

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート I C 舗装工事

舗 装 工

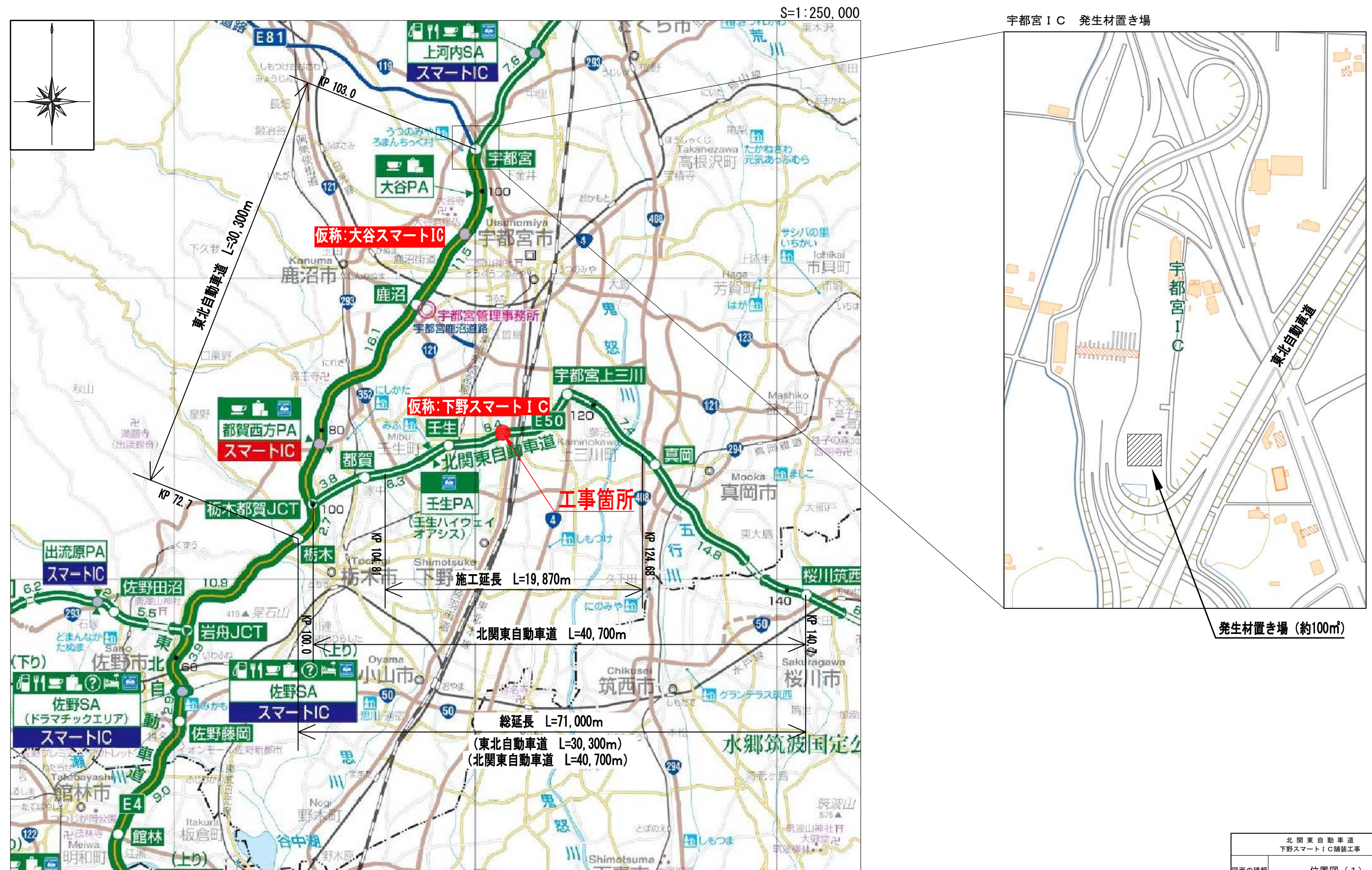
令 和 7 年 1 月

1	舗装工
2	標識工
3	土工部管路工
4	契約参考図書
5	参考図

東日本高速道路株式会社 関東支社
宇 都 宮 管 理 事 務 所

目次

	目 頁		頁
1. 位置図	1～ 2	16. 遮光板詳細図	69～70
2. 記号説明表	3	17. 路面標示工平面図	71～78
3. 線形図	4	18. 路面標示工詳細図	79
4. 全体平面図	5	19. 背面転圧工詳細図	80
5. 排水施設平面図	6～11	20. 縁石工等詳細図	81
6. 交通管理施設平面図	12～18	21. 階段工等詳細図	82
7. 詳細平面図	19～28	22. ノーズ工詳細図	83
8. 縦断図	29～34	23. 料金所一般図	84～85
9. 標準横断図	35～40	24. 逆走防止対策図	86
10. 舗装端部詳細図	41～45	25. 撤去工平面図	87～88
11. 舗装区分平面図	46～51	26. 交通保安要員配置図	89～91
12. 用排水工詳細図	52～55	27. 路面標示消去工詳細図	92
13. 防護柵工詳細図	56	28. 仮設工詳細図	93～95
14. 落下物防止柵詳細図	57～66	28. 境界くい工平面図	96
15. 転落防止柵詳細図	67～68		



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事		
図面の種類	位置図（１）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

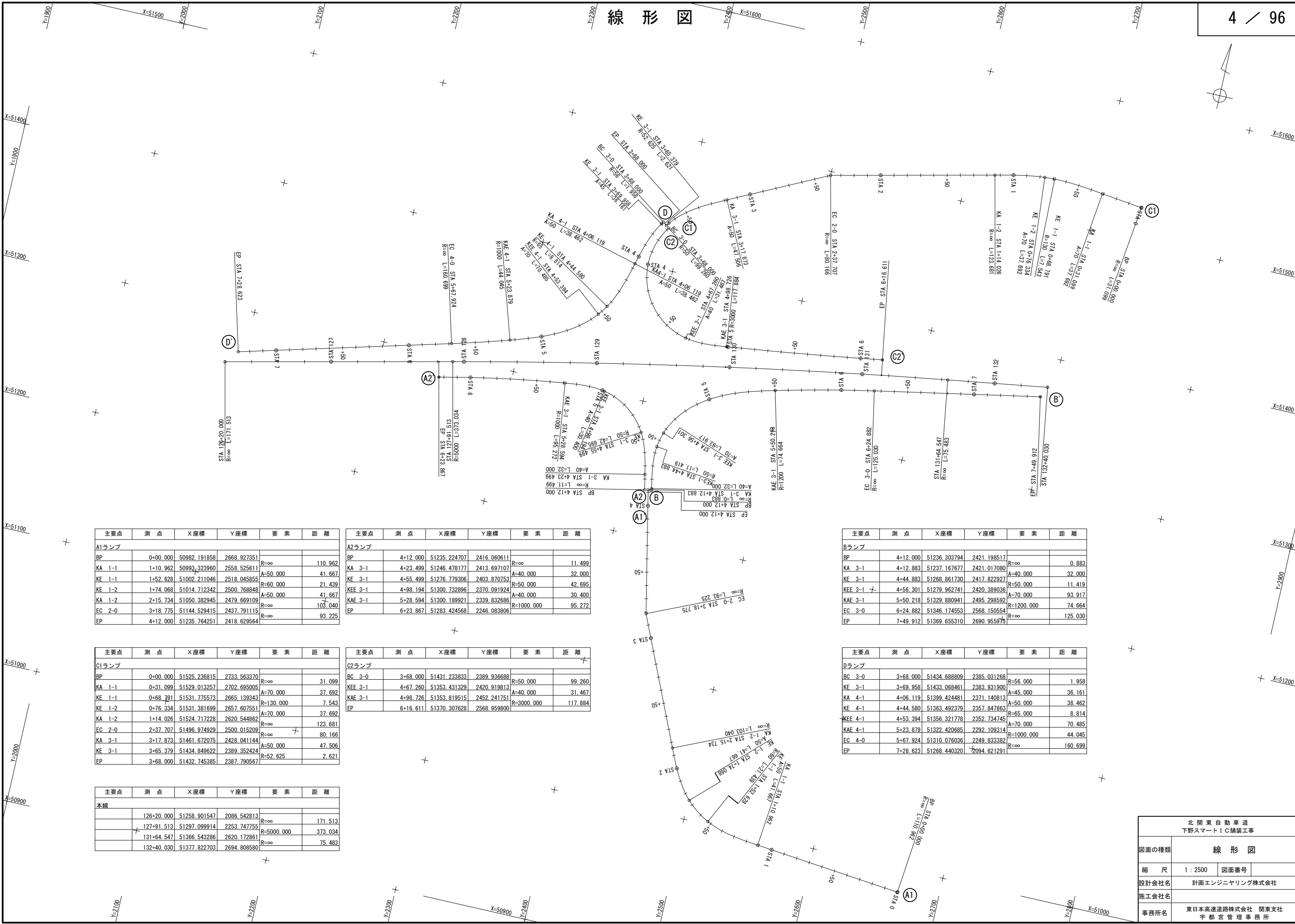
	記 号	名 称	記 号 説 明	標準図集No.		記 号	名 称	記 号 説 明	標準図集No.
用・排水工	Ds-PuL-a-b-L	プレキャストコンクリートU型側溝	PuL:長尺Pu a:幅 b:深さ L:延長	用101 102	遮光板	遮光板A	鋼管くい基礎タイプ(支柱落下防止ワイヤ付)	H=2. 0m	遮光板詳細図(1)
	Ds-PuL-a-b (Aa) -L		(Aa):調整コンクリート	用排水工詳細図(1)		遮光板B	鋼管くい基礎タイプ	H=2. 0m	遮光板詳細図(2)
	Ds-U^(GL2) a-b (F) -L	ふた(グレーチング)付現場打ちコンクリート側溝	U^(GL2):グレーチング付現場打ち側溝	用排水工詳細図(1)	落下物防止柵	落下物防止柵G1-1(A)	落下物防止柵G1-1(A)(構造物側面取付)	H=2. 0m	落下物防止柵詳細図(1)
	Ds-U^(GL2) a-b (Aa) (F) -L		a:幅 b:深さ L:延長 (Aa):調整コンクリート (F):基礎材			落下物防止柵G1-1(B)	落下物防止柵G1-1(B)(構造物側面取付+遮光板)	H=2. 0m	落下物防止柵詳細図(2)
	Ds-St(P)-φD-L	プレキャスト円形水路	St:円形水路 (P):プレキャスト D:内径 L:延長	用排水工詳細図(2)		落下物防止柵G1-2(A)	落下物防止柵G1-2(A)(構造物天端取付)	H=2. 0m	落下物防止柵詳細図(3)
	Ds-Vs-a-b-L	プレキャストスリット側溝	(Vs):調整コンクリート a:幅 b:深さ L:延長			落下物防止柵G1-2(B)	落下物防止柵G1-2(B)(構造物天端 ベースプレート取付)	H=3. 0m	落下物防止柵詳細図(4)
	Ds-Vs1-a-b-L	プレキャスト可変側溝	(Vs):調整コンクリート a:幅 b:深さ L:延長	用排水工詳細図(1)		落下物防止柵G2	落下物防止柵G2(土工部)	H=2. 0m	落下物防止柵詳細図(5)
						視線誘導標	DEL-0-A2-4	視線誘導標(橙色1個)設置高 H=200(ガードレール用)	
					DEL-0-A3-3	視線誘導標(橙色1個)設置高 H=200(壁式高欄用)		交5	
						DEL-0-D1	視線誘導標(橙色1個)設置高 H=600		階段工等詳細図
集水ます	Dc^(D)-a-b-c	(落とし)ふた付集水ます	Dc^(D):落としふた付集水ます a:たて b:よこ c:深さ	用303	距離標	KP-B2(A)	距離標 ガードレール用片面型	1 kmポスト (A):撤去設置	交3
	Dc^(G)-a-b-c	(グレーチング)ふた付集水ます	Dc^(G):グレーチングふた付集水ます a:たて b:よこ c:深さ	用排水工詳細図(3)		KP-C2(A)	距離標 ガードレール用片面型	100 mポスト (A):撤去設置	交5
						KP-D2	距離標 ガードレール用片面型	20 mポスト	交7
	Dc^-S-As	路肩部集水ます(舗装時)アスカーブ用	Dc^-:ふた付集水ます S:路肩	用306	車線分離標	RP-(650)A	車線分離標 ポール(H=650mm)A	A:H=650mm、橙色凹6面体、逆走防止	逆走防止対策図(1)
	Dc^-S-Pu	路肩部集水ます(舗装時)Pu用	As:アスカーブ用 Pu:プレキャストU型側溝用			RP-(800)A	車線分離標 ポール(H=800mm)A	A:H=800mm、緑色凹6面体、逆走防止	逆走防止対策図(1)
用・呑口、吐口の	Dc^-M-St	中央分離帯集水ます(舗装時)円形水路用	Dc^-:ふた付集水ます M:マンホール As:円形水路用	用310	緑石工	As-C(A)	アスファルトコンクリート縁石	縁石高さ H=120	縁石工等詳細図
	Dc^-Vs-a	プレキャストスリット側溝用管理樹	Dc^-Vs:スリット側溝用管理樹 a:幅	用排水工詳細図(2)		As-C(B)	アスファルトコンクリート縁石	縁石高さ H=160	縁石工等詳細図
	Di-L-1.00(Aa)	盛土部タテ溝呑口(L型)	Di:呑口 L:L型 (A):Ds-PuL接続 (B):Ds-U^(GL2)接続	用排水工詳細図(4)		PCC-A	プレキャストコンクリート縁石 H=170	A:マウタブルタイプ	縁石工等詳細図
	Di-L-1.00(B)					PCC-B	プレキャストコンクリート縁石 H=250	B:バリヤ型	縁石工等詳細図
	Di-T-2.00	盛土部タテ溝呑口(T型)	Di:呑口 T:T型	用排水工詳細図(4)		PCC-Ca	プレキャストコンクリート縁石 H=300	C:バリヤ型	縁石工等詳細図
						車止めブロック	車止めブロック		縁石工等詳細図
防護柵工関係	Gr-A-4E	ガードレールA種(土工区間)	支柱間隔4m	防1-1	その他	視線誘導ブロックA	バリケードブロック	450×550×1000	防護柵工詳細図
	Gr-A-2E		支柱間隔2m (P):防錆処理	防1-2		カルバート番号板	カルバート番号版		階段工等詳細図
	Gr-A-2E(P)					のり面点検階段工A	階段工	A=1:1.5	階段工等詳細図
	Gr-A-2B(P)	ガードレールA種(構造物用)	支柱間隔2m (P):防錆処理	防1-3		のり面点検階段工B	階段工	B=1:1.8	階段工等詳細図
	Gr-B-4E	ガードレールB種(土工区間)	支柱間隔4m	防1-5		記号末尾(NA)	計上区分:NEXCO施工 下野市管理		
	Gr-C-4E	ガードレールC種(土工区間)	支柱間隔4m (P):防錆処理	防1-8					
	Gr-C-4E(P)								
	Gr-A-GFPS(P)	ガードレールA種(カルバートボックス上の基礎(H≤0.7m))	GFPS:さや管基礎 (P):防錆処理	防護柵工詳細図					
	Gr-A-GFPC(P)	ガードレールA種(カルバートボックス上の基礎(H>0.7m))	GFPC:コンクリート基礎 (P):防錆処理	防護柵工詳細図					
	Gr-A-BJ	ガードレール壁高欄接続用	支柱間隔1m	防5-5					
	Gr-AP-3E(A)	転落防止柵(ベースプレートタイプ 支柱落下防止有り)	H=1.1m	転落防止柵詳細図(1)					
	Gr-AP-3E(B)	転落防止柵(土中式タイプ)	H=1.1m	転落防止柵詳細図(1)					
	Gr-AP-3E(C)	転落防止柵(ベースプレートタイプ)	H=1.1m	転落防止柵詳細図(2)					
	分岐端緩衝施設 A	土工部分岐端緩衝施設		防5-22					
	分岐端緩衝施設 B	クッションドラム 丸型		ノーズ工詳細図(1)					

用:用排水構造物標準設計図集
防:防護柵標準図集
交:交通安全施設・交通管理施設標準図集

用: 用排水構造物標準設計図集
防: 防護柵標準図集
交: 交通安全施設・交通管理施設標準図集

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	記号説明表		
縮 尺	—	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

線 形 図



主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
A1ランプ					
BP	0+00.000	50982.191858	2668.927351	R=∞	110.962
KA 1-1	1+10.962	50993.323960	2558.525611	A=50.000	41.667
KE 1-1	1+52.628	51002.211046	2518.045855	R=60.000	21.439
KE 1-2	1+74.068	51014.712342	2500.768848	A=50.000	41.667
KA 1-2	2+15.734	51050.382945	2479.669109	R=∞	103.040
EC 2-0	3+18.775	51144.529415	2437.791115	R=∞	93.225
EP	4+12.000	51235.764251	2418.629564		

主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
C1ランプ					
BP	0+00.000	51525.236815	2733.563370	R=∞	31.099
KA 1-1	0+31.099	51529.013257	2702.695005	A=70.000	37.692
KE 1-1	0+68.791	51531.775573	2665.139343	R=130.000	7.543
KE 1-2	0+76.334	51531.381699	2657.607551	A=70.000	37.692
KA 1-2	1+14.026	51524.717228	2620.544862	R=∞	123.681
EC 2-0	2+37.707	51496.974929	2500.015209	R=∞	80.166
KA 3-1	3+17.873	51461.672075	2428.041144	A=50.000	47.506
KE 3-1	3+65.379	51434.849622	2389.352424	R=52.625	2.621
EP	3+68.000	51432.745385	2387.790567		

主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
本線					
	126+20.000	51258.901547	2086.542813	R=∞	171.513
	127+91.513	51297.099914	2253.747755	R=5000.000	373.034
	131+64.547	51366.543286	2620.172861	R=∞	75.483
	132+40.030	51377.822703	2694.808580		

主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
A2ランプ					
BP	4+12.000	51235.224707	2416.060611	R=∞	11.499
KA 3-1	4+23.499	51246.478177	2413.697107	A=40.000	32.000
KE 3-1	4+55.499	51276.779306	2403.870753	R=50.000	42.695
KEE 3-1	4+98.194	51300.732896	2370.091924	A=40.000	30.400
KAE 3-1	5+28.594	51300.189921	2339.832686	R=1000.000	95.272
EP	6+23.867	51283.424568	2246.083806		

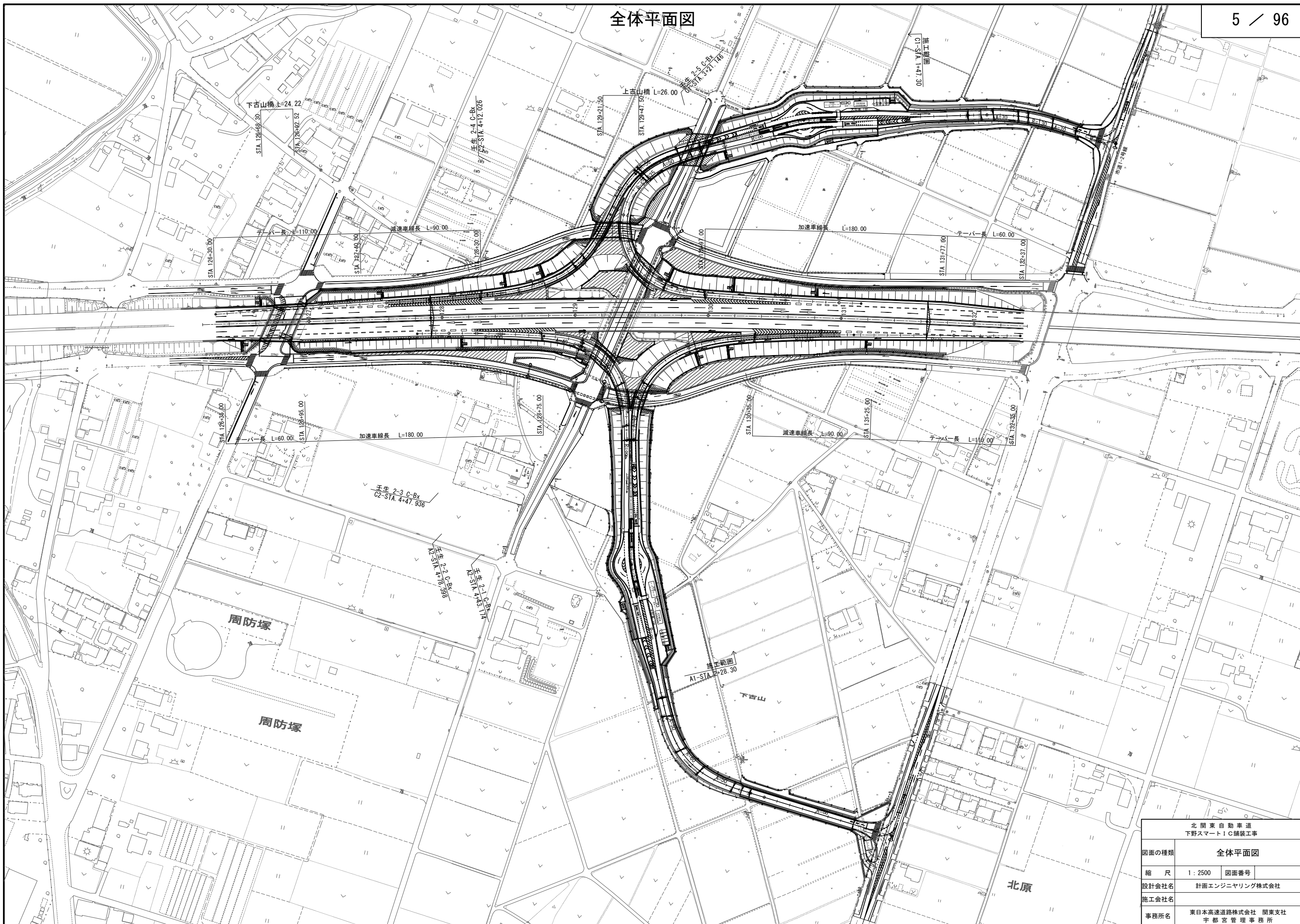
主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
C2ランプ					
BC 3-0	3+68.000	51431.233833	2389.936688	R=50.000	99.260
KEE 3-1	4+67.260	51353.431329	2420.919813	A=40.000	31.467
KAE 3-1	4+98.726	51353.819515	2452.241751	R=3000.000	117.884
EP	6+16.611	51370.307628	2568.959800		

主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
Bランプ					
BP	4+12.000	51236.303794	2421.198517	R=∞	0.883
KA 3-1	4+12.883	51237.167677	2421.017080	A=40.000	32.000
KE 3-1	4+44.883	51268.861730	2417.822927	R=50.000	11.419
KEE 3-1	4+56.301	51279.962741	2420.389036	A=70.000	93.917
KAE 3-1	5+50.218	51329.880941	2495.298592	R=1200.000	74.664
EC 3-0	6+24.882	51346.174553	2568.150554	R=∞	125.030
EP	7+49.912	51369.655310	2690.955975		

主要点	測 点	X座標	Y座標	要 素	距 離
Dランプ					
BC 3-0	3+68.000	51434.688809	2385.031268	R=56.000	1.958
KE 3-1	3+69.958	51433.068461	2383.931900	A=45.000	36.161
KA 4-1	4+06.119	51399.424481	2371.140813	R=50.000	8.814
KE 4-1	4+44.580	51363.492379	2357.847863	R=65.000	38.462
KEE 4-1	4+53.394	51356.321778	2352.734745	A=70.000	70.485
KAE 4-1	5+23.879	51322.420685	2292.109314	R=1000.000	44.045
EC 4-0	5+67.924	51310.076036	2249.833382	R=∞	160.699
EP	7+28.623	51268.440320	2094.621291		

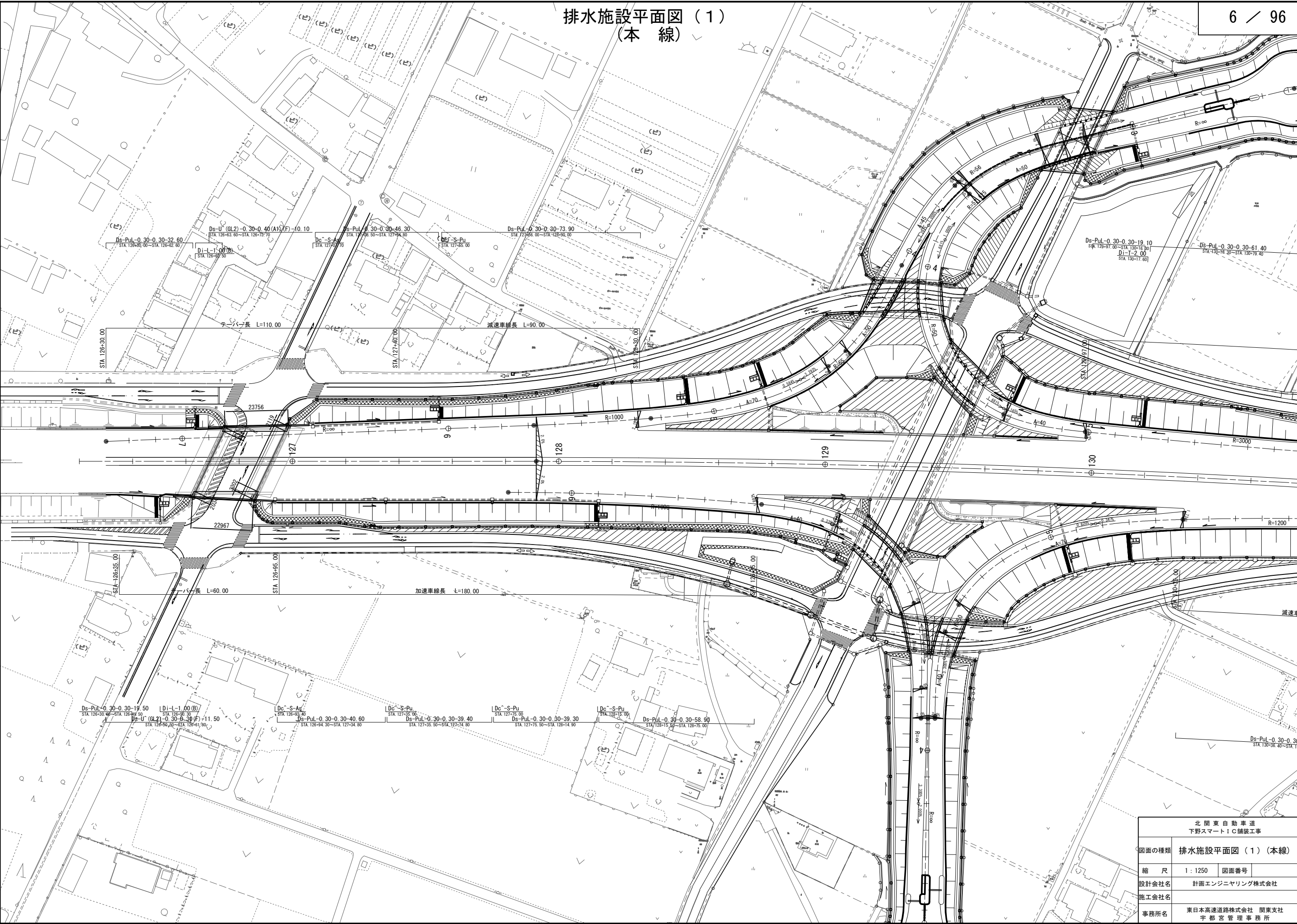
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	線 形 図		
縮 尺	1 : 2500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

全体平面図



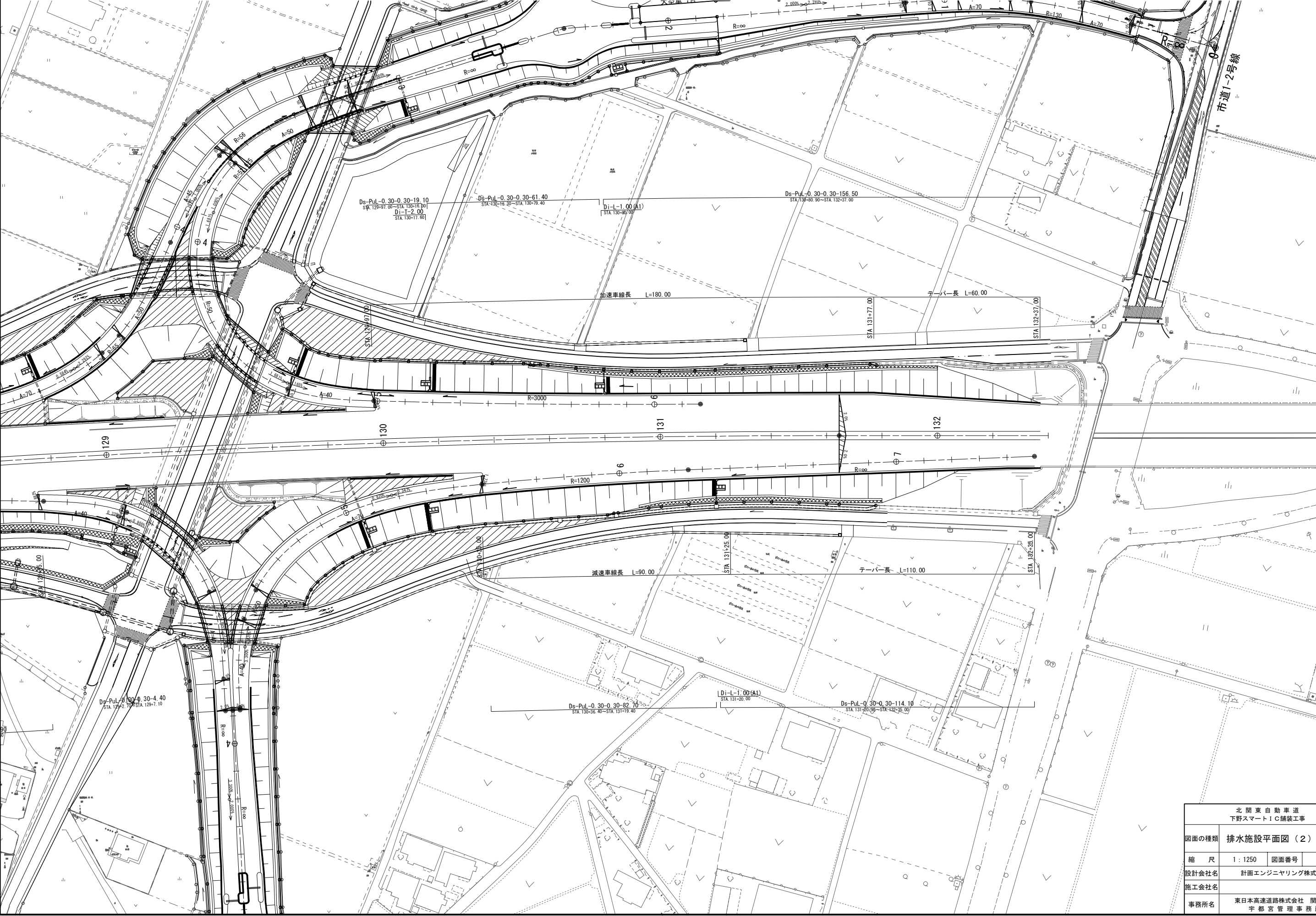
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	全体平面図		
縮 尺	1 : 2500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

排水施設平面図（１）
（本 線）



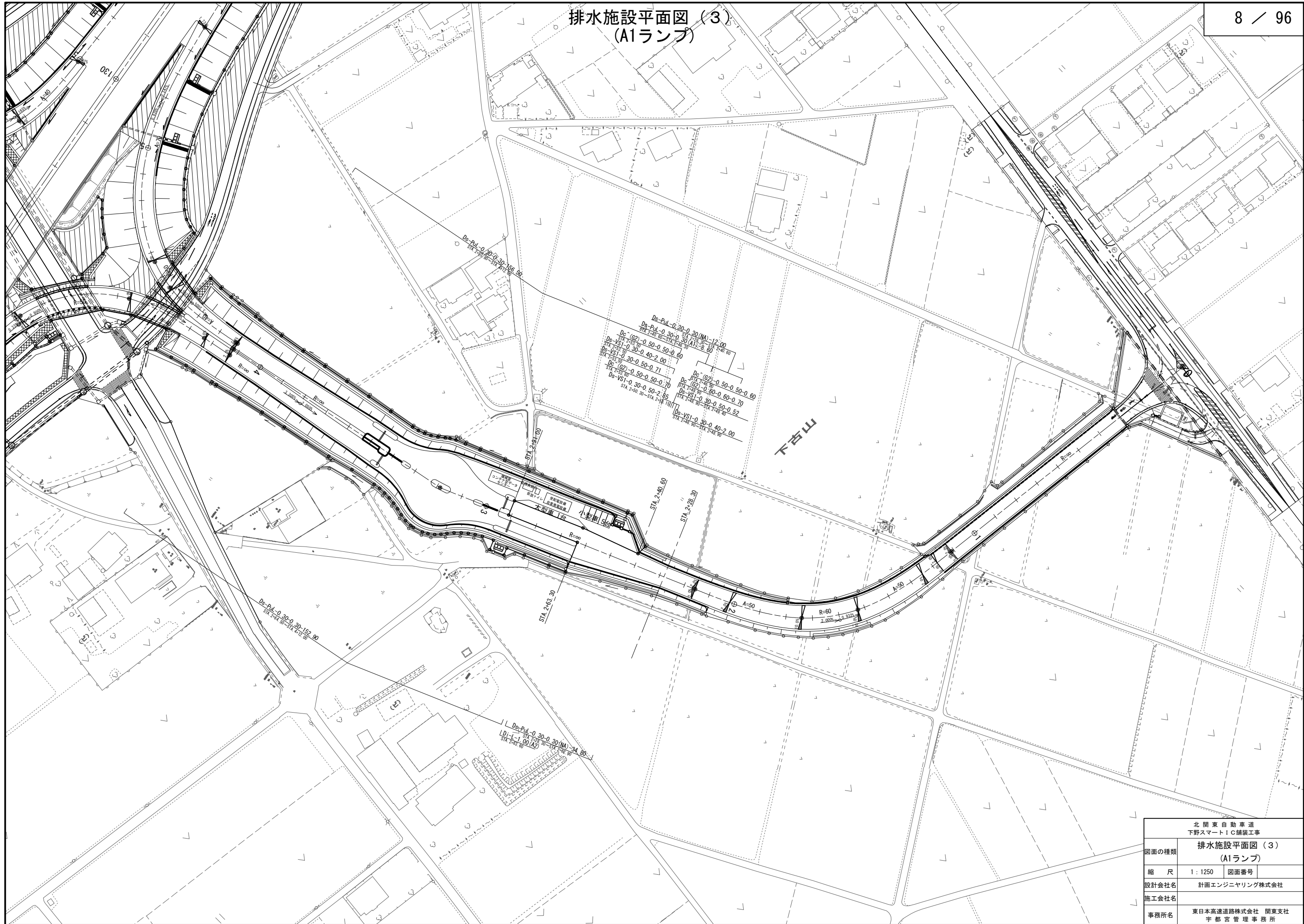
北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	排水施設平面図（１）（本線）		
縮 尺	1 : 1250	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

排水施設平面図（２）
（本 線）

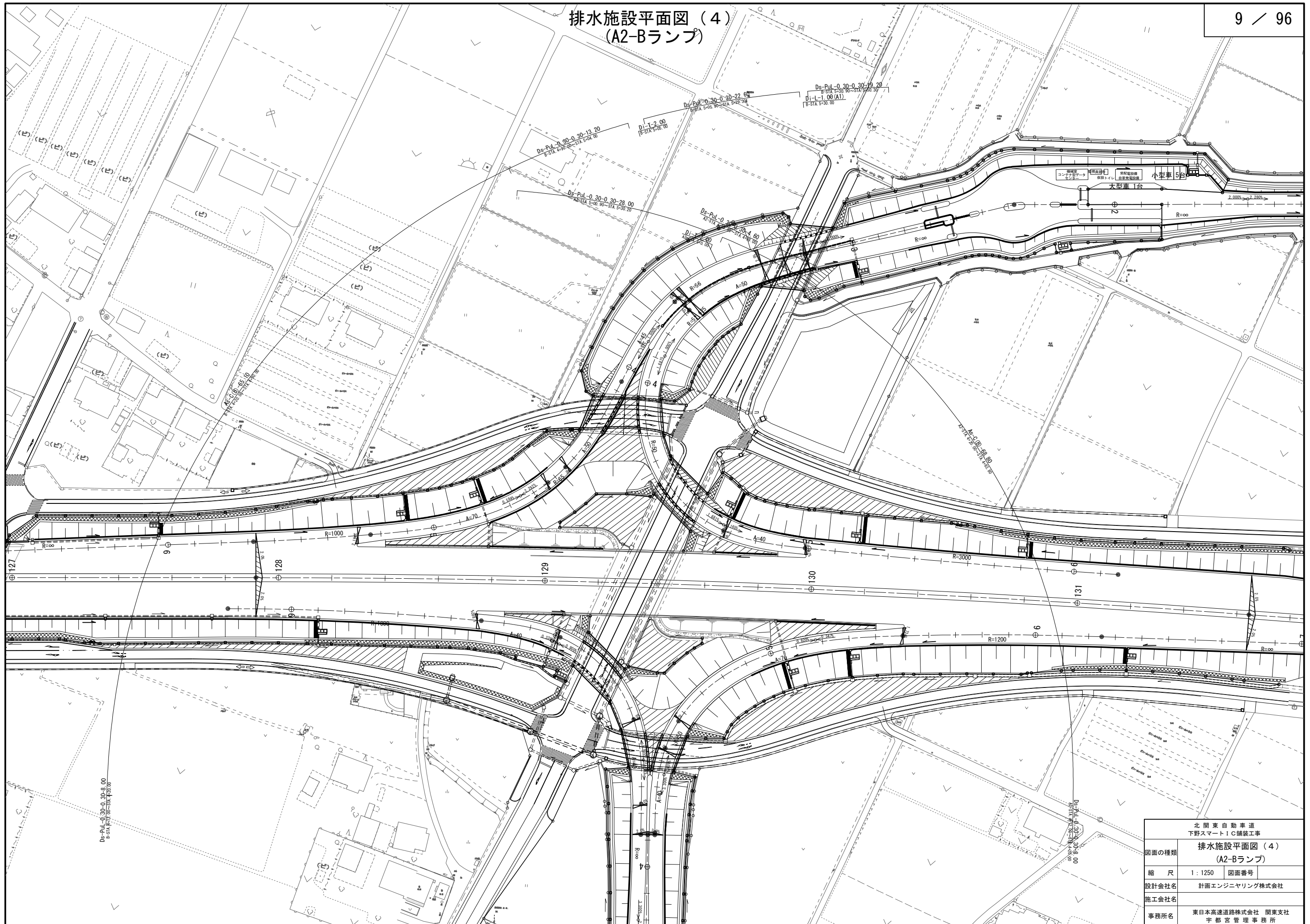


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事		
図面の種類	排水施設平面図（２）（本線）	
縮 尺	1 : 1250	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

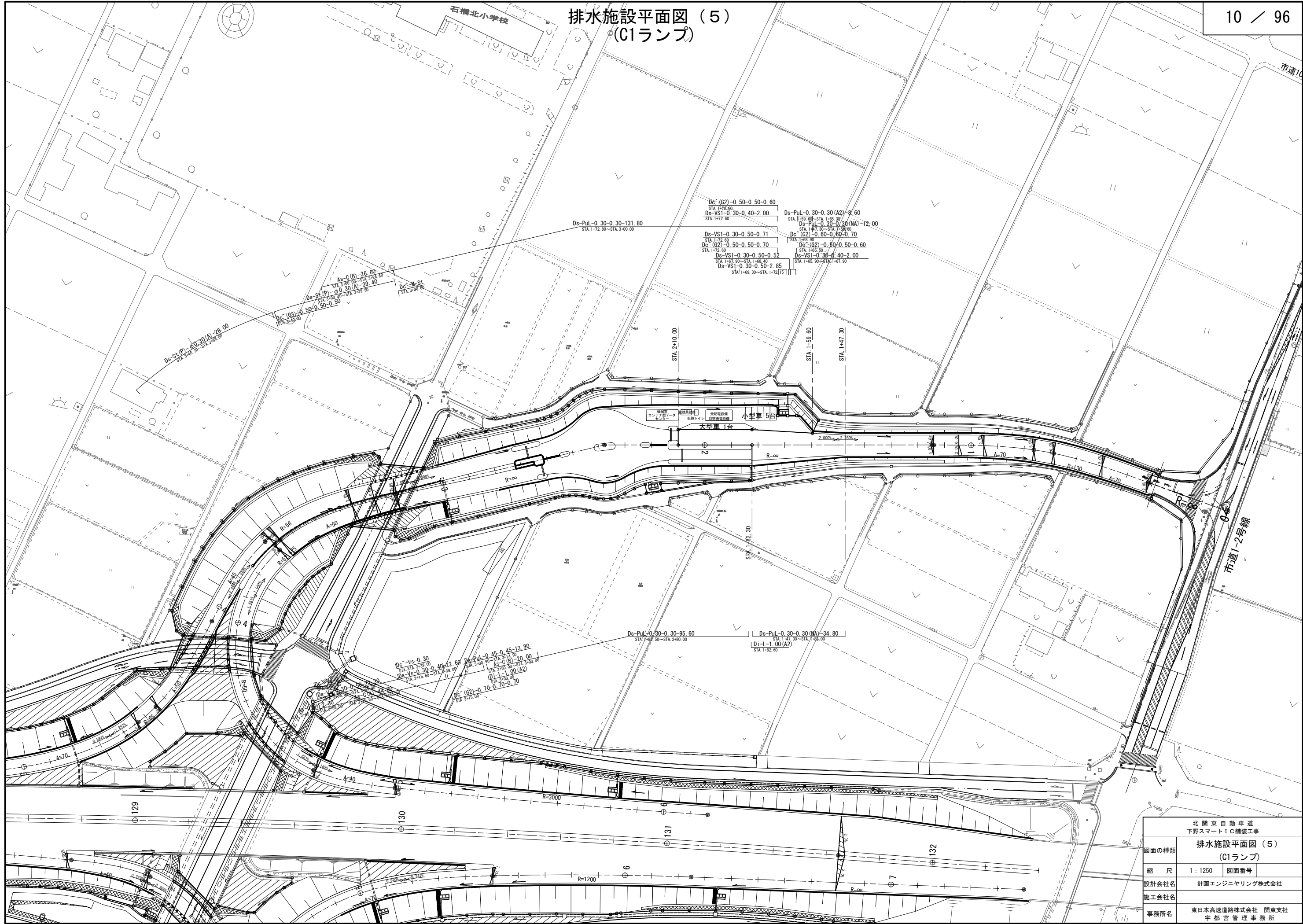
排水施設平面図（3）
（A1ランプ）



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	排水施設平面図（3） （A1ランプ）	
縮 尺	1 : 1250	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

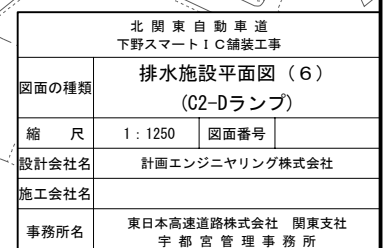


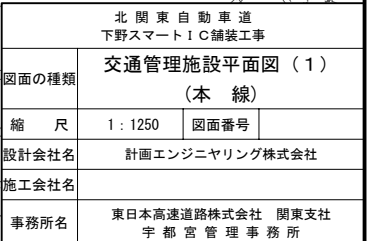
北 関東 自動車道 下野スマート1C舗装工事			
図面の種類	排水施設平面図（4） （A2-Bランプ）		
縮 尺	1：1250	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

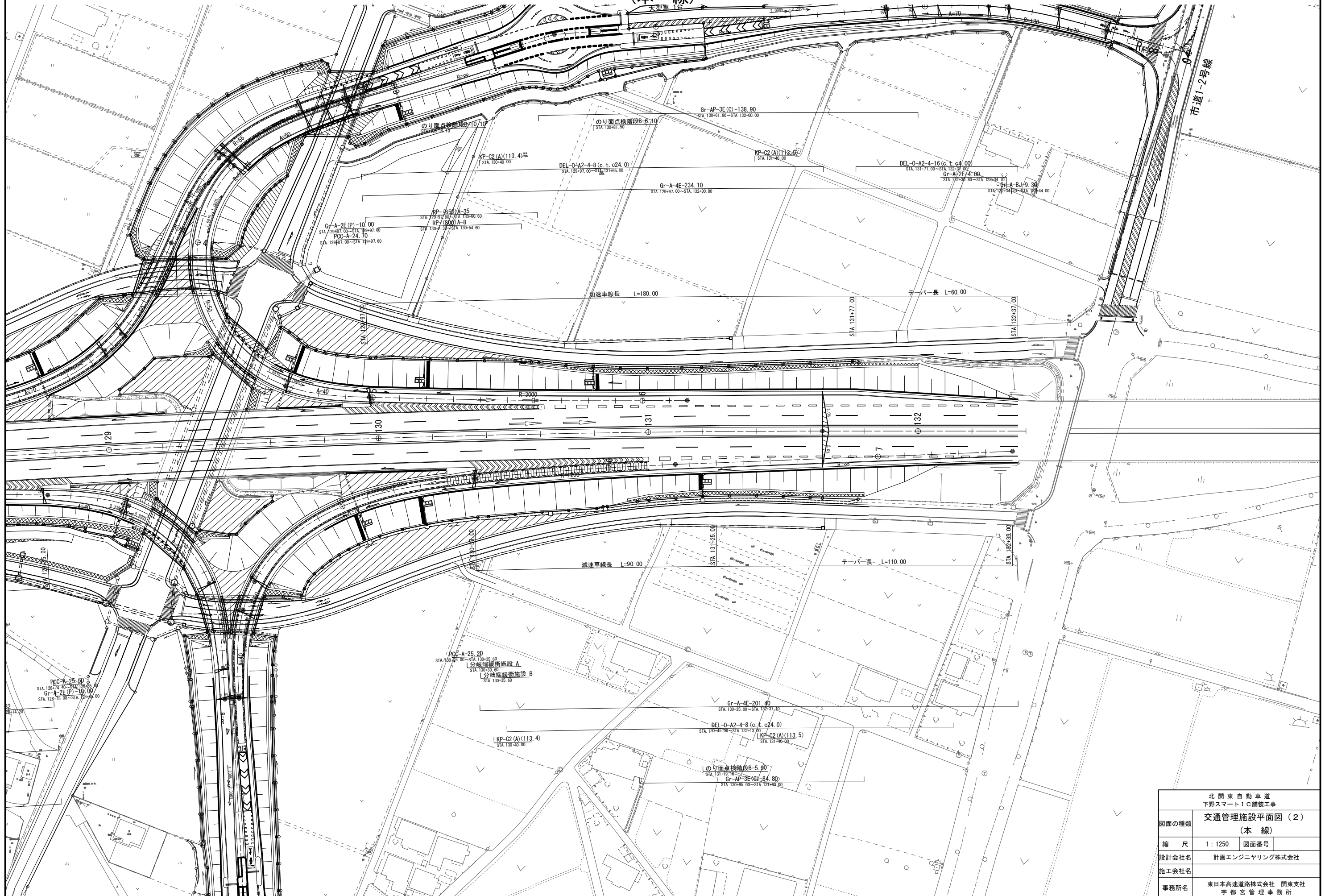


排水施設平面図 (5)
(C1ランプ)

北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト ! C 舗 装 工 事	
図面の種類	排水施設平面図 (5) (C1ランプ)
縮 尺	1 : 1250 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

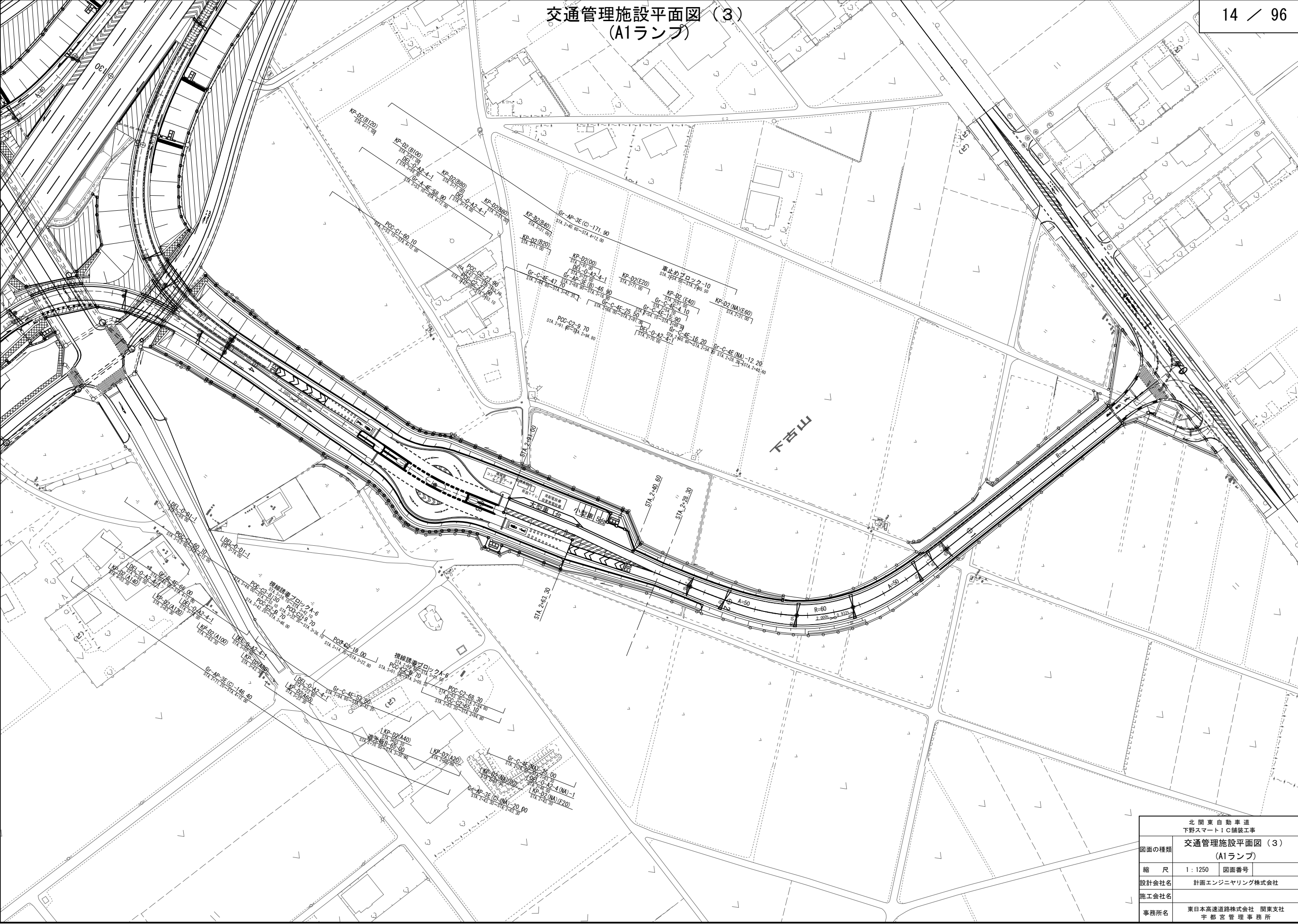




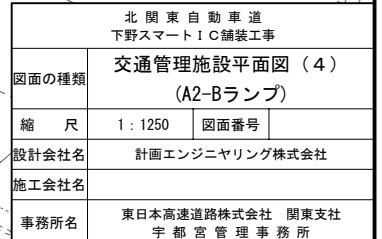


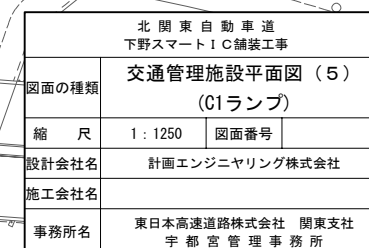
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類		交通管理施設平面図（２） （本 線）	
縮 尺	1：1250	図面番号	
設計社社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

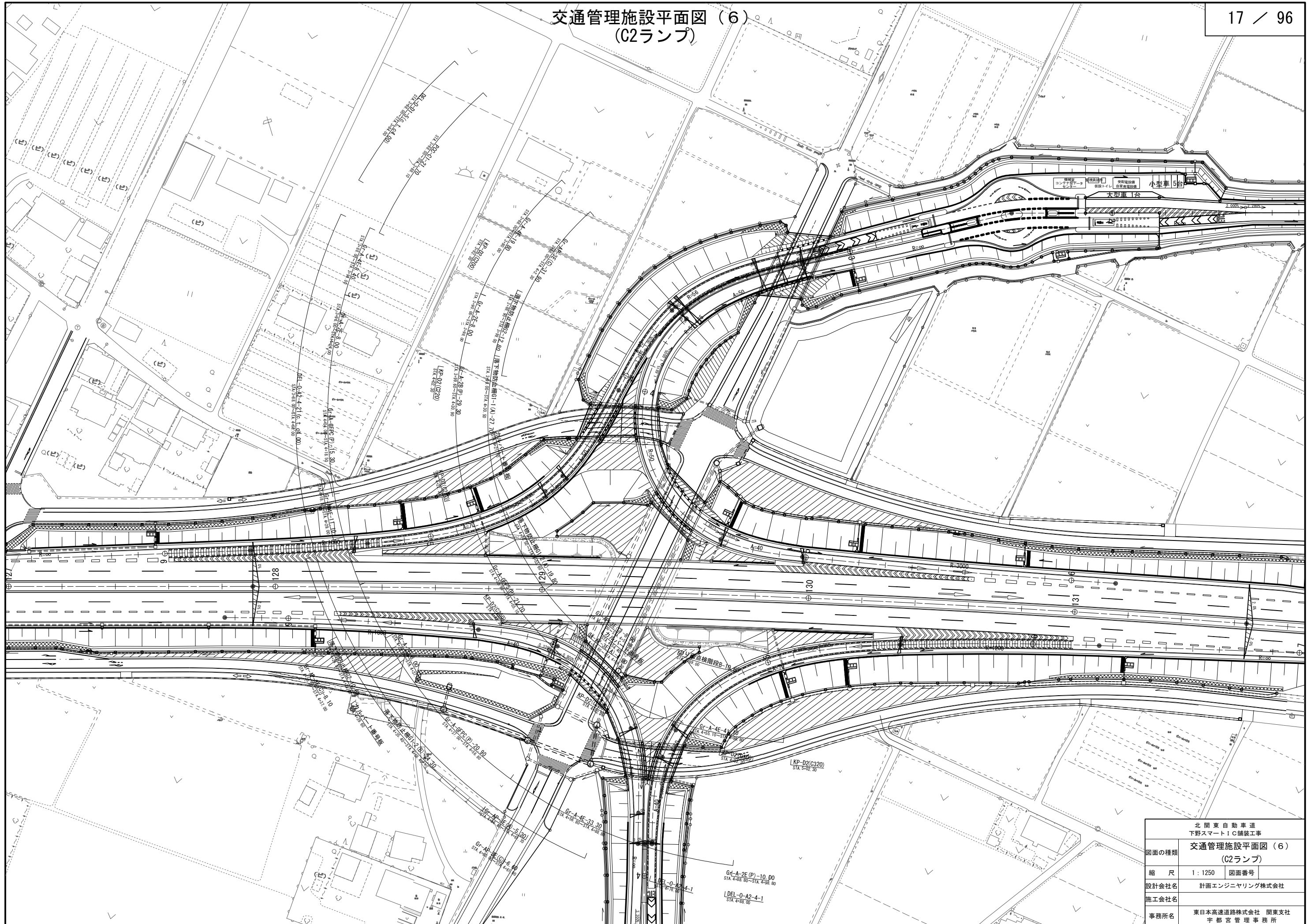
交通管理施設平面図（3）
（A1ランプ）



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	交通管理施設平面図（3） （A1ランプ）	
縮 尺	1 : 1250	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

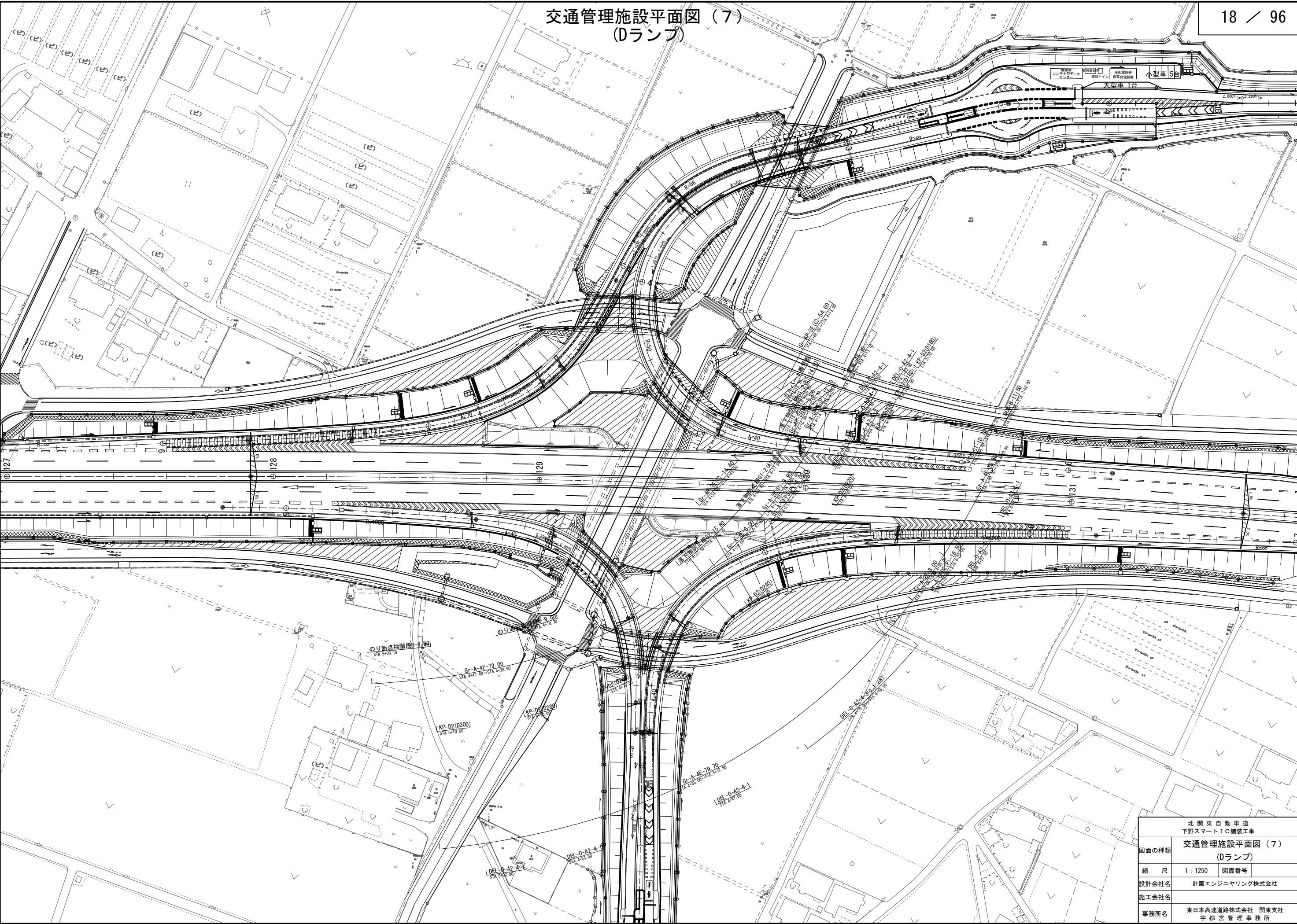






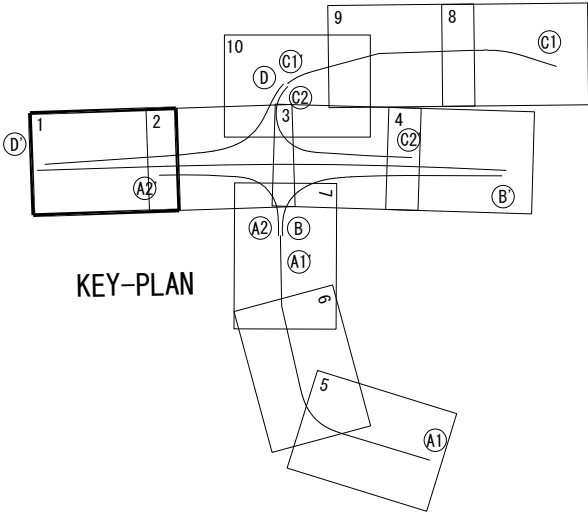
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC 3 舗装工事		
交通管理施設平面図 (C) (C2ランプ)		
図面の種類		
縮 尺	1 : 1250	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所	

交通管理施設平面図（7）
（Dランプ）



北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 儲 装 工 事	
図面の種類	交通管理施設平面図（7） （Dランプ）
縮 尺	1 : 1250 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

詳細平面図（１）



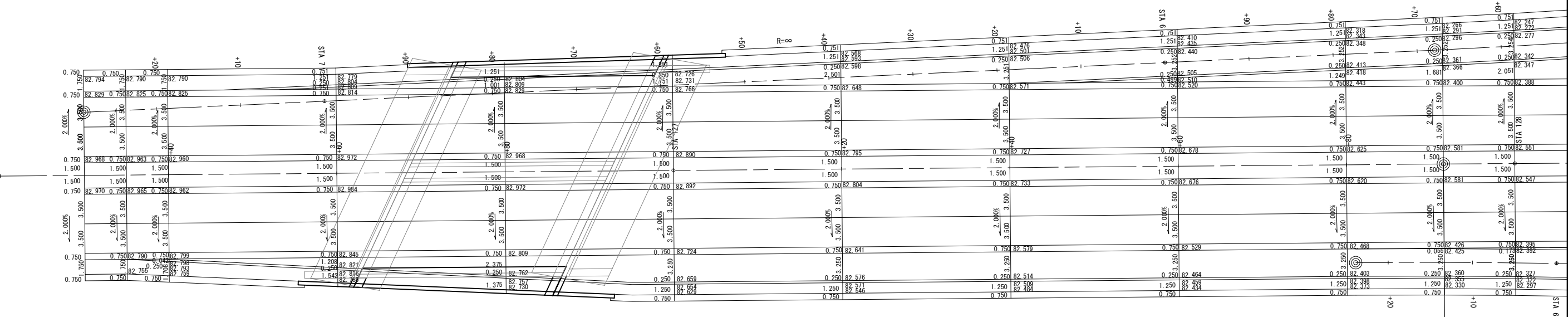
KEY-PLAN

減速車線長 L=90.00

テーパー長 L=110.00

STA 127+40.00

STA 126+30.00



STA 126+35.00

テーパー長 L=60.00

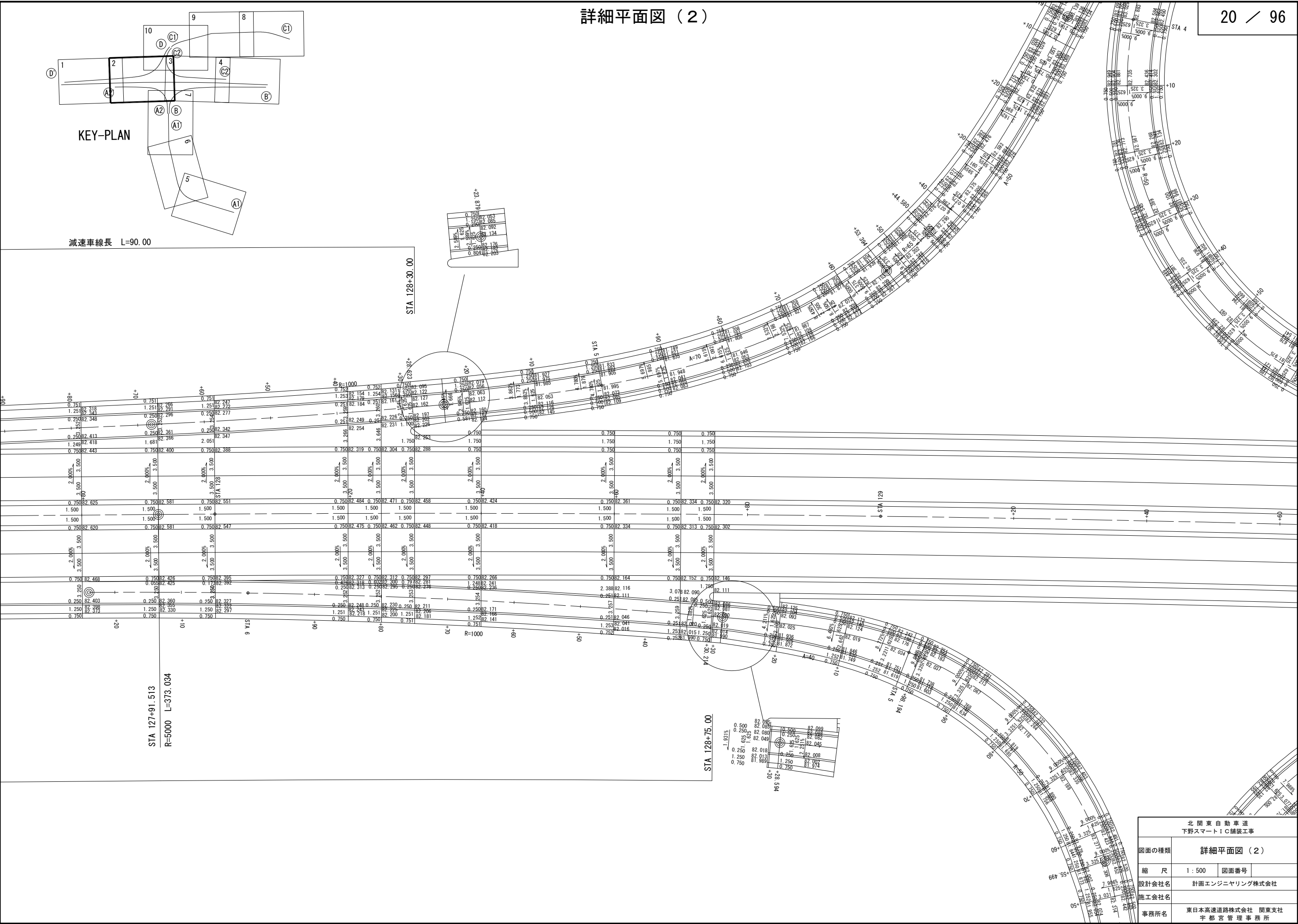
STA 126+95.00

加速車線長 L=180.00

STA 127+91.513
R=5000 L=373.034

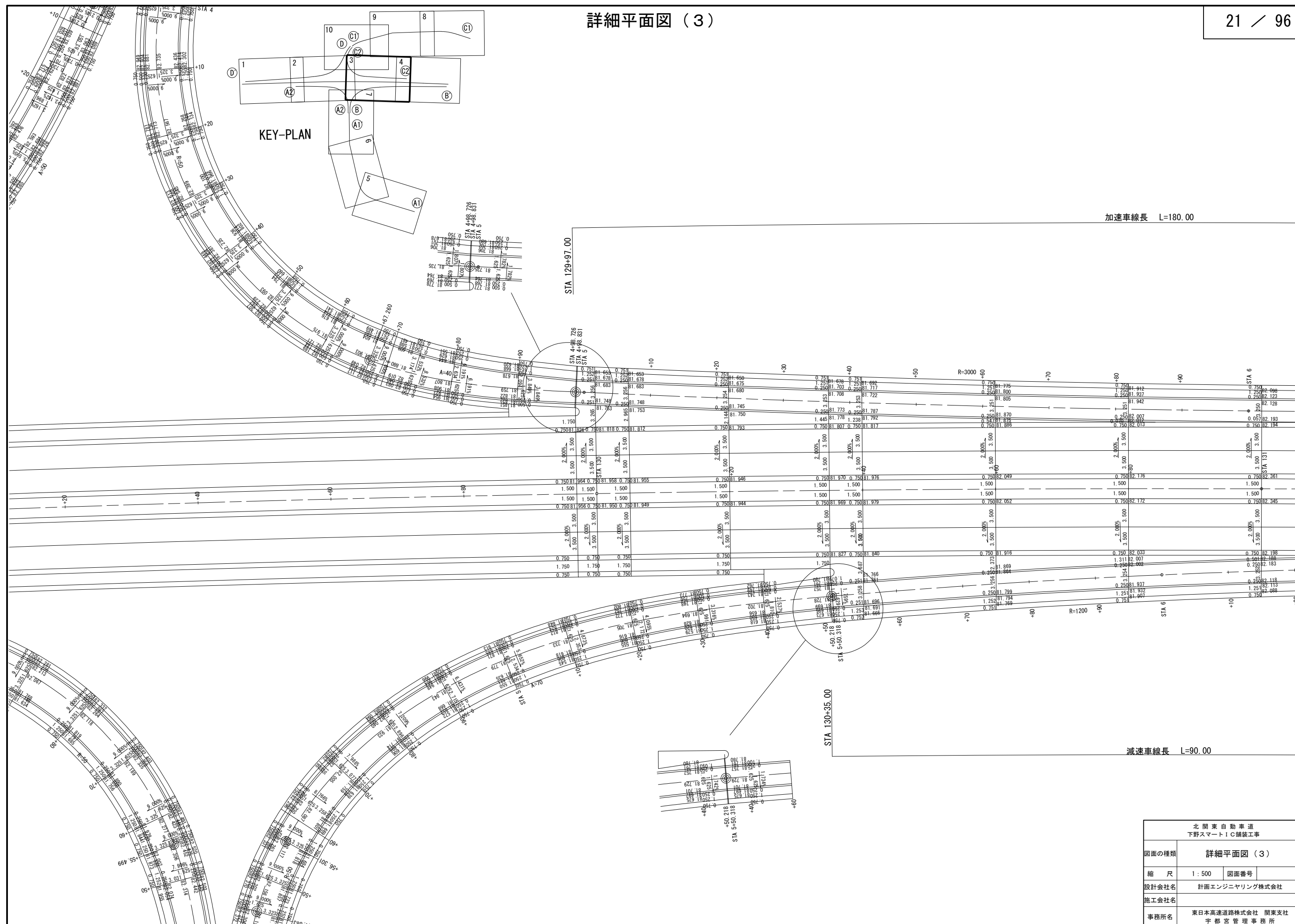
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事		
図面の種類	詳細平面図（１）	
縮 尺	1：500	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

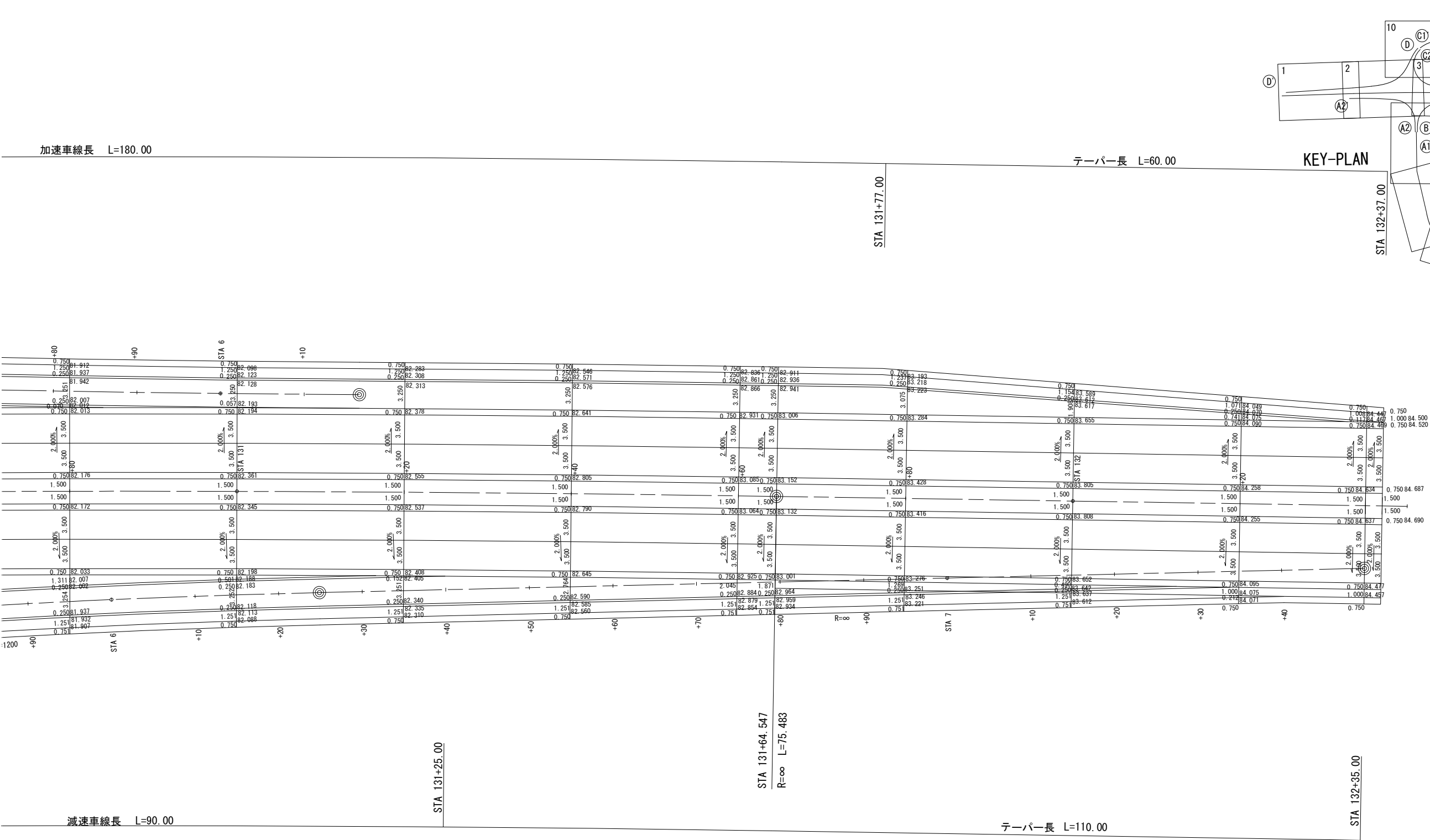
詳細平面図（2）



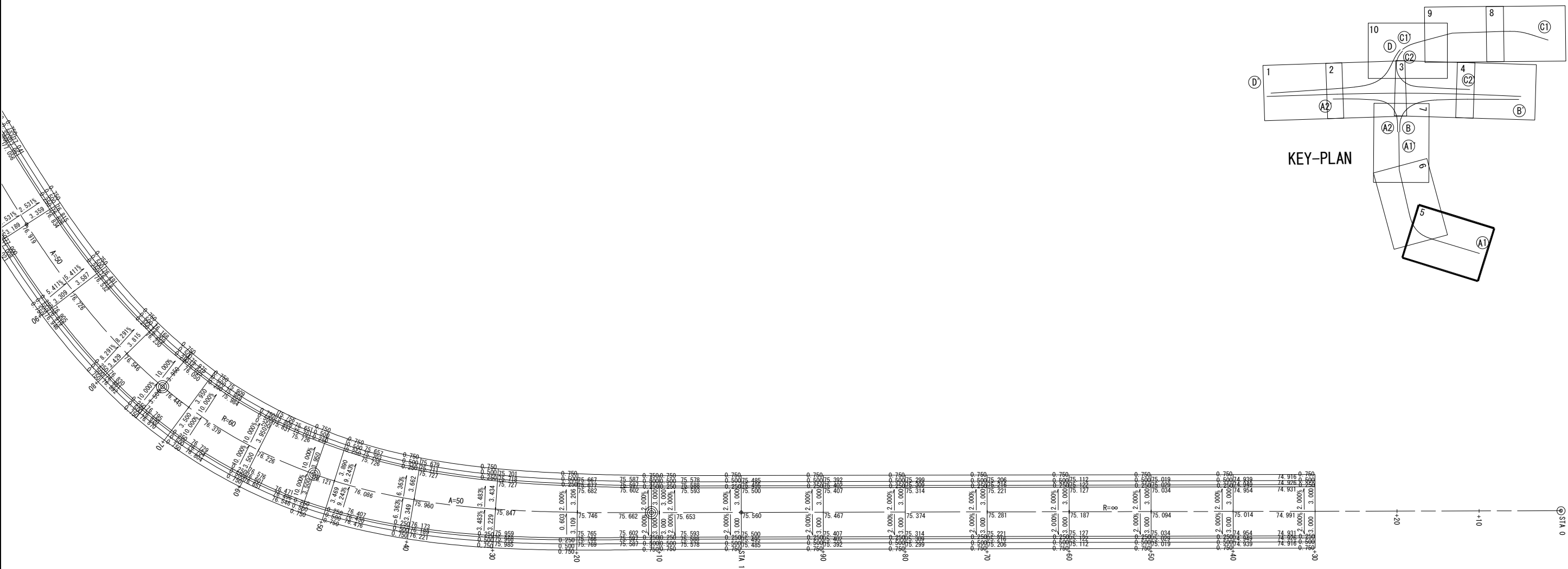
北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	詳細平面図（2）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

詳細平面図 (3)

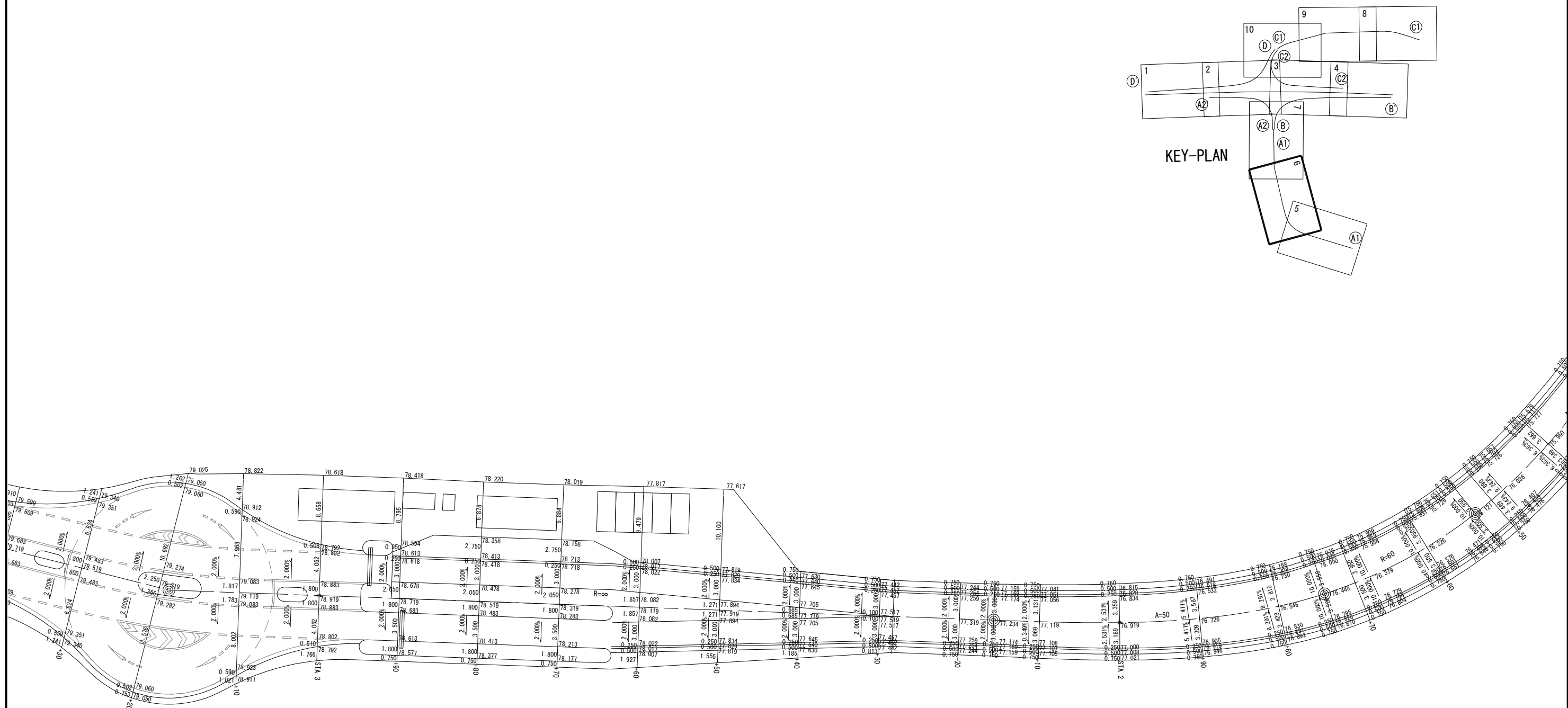




北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	詳細平面図（４）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

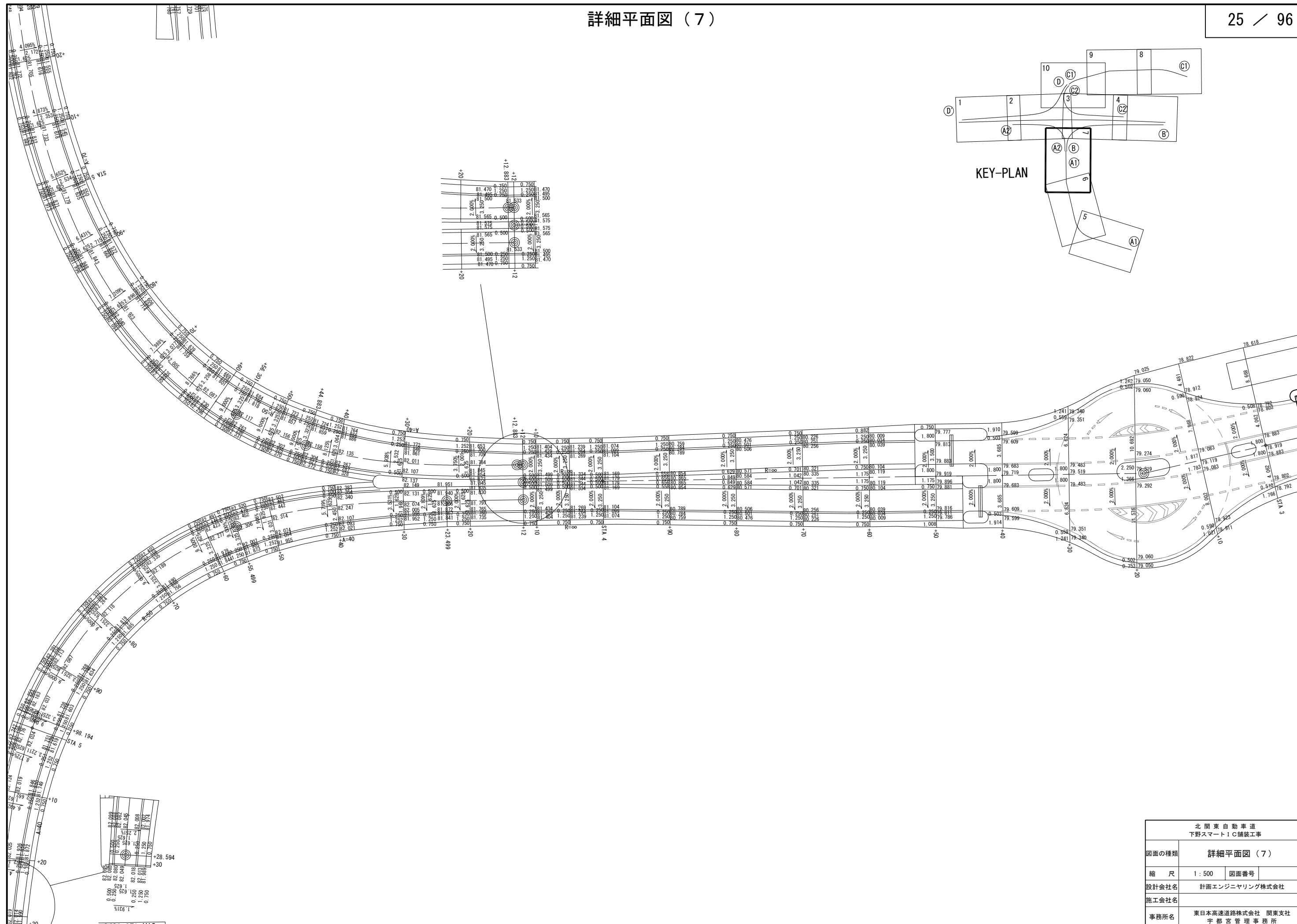


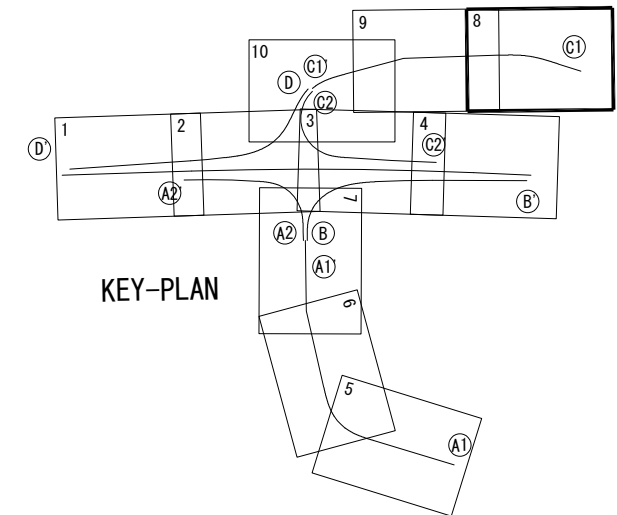
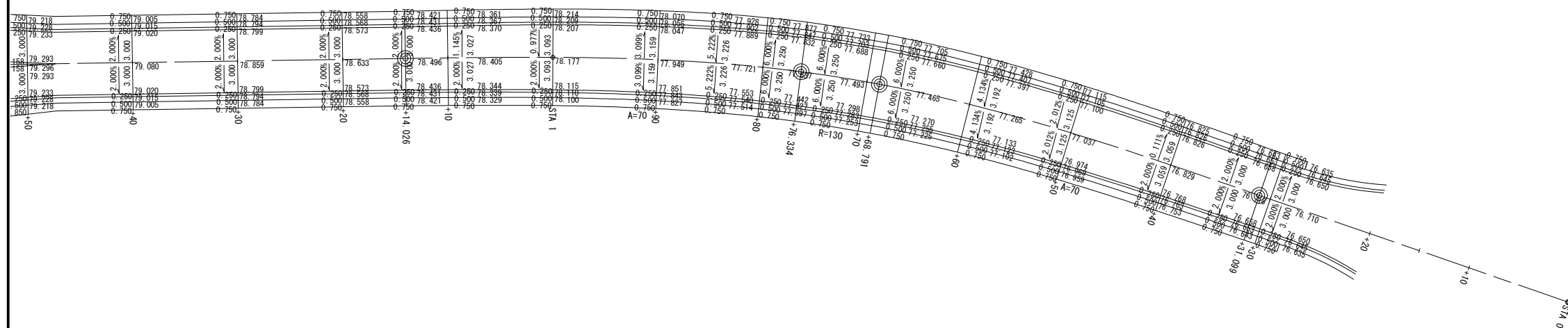
北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 結 合 工 事			
図面の種類	詳細平面図（5）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



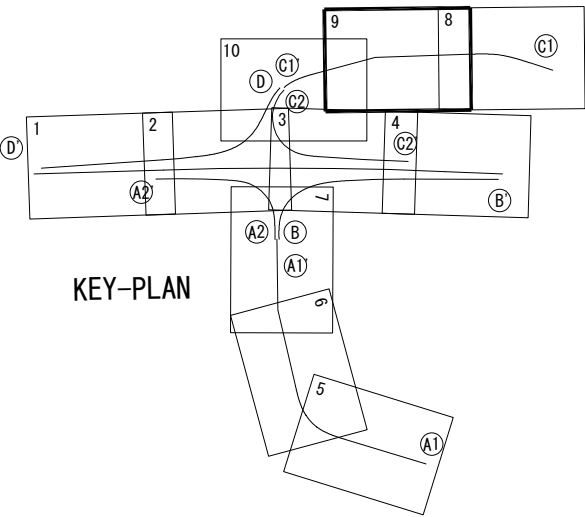
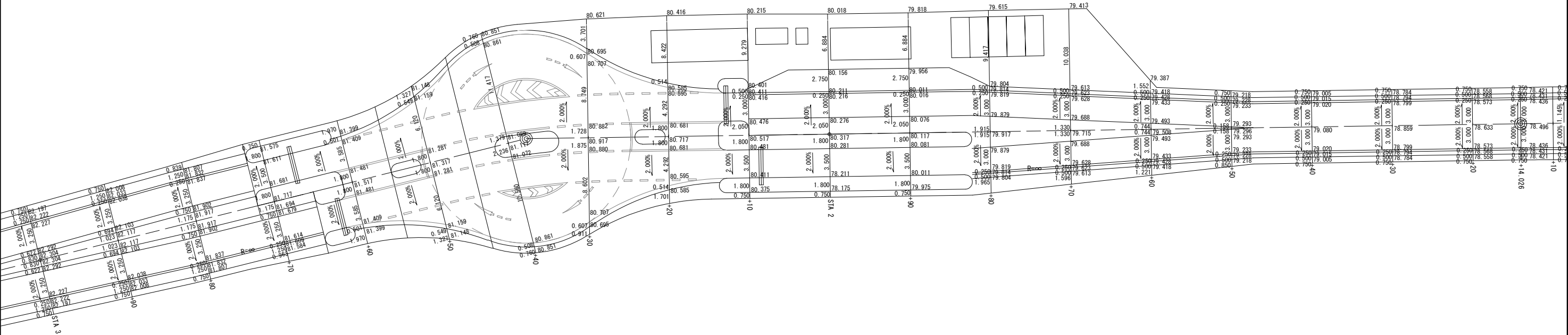
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	詳細平面図（６）		
縮 尺	１：５００	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

詳細平面図 (7)



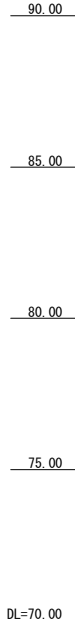
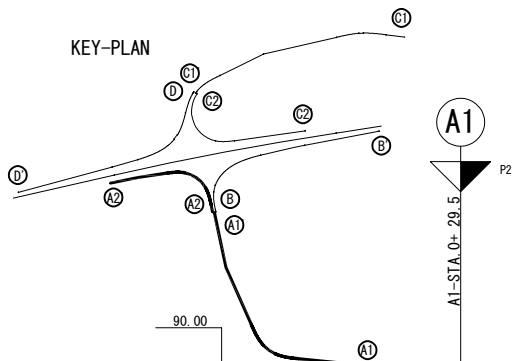


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	詳細平面図（８）		
縮 尺	１：５００	図面番号	
設計社社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

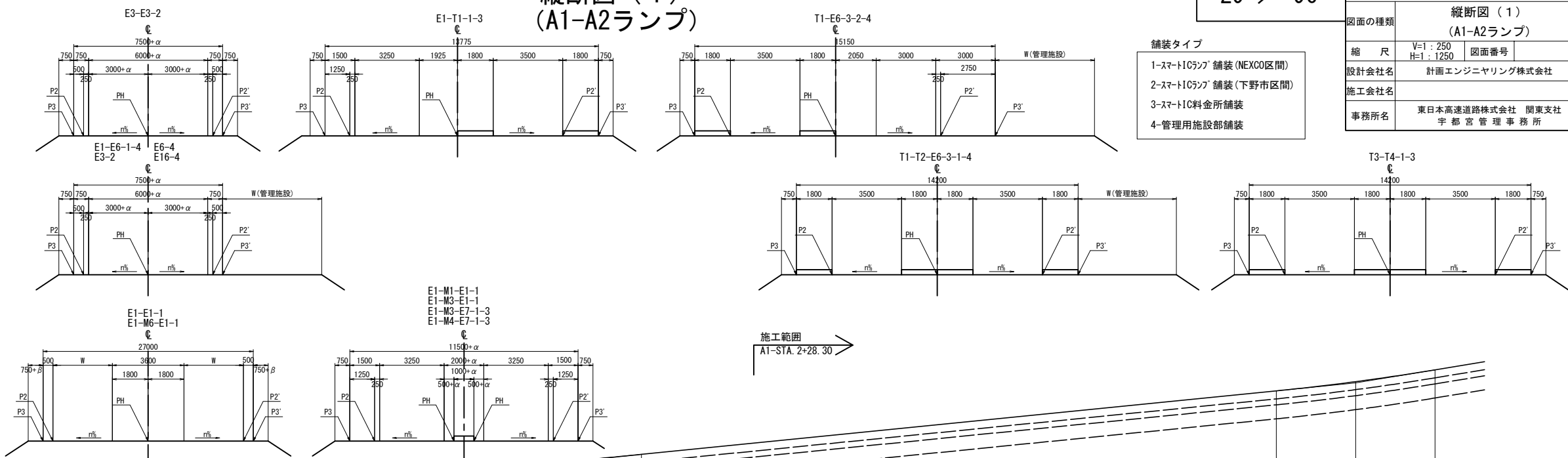


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 儲 装 工 事			
図面の種類	詳細平面図（9）		
縮 尺	1：500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

KEY-PLAN



縦断図 (1)
(A1-A2ランプ)



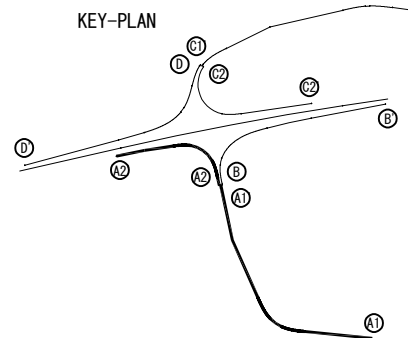
- 舗装タイプ
- 1-スマートICランプ 舗装 (NEXCO区間)
 - 2-スマートICランプ 舗装 (下野市区間)
 - 3-スマートIC料金所舗装
 - 4-管理用施設部舗装

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	縦断図 (1) (A1-A2ランプ)
縮 尺	V=1 : 250 H=1 : 1250
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

施工範囲
A1-STA. 2+28.30

片こう配すり付図		平面線形曲率図	測 点	単 距 離	累 加 距 離	横 断 面 タ イ プ	P 3	P 2	P 3	P 2	計 画 高	計 画 高																																
												75.273																																
												75.127																																
												75.028																																
74.907	74.991	75.014	75.094	75.187	75.281	75.374	75.467	75.560	75.653	75.662	75.746	75.847	75.960	76.086	76.121	76.226	76.379	76.445	76.546	76.726	76.919	77.008	77.119	77.234	77.319	77.519	77.719	77.919	78.119	78.319	78.519	78.719	78.919	79.119	79.319	79.519	79.719	79.919	80.119	80.335	80.584	80.865	81.179	81.509

E1-M6-E6-1-4
E1-M5-E6-1-4



舗装タイプ

- 1-スマートICラング[®] 舗装 (NEXCO区間)
- 2-スマートICラング[®] 舗装 (下野市区間)
- 3-スマートIC料金所舗装
- 4-管理用施設部舗装

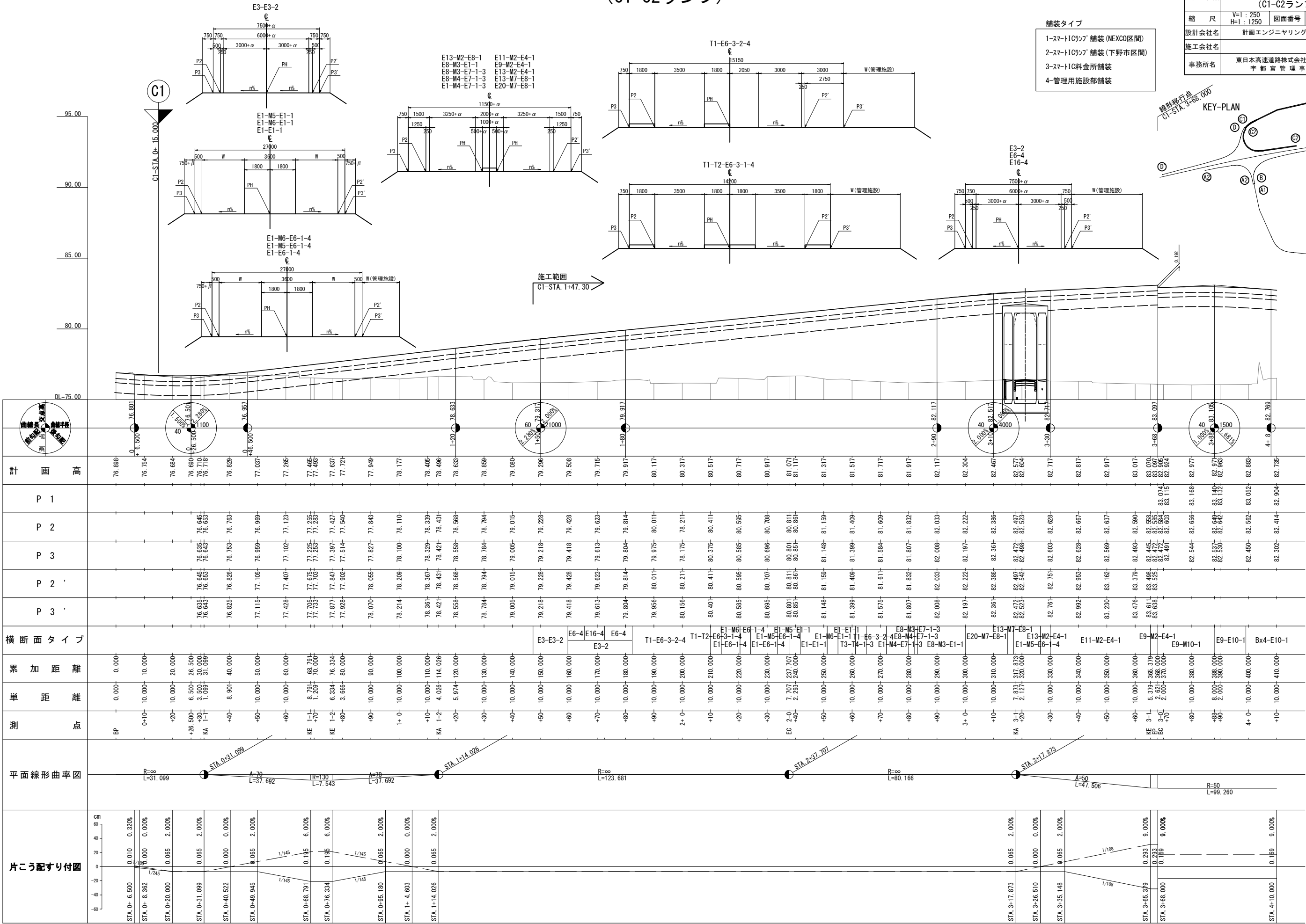
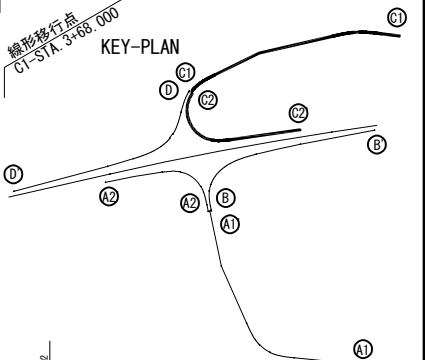
- 1-スマートICランフ[®] 舗装 (NEXCO区間)
- 2-スマートICランフ[®] 舗装 (下野市区間)
- 3-スマートIC料金所舗装
- 4-管理用施設部舗装



縦断図 (4)
(C1-C2ランプ)

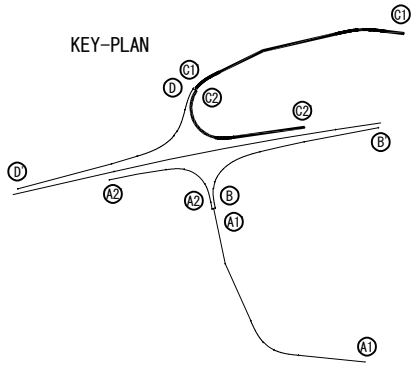
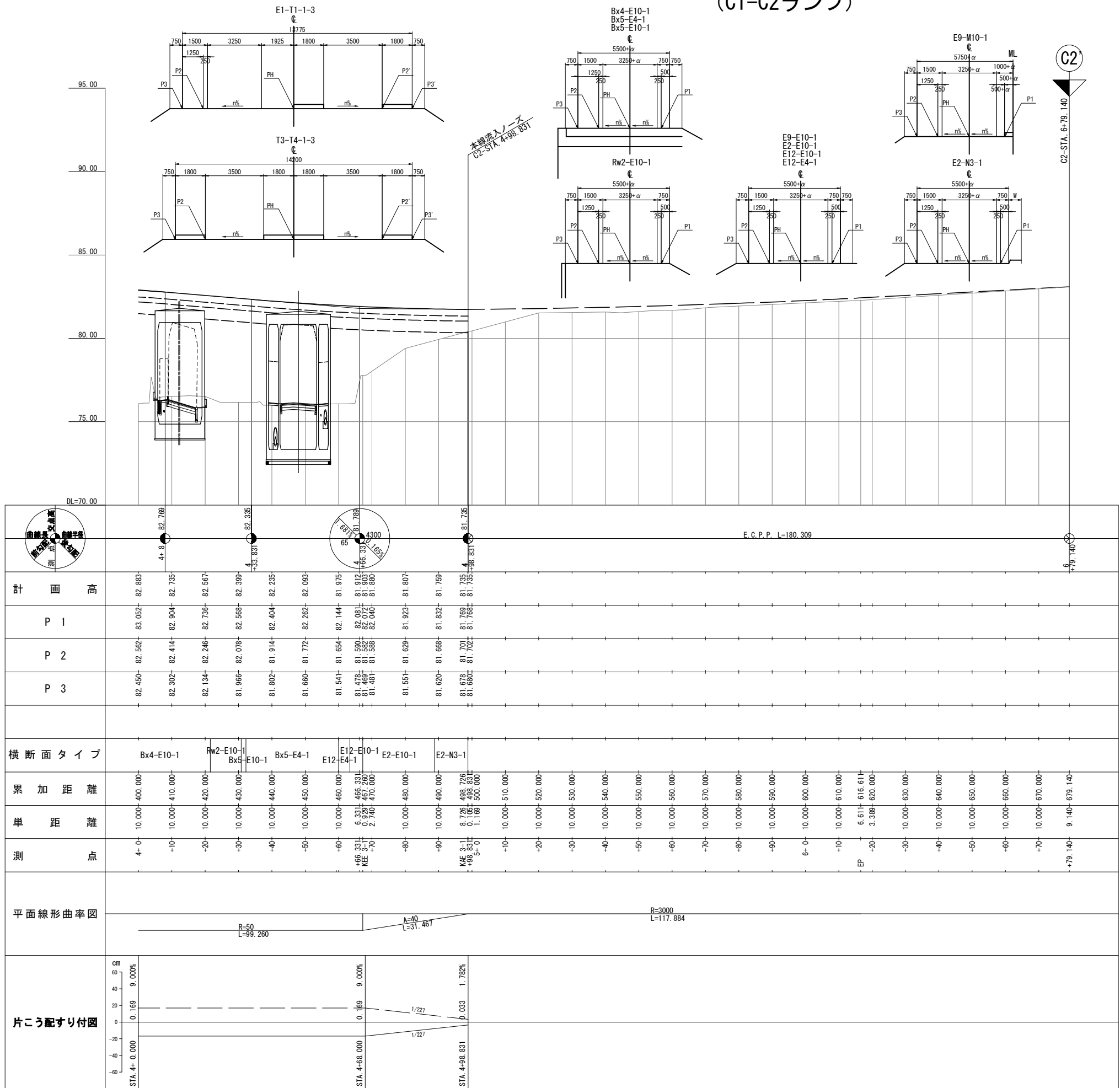
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	縦断図 (4) (C1-C2ランプ)		
	V=1:250 H=1:1250	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		
事務所名			

- 舗装タイプ
- 1-スマートICランプ 舗装 (NEXCO区間)
 - 2-スマートICランプ 舗装 (下野市区間)
 - 3-スマートIC料金所舗装
 - 4-管理用施設部舗装



縦断図 (5)
(C1-C2ランプ)

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	縦断図 (5) (C1-C2ランプ)		
縮 尺	V=1 : 250 H=1 : 1250	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

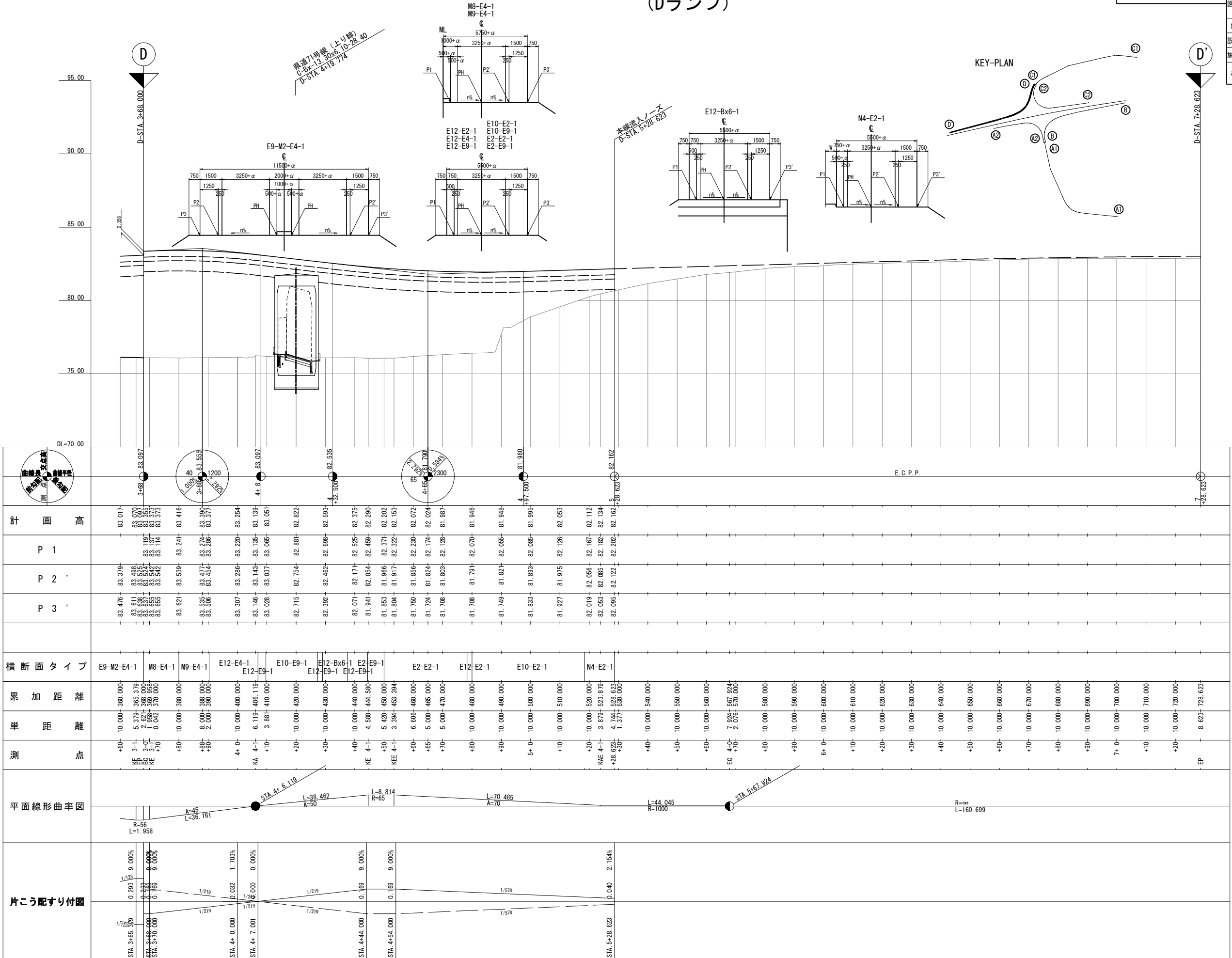


- 舗装タイプ
- 1-スマートICラング 舗装 (NEXCO区間)
 - 2-スマートICラング 舗装 (下野市区間)
 - 3-スマートIC料金所舗装
 - 4-管理用施設部舗装

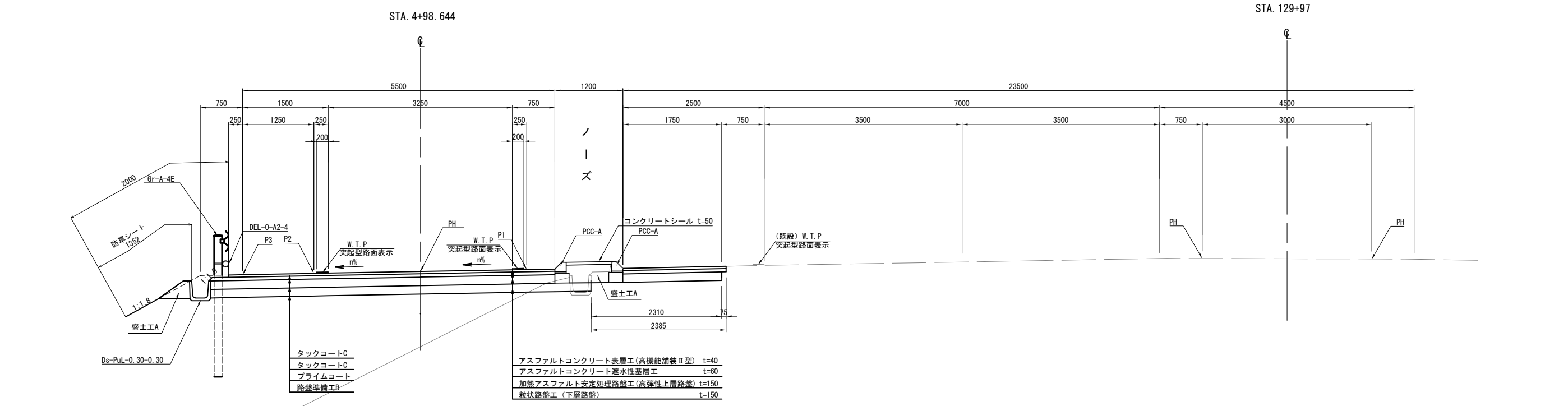
縦断図 (6)
(Dランプ)

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	縦断図 (6) (Dランプ)	
縮 尺	V=1:250 H=1:1250	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

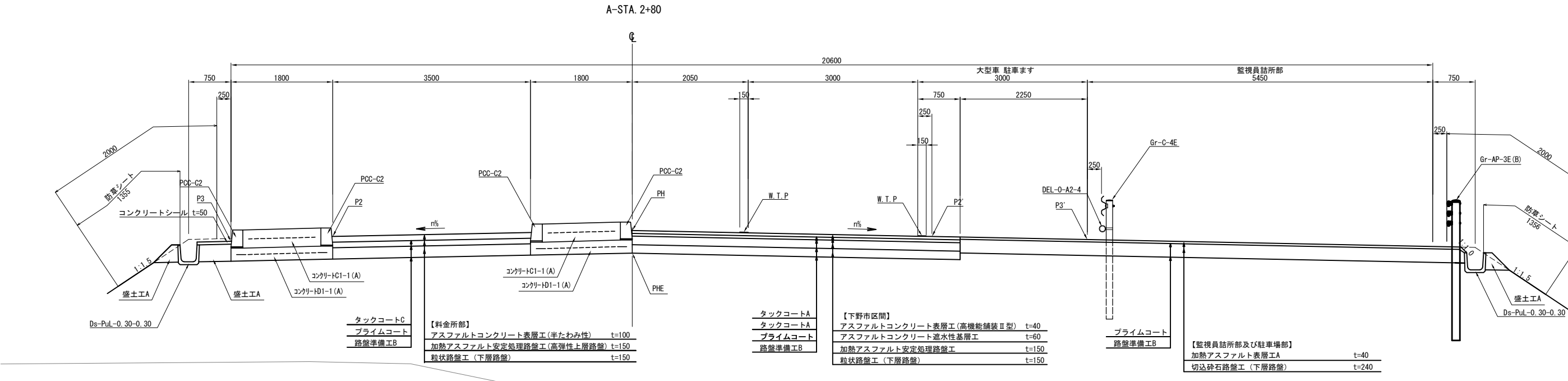
- 舗装タイプ
- 1-スマートICラング® 舗装 (NEXCO区間)
 - 2-スマートICラング® 舗装 (下野市区間)
 - 3-スマートIC料金所舗装
 - 4-管理用施設部舗装



合流ノーズ部

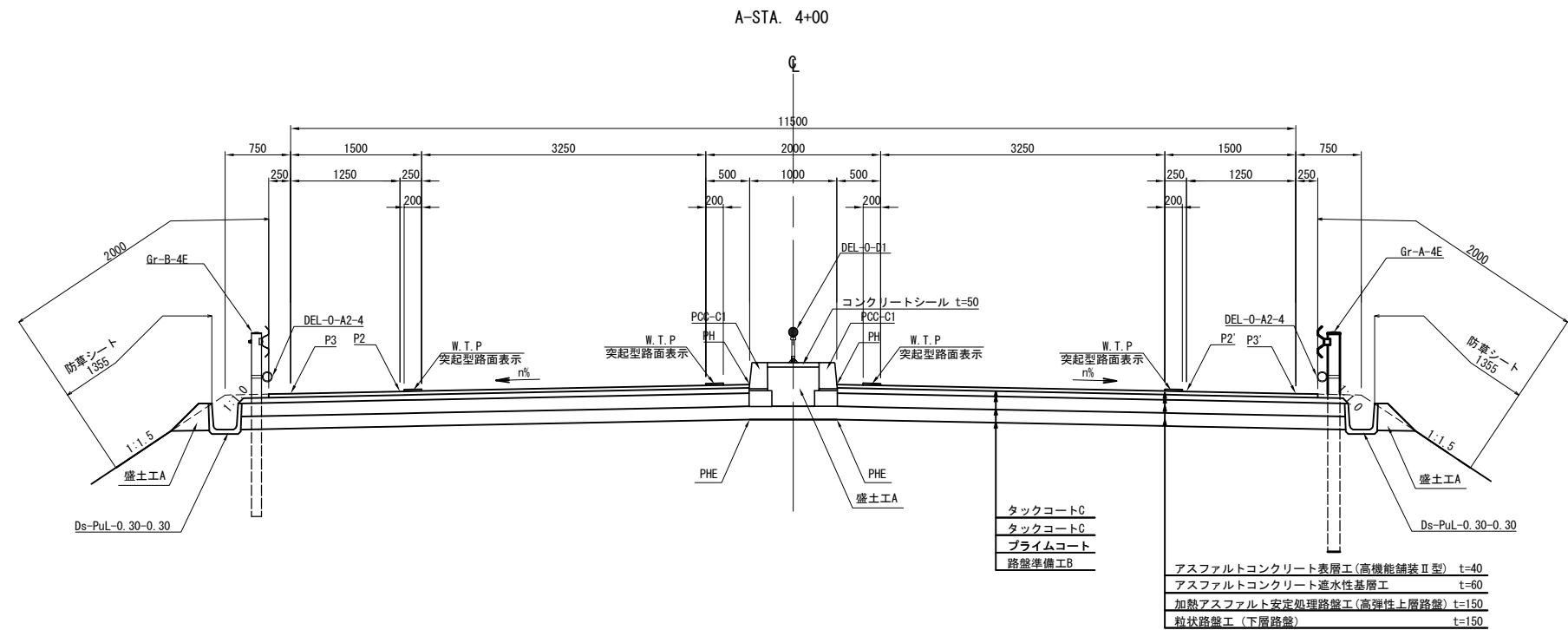


料金所部

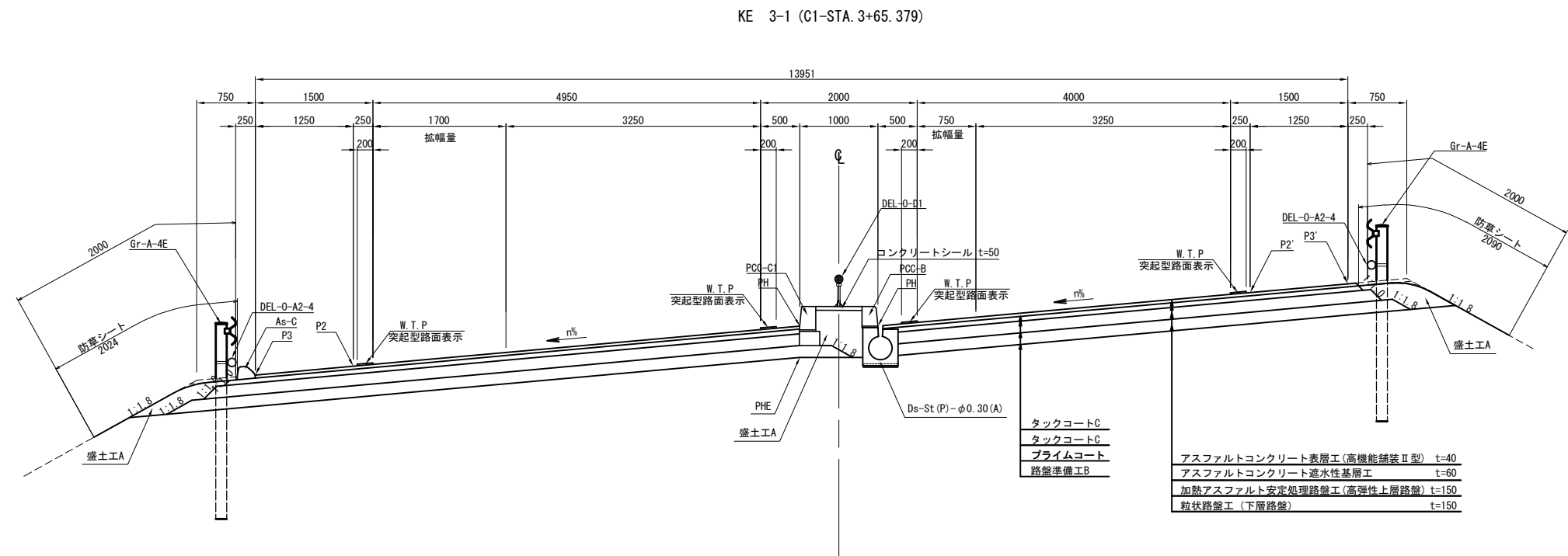


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標準横断図（2）		
縮 尺	1 : 75	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

2方向分離2車線部(拌み勾配区間)

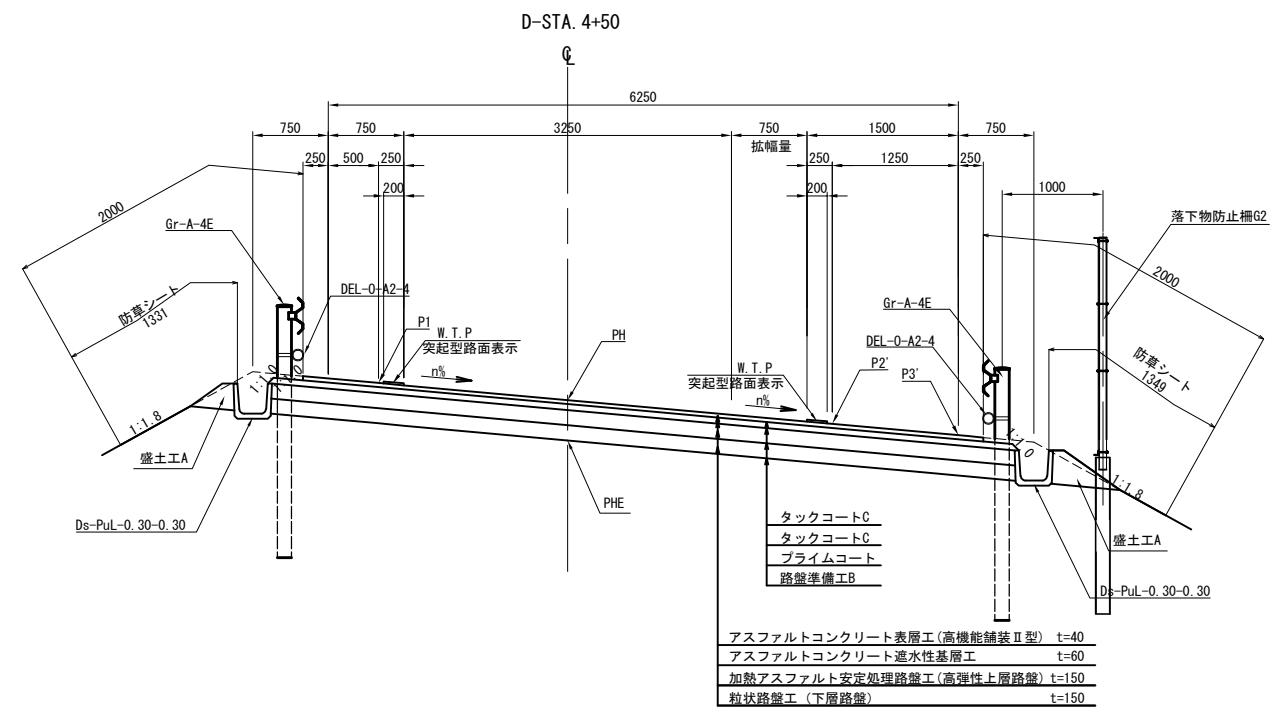


2方向分離2車線部(片勾配区間)

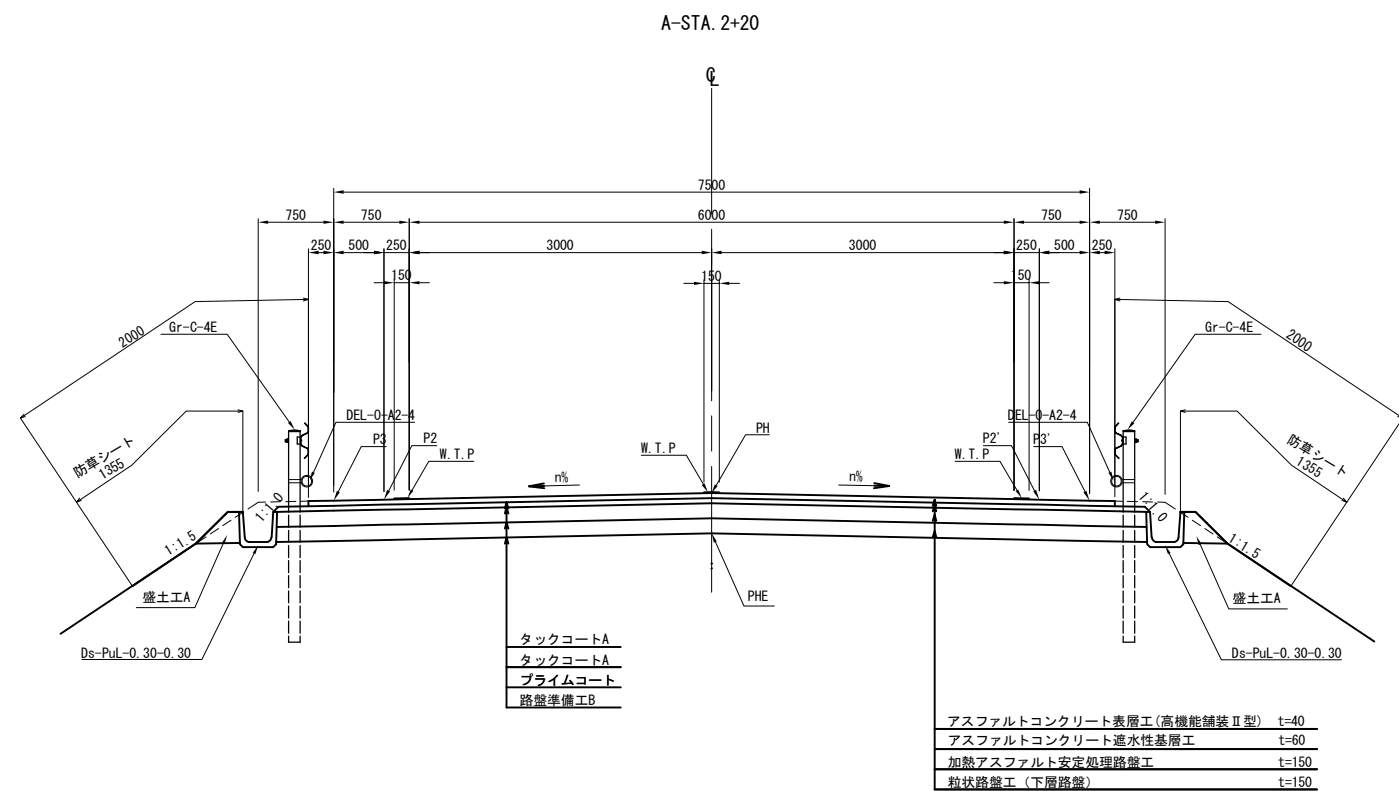


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標準横断面図（3）		
縮 尺	1 : 75	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

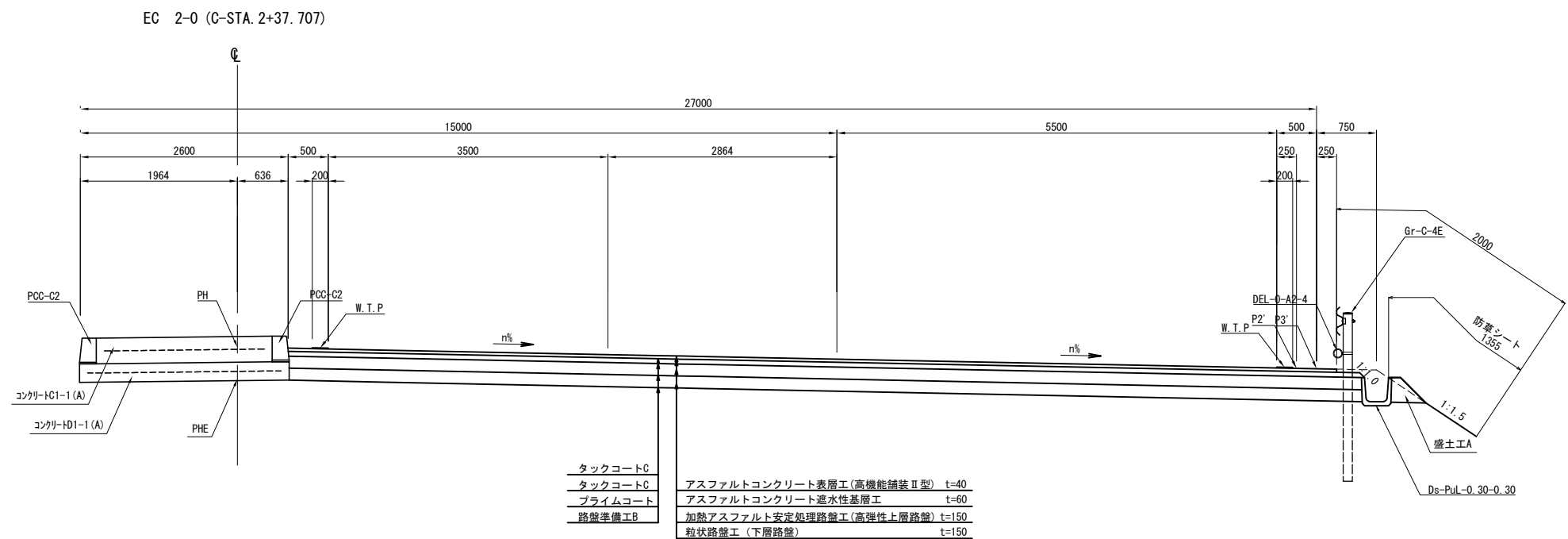
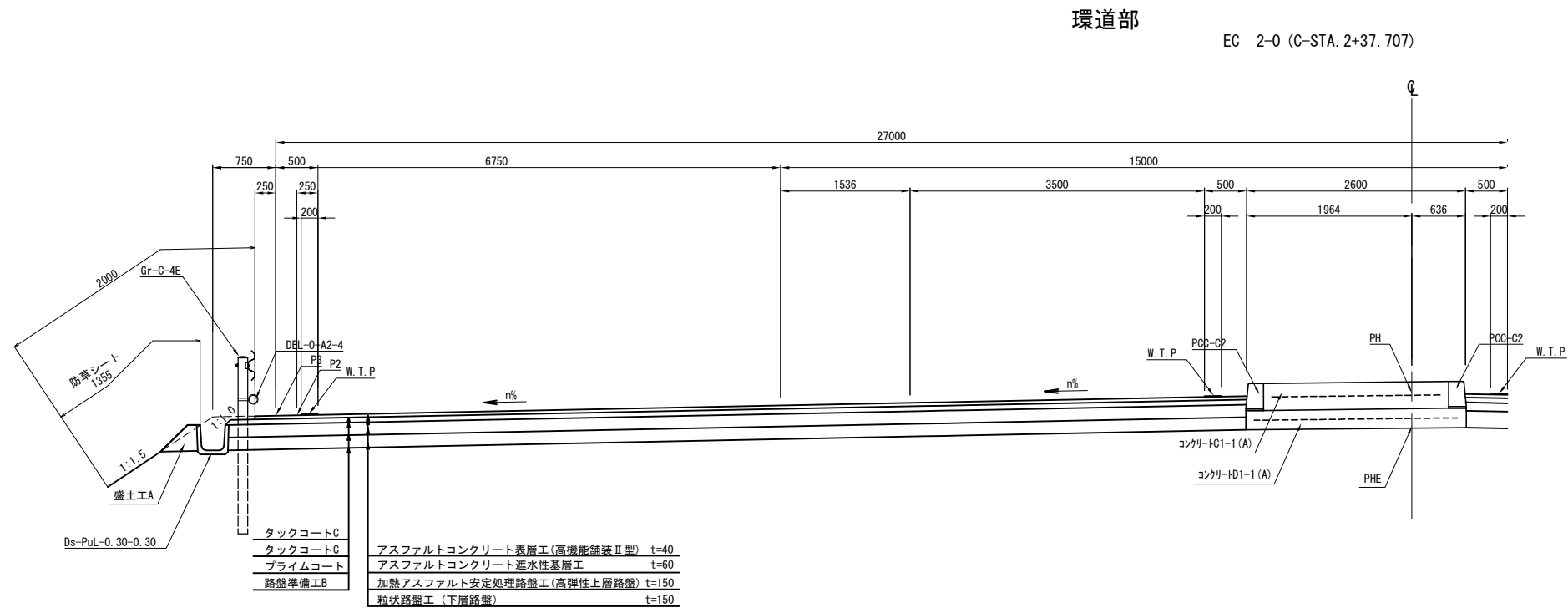
1 方向 1 車線部



2 方向非分離 2 車線部(下野市区間)



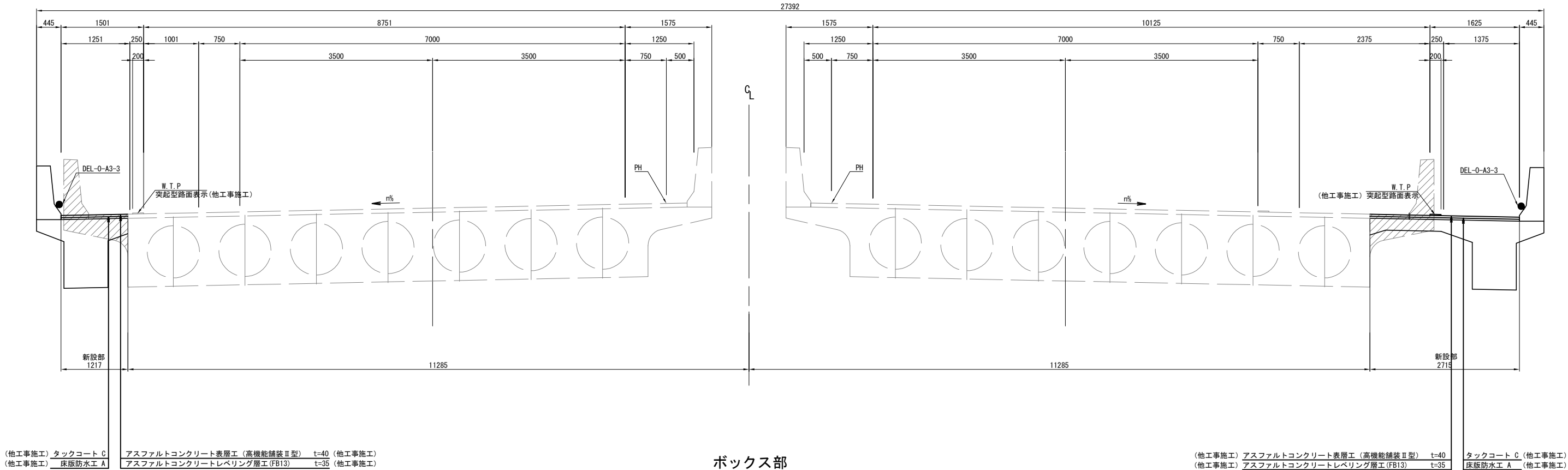
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標準横断図（４）		
縮 尺	1 : 75	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標準横断面図（５）		
縮 尺	1 : 75	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

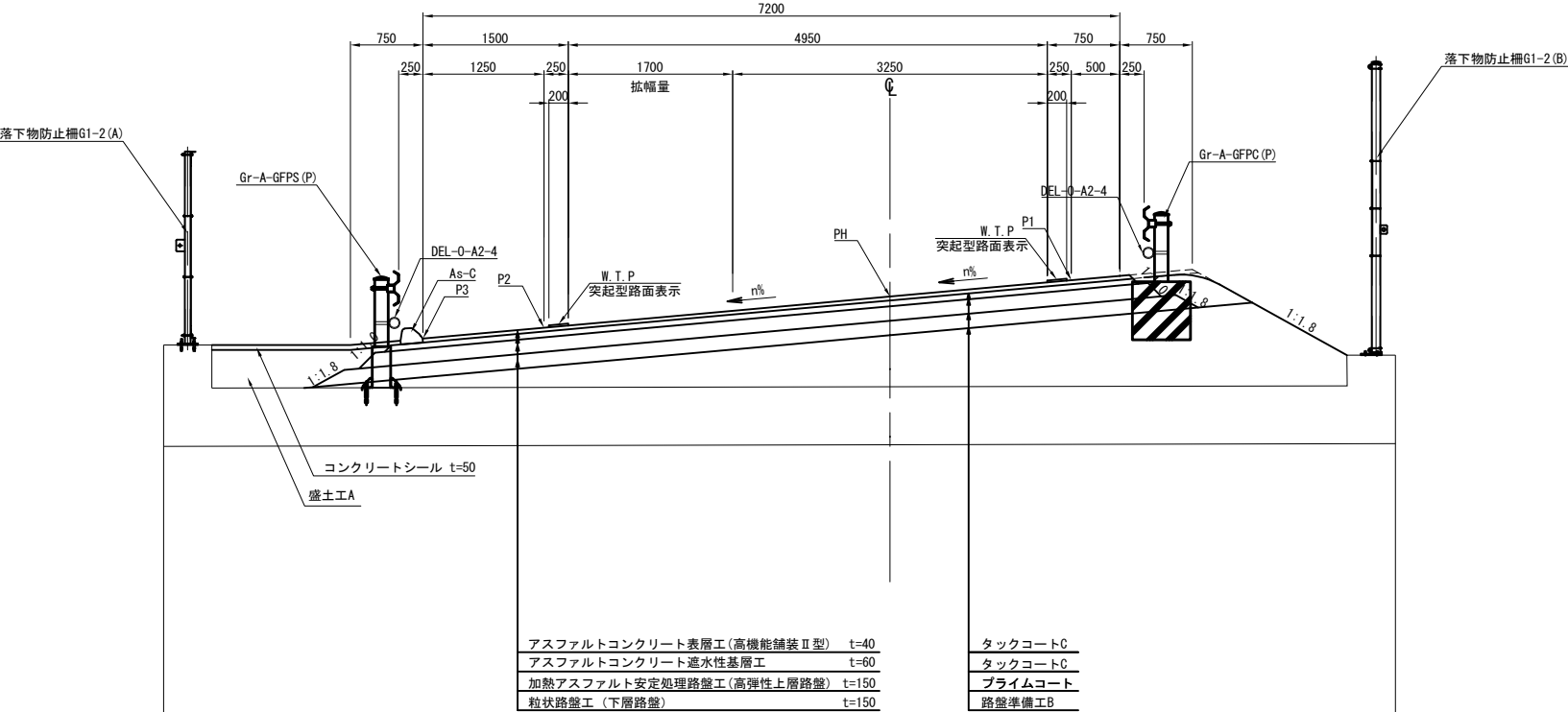
橋梁部

STA. 126+80



ボックス部

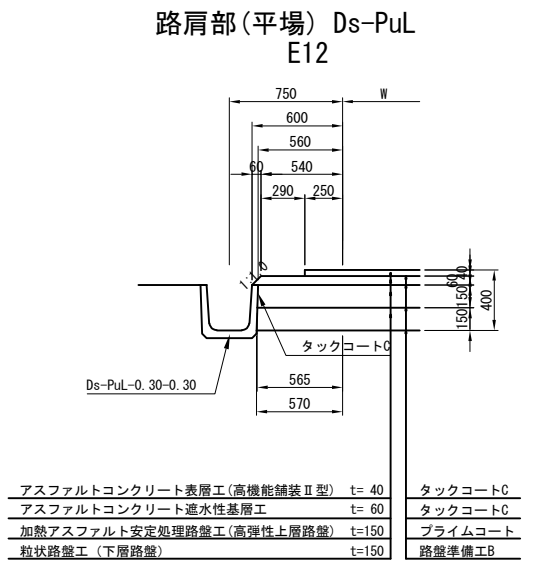
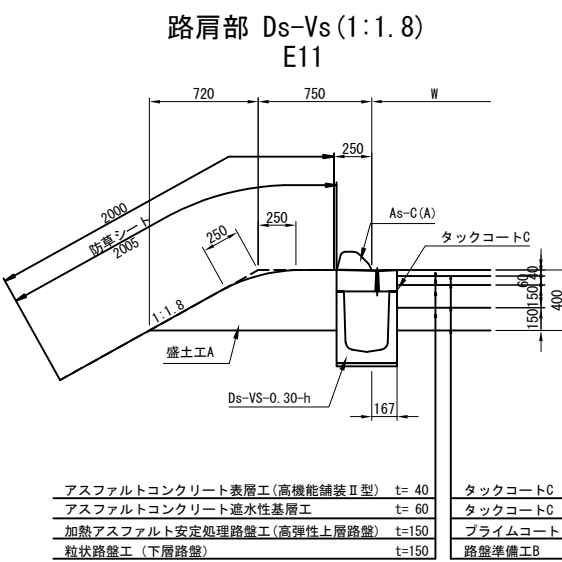
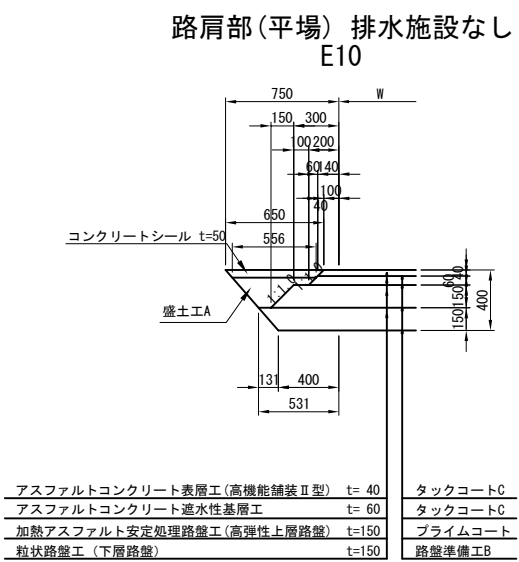
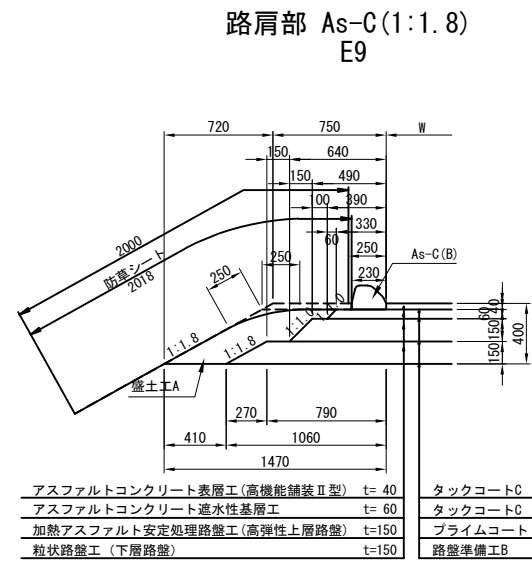
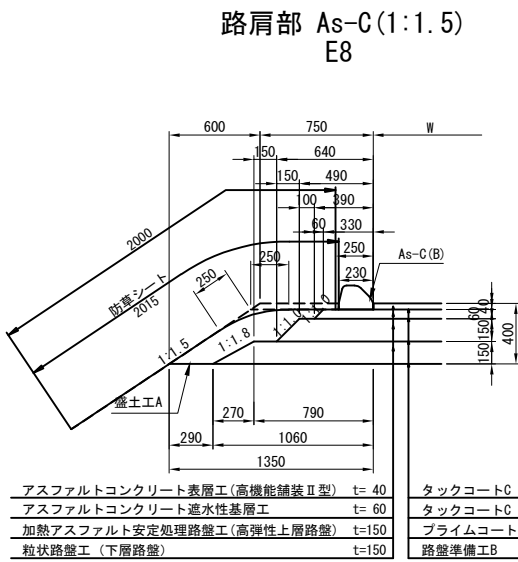
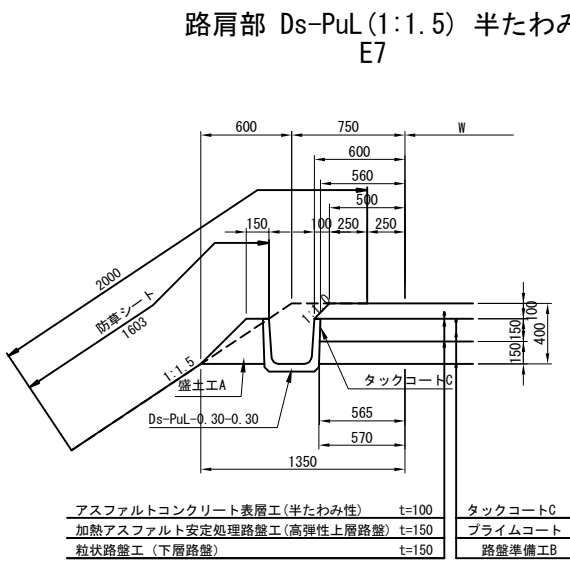
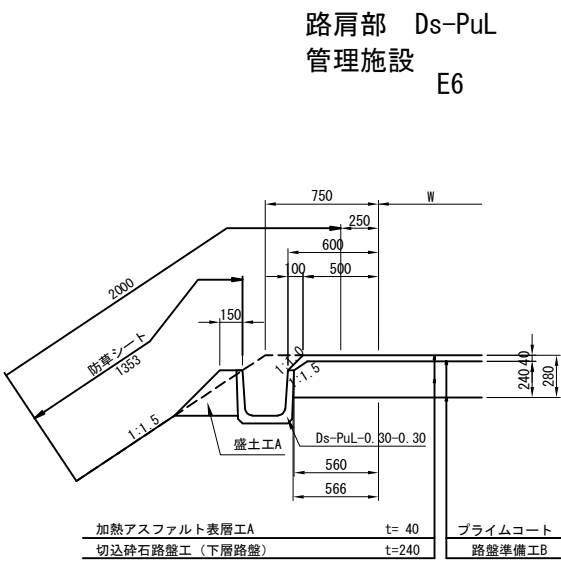
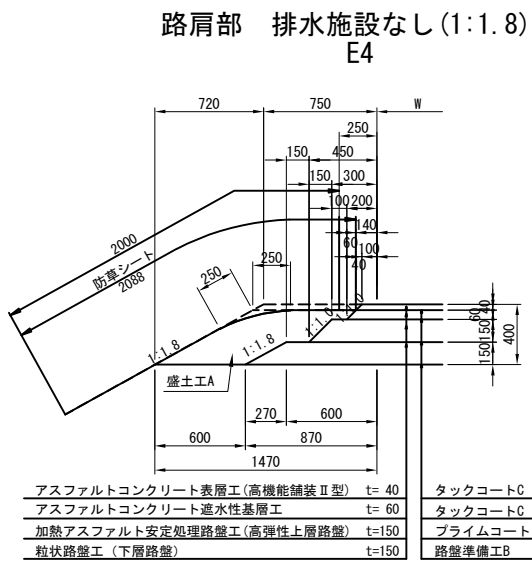
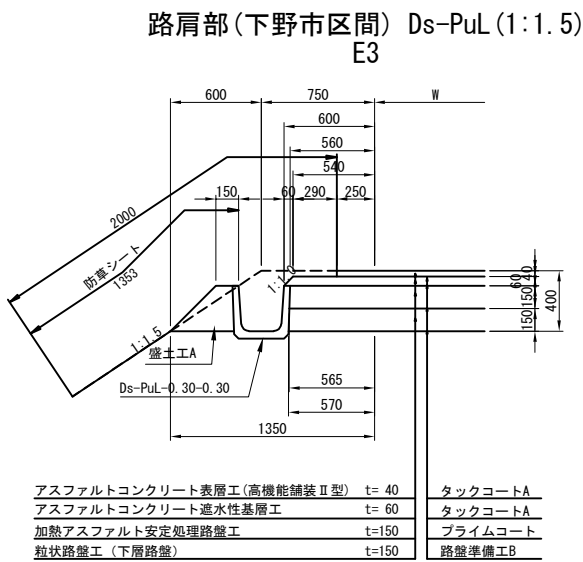
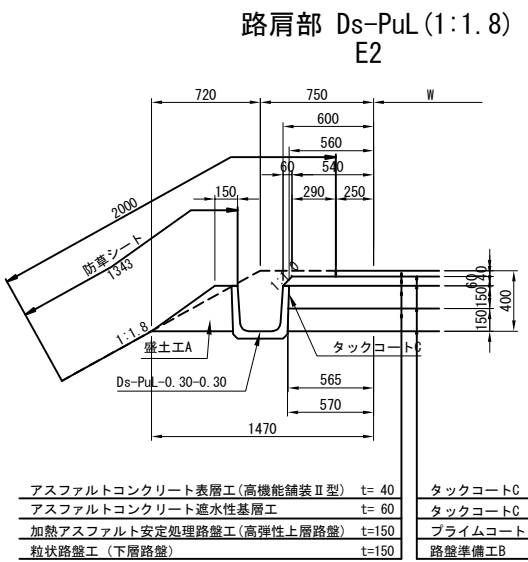
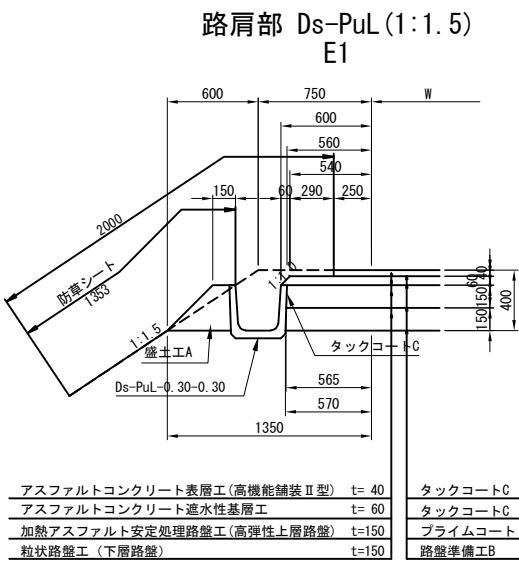
A-STA. 4+80



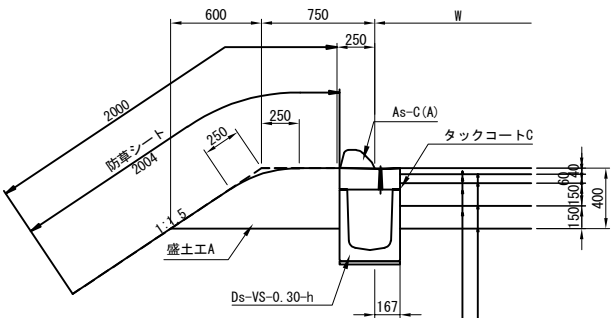
アスファルトコンクリート表層工 (高機能舗装Ⅱ型)	t=40
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60
加熱アスファルト安定処理路盤工 (高弾性上層路盤)	t=150
粒状路盤工 (下層路盤)	t=150

タックコートC
タックコートC
プライムコート
路盤準備工B

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	標準横断面図（6）		
縮 尺	1 : 75	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

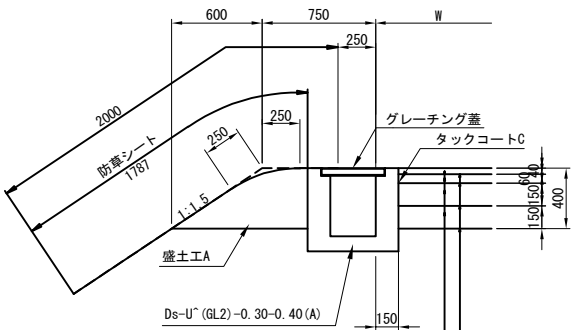


路肩部 Ds-Vs (1:1.5)
E13



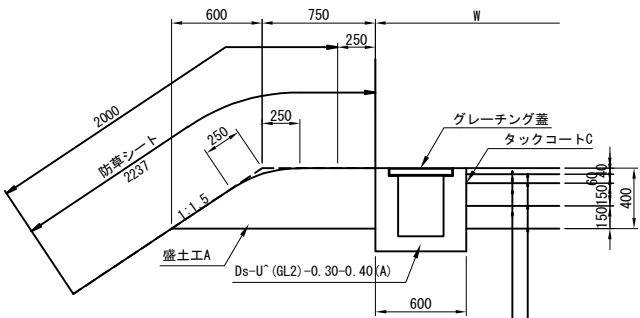
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

路肩部 Ds-U^(GL2)
E14



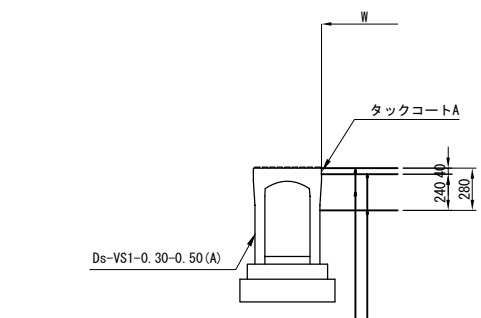
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

路肩部 Ds-U^(GL2)
E15



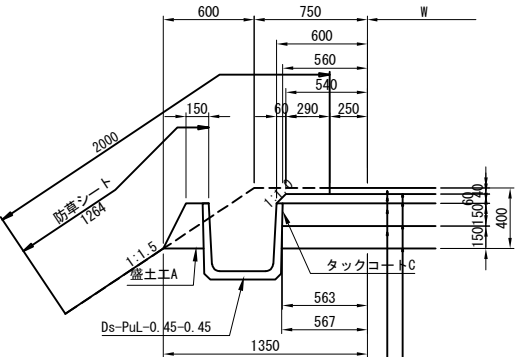
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

路肩部 Ds-U^(GL2)
管理施設 E16



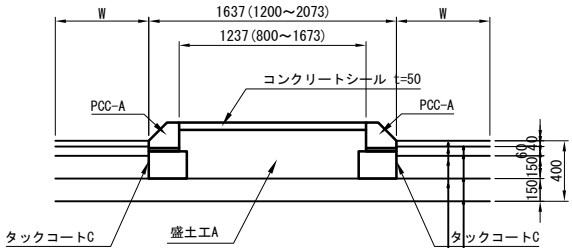
加熱アスファルト表層工A	t=40	プライムコート
切込砕石路盤工(下層路盤)	t=240	路盤準備工B

路肩部 Ds-PuL (1:1.5)
E20



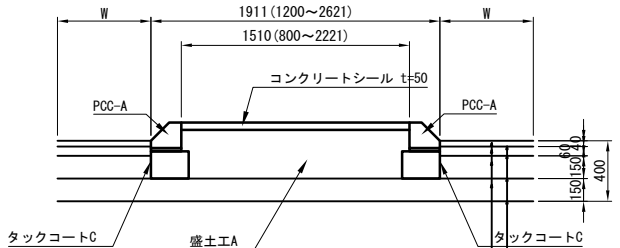
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

ノーズ部 (A2ランプ)
N1



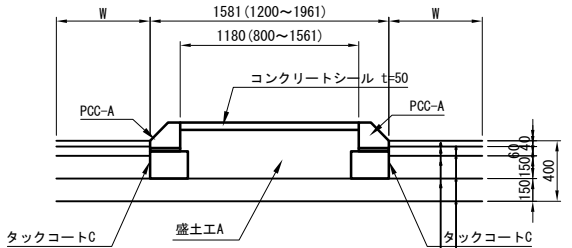
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

ノーズ部 (Bランプ)
N2



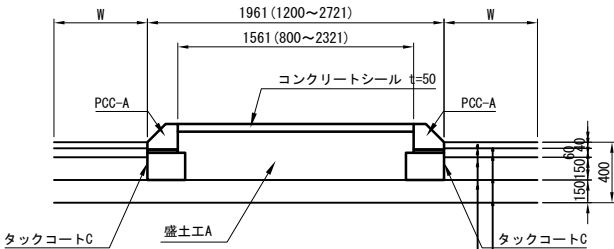
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

ノーズ部 (C2ランプ)
N3



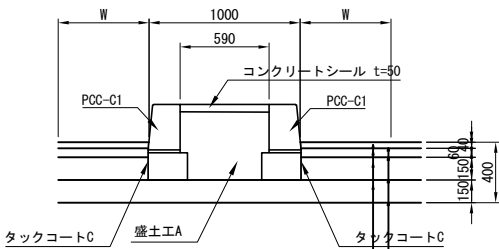
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

ノーズ部 (Dランプ)
N4



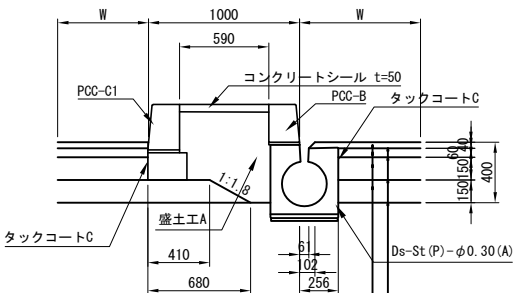
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

中央分離帯部
M1



アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

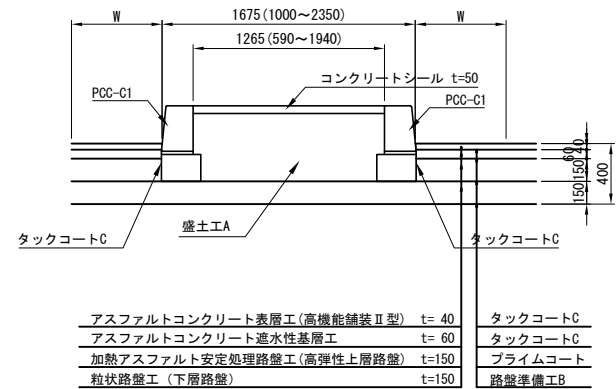
中央分離帯部 Ds-St (P)
M2



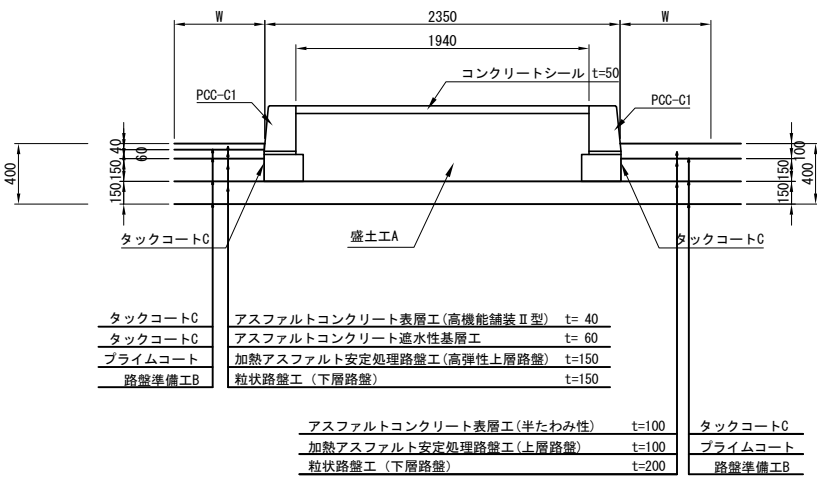
アスファルトコンクリート表層工(高機能舗装Ⅱ型)	t=40	タックコートC
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=60	タックコートC
加熱アスファルト安定処理路盤工(高弾性上層路盤)	t=150	プライムコート
粒状路盤工(下層路盤)	t=150	路盤準備工B

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	舗装端部詳細図（2）		
縮 尺	1 : 50	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

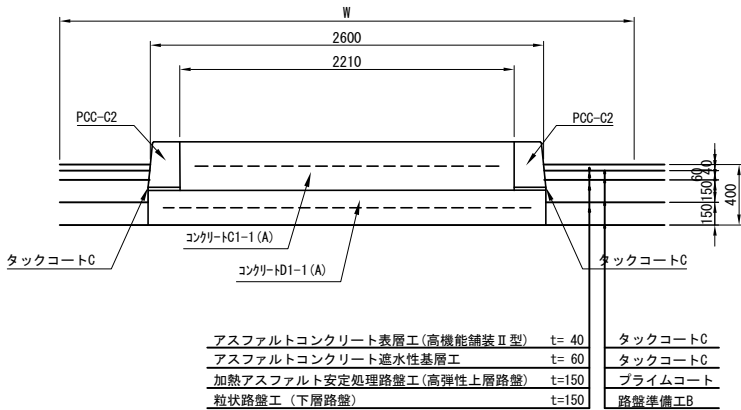
中央分離帯部
M3



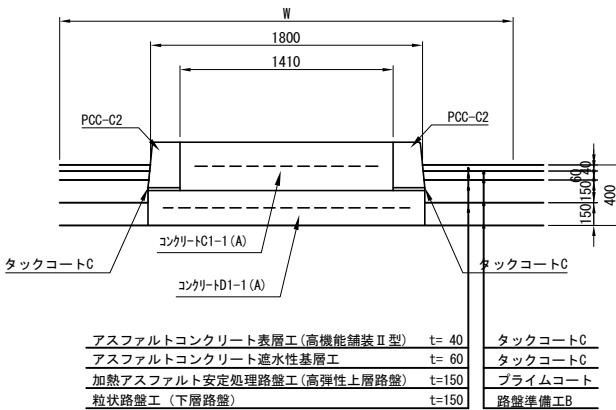
中央分離帯部
M4



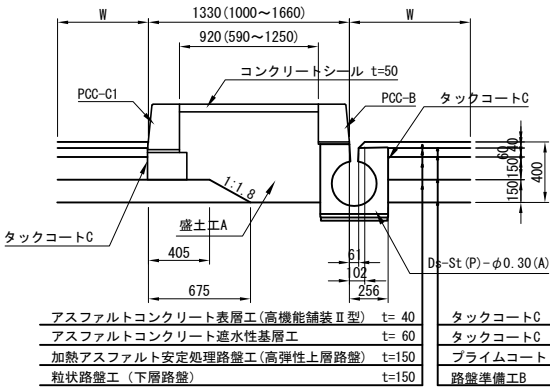
中央分離帯部(環道部)
M5



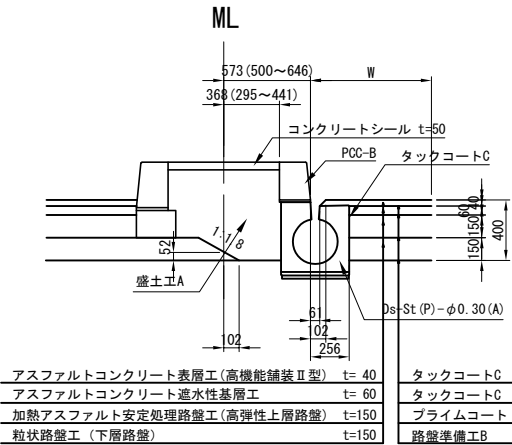
中央分離帯部(環道部)
M6



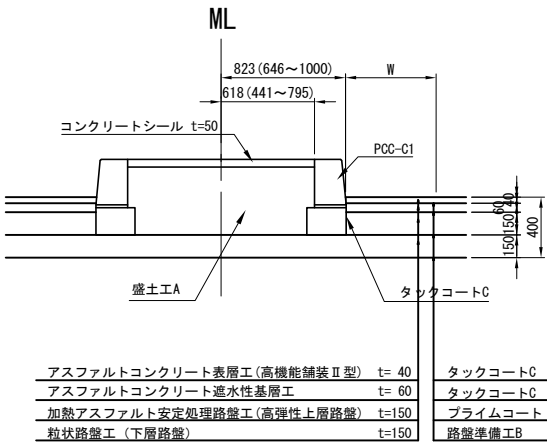
中央分離帯部 Ds-St (P)
M7



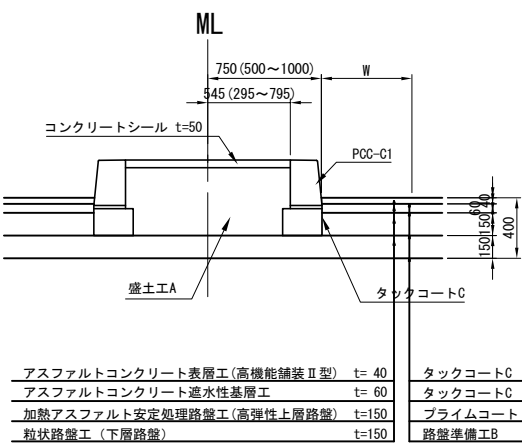
中央分離帯部 Ds-St (P)
M8



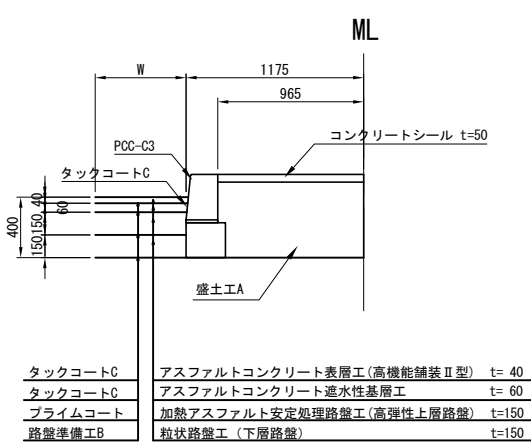
中央分離帯部
M9

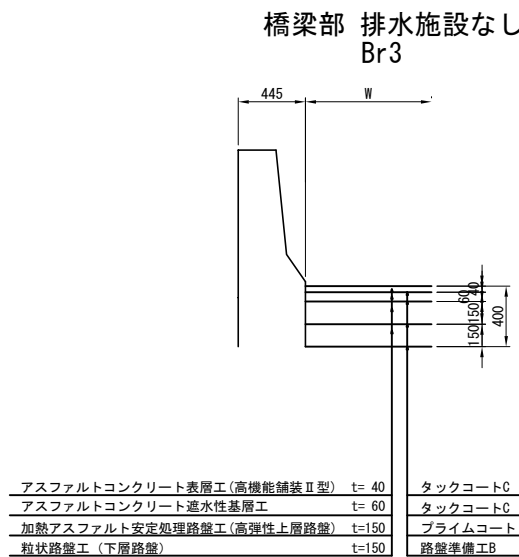
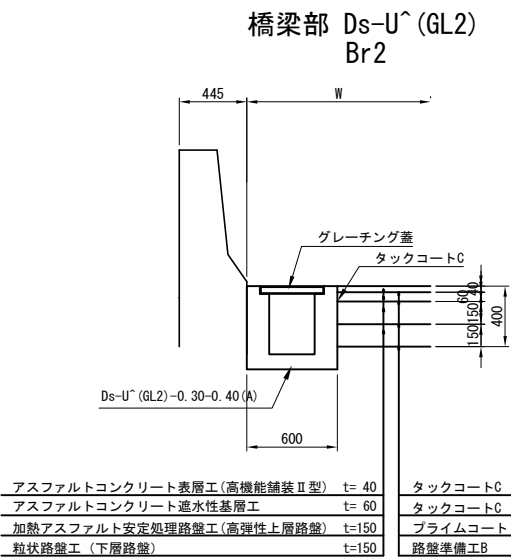


中央分離帯部
M10

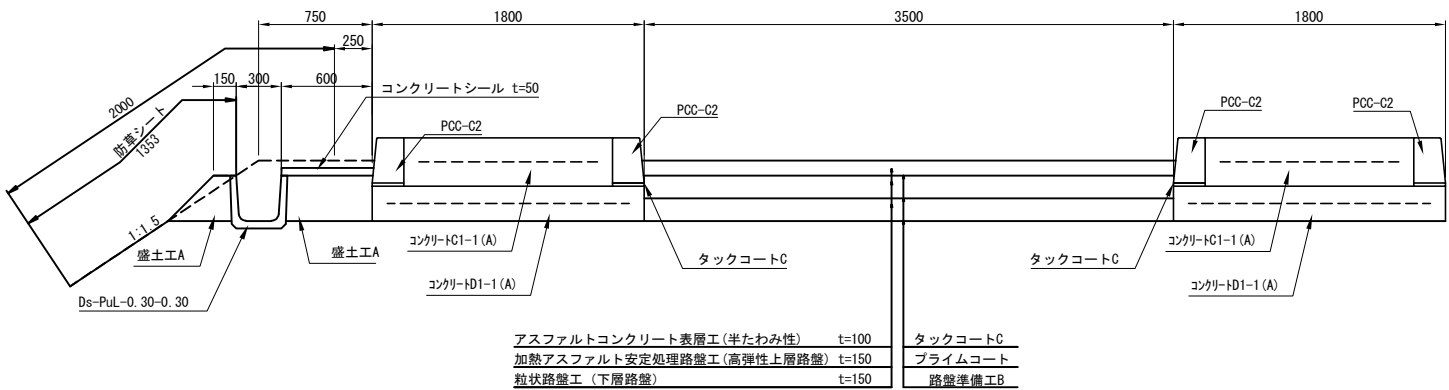


中央分離帯部
M11

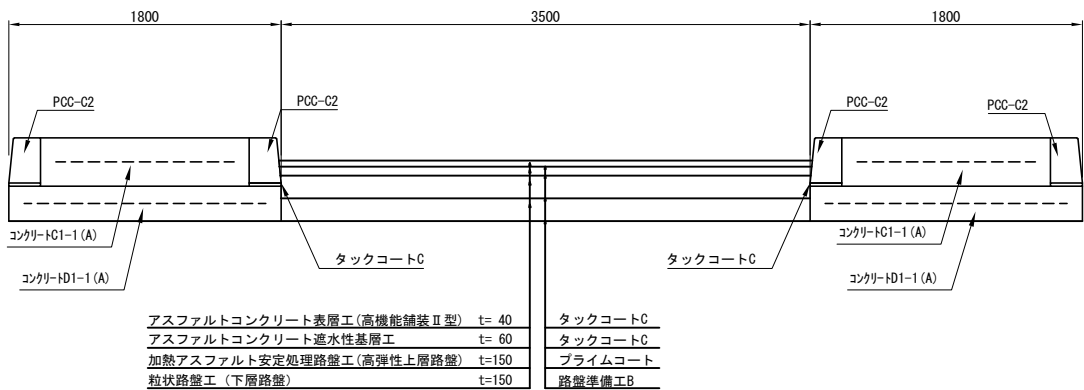




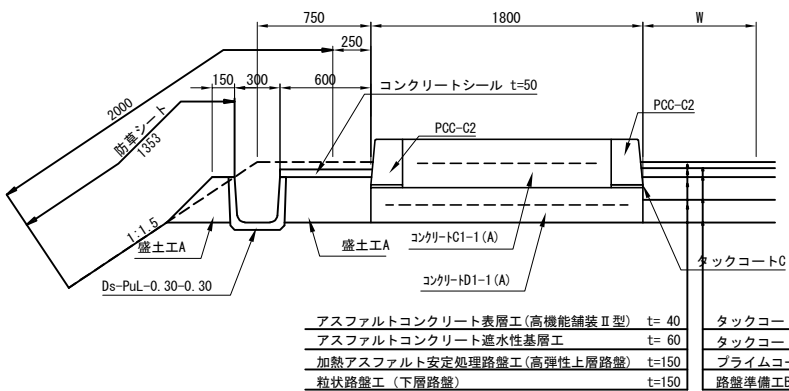
料金所部 Ds-PuL 半たわみ
T1



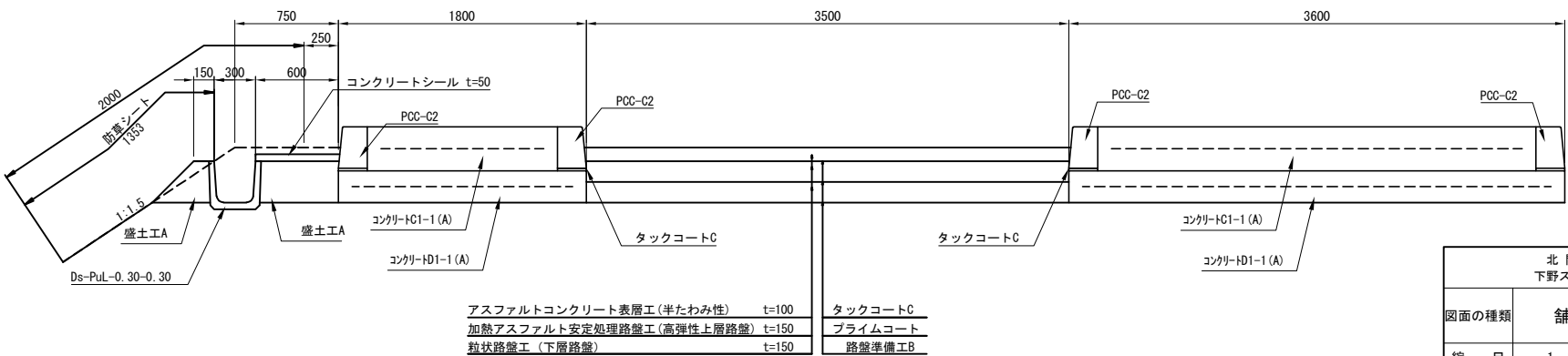
料金所部 ブース 高機能Ⅱ
T2



料金所部 ブース 高機能Ⅱ Ds-PuL
T3

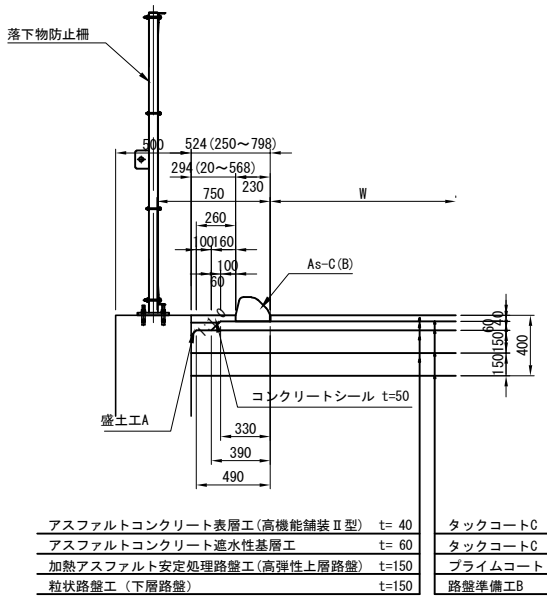


料金所部 Ds-PuL 半たわみ
T4

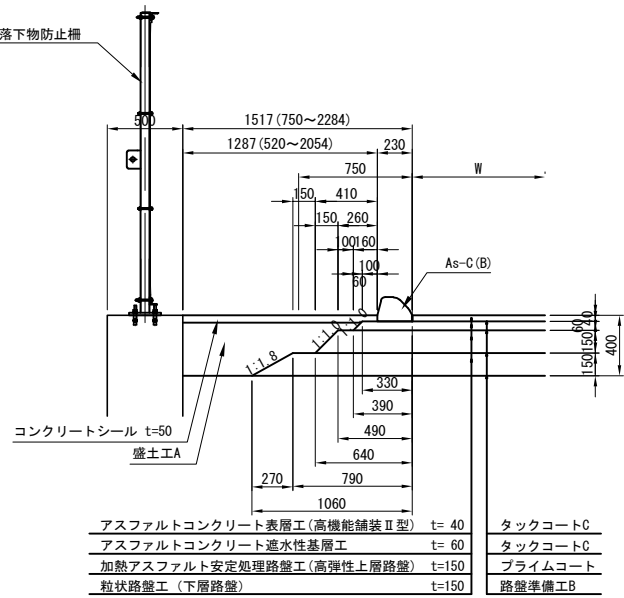


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	舗装端部詳細図（４）		
縮 尺	1 : 50	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

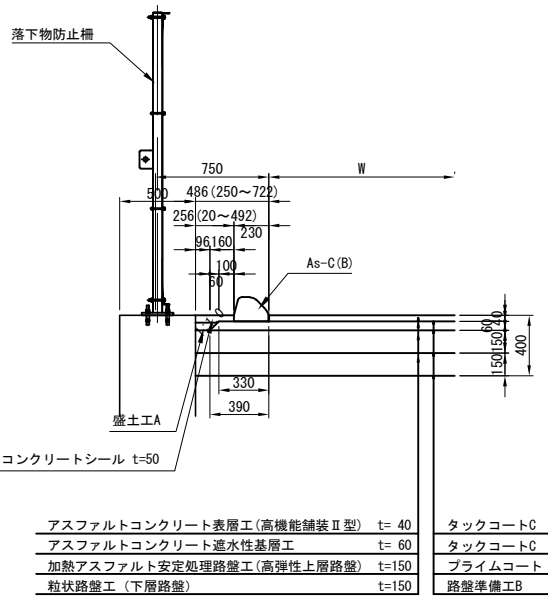
ボックス部 (A2ランプ) As-C
Bx1



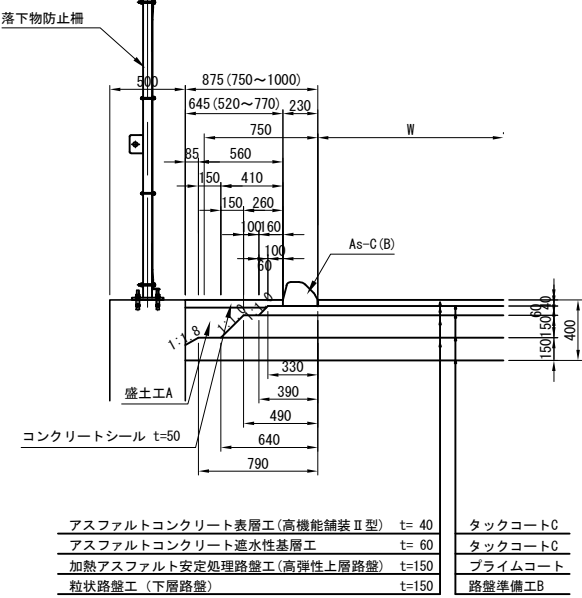
ボックス部 (A2ランプ) As-C
Bx2



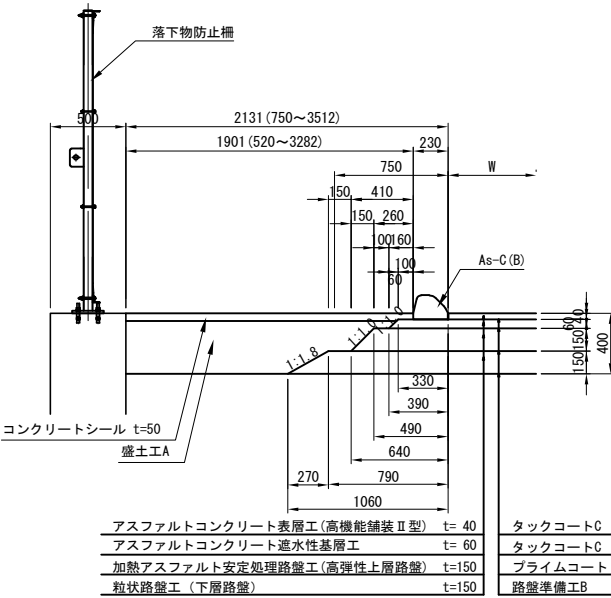
ボックス部 (Bランプ) As-C
Bx3



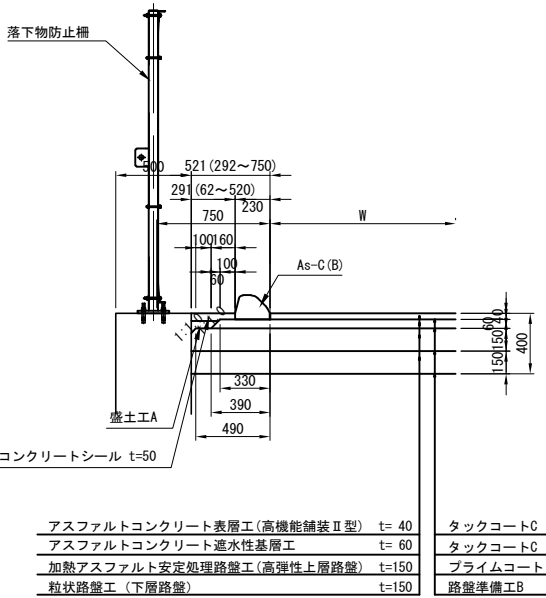
ボックス部 (C2ランプ) As-C
Bx4



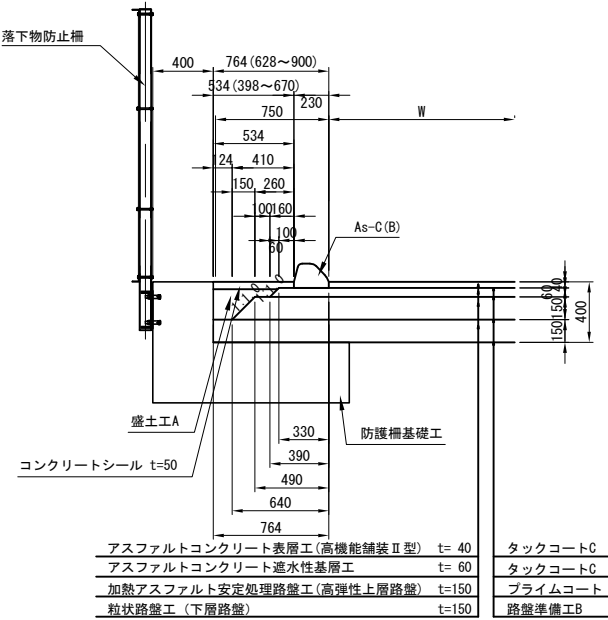
ボックス部 (C2ランプ) As-C
Bx5



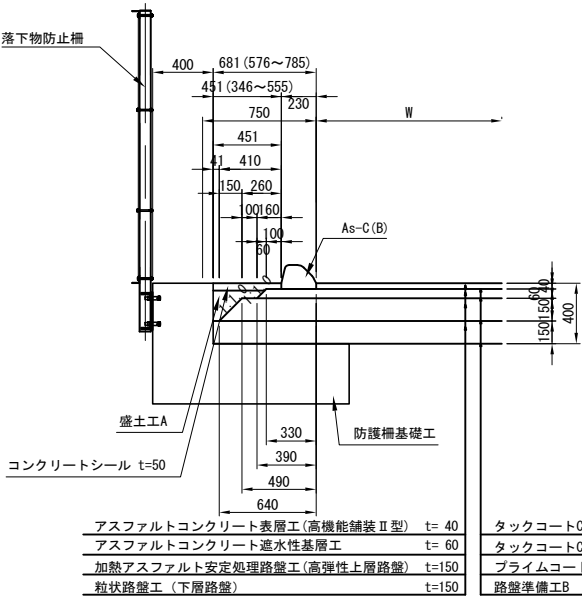
ボックス部 (Dランプ) As-C
Bx6



L型防護柵基礎部 (A2ランプ) As-C
Rw1

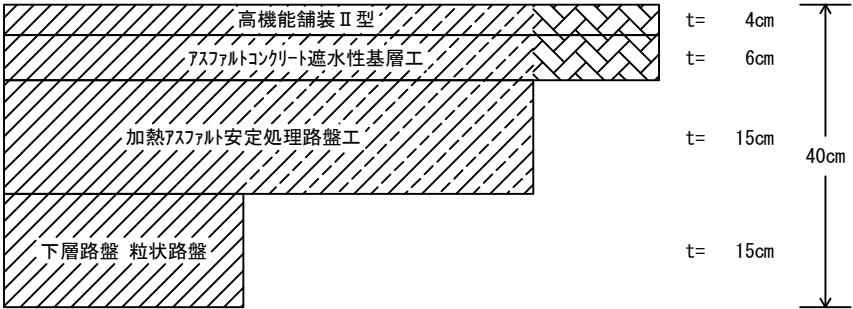


L型防護柵基礎部 (C2ランプ) As-C
Rw2





段切り舗装形状



凡 例

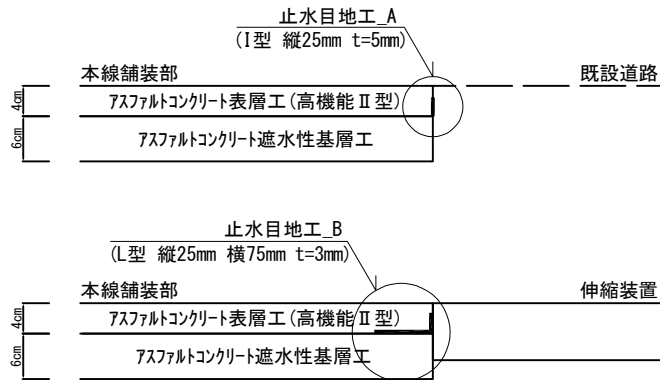
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工（表層、基層、上層路盤）
	本線段切り施工（表層、基層）
	スマートICランプ舗装（NEXCO区間）
	スマートICランプ舗装（下野市区間）
	下古山橋 橋面舗装（他工事施工）
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（本線）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	計
本線拡幅部舗装	m2		435.90		545.40							621.10	437.90					4.00	19.30	2063.60
本線段切り施工（表層、基層、上層路盤）	m2	74.60		47.70		319.70	460.80							553.70	449.00					1905.50
本線段切り施工（表層、基層）	m2							3.20	9.70	2.10	14.00					18.00	15.00			62.00

※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10

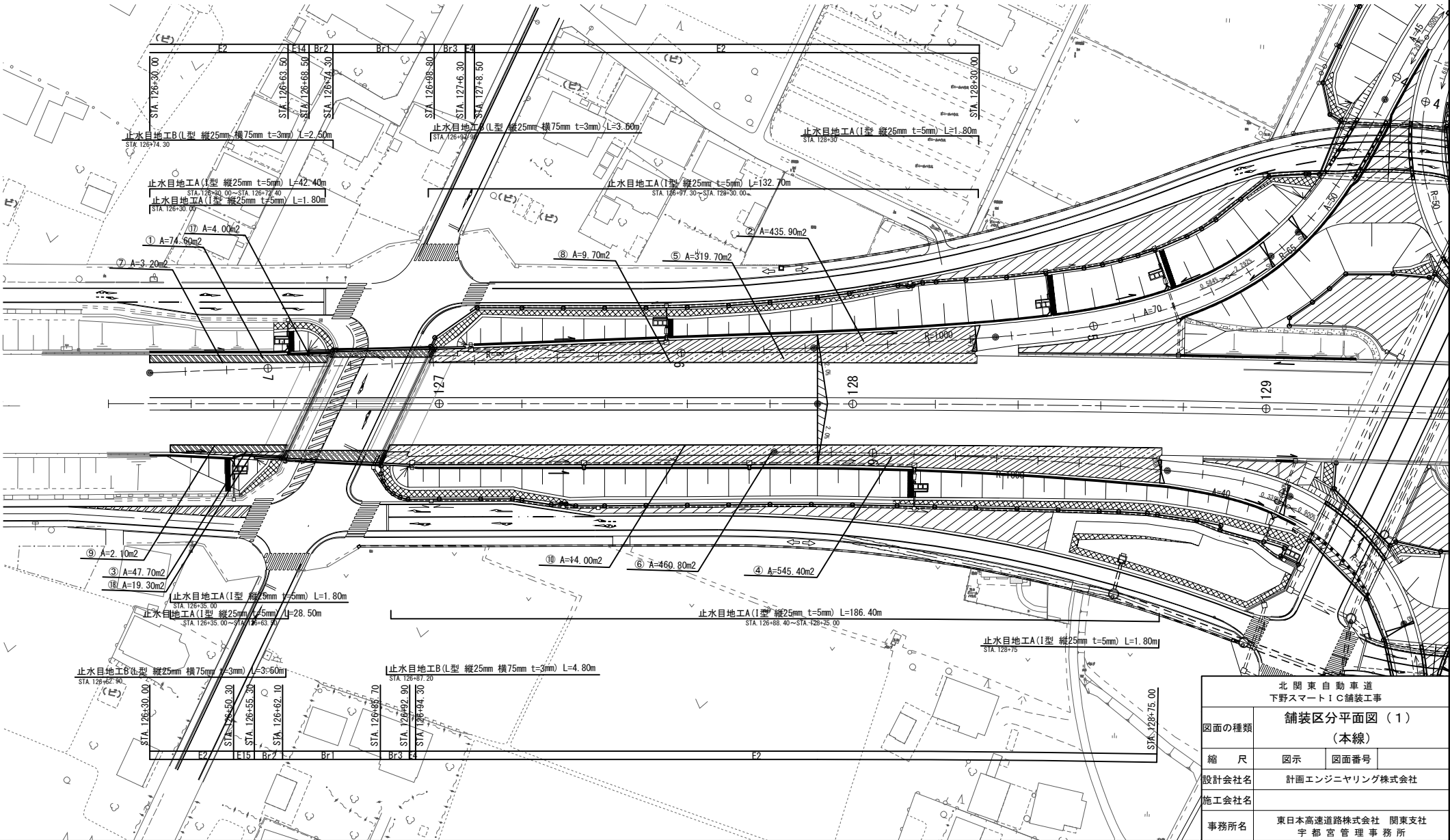


止水目地工数量表（東行き側）

項 目	単位	数	量	合計
止水目地工A	m	1.80	42.40 132.70 1.80	178.70
止水目地工B	m	2.50	3.60	6.10

止水目地工数量表（西行き側）

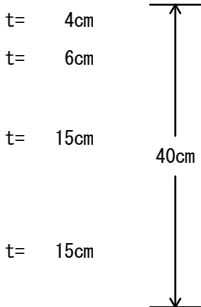
項 目	単位	数	量	合計
止水目地工A	m	1.80	28.50 186.40 1.80	218.50
止水目地工B	m	3.50	4.80	8.30



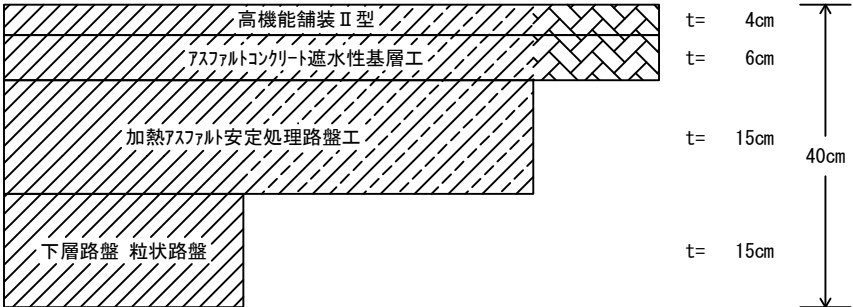
舗 装 構 成

I . 本線拡幅部舗装

高機能舗装Ⅱ型
ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ遮水性基層工
加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理路盤工 （高弾性）
下層路盤 粒状路盤



段切り舗装形状



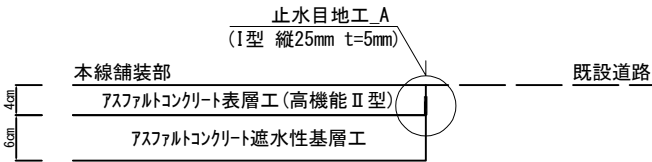
凡 例	
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工(表層、基層、上層路盤)
	本線段切り施工(表層、基層)
	スマートICランプ舗装(NEXCO区間)
	スマートICランプ舗装(下野市区間)
	下古山橋 橋面舗装(他工事施工)
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（本線）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	計
本線拡幅部舗装	m2		435.90		545.40							621.10	437.90					4.00	19.30	2063.60
本線段切り施工(表層、基層、上層路盤)	m2	74.60		47.70		319.70	460.80							553.70	449.00					1905.50
本線段切り施工(表層、基層)	m2							3.20	9.70	2.10	14.00					18.00	15.00			62.00

※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10

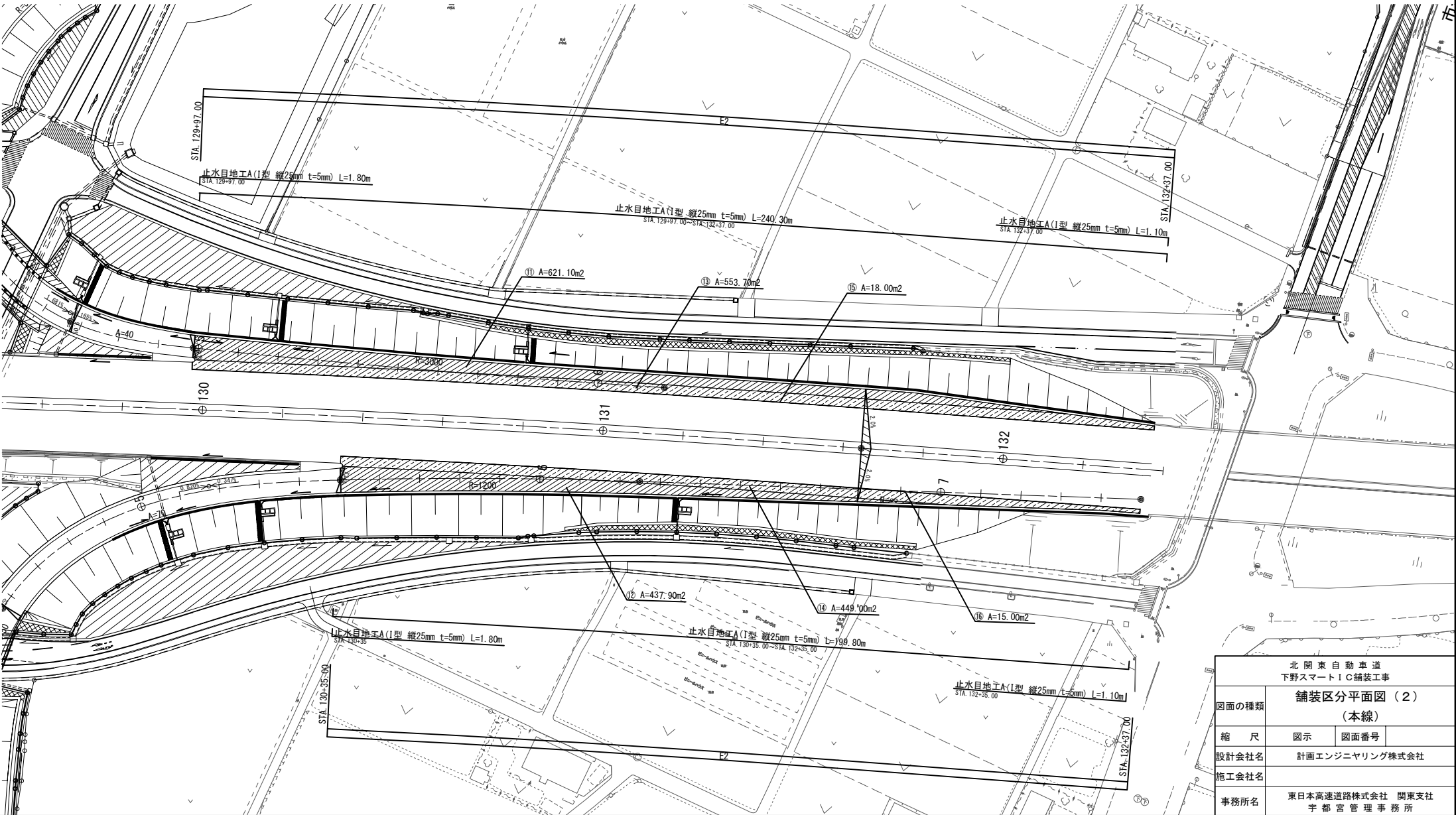


止水目地工数量表（東行き側）

項 目	単位	数	量	合計
止水目地工A	m	1.80	240.30	1.10 243.20

止水目地工数量表（西行き側）









項 目	単位	数	量	合計
止水目地工A	m	1.80	199.80	1.10 202.70



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	舗装区分平面図（2） （本線）
縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

Ⅲ. 管理用施設部舗装

$t = 4\text{cm}$
 $t = 24\text{cm}$
 28cm

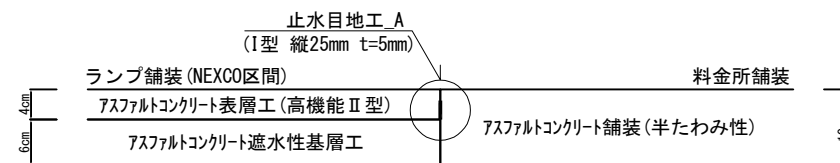
凡 例	
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工(表層、基層、上層路盤)
	本線段切り施工(表層、基層)
	スマートICランプ舗装(NEXCO区間)
	スマートICランプ舗装(下野市区間)
	下古山橋 橋面舗装(他工事施工)
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（西行き）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
スマートICランプ 舗装 (NEXCO区間)	m2				1260.50	758.80		255.60	874.40	3149.30
スマートICランプ 舗装 (下野市区間)	m2	494.80								494.80
スマートIC料金所舗装	m2		110.90				99.30			210.20
管理用施設部舗装	m2			522.60						522.60

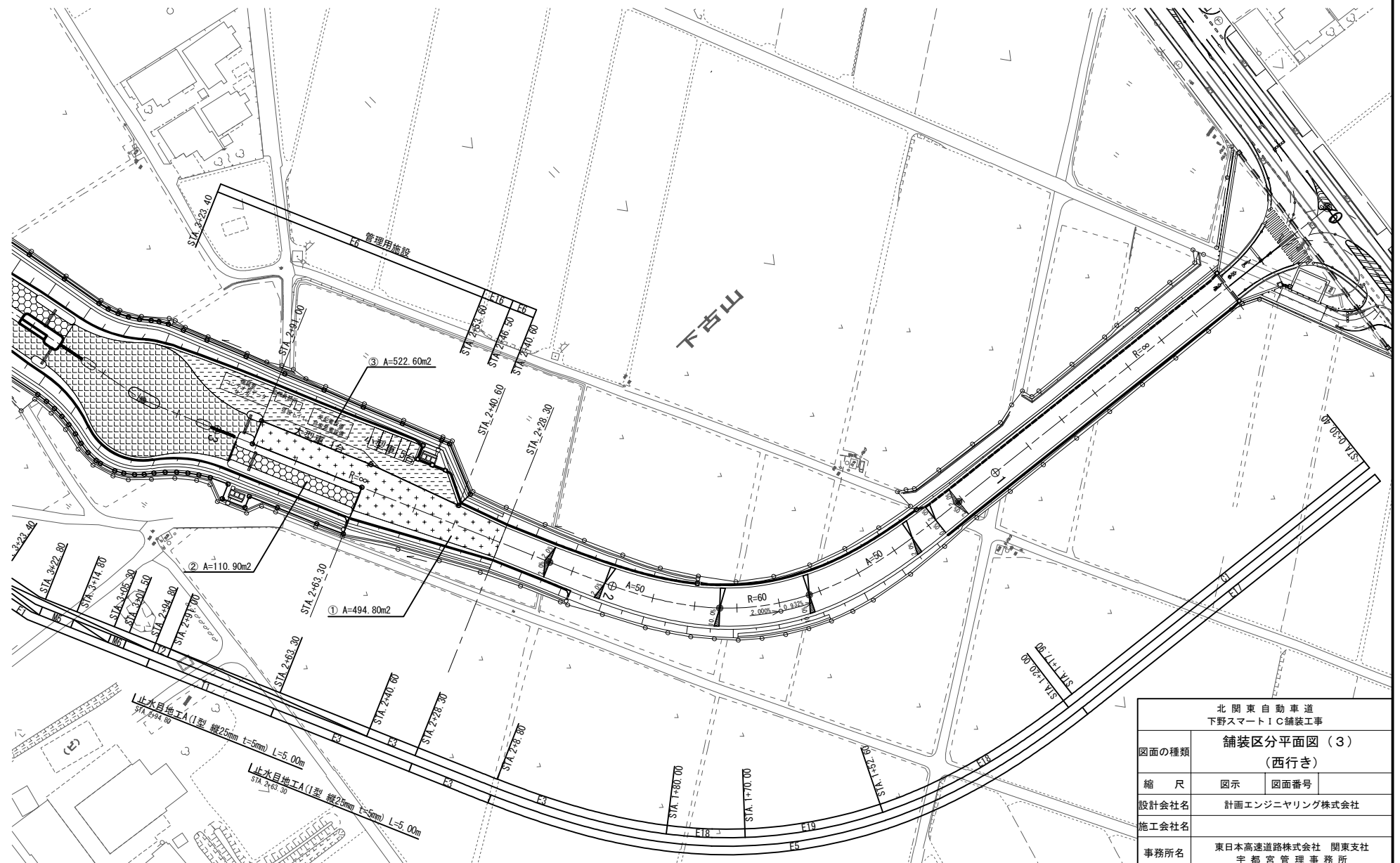
※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10



止水目地工数量表

項 目	単位	数 量		合計
止水目地工A	m	5.00	5.00	10.00



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
舗装区分平面図（３） （西行き）			
図面の種類	縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

舗装区分平面図（４） S=1:1250
（西行き）

舗 装 構 成

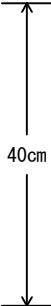
I. スマートICランプ舗装 (NEXCO区間)

高機能舗装Ⅱ型
アスファルトコンクリート遮水性基層工
加熱アスファルト安定処理路盤工 （高弾性）
下層路盤 粒状路盤

t= 4cm
t= 6cm

t= 15cm

t= 15cm



II. スマートIC料金所舗装

半たわみ性舗装
加熱アスファルト安定処理路盤工 （高弾性）
下層路盤 粒状路盤

t= 10cm

t= 15cm

t= 15cm



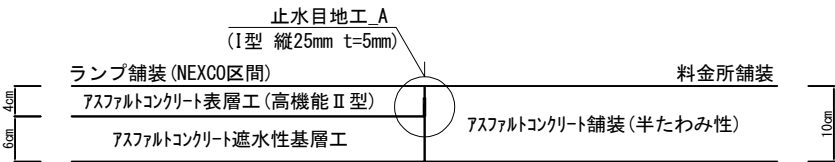
凡 例	
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工（表層、基層、上層路盤）
	本線段切り施工（表層、基層）
	スマートICランプ舗装（NEXCO区間）
	スマートICランプ舗装（下野市区間）
	下古山橋 橋面舗装（他工事施工）
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（西行き）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
スマートICランプ 舗装 (NEXCO区間)	m2				1260.50	758.80		255.60	874.40	3149.30
スマートICランプ 舗装 (下野市区間)	m2	494.80								494.80
スマートIC料金所舗装	m2		110.90				99.30			210.20
管理用施設部舗装	m2			522.60						522.60

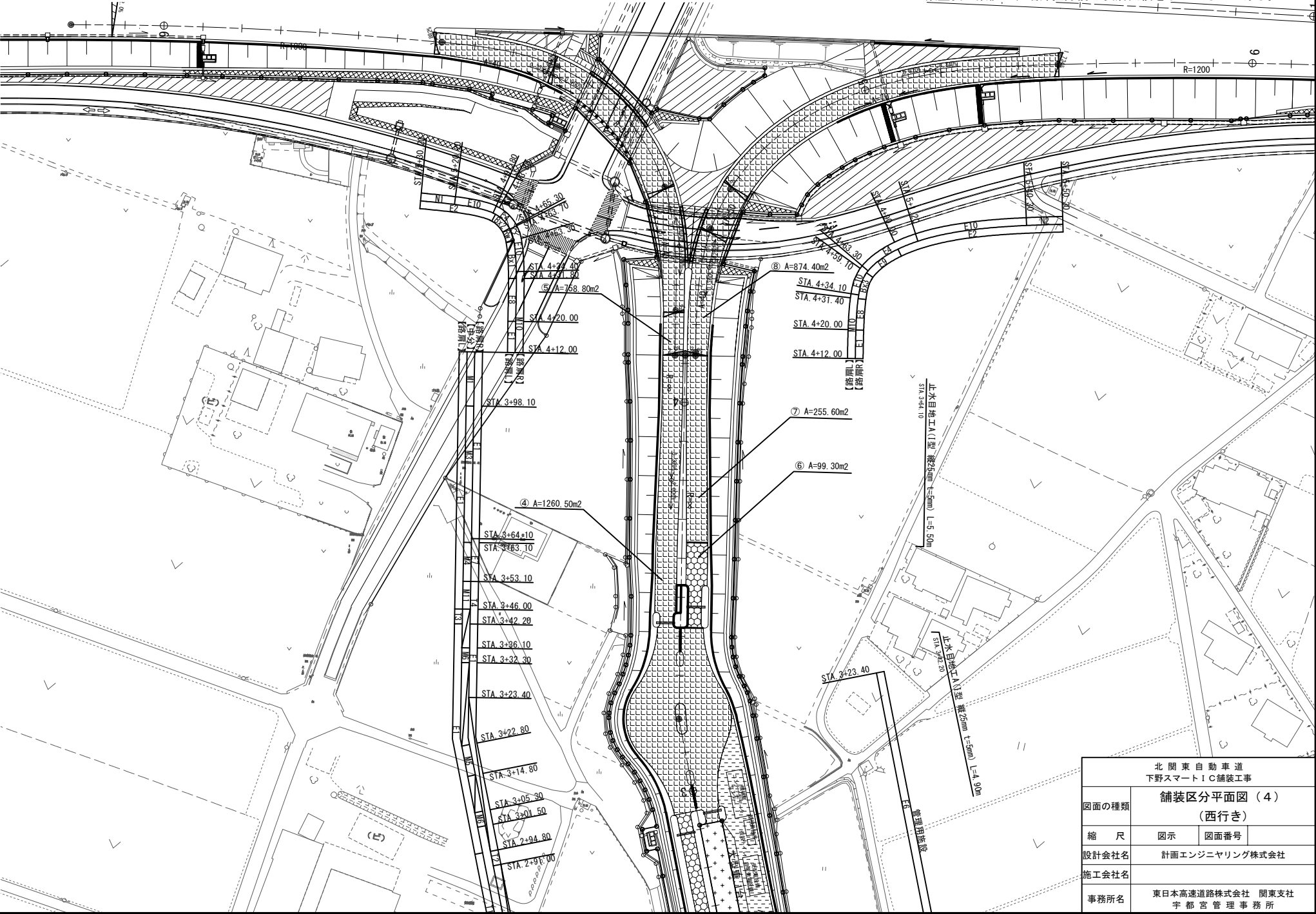
※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10



止水目地工数量表

項 目	単位	数 量		合計
止水目地工A	m	4.90	5.50	10.40



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	舗装区分平面図（４） （西行き）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

鋪 装 構 成

I. スマートICランプ舗装(下野市区間)

高機能舗装Ⅱ型	t=	4cm
アスファルトコンクリート遮水性基層工	t=	6cm
加熱アスファルト安定処理路盤工	t=	15cm
下層路盤 粒状路盤	t=	15cm

40cm

II. スマートIC料金所舗装

半たわみ性舗装	t= 10cm	↑ 40cm ↓
加熱アスファルト安定処理路盤工	t= 15cm	
下層路盤 粒状路盤	t= 15cm	

Ⅲ. 管理用施設部舗装

加熱アスファルト表層工A

t = 4cm

下層路盤 切込碎石路盤工

t = 24cm

28cm

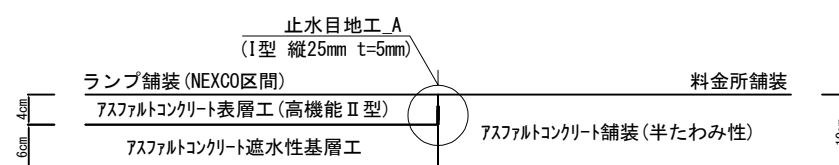
凡 例	
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工(表層、基層、上層路盤)
	本線段切り施工(表層、基層)
	スマートICランプ舗装(NEXCO区間)
	スマートICランプ舗装(下野市区間)
	下古山橋 橋面舗装(他工事施工)
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（東行き）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
スマートICランプ' 舗装 (NEXCO区間)	m2				1487.60	890.40		479.40	940.00	3797.40
スマートICランプ' 舗装 (下野市区間)	m2	494.80								494.80
スマートIC料金所舗装	m2		110.90				99.30			210.20
管理用施設部舗装	m2			521.00						521.00

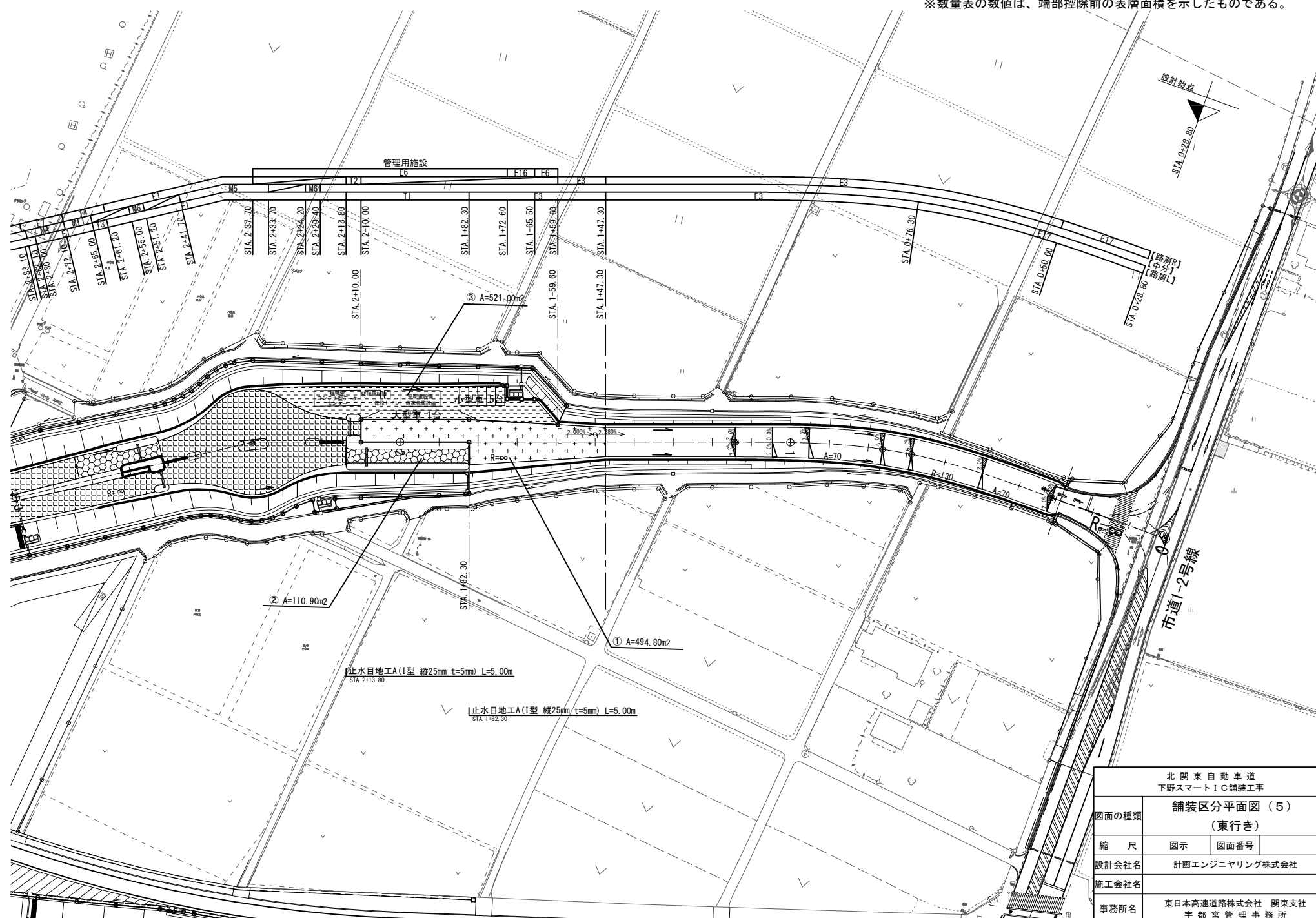
※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10



止水目地工数量表

項 目	單位	數 量		合計
止水目地工A	m	5.00	5.00	10.00



舗装区分平面図（6） S=1:1250
（東行き）

舗 装 構 成

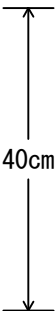
I. スマートICランプ舗装 (NEXCO区間)

高機能舗装Ⅱ型
アスファルトコンクリート遮水性基層工
加熱アスファルト安定処理路盤工 （高弾性）
下層路盤 粒状路盤

t= 4cm
t= 6cm

t= 15cm

t= 15cm



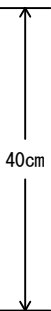
II. スマートIC料金所舗装

半たわみ性舗装
加熱アスファルト安定処理路盤工 （高弾性）
下層路盤 粒状路盤

t= 10cm

t= 15cm

t= 15cm



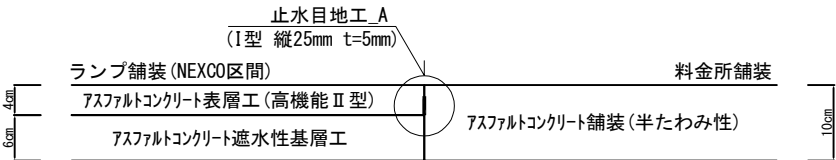
凡 例	
	本線拡幅部舗装
	本線段切り施工（表層、基層、上層路盤）
	本線段切り施工（表層、基層）
	スマートICランプ舗装（NEXCO区間）
	スマートICランプ舗装（下野市区間）
	下古山橋 橋面舗装（他工事施工）
	スマートIC料金所舗装
	管理用施設部舗装

面積集計表（東行き）

	単位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
スマートICランプ 舗装 (NEXCO区間)	m2				1487.60	890.40		479.40	940.00	3797.40
スマートICランプ 舗装 (下野市区間)	m2	494.80								494.80
スマートIC料金所舗装	m2		110.90				99.30			210.20
管理用施設部舗装	m2			521.00						521.00

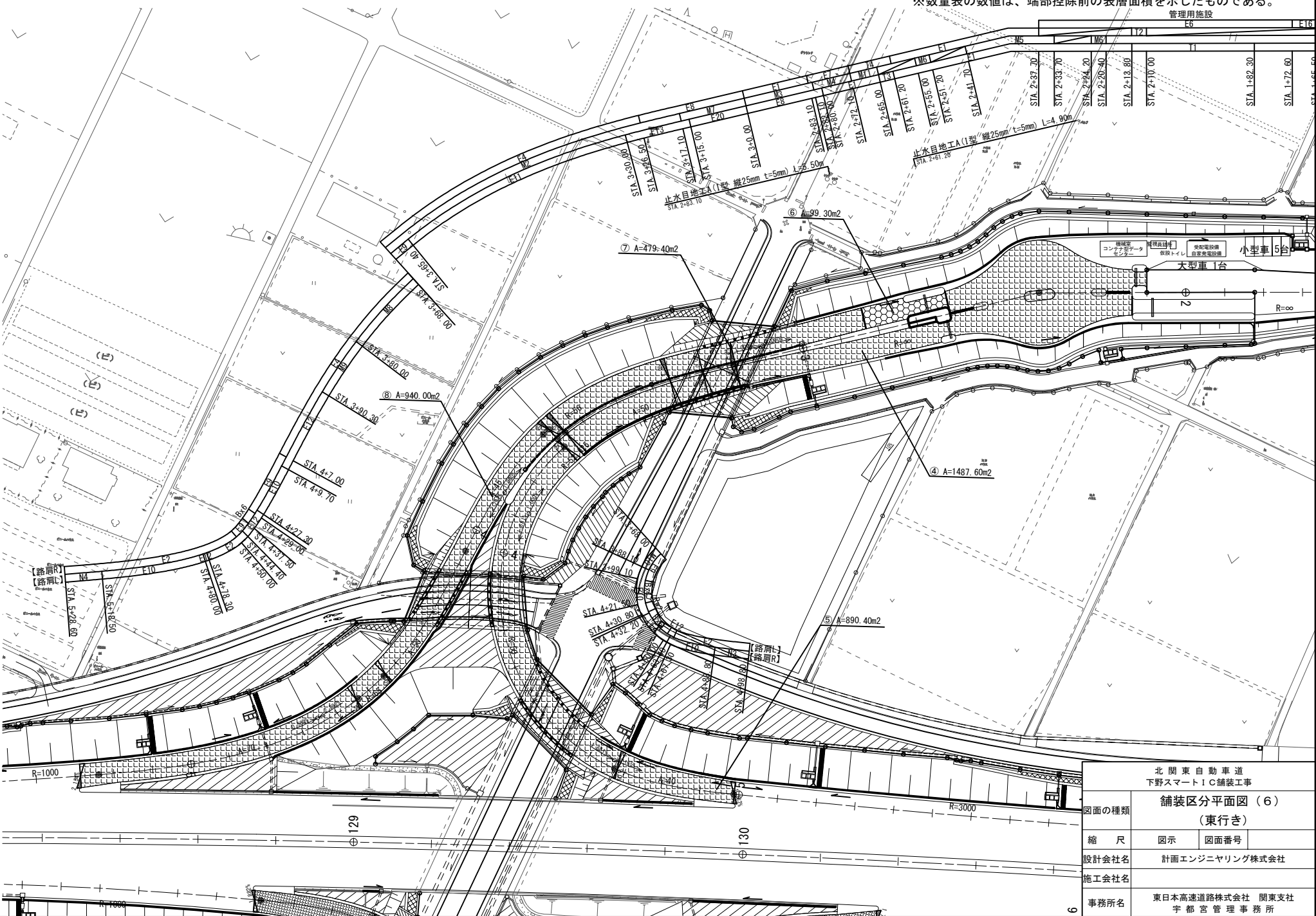
※数量表の数値は、端部控除前の表層面積を示したものである。

止水目地工詳細図 S=1:10



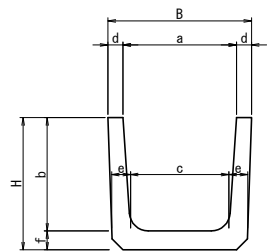
止水目地工数量表

項 目	単位	数	量	合計
止水目地工A	m	4.90	5.50	10.40



図面の種類	北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事	
	舗装区分平面図（6） （東行き）	
	縮 尺	図示 図面番号
	設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
	施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

Ds-PuL-a-b S=1:20

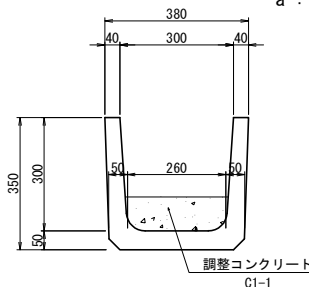


寸法表

種別	項目	寸法 (mm)							適要
		a	b	c	d	e	f	B	
Ds-PuL-0.30-0.30		300	300	260	40	50	50	380	350
Ds-PuL-0.45-0.45		450	450	400	40	55	55	530	505

Ds-PuL-0.30-0.30 (Aa) S=1:20

a : タイプ



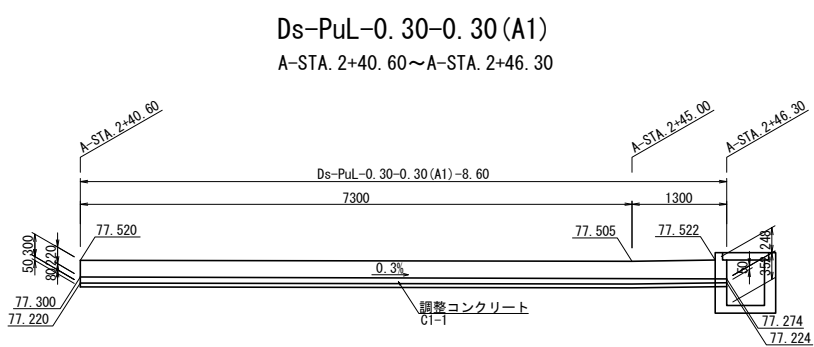
材料表

種別	規格・寸法	単位	数量		摘要
			Ds-PuL 0.30-0.30	Ds-PuL 0.45-0.45	
構造物掘削	普通部	m ³	0.30	1.85	
側溝	Ds-PuL-0.30-0.30	個	5.0		L=2.0m
	Ds-PuL-0.45-0.45	個		5.0	L=2.0m

材料表

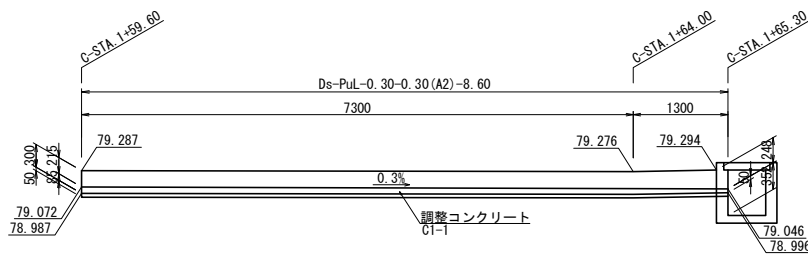
種別	規格・寸法	単位	数量		摘要
			Ds-PuL 0.30-0.30 (A1)	Ds-PuL 0.30-0.30 (A2)	
構造物掘削	普通部	m ³	0.88	0.88	
調整コンクリート	C1-1	m ³	0.20	0.20	
側溝	Ds-PuL-0.30-0.30	個	5.0	5.0	L=2.0m
	Ds-PuL-0.45-0.45	個			L=2.0m

展開図 S=1:100



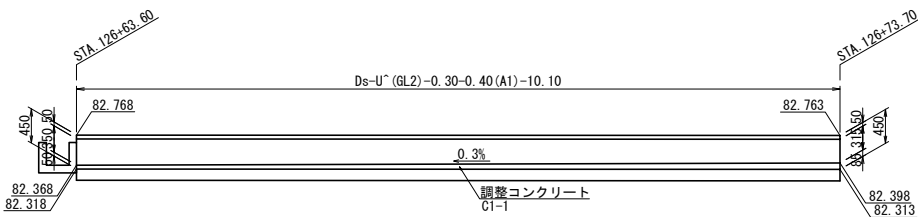
Ds-PuL-0.30-0.30 (A2)

C-STA. 1+59.60~C-STA. 1+65.30

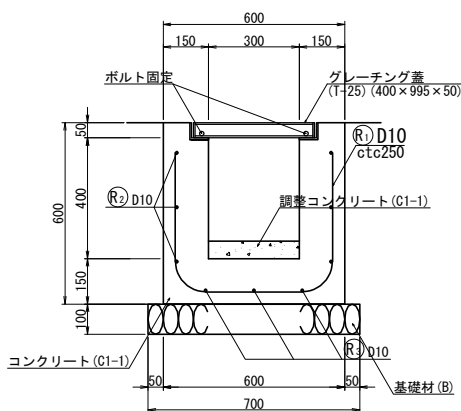


Ds-U^ (GL2)-0.30-0.40 (A1)

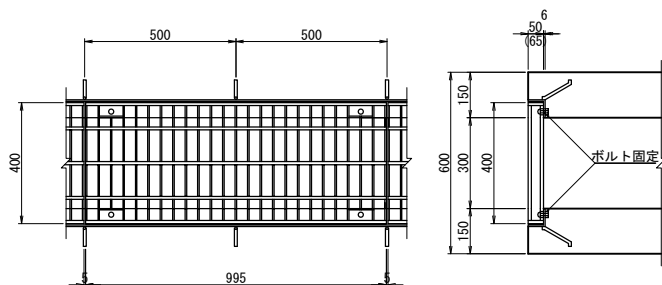
STA. 126+63.60~C-STA. 126+73.70



Ds-U^ (GL2)-0.30-0.40 (A1) (F) S=1:25



グレーチング詳細図（ボルト固定） S=1:25



注記

- グレーチング蓋は下記の条件を満足すること。
(a)材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材)の2種SS400
またはそれと同等以上のもの。
(b)表面処理 溶融亜鉛メッキ JIS H 8641 HDZ777
(c)4箇所ボルト締めを行う。
(d)ボルトは下記の条件を満足すること。
(a)材質 ステンレス (SUS304)
(b)緩衝ゴムを使用する。

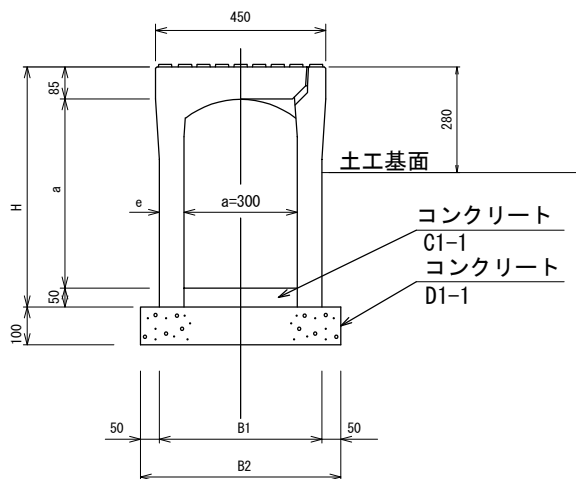
鉄筋表 Ds-U^ (GL2)-0.30-0.40 (A1) (F)

記号	径	長さ	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/本)	重量 (kg/m)
R1	D10	1354	40	0.560	0.76	30.3
R2	D10	10000	6	0.560	5.60	33.6
R3	D10	10000	3	0.560	5.60	16.8
				合計		80.7

材料表 Ds-U^ (GL2)-0.30-0.40 (A1) (F)

項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m ³	2.10	
コンクリート	C1-1	m ³	2.19	
調整コンクリート	C1-1	m ³	0.20	
型わく	D	m ²	21.00	
基礎材	B	m ³	0.70	
鉄筋	A	Kg	80.70	
グレーチング蓋	400×995×50	m	10.00	T-25ボルト固定

Ds-Vs1-0.30-a S=1:20



寸法表

種別	項目	寸法 (mm)					適要
		H	a	e	B1	B2	
VS1-0.30-0.40		535	400	55	410	510	
VS1-0.30-0.50		635	500	55	410	510	

材料表 (VS1-0.30-0.40)

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m ³	1.73	
型枠	D	m ²	1.60	
コンクリート	C1-1	m ³	0.21	
コンクリート	D1-1	m ³	0.41	
側溝	VS1-0.30-0.40	個	4.0	L=2.0m
	コンクリート蓋	枚	4.0	L=1.0m

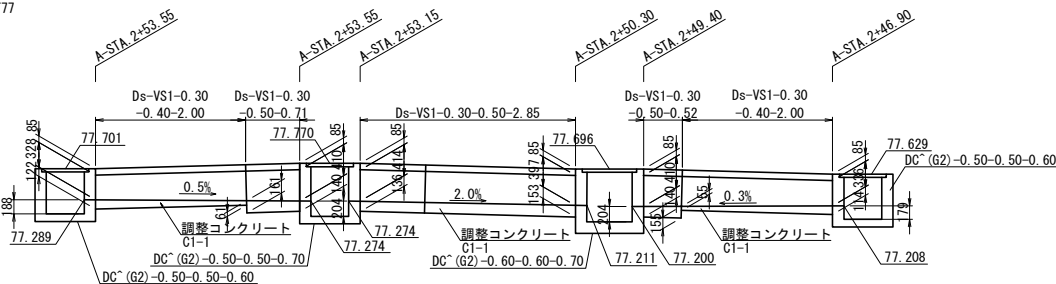
材料表 (VS1-0.30-0.50)

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m ³	2.27	
型枠	D	m ²	1.63	
コンクリート	C1-1	m ³	0.36	
コンクリート	D1-1	m ³	0.42	
側溝	VS1-0.30-0.50	個	2.0	L=2.0m
	コンクリート蓋	枚	2.0	L=1.0m

※ 1m未満の製品については、全スラブ仕様とする。

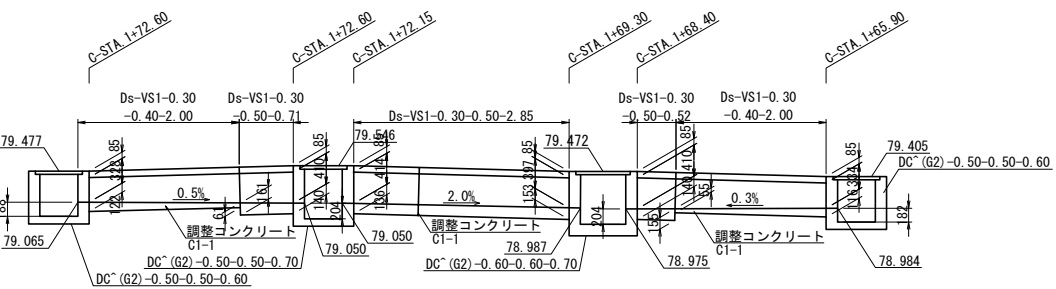
Ds-VS1-0.30-0.40~0.50 (西行き)

A-STA. 2+49.40~A-STA. 2+53.55



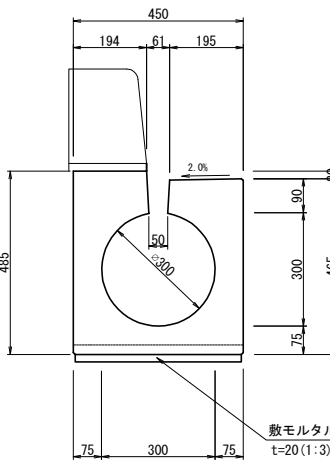
Ds-VS1-0.30-0.40~0.50 (東行き)

C-STA. 1+65.90~C-STA. 1+72.60

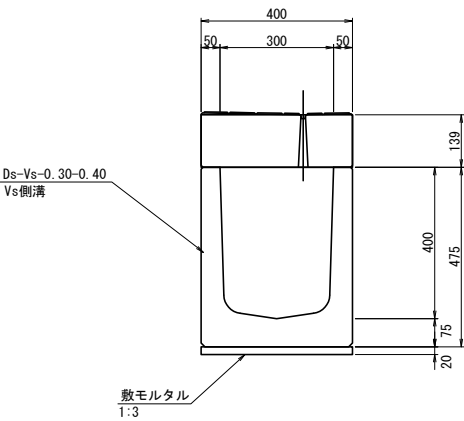


北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事	
図面の種類	用排水工詳細図（１）
縮 尺	図示 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

Ds-St (P) - φ 0. 30 (A) S=1:20



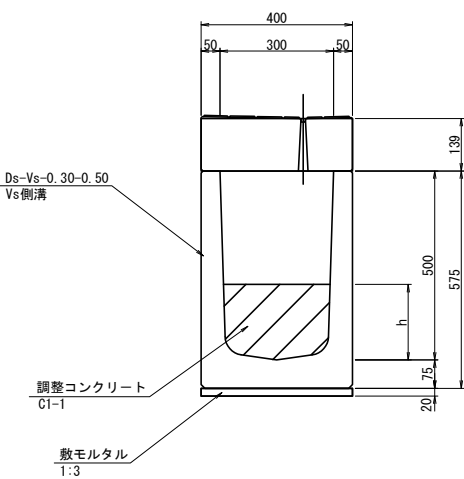
Ds-Vs-0. 30-0. 40 S=1:20



材 料 表					10m当り
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要	
構造物掘削	普通部	m3	0.75		
敷モルタル	1:3	m3	0.09	L=2.00m	
円型水路		個	5.00	L=2.00m	

材 料 表					10m当り
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要	
構造物掘削	普通部	m3	1.40		
Vs側溝	0.30-0.40	個	5.00	L=2.00m	
敷モルタル	1:3	m3	0.08		

Ds-Vs-0. 30-0. 50 S=1:20

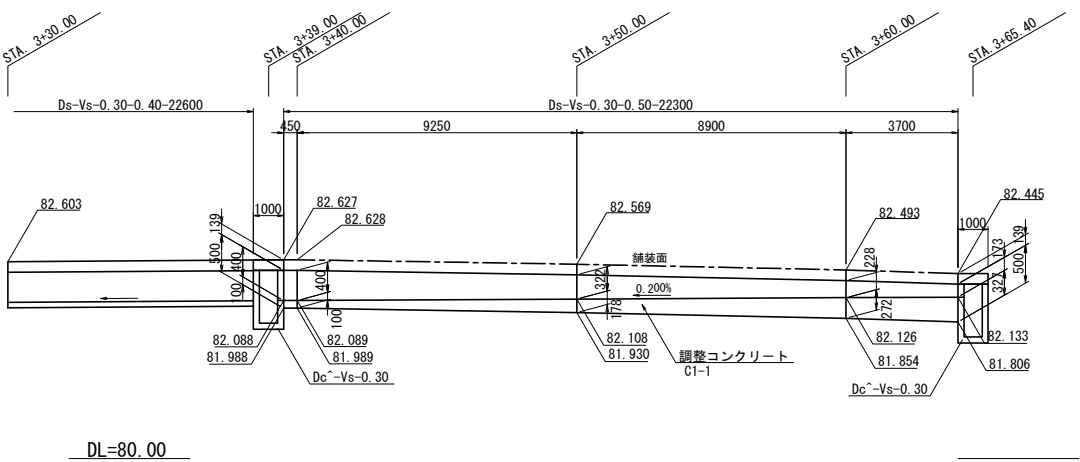


材 料 表					10m当り
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要	
構造物掘削	普通部	m3	2.00		
Vs側溝	0.30-0.50	個	5.00	L=2.00m	
調整コンクリート	C1-1	m3	0.60		
敷モルタル	1:3	m3	0.08		

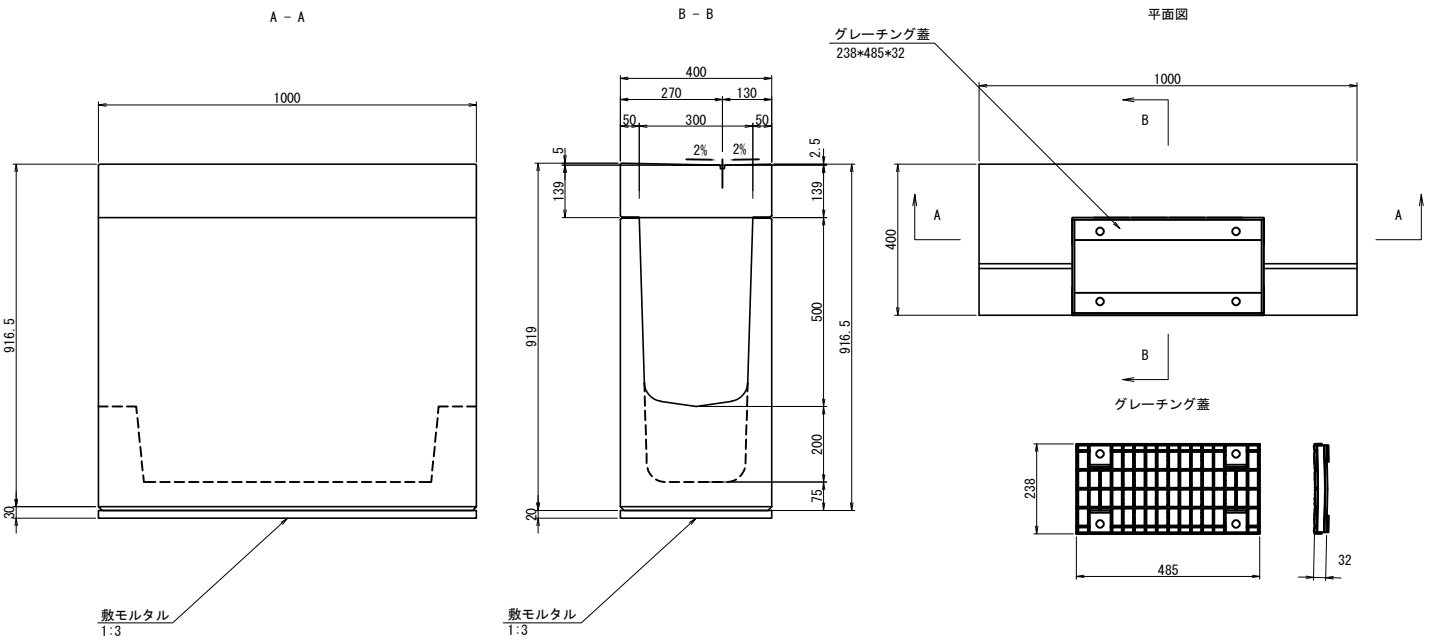
展開図

V=1:100
H=1:250

Cランプ左側-STA. 3+39.00~STA. 3+65.40



Dc^-Vs-0. 30 S=1:20

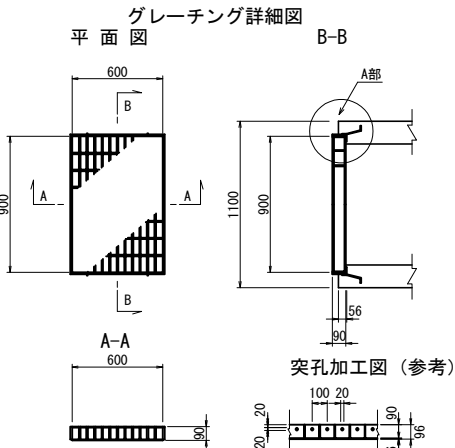
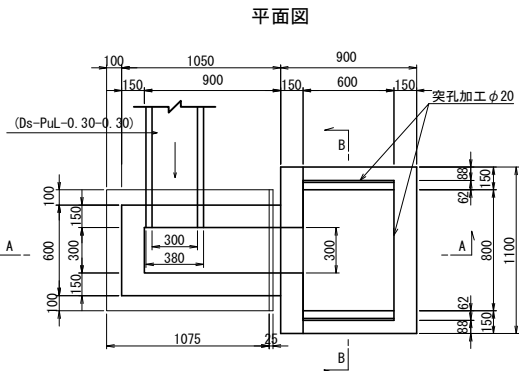
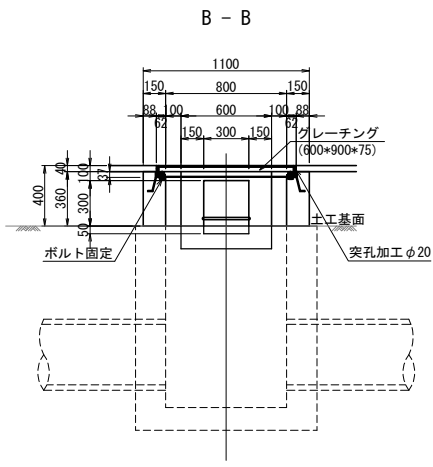
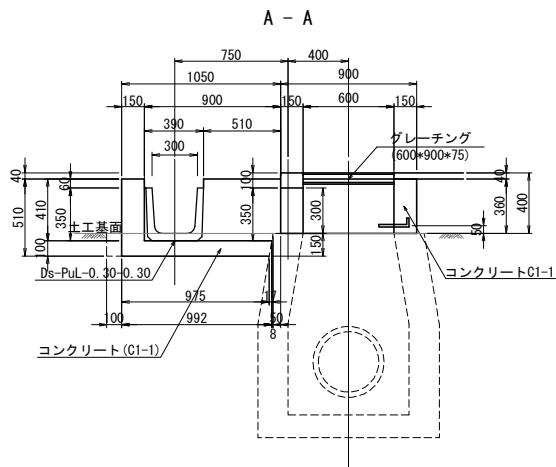


材 料 表					1箇所当り
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要	
構造物掘削	普通部	m3	0.32		
管理樹	Dc^-Vs-0.30	基	1.00		
敷モルタル	1:3	m3	0.01		
グレーチング蓋	238*485*32	枚	1.00	参考重量6.2kg	

注記
1. グレーチング蓋及び枠は下記の条件を満足すること。
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の2種SS400
またはそれと同等以上のもの。
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ JIS H 8641 HDZ77
(c) 4箇所ボルト締めを行う。
2. ボルトは下記の条件を満足すること。
(a) 材質 ステンレス (SUS304)
(b) 緩衝ゴムを使用する。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

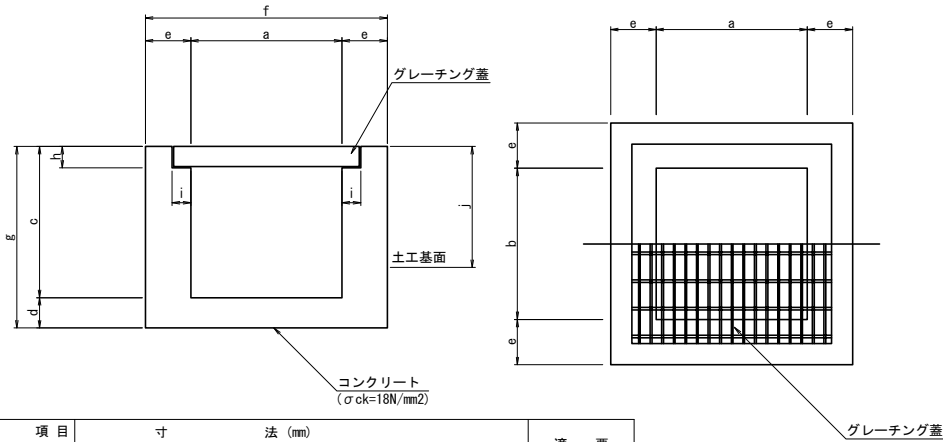
Dc[^]-S-Pu S=1:50



材料表					1箇所当り
種別	規格・寸法	単位	数量	摘要	
構造物掘削	普通部	m ³	0.13		
コンクリート	C1-1	m ³	0.36		
型わく	D	m ²	5.05		
グレーチング	600×900×75	枚	1.00		

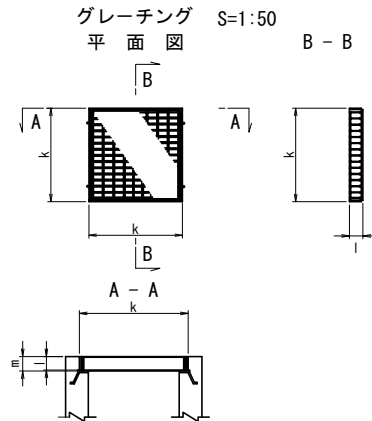
- 注記
- グレーチング蓋(枠を含む)は下記の条件を満足すること。
(a)材質 JIS G3101(一般構造用圧延鋼材)の2種SS400
またはそれと同等以上のもの。
(b)表面処理 溶融亜鉛メッキ JIS H 8641 HDZT77
(c)4箇所ボルト締めを行う。
 - ボルトは下記の条件を満足すること。
(a)材質 ステンレス(SUS304)
(b)緩衝ゴムを使用する。

Dc[^](G2)-a-b-c S=1:25



種別	項目	寸法 (mm)										適要
		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	
Dc [^] (G3)-0.50-0.50-0.50		500	500	500	100	150	800	600	71	60	400	
Dc [^] (G2)-0.50-0.50-0.60		500	500	600	100	150	800	600	44	60	280	
Dc [^] (G2)-0.50-0.50-0.70		500	500	600	100	150	800	600	44	60	280	
Dc [^] (G2)-0.60-0.60-0.70		600	600	700	100	150	900	800	44	60	280	
Dc [^] (G2)-0.70-0.70-0.70		700	700	700	100	150	1000	800	44	60	400	

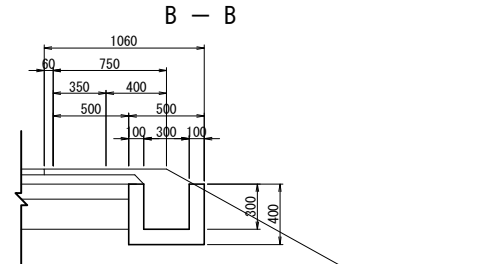
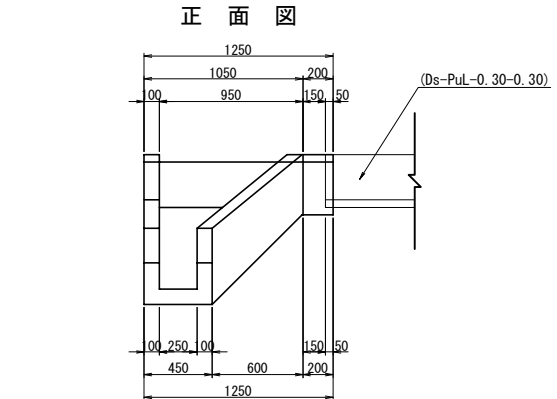
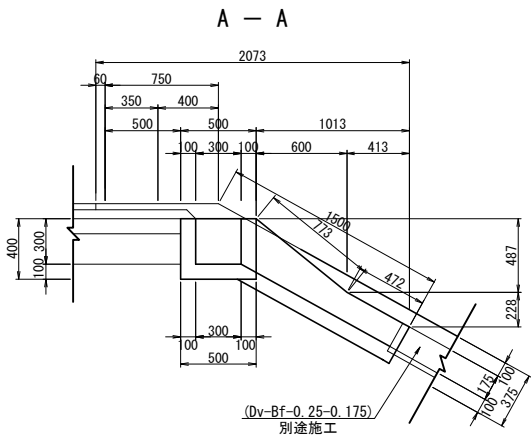
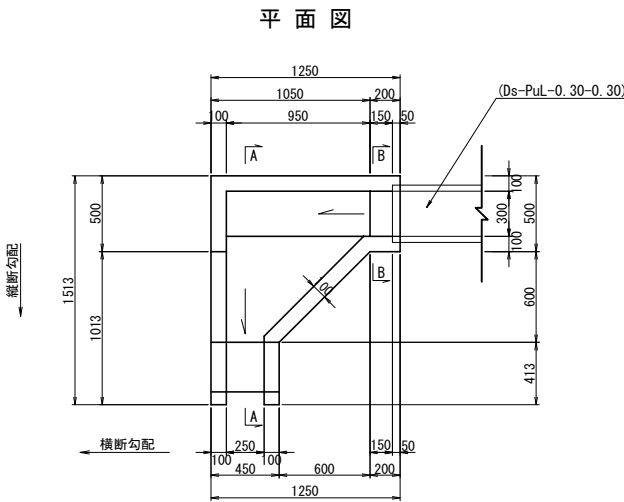
項目	規格・寸法	単位	数量					摘要
			Dc [^] (G3)-0.50-0.50-0.50	Dc [^] (G2)-0.50-0.50-0.60	Dc [^] (G2)-0.50-0.50-0.70	Dc [^] (G2)-0.60-0.60-0.70	Dc [^] (G2)-0.70-0.70-0.70	
構造物掘削	普通部	m ³	0.20	0.42	0.52	0.75	1.02	
コンクリート	C1-1	m ³	0.22	0.26	0.30	0.32	0.40	
型わく	D	m ²	3.14	3.77	4.29	5.14	4.08	
グレーチング	500×500用 T-25	枚	1.00					
グレーチング	500×500用 T-2	枚		1.00	1.00			
グレーチング	600×600用 T-2	枚				1.00		
グレーチング	700×700用 T-2	枚					1.00	



種別	項目	寸法 (mm)			適要
		k	l	m	
(G3)-0.50-0.50		620	65	71	T-25
(G2)-0.50-0.50		620	38	44	T-2
(G2)-0.60-0.60		720	38	44	T-2
(G2)-0.70-0.70		820	38	44	T-2

- 注記
- グレーチング蓋及び枠は下記の条件を満足すること。
(a)材質 JIS G3101(一般構造用圧延鋼材)の2種SS400
またはそれと同等以上のもの。
(b)表面処理 溶融亜鉛メッキ JIS H 8641 HDZT77
(c)4箇所ボルト締めを行う。
 - ボルトは下記の条件を満足すること。
(a)材質 ステンレス(SUS304)
(b)緩衝ゴムを使用する。

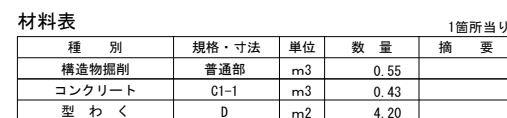
Di-L-1.00(A1) S=1:50



材料表					1箇所当り
種別	規格・寸法	単位	数量	摘要	
構造物掘削	普通部	m ³	0.32		
コンクリート	C1-1	m ³	0.30		
型わく	D	m ²	2.83		

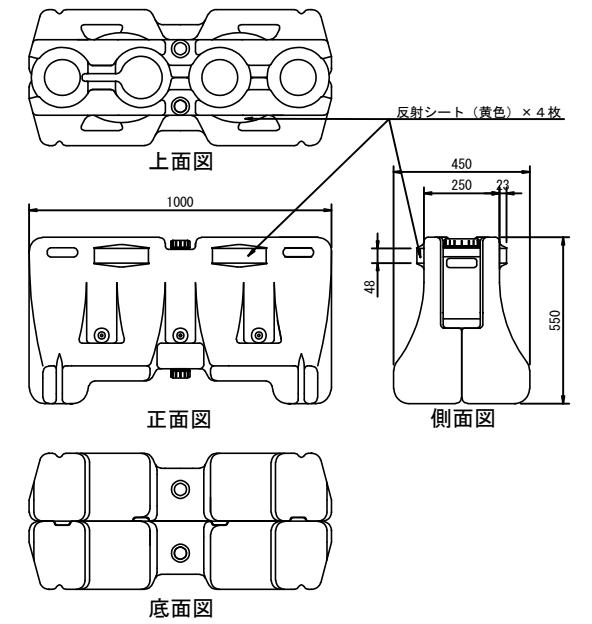
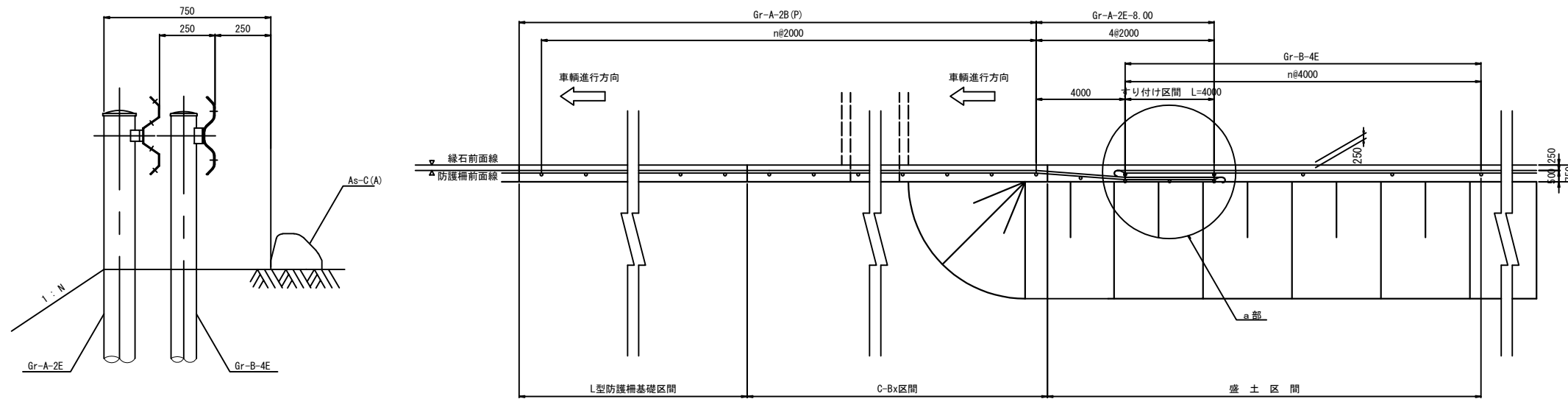
北関東自動車道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図（3）		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

Di-L-1.00 (B)

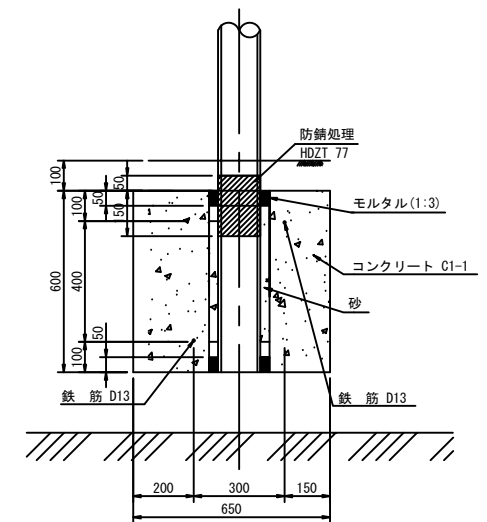
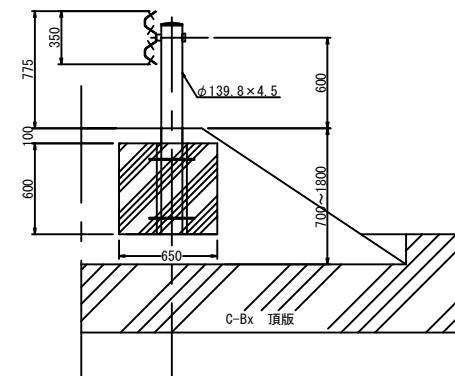
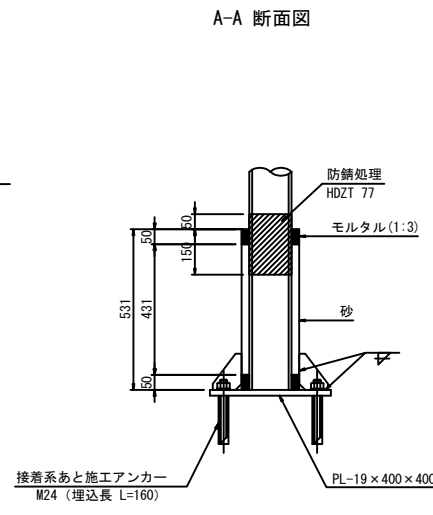
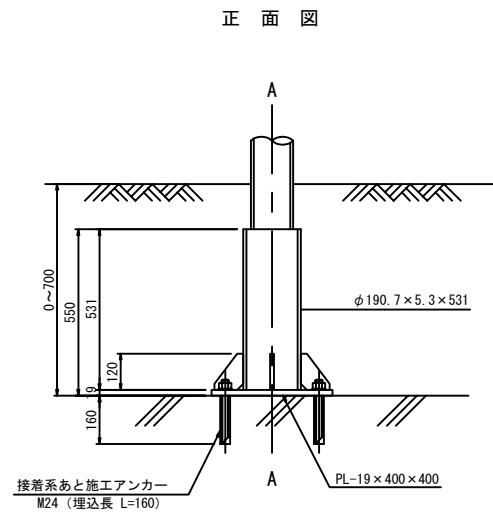
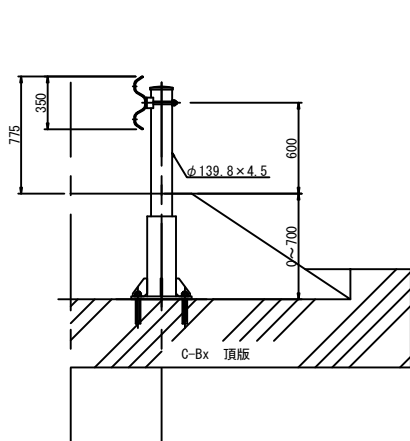


北 東 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図（４）		
縮 尺	１：５０	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

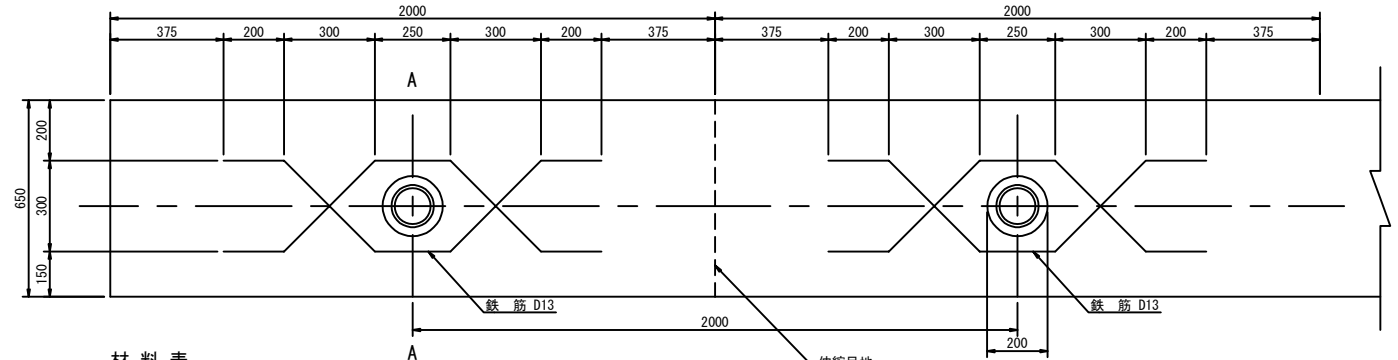
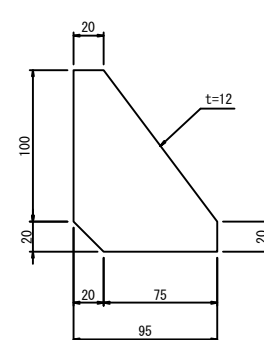
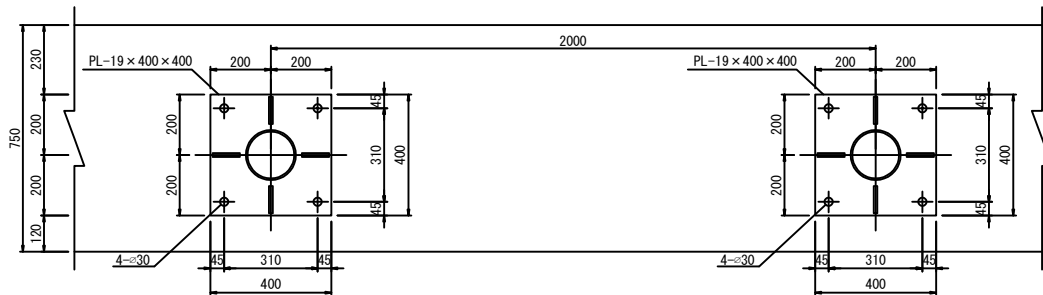
視線誘導ブロックA（参考図） S=1:25



GFPC 詳細図 S:1:25
A-A 断面図



平面图



材 料 表

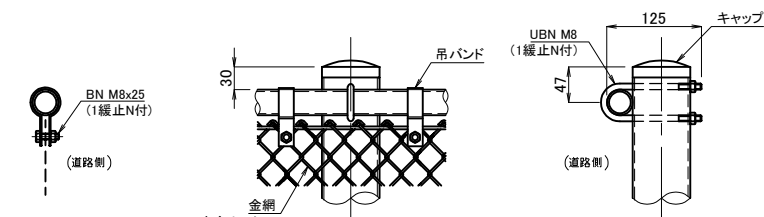
種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
ガードレール	Gr-A-2E	m	10.00	
サ ヤ 管	φ190.7×5.3×531	本	5	
ベースプレート	19×400×400	枚	5	
リブプレート	t=12	枚	20	
接着系あと施工アンカー	M24×160	本	20	
モ ル タ ル	1:3	m ³	0.005	
砂		m ³	0.025	
削孔長	L=160	箇所	20	

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C1-1	m ³	3.81	
型 わ く	D	m ²	12.78	
円筒型わく	φ0.20	m	3.00	
モ ル タ ル	1:3	m ³	0.005	
砂		m ³	0.04	
鉄 筋	D 13	Kg	29.81	
ガードレール	Gr-A-2E	m	10.00	

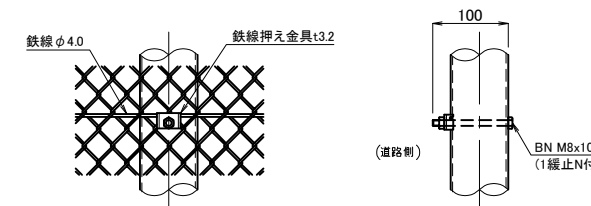
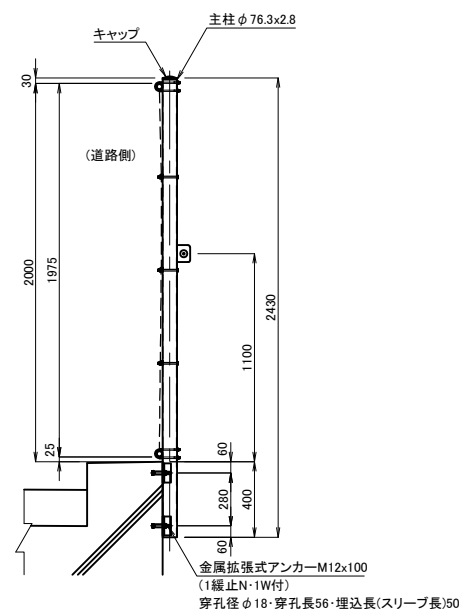
※伸縮目地は、延長10m以下で支柱間に設置すること

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	防護柵工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

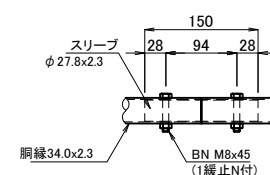
a 部詳細図 S=1:10



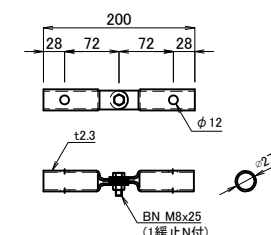
b 部詳細図 S=1:10



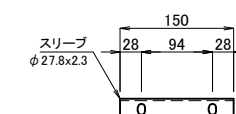
洞縁継手詳細図 S=1:10



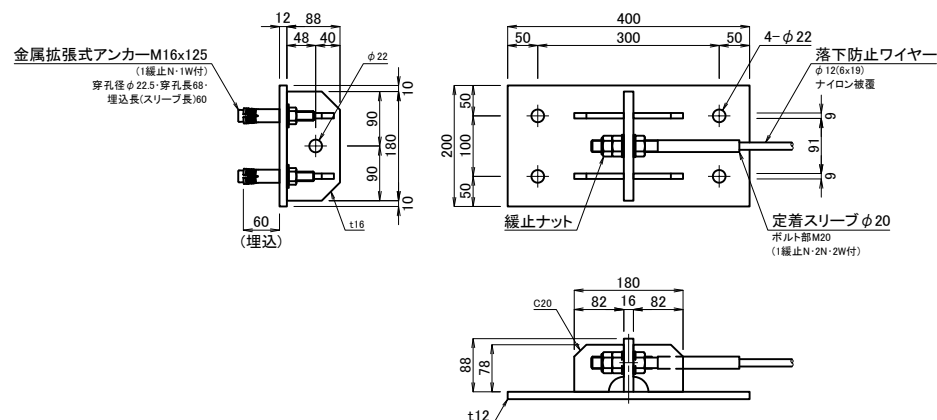
フリージョイント詳細図 S=1:10



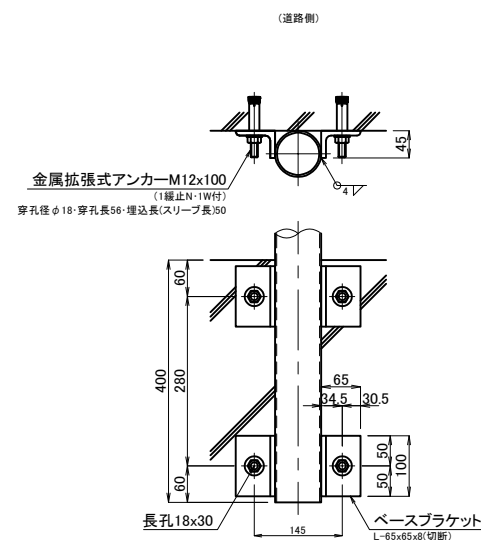
継手スリーブ詳細図 S=1:10



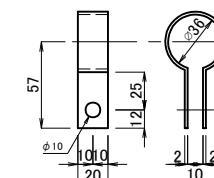
端末装置詳細図 S=1:12.5



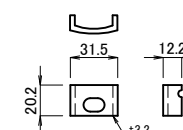
ベースプレート部詳細図 S=1:12.5



吊バンド詳細図 S=1:5



鉄線押え金具詳細図 S=1:5



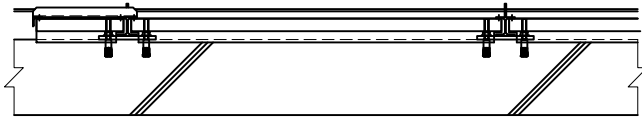
【注記】 1. 鋼材・部品類・アンカーボルトは溶融亜鉛めっき仕上げ（H0ZT）とする。
金網はひし形金網φ2.0x25（アルミ被覆）とする。
丸鋼・鉄線はアルミ被覆とする。
ボルト類はステンレス（SUS304相当）製とする。
2. 截止ナットは、NAS3350/3354基準適合とする。
3. 防錆とコンクリート構造物の鉄筋が干渉する場合は、施工時に鉄筋の位置を調整する。
4. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さとは脱装11m～最長15mとする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート1 C舗装工事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（1）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

落下物防止柵詳細図（2）

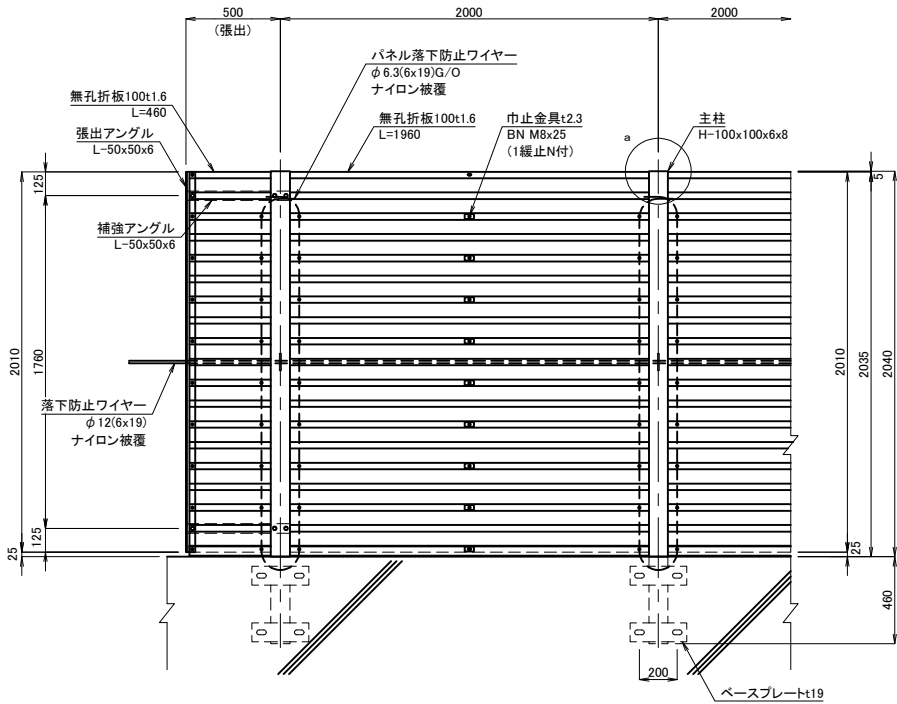
落下物防止柵G1-1(B) (H2.0m 側壁タイプ遮光板)

平面図 S=1:40

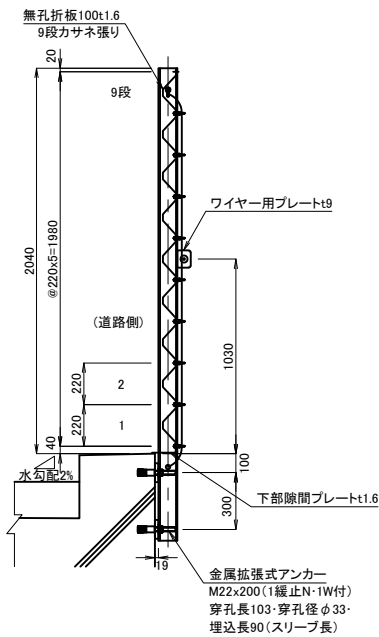


(道路側)

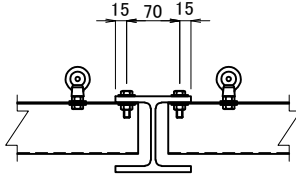
立面図 S=1:40



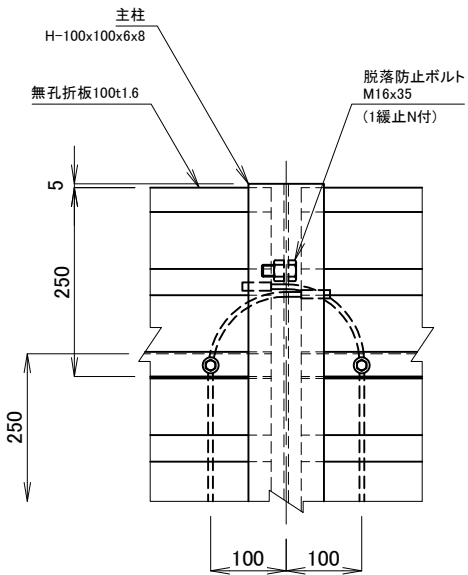
側面図 S=1:40



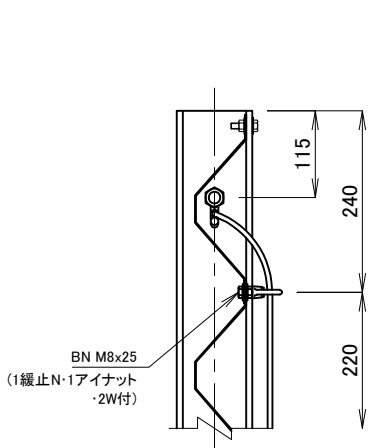
a部詳細図 S=1:10



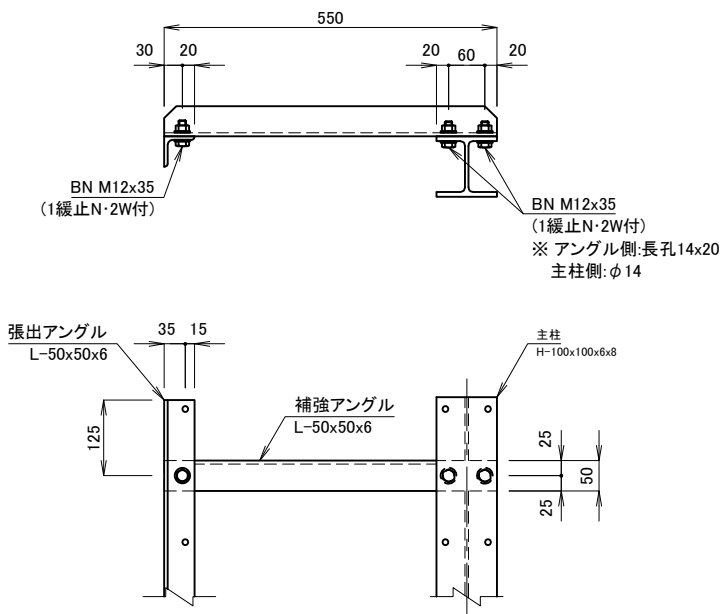
【パネル取付部】



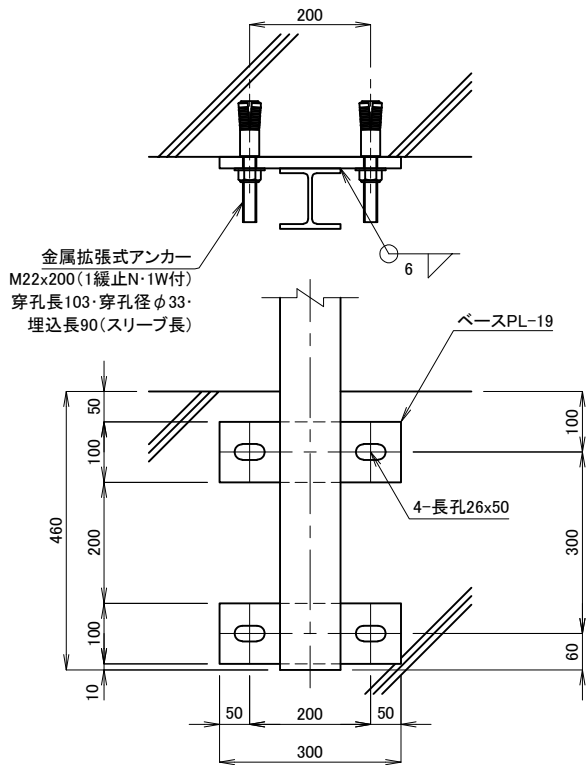
【パネル落下防止ワイヤー取付部】



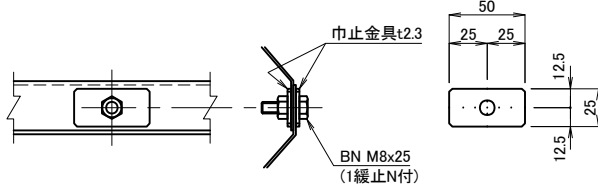
張出部詳細図 S=1:12.5



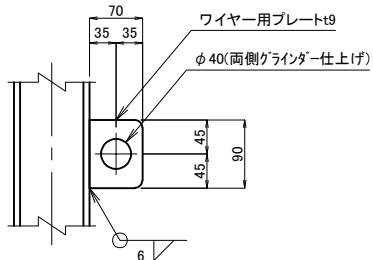
ベースプレート詳細図 S=1:12.5



巾止金具取付詳細図 S=1:5



ワイヤー用プレート詳細図 S=1:10

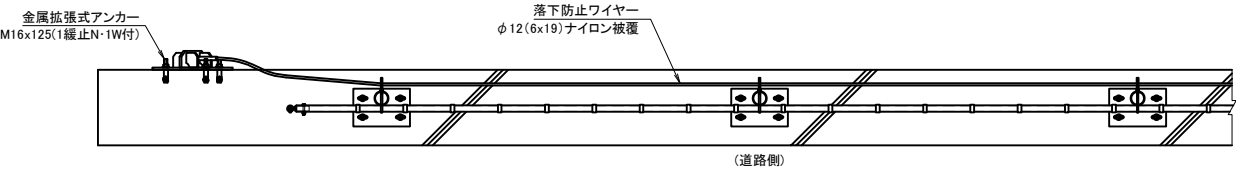


【注記】 1. 鋼材・部品類・アンカーボルトは溶融亜鉛メッキ仕上げ(HDZT)とする。
ボルト類はステンレス(SUS304相当)とする。
2. アンカーとコンクリート構造物の鉄筋が干渉する場合は、施工時に鉄筋の位置を調整する。
3. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さは、最短45m～最長77mとする。
4. 無孔折板100は、風圧力P=2.0kN/m²・遮へい率φ=1を満足するものとする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	落下物防止柵詳細図（2）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

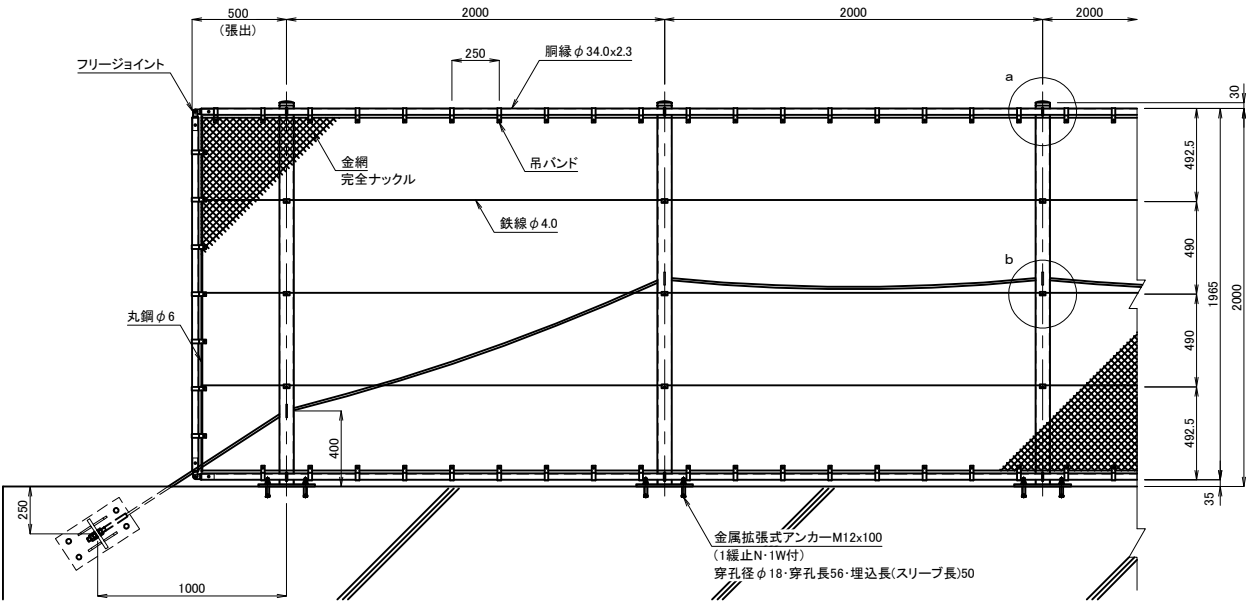
落下物防止柵G1-2(A) (H2.0m 天端タイプ)

平面図 S=1:40



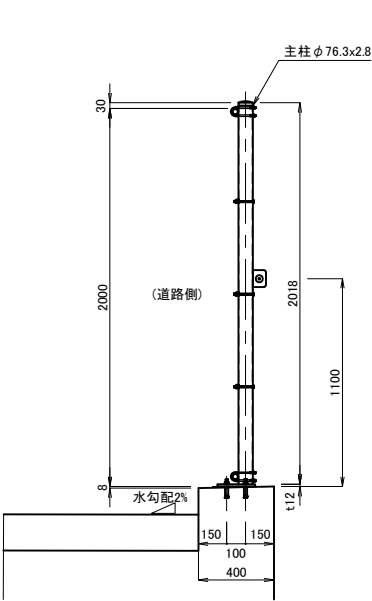
立面図 S=1:40

【道路側から見た図】

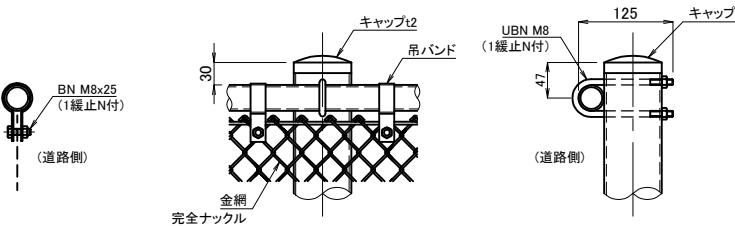


※ 本図は標準スパンを示す。

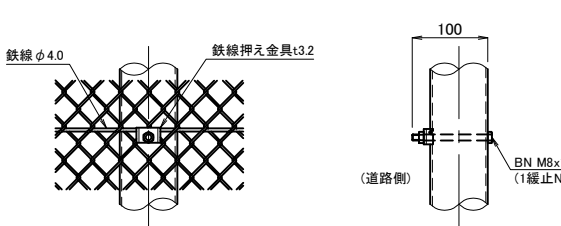
側面図 S=1:40



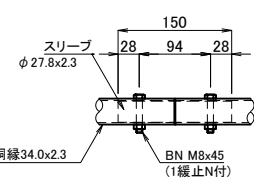
a 部詳細図 S=1:10



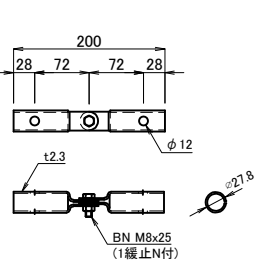
b 部詳細図 S=1:10



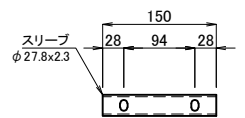
胴縁継手詳細図 S=1:10



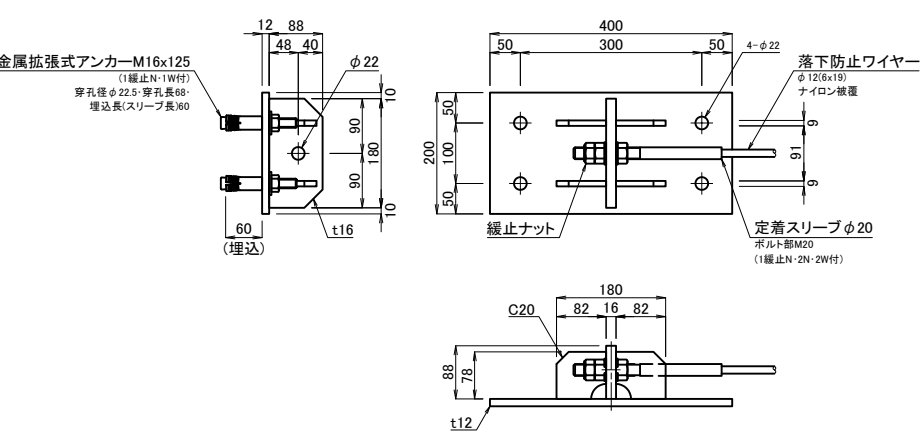
フリージョイント詳細図 S=1:10



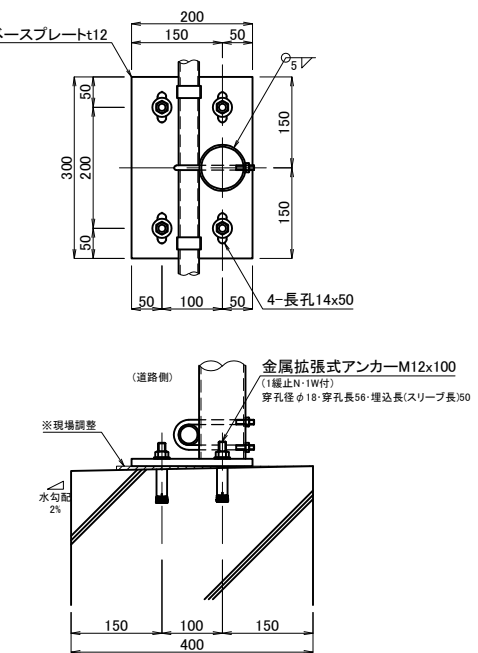
継手スリーブ詳細図 S=1:10



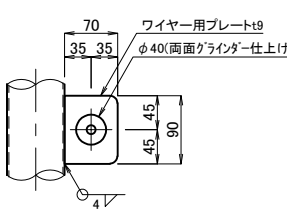
端末装置詳細図 S=1:12.5



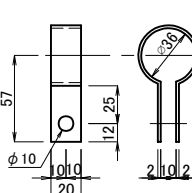
ベースプレート部詳細図 S=1:12.5



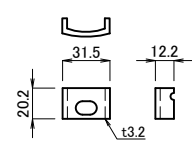
ワイヤー用プレート詳細図 S=1:10



吊バンド詳細図 S=1:5



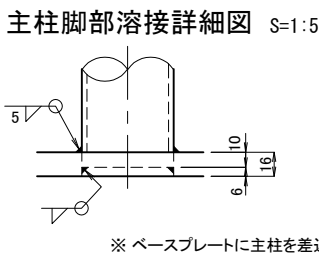
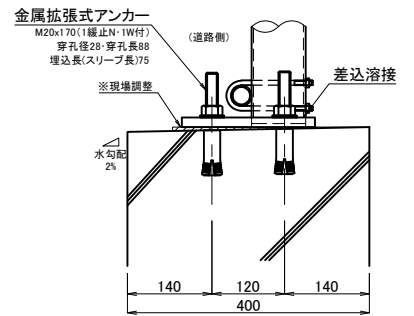
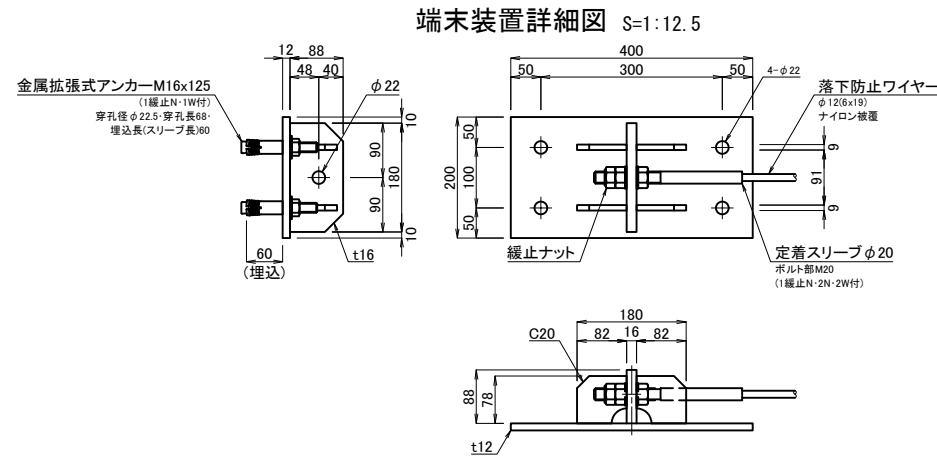
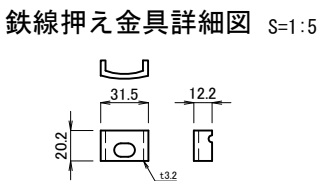
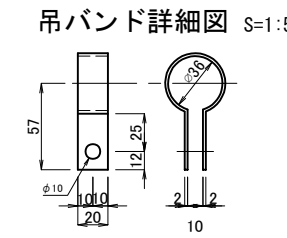
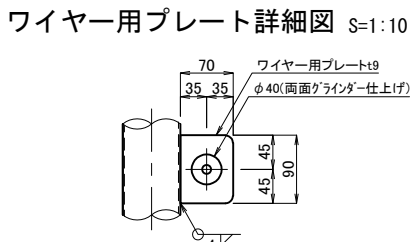
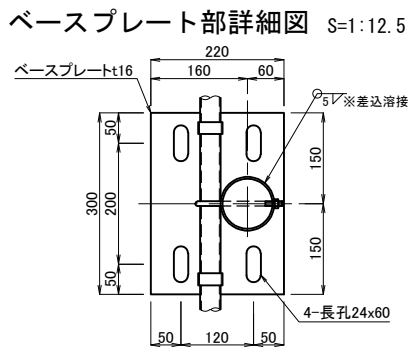
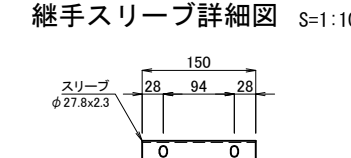
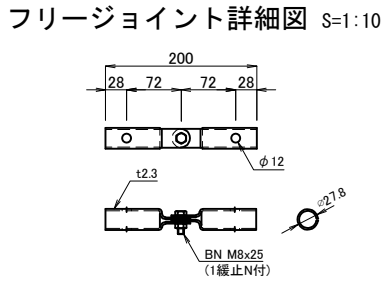
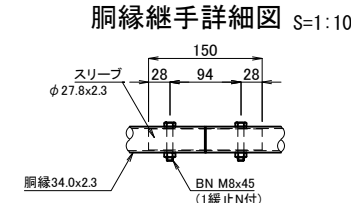
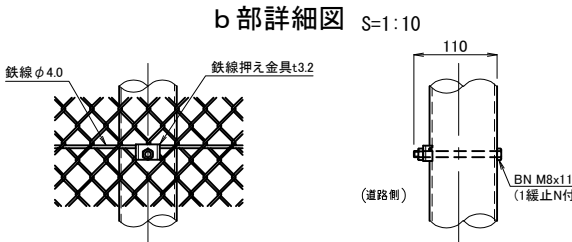
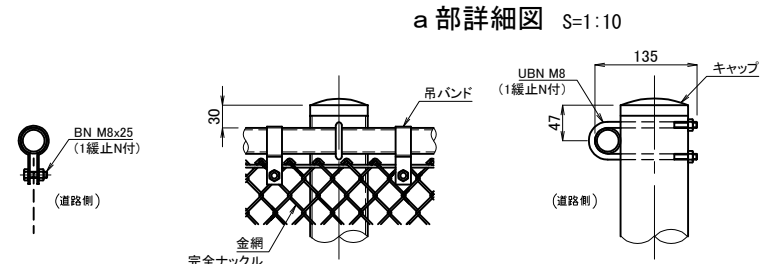
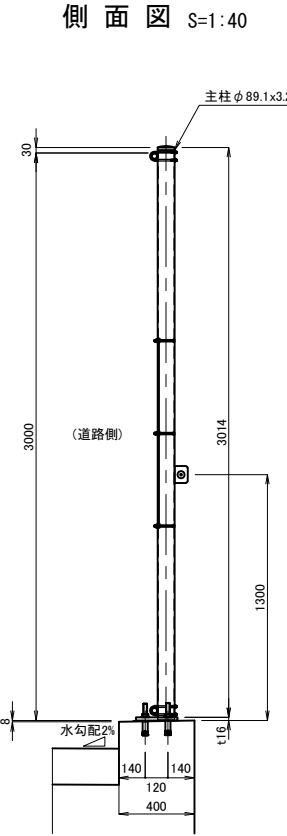
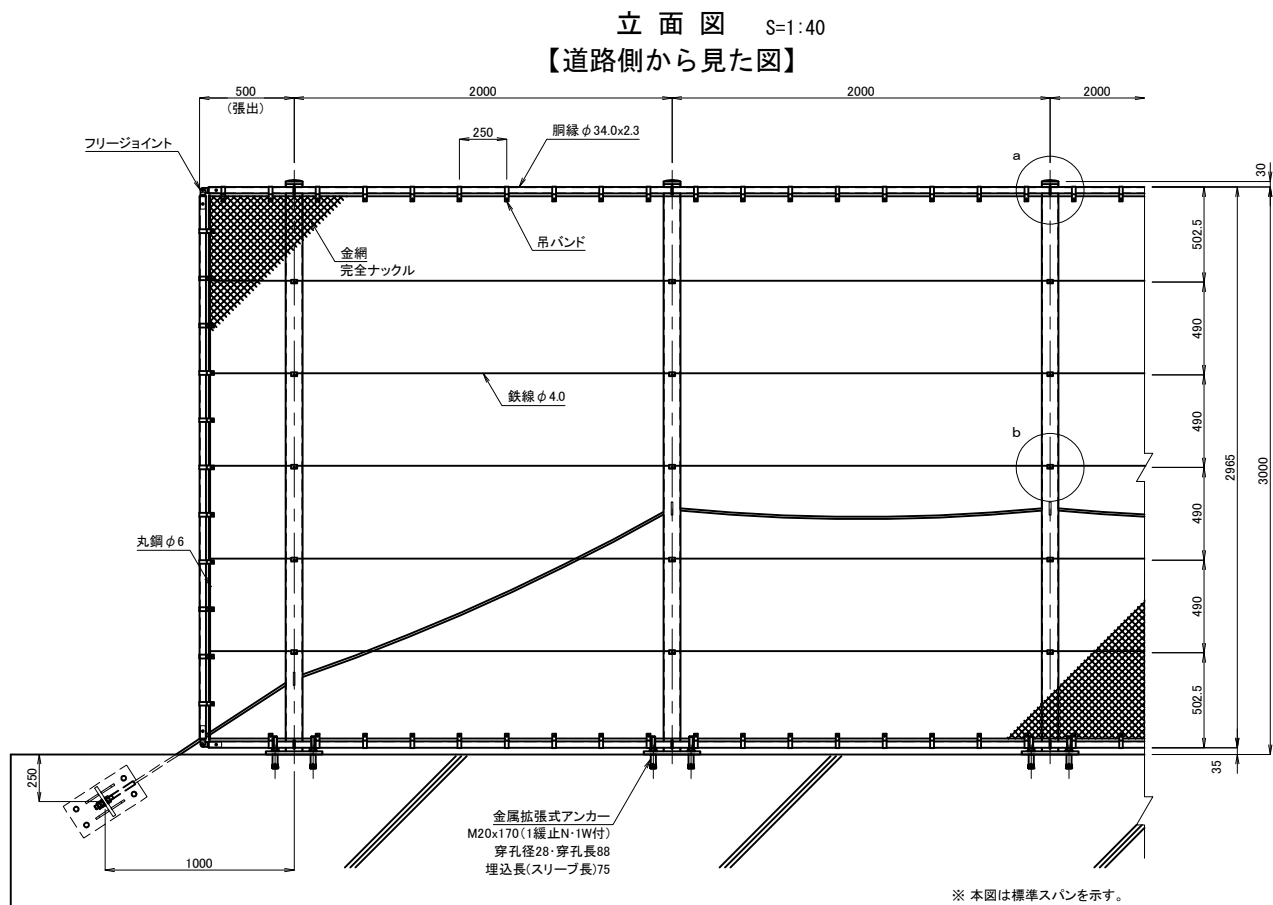
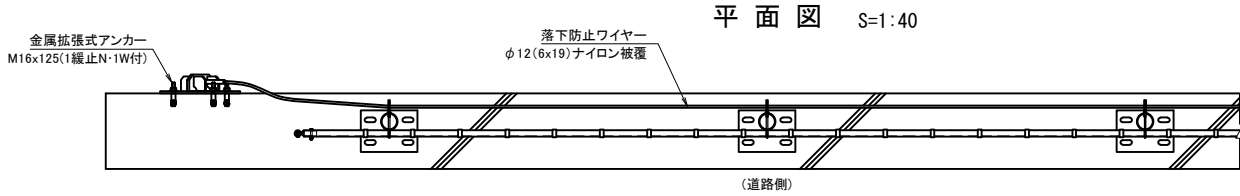
鉄線押え金具詳細図 S=1:5



【注記】 1. 鋼材・部品類・アンカーボルトは溶融亜鉛めっき仕上げ (HDZT) とする。
金網はひし形金網φ2.0x25 (アルミ被覆) とする。
丸鋼・鉄線はアルミ被覆とする。
ボルト類はステンレス (SUS304相当) 製とする。
2. 緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。
3. アンカーとコンクリート構造物の鉄筋が干渉する場合は、施工時に鉄筋の位置を調整する。
4. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さは最長11m～最長115mとする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	落下物防止柵詳細図（3）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

落下物防止柵G1-2(B) (H3.0m 天端タイプ)

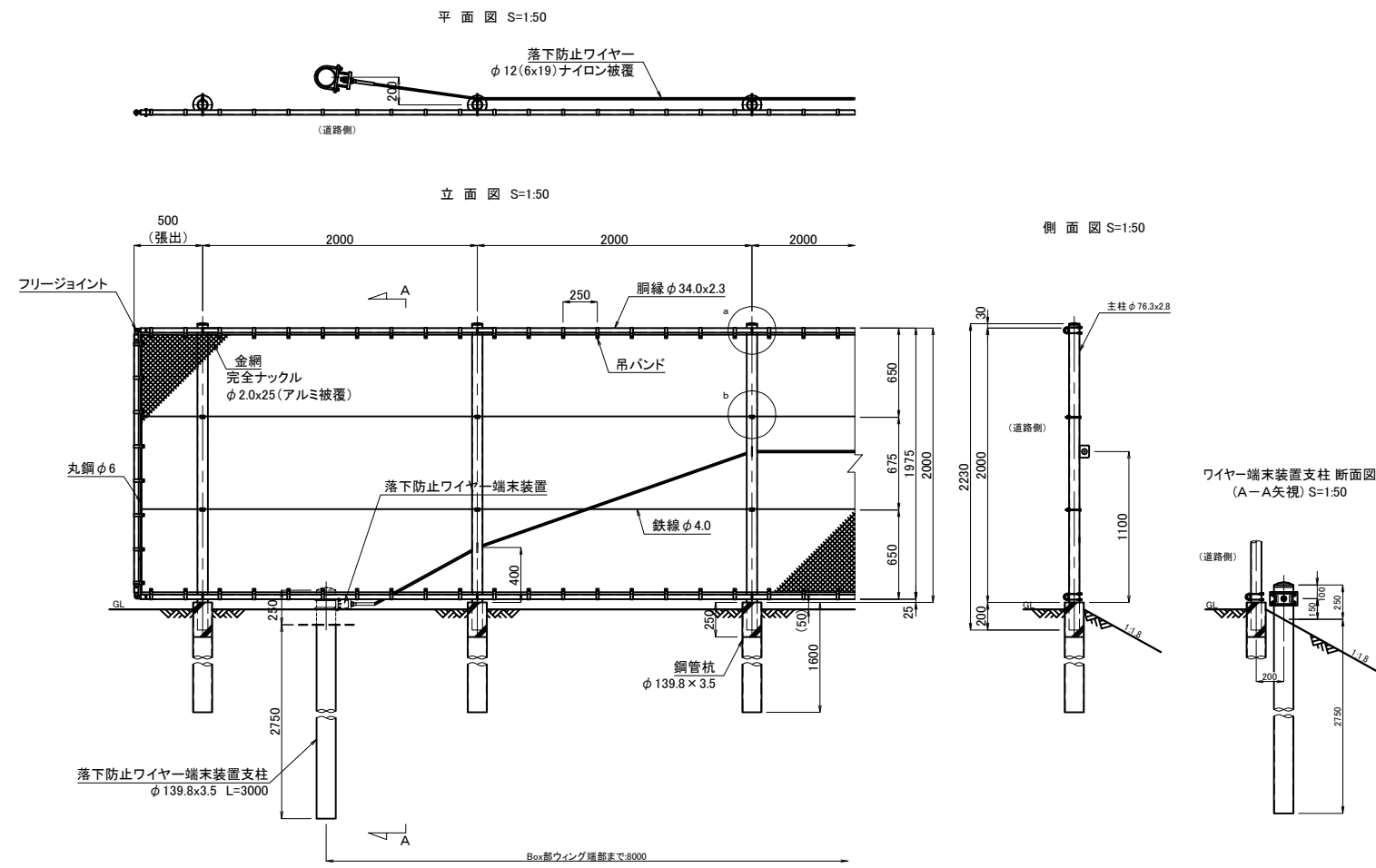


【注記】 1. 鋼材・部品類・アンカーボルトは溶融亜鉛めっき仕上げ（H0ZT）とする。
金網はひし形金網φ2.0x25（アルミ被覆）とする。
丸鋼・鉄線はアルミ被覆とする。
ボルト類はステンレス（SUS304相当）製とする。
2. 緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。
3. アンカーとコンクリート構造物の鉄筋が干渉する場合は、施工時に鉄筋の位置を調整する。
4. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さは最短11m～最長104mとする。

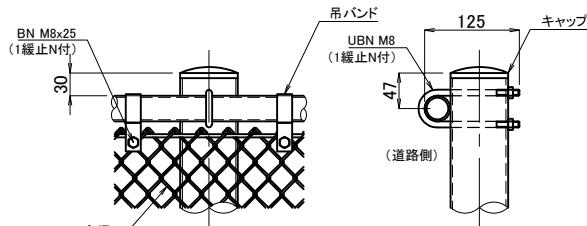
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（４）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

落下物防止柵詳細図（5）

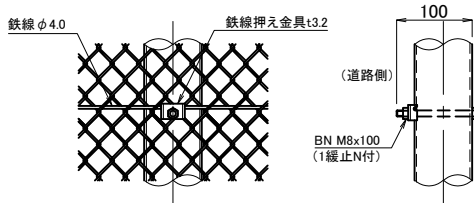
落下物防止柵G2（H=2.0m 土工部 鋼管杭基礎）



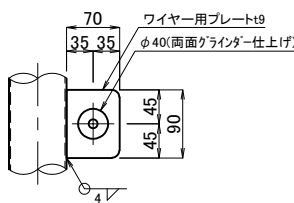
a部詳細図 S=1:10



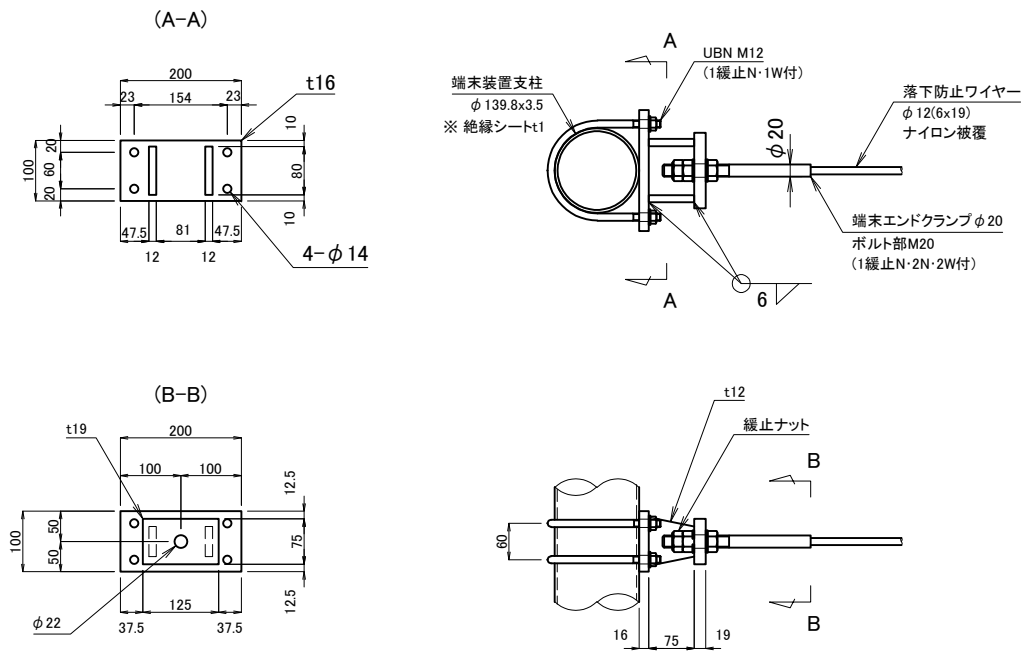
b部詳細図 S=1:10



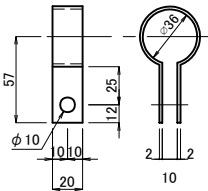
ワイヤー用プレート詳細図 S=1:10



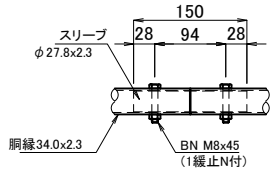
端末装置詳細図 S=1:12.5



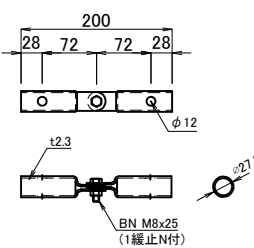
吊バンド詳細図 S=1:5



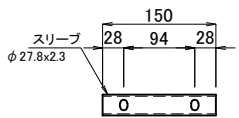
胴縁継手詳細図 S=1:10



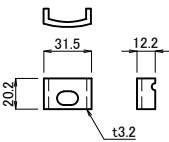
フリージョイント詳細図 S=1:10



継手スリーブ詳細図 S=1:10

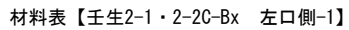


鉄線押え金具詳細図 S=1:5



【注記】1.鋼材・部品類・アンカーボルトは溶融亜鉛めっき仕上げ(HDZT)とする。
金網、鉄線、丸鋼は、アルミ被覆とする。
ボルト類はステンレス(SUS304相当)製とする。
2.緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。
3.落下防止ワイヤーφ12の適用長さは最短11m～最長118mとする。

北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 儲 装 工 事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（5）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



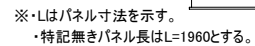
落下防止ワイヤー						L=65.41m 当たり	
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱降下防止ワイヤー	φ12 (6×19)	2.18	m	0.524	1.142	Φ12	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1組止N・2止・2付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HDZT49
主柱降下防止ワイヤー	φ12 (6×19)	63.23	m	0.524	33.133	Φ12	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1組止N・2止・2付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HDZT49
結束装置支柱	φ139.8×3.5 L=2750	1	本	35.400	35.400	STK400	HDZT77
キャップ	φ39.18用 (13.2)	1	ヶ	1.150	1.150	SS400	HDZT77
結束装置	t16×100×200	1	枚	2.512	2.512	SS400	HDZT77
	t19×75×125	1	枚	1.398	1.398	SS400	HDZT77
	t12×75×80	2	枚	0.565	1.130	SS400	HDZT77
結束装置取付ボルト	USEN M12×154×175 (1組止N・1付付)	2	組	0.446	0.892	SUS304相当	—
結束装置 (側壁)	t12×400×200	1	枚	7.536	7.536	SS400	HDZT77
	t16×88×180	1	枚	1.990	1.990	SS400	HDZT77
	t9×78×82	4	枚	0.452	1.808	SS400	HDZT77
金属板式アンカー	M16×125 (1組止N・1付付)	4	組	0.320	1.280	SWCH相当	HDZT49
				総重量	88.229		

材料表【壬生2-1・壬生2-2C-Bx 左口側-2】

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

材料表【壬生2-1・壬生2-2C-Bx 左口側-4】

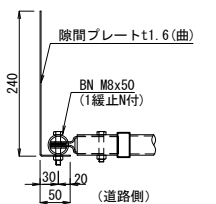
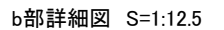
※1：端尺ビームは、現地にて切断・孔明け加工(φ14)とする。



材料表【壬生2-1・壬生2-2C-Bx 左口側-3】

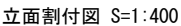
※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

a部コナ一詳細図 S=1:12.5

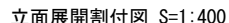
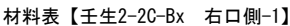


北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	落物物防止冊詳細図（６）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

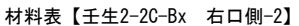
平面割付図 S=1:400



【右口側：道路側から見た図】



【右口側：道路側から見た図】



※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

※1：端尺ビームは、現地にて切断・孔明け加工(φ14)とする。

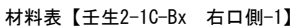
図面の種類 落下物防止柵詳細図（７）

縮	尺	図示	図面番号
---	---	----	------

設計会社名 計画エンジニアリング株式会社

施工会社名	
-------	--

東日本高速道路株式会社	関東支社
-------------	------

宇都宮管理事務所

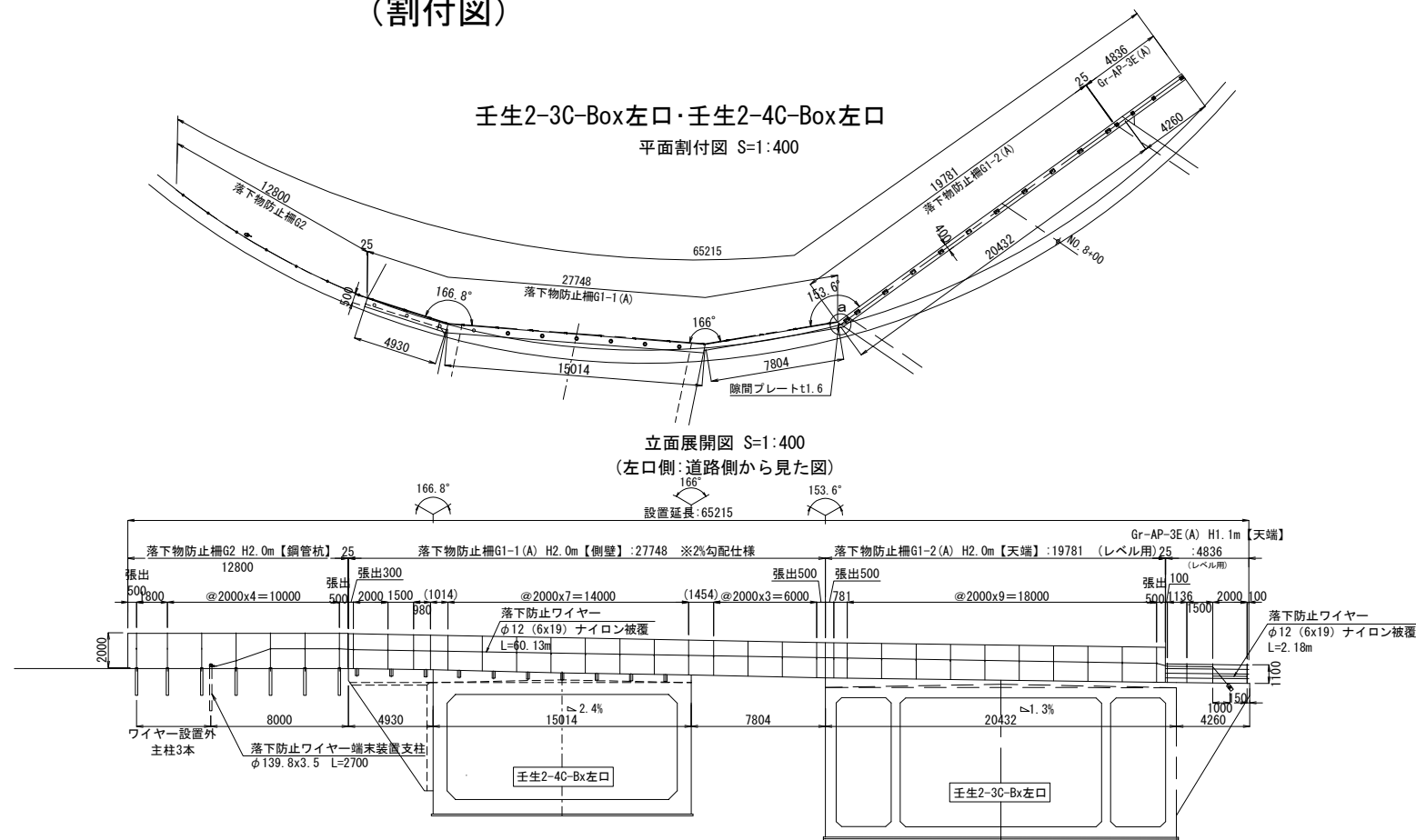
落下防止ワイヤー

※1：落下防止ワイヤーの長さは、定着スリーブネジ部先端までの全長を表す。
 ※2：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

落下防止ワイヤー

※1：落下防止ワイヤーの長さは、定着スリーブネジ部先端までの全長を表す。
 ※2：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。



280

隙間プレートt1.6(曲)

BN M8x50
(1緩止N付)

30 50

(道路側)

材 料 名	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 位 重 量 (kg)	重 量 (kg)	材 料 規 格	取 扱 処 理
主柱	φ76 3×2.8 L=2018	11	本	10.251	112.761	STK400	HDZT56
ワイヤー用プレート	19×70×90	11	枚	0.445	4.895	SS400	HDZT56
キャップ	φ76.5用(12.0)	11	ヶ	0.130	1.430	SPHC	HDZT56
ベースプレート	112×200×300	11	枚	5.652	62.172	SS400	HDZT56
鋼線	φ4.30×2.3 L=4000	11	本	7.200	79.200	STK400	—
引ボルト	M8×43×125(1線止N付)	22	組	0.096	2.112	SUS304相当	—
鉄線押入金具	13.2×20.2×31.5	33	ヶ	0.018	0.594	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×100(1線止N付)	33	組	0.050	1.650	SUS304相当	—
継手スリーブ	φ34.0用(1線止N付)	8	ヶ	0.211	1.688	SPHC	HDZT49
フリジョイント	φ34.0用(1線止N付)	4	組	0.270	1.080	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×45(1線止N付)	22	組	0.028	0.616	SUS304相当	—
吊バンド	φ16×10用(12.0)	176	ヶ	0.055	9.680	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×25(1線止N付)	176	組	0.019	3.344	SUS304相当	—
金網	2.0×2.05(C1877)完全ナックル	20	㎡	1.910	38.197	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365g/㎡
鉄線	φ4.0	102	㎡	0.100	10.200	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690g/㎡
丸鋼	φ6 L=1880	2	本	0.419	0.838	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090g/㎡
隙間プレート	11.6×330×1955	1	枚	8.145	8.145	SS400	HDZT56
六角ボルト	M8×50(1線止N付)	2	組	0.030	0.060	SUS304相当	—
金属拡張式アンカー	M12×100(1線止N・1付付)	44	組	0.163	7.172	SW6H相当	HDZT49
				総重量	345.834		

材 料 名	部 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱 (2%勾配用)	φ76.3×2.8 L=2430	16	本	12.344	197.504	STK400	HQZT56
ワイヤー間プレート	t3.0×70×90	16	枚	0.445	7.120	SS400	HQZT56
キャップ	φ76.3用 (t2.0)	16	枚	0.130	2.080	SPHC	HQZT56
ベースブラケット	L-65×65×8 L100	64	枚	0.766	49.024	SS400	HQZT56
鋼線	φ34.0×2.3 L=4000	15	本	7.200	108.000	STK400	—
リボルト	M8×43×125 (1繰止用付)	32	組	0.096	3.072	SUS304相当	—
鉄線押え金具	t3.2×20×2×31.5	48	枚	0.018	0.864	SPHC	HQZT49
六角ボルト	M8×100 (1繰止用付)	48	組	0.050	2.400	SUS304相当	—
継手スリーブ	φ34.0用 (φ27.8×2.3×150)	12	枚	0.211	2.532	SPHC	HQZT49
フッライドジョイント	φ34.0用 (φ27.8×2.3×200)	8	組	0.270	2.160	SPHC	HQZT49
六角ボルト	M8×45 (1繰止用付)	40	組	0.028	1.120	SUS304相当	—
吊バンド	φ34.0用 (t2.0)	242	枚	0.055	13.310	SPHC	HQZT49
六角ボルト	M8×25 (1繰止用付)	242	組	0.019	4.598	SUS304相当	—
金網	φ2.0×4.0 (S1887) 合金ナット	28	㎡	1.920	53.760	アルミ被覆	アルミ付着量 片面245g/㎡
鉄線	φ4.0	142	㎡	0.100	14.200	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690g/㎡
丸鋼	φ6 L=1900	2	本	0.424	0.848	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090g/㎡
金属係張式アンカー	M12×100 (L=線止 N=1付付)	64	組	0.163	10.432	SWCH相当	HQZT49
				総重量	473.024		

材 料 名	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 位 重 量 (kg)	重 量 (kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ60.5×3.2 L=1124	2	本	5.080	10.161	STK400	HDZT77
張出主柱 1	φ60.5×3.2 L=1124	1	本	5.080	5.080	STK400	HDZT77
張出主柱 2	φ60.5×3.2 L=1124	1	本	5.080	5.080	STK400	HDZT77
ベースプレート	t6×200×200	4	枚	1.884	7.536	SA400	HDZT77
ワイヤー用プレート	t6×70×90	5	枚	0.297	1.484	SA400	HDZT77
キャップ	t2.3 φ60.5用	4	ヶ	0.100	0.400	SPHC	HDZT49
ビームパイプ	φ42.7×2.3 L=1975	4	本	4.523	18.091	STK400	HDZT63
	φ42.7×2.3 L=1475	4	本	3.378	13.511	STK400	HDZT63
	φ42.7×2.3 L=1111	4	本	2.544	10.177	STK400	HDZT63
横ビーム	φ42.7×2.3 L=100	8	本	0.229	1.832	STK400	HDZT63
樹脂キャップ	φ42.7×2.3用	8	ヶ	0.010	0.080	ASA樹脂	—
フロントブラケット	t3.2 φ42.7用	16	ヶ	0.520	8.320	SA400樹脂	HDZT49
角鋼大頭ボルト	M12×70(1線止・1衝付)	32	個	0.099	3.168	強度区分 4 6相当	HDZT49
六角ボルト	M16×90(1共回り防止線止・1衝付)	16	個	0.254	4.064	強度区分 4 6相当	HDZT49
連結アングル	L-50×50×6 L=950	3	ヶ	4.209	12.626	SA400	HDZT77
ワイヤー用プレート	t6×110×90	3	枚	0.466	1.399	SA400	HDZT77
Uボルト	M8×52×55(1線止・1衝付)	12	個	0.409	4.908	強度区分 4 6相当	HDZT49
金属拡張式アンカー	M12x100(1線止・1衝付)	16	個	0.163	2.608	SWH鋼	HDZT49
総重量					110.525		

材料名	規格	数量	単位	単位重量(Kg)	重量(Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ76.3×2.8 L=2230	3	本	11.328	33.984	STK400	HDZT56
張出主柱	φ76.3×2.8 L=2230	1	本	11.328	11.328	STK400	HDZT56
主柱(ワイヤー設置外)	φ76.3×2.8 L=2230	3	本	11.328	33.984	STK400	HDZT56
ワイヤー用プレート	t9×70×90	4	枚	0.445	1.780	SS400	HDZT56
キャップ	φ76.3用(t2.0)	7	ヶ	0.130	0.910	SPHC	HDZT56
鋼線	φ34.0×2.3 L=4000	8	本	7.200	57.600	STK400	HDZT56
Uボルト	M8×43×125(1組止付)	14	組	0.096	1.344	SUS304相当	—
鉄線棒金具	t3.2×20.2×31.5	14	ヶ	0.018	0.252	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×100(1組止付)	14	組	0.050	0.700	SUS304相当	—
継手スリーブ	φ34.0用(φ27.8×2.3×150)	6	ヶ	0.211	1.266	SPHC	HDZT49
フリースライアント	φ34.0用(φ27.8×2.3×200)	4	組	0.270	1.080	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×45(1組止付)	20	組	0.028	0.560	SUS304相当	—
吊バンド	φ34.0用(t2.0)	120	ヶ	0.055	6.600	SPHC	HDZT49
六角ボルト	M8×25(1組止付)	120	組	0.019	2.280	SUS304相当	—
金網	φ2.0×25(G187)完全ナツクル	13	m	1.920	24.960	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365g/m ²
鉄線	φ4.0	54	m	0.100	5.400	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690g/m ²
丸鋼	φ6 L=1890	2	本	0.421	0.842	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090g/m ²
鋼管杭	φ139.8×3.5 L=1600	7	本	18.880	132.160	STK400	HDZT77
				総重量	317.030		

※2：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（８）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

落下物防止柵詳細図 (9)

(割付図)

壬生2-3C-Box右口・壬生2-4C-Box右口

平面割付図 S=1:400

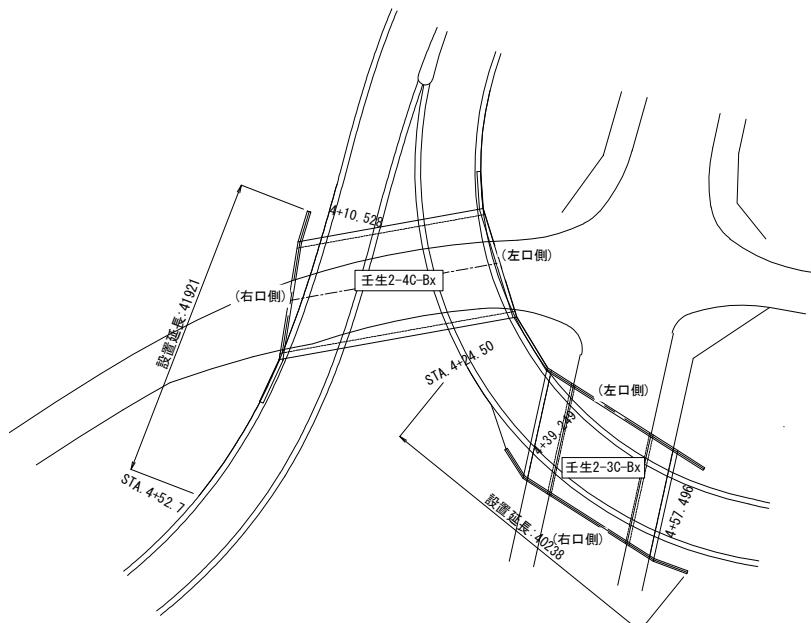
平面割付図 S=1:400

a 部詳細図 S=1:12.5

立面展開図 S=1:400

右口側：道路側から見た図

位置図 S=1:1000



材料表【壬生2-3C-Bx 右口側-1】

地下物防止柵G1-2(B) H=3.0m 天端タイプ						L=24.261m (12SP) 1連当たり	
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量(Kg)	重量(Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ89.1×3.2 L=3014	13	本	20.435	265.655	STK400	HDZ777
ワイヤー用プレート	t3.2×70×90	13	枚	0.445	5.785	SS400	HDZ777
キャップ	φ89.1用(t2.0)	13	枚	0.160	2.080	SPHC	HDZ756
ベースプレート	t16×220×300	13	枚	8.290	107.770	SS400	HDZ777
脚輪	φ34.0×2.3 L=4000	15	本	7.200	108.000	STK400	HDZ756
Uボルト	M8×43×135(1組止付付)	26	組	0.101	2.626	SUS304相当	—
鉄線養生具	t3.2×20.2×31.5	65	枚	0.018	1.170	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×110(1組止付付)	65	組	0.054	3.510	SUS304相当	—
緩衝スリーブ	φ34.0用(φ27.8×2.3×150)	12	枚	0.211	2.532	SPHC	HDZ749
フリジョイント	φ34.0用(φ27.8×2.3×200)	6	組	0.270	1.620	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×45(1組止付付)	36	組	0.028	1.008	SUS304相当	—
ホリバンド	φ34.0用(t2.0)	218	枚	0.055	11.990	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×25(1組止付付)	218	組	0.019	4.142	SUS304相当	—
金剛	φ2.0×25 (G2877) 完全ナックル	25	mm	2.927	73.183	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365mm ²
金剛	φ4.0	174	mm	0.010	1.740	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690mm ²
鉄線	t2.8 L=2880	2	本	0.642	1.284	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090mm ²
金属張設式アンカー	M20×170(1組止-N1付付)	52	組	0.624	32.448	SWH相当	HDZ749
				総重量	642.203		

落下防止ワイヤー	L=39.52m当たり
----------	-------------

主 材 名	形 状 寸 法	数 量	単位	単位重量 (kg)	重 量 (kg)	材料規格	表題処理
主柱降下防止ワイヤー	φ12 (S×19)	2.18	m	0.524	1.142	G6種	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1.6組止・2N・2付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HD2749
主柱降下防止ワイヤー	φ12 (S×19)	37.34	m	0.524	19.566	G6種	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1.6組止・2N・2付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HD2749
端米装置支柱	φ130.8×3.5 L=750	1	本	35.400	35.400	STK40	HD2777
キャップ	φ130.8用 (1/2.2)	1	ヶ	0.500	0.500	SS400	HD2777
端米装置	t16×100×250	1	枚	2.512	2.512	SS400	HD2777
	t19×75×125	1	枚	1.398	1.398	SS400	HD2777
	t12×75×80	2	枚	0.565	1.130	SS400	HD2777
端米装置取付ボルト	UBN M12×154×175 (1.6組止・N付)	2	組	0.446	0.892	SUS304相当	—
端米装置 (側壁)	t12×400×200	7	枚	7.536	7.536	SS400	HD2777
	t16×88×180	1	枚	1.990	1.990	SS400	HD2777
	t19×78×82	4	枚	0.452	1.808	SS400	HD2777
金属吊張式アンカー	M16×125 (1.6組止・N付)	4	組	0.320	1.280	SW6H相当	HD2749
				総重量	74.012		

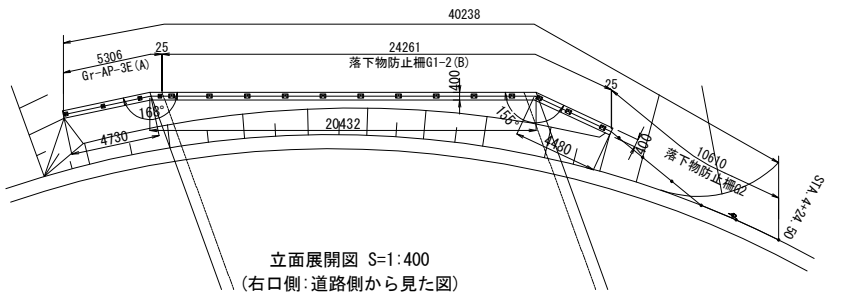
※1：落下防止ワイヤーの長さは、定着スリーブネジ部先端までの全長を表す。

※2: 緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

材料表【壬生2-3C-Bx 右口側-2】

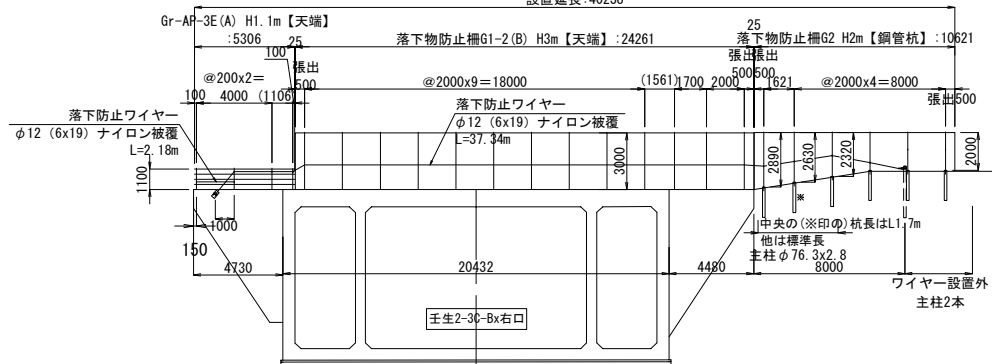
落下物防止柵E H=2.0m 鋼管杖タイプ		L=10.621m (GSP)1連当たり					
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量(kg)	重量(kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ76.3×2.8 L=13120	1	本	15.850	15.850	STK400	HDT276
	φ76.3×2.8 L=2860	1	本	14.529	14.529	STK400	HDT276
	φ76.3×2.8 L=2550	1	本	12.954	12.954	STK400	HDT276
	φ76.3×2.8 L=2220	1	本	11.328	11.328	STK400	HDT276
主柱(ワイヤー設置外)	φ76.3×2.8 L=2230	2	本	11.328	22.656	STK400	HDT276
ワイヤー用プレート	19×70×90	4	枚	0.445	1.780	SA400	HDT276
キャップ	φ76.3用(2.0)	6	ヶ	0.130	0.780	SPHC	HDT276
脚座	φ34.0×2.3 L=4000	8	本	7.200	57.600	STK400	HDT276
Uボルト	規格×43×125(1組止付付)	12	組	0.096	1.152	SS304材組	—
蝶形緩衝金具	13.2×20×2.31×5	12	ヶ	0.018	0.216	SPHC	HDT249
六角ボルト	規格×100(1組止付付)	12	組	0.050	0.600	SS304材組	—
継手スリーブ	φ34.0用(φ27.8×2.3×150)	4	ヶ	0.211	0.844	SPHC	HDT249
フリースジョイント	φ34.0用(φ27.8×2.3×200)	4	ヶ	0.270	1.080	SPHC	HDT249
六角ボルト	規格×45(1組止付)	16	組	0.028	0.448	SS304材組	—
吊バンド	φ34.0用(2.0)	106	ヶ	0.055	5.830	SPHC	HDT249
六角ボルト	規格×25(1組止付)	106	組	0.019	2.014	SS304材組	—
金剛	φ2.0×25 (C1887) 完全ナット	5	m	1.920	9.600	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365%/m
	φ2.0×25 (C2777) 完全ナット	7	m	2.215	15.506	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365%/m
鉄線	φ4.0	45	m	0.100	4.500	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690%/m
	φ6	1	本	0.421	0.421	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090%/m
丸鋼	φ6 L=1890	1	本	0.620	0.620	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090%/m
	φ6 L=2780	1	本	0.620	0.620	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090%/m
鋼管杖	φ139.8×3.5 L=1600	5	本	18.880	94.400	STK400	HDT277
	φ139.8×3.5 L=1700	1	本	20.060	20.060	STK400	HDT277
総重量				294.768			

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。



立面展開図 S=1:400

(右口側:道路側から見た図)



材料表【壬生2-3C-Bx 右口側-3】

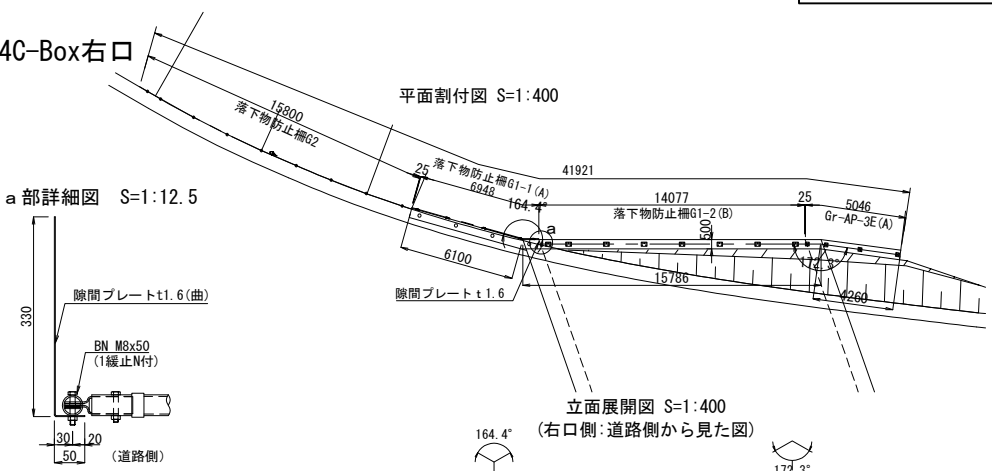
Gr-AP-3E(A) H=1.1m 天端タイプ				L=5.306m (3SP) 1連当たり			
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (kg)	材料処理	表面処理
主柱	φ60.5×3.2 L=1124	2	本	5.080	10.161	STK600	H02T777
横出主柱 1	φ60.5×3.2 L=1124	1	本	5.080	5.080	STK600	H02T777
横出主柱 2	φ60.5×3.2 L=1124	1	本	5.080	5.080	STK600	H02T777
ベースプレート	t6×200×200	4	枚	1.884	7.536	SS400	H02T777
ワイヤ用プレート	t6×70×90	5	枚	0.297	1.484	SS400	H02T777
キャップ	12.3 φ60.5円	4	ヶ	0.100	0.400	SPHC	H02T449
ビームパイプ	φ42.7×2.3 L=1975	8	本	4.523	36.182	STK600	H02T683
	φ42.7×2.3 L=1015	4	本	2.324	9.297	STK600	H02T683
軸ビーム	φ42.7×2.3 L=100	8	本	0.229	1.832	STK600	H02T683
樹脂キャップ	φ42.7×2.3円	8	ヶ	0.010	0.080	ASA樹脂	—
フロントブラケット	13.2 φ42.7円	12	ヶ	0.520	6.240	SS400円鋼	H02T449
	13.2 φ42.7円 (コーナー用)	4	ヶ	0.580	2.320	SS400円鋼	H02T449
角形取頭ボルト	M12×70 (1組止・1円付)	32	組	0.099	3.168	強度区分 A、6円相当	H02T449
六角ボルト	M16×90 (1円付) 防錆処理・1円付	16	組	0.254	4.064	強度区分 A、6円相当	H02T449
連結アングル	L50×50×6 L=950	3	本	4.209	12.626	SS400	H02T777
ワイヤ用プレート	t6×110×90	3	枚	0.466	1.399	SS400	H02T777
切ボルト	M8×52×65 (1組止・1円付)	12	組	0.409	4.908	強度区分 A、6円相当	H02T449
金属防振式アンカー	M12×100 (1組止・1円付)	16	組	0.163	2.608	SRCH鋼	H02T449
総重量					114.465		

※ 1 : 端尺ビームは、現地にて切断・孔明け加工(φ14)とする。

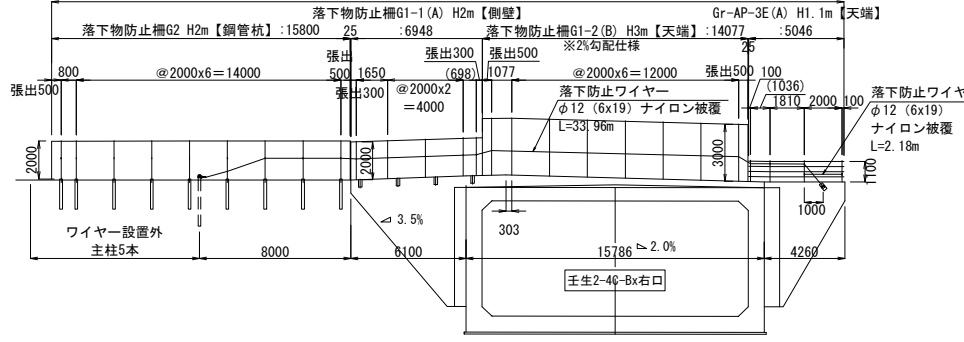
材料表【壬生2-4C-Bx 右口側-1】

落下物防止柵G1-1(A) H=2.0m 側壁タイプ				L= 948m (4SP) 1連当たり			
材 料 名	形 状 と サイズ	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ76.3×2.8 H=2430	5	本	12.344	61.720	STK400	HDZ156
ワイヤー用プレート	157×70×9	5	枚	0.445	2.225	SS400	HDZ156
キャップ	φ76.3用(12.0)	5	ヶ	0.130	0.650	SPHC	HDZ156
ベースブラケット	L65×65×6 L190	20	枚	0.766	15.320	SPHC	HDZ156
鋼線	φ34.0×2.3 L=4000	5	本	7.200	36.000	STK400	HDZ156
セパレート	縦×43×125(縦止用付)	10	組	0.096	0.960	SUS304相当	—
鉄線押え金具	13.2×20.2×31.5	15	ヶ	0.018	0.270	SPHC	HDZ149
六角プレート	縦×100(125縦止用付)	15	組	0.050	0.750	SUS304相当	—
紐スクリュー	φ34.0用(φ27.8×2.3×150)	2	ヶ	0.211	0.422	SPHC	HDZ149
フージョイント	φ34.0用(φ27.8×2.3×200)	6	組	0.270	1.620	SPHC	HDZ149
六角プレート	縦×45(125縦止用付)	16	組	0.028	0.448	SUS304相当	—
吊バンド	φ34.0用(12.0)	76	ヶ	0.055	4.180	SPHC	HDZ149
六角プレート	縦×25(125縦止用付)	76	組	0.019	1.444	SUS304相当	—
金網	2.0×25(01887完全ナックル)	7	m	1.920	13.440	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365g/m ²
鉄線	φ4.0	38	m	1.000	3.800	アルミ被覆	アルミ付着量 片面600g/m ²
丸鋼	φ6 L=1890	2	本	0.421	0.842	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1000g/m ²
金属張式アンカー	M12×100(125縦止・1用付)	20	組	0.163	3.260	SWC相当	HDZ149
				総重量	147.351		

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。



Gr



材料表【壬生2-4C-Bx 右口側-3】

落下物防止柵G2 H=2.0m 鋼管杭タイプ				L=15,800m (8SP) 1連当たり			
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ76.3×2.8 L=2230	3	本	11.328	33.984	STK600	HDT256
横出主柱	φ76.3×2.8 L=2230	1	本	11.328	11.328	STK600	HDT256
主柱 (ワイヤー設置外)	φ76.3×2.8 L=2230	5	本	11.328	56.640	SS400	HDT256
ワイヤー用プレート	13×70×90	4	枚	0.445	1.780	SS400	HDT256
キャップ	φ76.3用 (L2.0)	9	ケ	0.130	1.170	SPHC	HDT256
鋼線	φ34.0×2.3 L=4000	9	本	7.200	64.800	STK600	HDT256
抑圧スクリュー	Φ100×45×125 (1組止付)	18	組	0.096	1.728	SS304H相目	—
鉄線押金具	13.2×20×31.5	18	ケ	0.018	0.324	SPHC	HDT249
六角ボルト	Φ100×100 (1組止付)	18	組	0.050	0.900	SS304H相目	—
紐ストリーブ	φ34.0用 (φ27.8×2.3×150)	6	ケ	0.211	1.266	SPHC	HDT249
フリースジョイント	φ34.0用 (φ27.8×2.3×200)	4	組	0.270	1.080	SPHC	HDT249
六角ボルト	Φ100×45 (1組止付)	20	組	0.028	0.560	SS304H相目	—
吊バンド	φ34.0用 (L2.0)	144	ケ	0.055	7.920	SPHC	HDT249
六角ボルト	Φ100×25 (1組止付)	144	組	0.019	2.736	SS304H相目	—
鋼線	φ2.0×25 (φ1887) 金ナツクル	16	㎡	1.920	30.720	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365g/㎡
鉄線	φ4.0	66	㎡	0.100	6.600	アルミ被覆	アルミ付着量 片面600g/㎡
丸鋼	φ6 L=1890	2	本	0.421	0.842	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1000g/㎡
鋼管杭	φ139.8×3.5 L=1600	9	本	18.880	169.920	STK600	HDT277
				総重量	394.298		

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

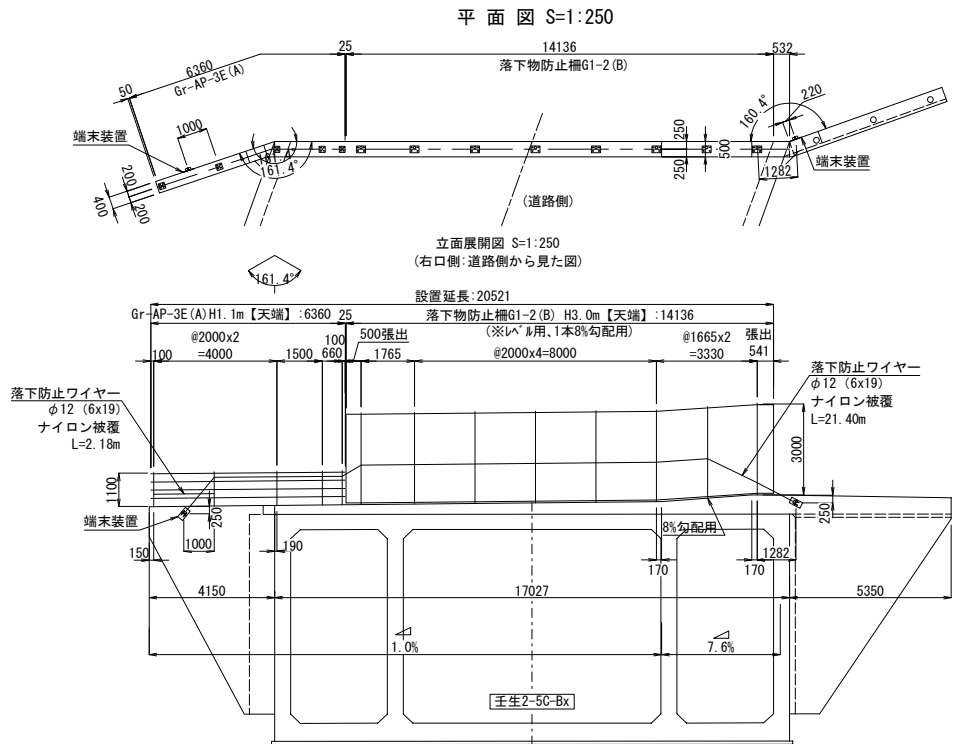
材料表【壬生2-4C-Bx 右口側-4】

Gr-AP-3E(A) H=1.1m 天端タイプ				L=5.046m (3SP)1連当たり			
材 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ60.5×3.2 L=1124	2	本	5.080	10.161	STK600	H2T777
横出主柱1	φ60.5×3.2 L=1080	1	本	5.080	5.080	STK600	H2T777
横出主柱2	φ60.5×3.2 L=1124	1	本	5.080	5.080	STK600	H2T777
ベースプレート	16×200×200	4	枚	1.884	7.536	SS400	H2T777
ワイヤ用プレート	16×70×90	5	枚	0.297	1.484	SS400	H2T777
キャップ	12.3 φ60.5円	4	ヶ	0.100	0.400	SPHC	H2T749
ビームパイプ	φ42.7×2.3 L=1975	4	本	4.523	18.091	STK400	H2T763
	φ42.7×2.3 L=1115	4	本	2.645	10.580	STK400	H2T763
	φ42.7×2.3 L=995	4	本	2.210	8.839	STK400	H2T763
	φ42.7×2.3 L=100	8	本	0.229	1.832	STK400	H2T763
軸ビーム	φ42.7×2.3円	8	ヶ	0.010	0.080	ASA樹脂	—
樹脂キャップ	φ42.7×2.3円	8	ヶ	0.010	0.080	ASA樹脂	—
フロントプレート	13.2 φ42.7円	12	ヶ	0.520	6.240	SS400相当	H2T749
	13.2 φ42.7円 (コーナー用)	4	ヶ	0.580	2.320	SS400相当	H2T749
角丸継手ボルト	M12×70(1継止N・1円付)	32	個	0.099	3.168	強度区分4・6相当	H2T749
六角ボルト	M16×90(1円継止防止継止N・1円付)	16	個	0.254	4.064	強度区分4・6相当	H2T749
連絡アングル	L=50×50×6 L=950	3	本	4.209	12.626	SS400	H2T777
ワイヤ用プレート	16×110×90	3	枚	0.466	1.399	SS400	H2T777
リフトボルト	M8×52×65(1継止N・1円付)	12	個	0.409	4.908	強度区分4・6相当	H2T749
金属吊钩式アンカー	M12x100(1継止N・1円付)	16	個	0.163	2.608	SMC両用	H2T749
				総重量	106.496		

※ 1 : 端尺ビームは、現地にて切断・孔明け加工(φ14)とする。

北 関 東 東 自 動 車 道 下野スマート！Ｃ舗装工事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（９）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

壬生2-5C-Box左口・右口



材料表【壬生2-5C-Bx 右口側-2】

落下物防止柵G1-2(B) H=3.0m 天端タイプ				L=14.136m(7SP)1連当たり			
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	単位重量(Kg)	重量(Kg)	材料規格	表面処理
主柱	φ89.1×3.2 L=3014	6	本	20.435	122.610	STK400	HDZ777
主柱(8%勾配用)	φ89.1×3.2 L=3014	1	本	20.435	20.435	STK400	HDZ777
張出主柱	φ89.1×3.2 L=3014	1	本	20.435	20.435	STK400	HDZ777
ワイヤー用プレート	t19×70×90	8	枚	0.445	3.560	SS400	HDZ777
キャップ	φ89.1用(t2.0)	8	ヶ	0.160	1.280	SPHC	HDZ756
ベースプレート	t16×220×300	8	枚	8.290	66.320	SS400	HDZ777
網継	φ34.0×2.3 L=4000	10	本	7.200	72.000	STK400	HDZ756
Uボルト	M8×43×135(1継止N付)	16	組	0.101	1.616	SUS304相当	—
鉄線押え金具	t3.2×20×2×31.5	40	ヶ	0.018	0.720	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×110(1継止N付)	40	組	0.054	2.160	SUS304相当	—
難手スリーブ	φ34.0用(φ27.8×2.3×150)	6	ヶ	0.211	1.266	SPHC	HDZ749
フリーズジョイント	φ34.0用(φ27.8×2.3×200)	4	組	0.270	1.080	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×45(1継止N付)	20	組	0.028	0.560	SUS304相当	—
吊バンド	φ34.0用(t2.0)	138	ヶ	0.055	7.590	SPHC	HDZ749
六角ボルト	M8×25(1継止N付)	138	組	0.019	2.622	SUS304相当	—
金網	φ2.0×25(C2877)完全ナックル	15	m	2.927	43.910	アルミ被覆	アルミ付着量 片面365g/m ²
鉄線	φ4.0	103	m	0.100	10.300	アルミ被覆	アルミ付着量 片面690g/m ²
丸鋼	φ6 L=2880	2	本	0.642	1.284	アルミ被覆	アルミ付着量 片面1090g/m ²
金属板張式アンカー	M20×170(1継止N=1付付)	32	組	0.624	19.968	SWCH相当	HDZ749
				総重量	399.716		

--	--

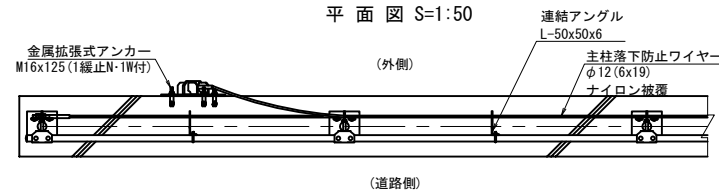
L=23.58m 当たり

材 料 名	状 寸 法	数量	単位	単位重量 (Kg)	重量 (Kg)	材料規格	表面処理
主柱落下防止ワイヤー	φ12 (6×19)	2.18	m	0.524	1.142	G1種	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1組止N・2W・2W付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HDZ149
主柱落下防止ワイヤー	φ12 (6×19)	21.40	m	0.524	11.214	G1種	ナイロン被覆
	※定着スリーブφ20、ネジ部M20 (1組止N・2W・2W付)	2	組	—	—	S25C/S45C	HDZ149
端末装置 (側壁)	t12×400×200	2	枚	7.536	15.072	SS400	HDZ777
	t16×88×180	2	枚	1.990	3.980	SS400	HDZ777
	t19×78×82	8	枚	0.452	3.616	SS400	HDZ777
金属拡張式アンカー	M16×125 (1組止N・1W付)	8	組	0.320	2.560	SWCH相	HDZ149
				総重量	36.442		

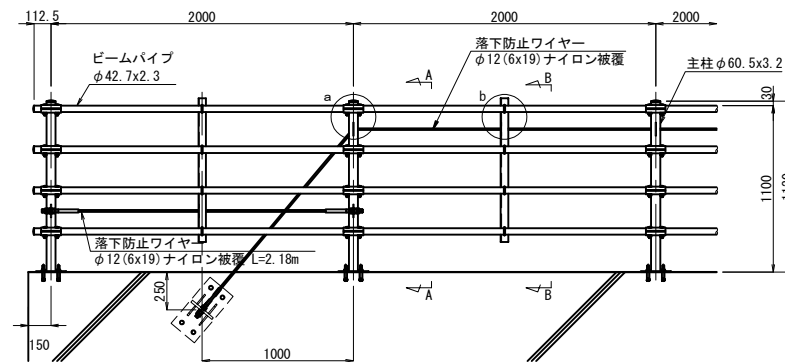
※1：落下防止ワイヤーの長さは、定着スリーブネジ部先端までの全長を表す。
 ※2：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートＩＣ舗装工事			
図面の種類	落下物防止柵詳細図（１０）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

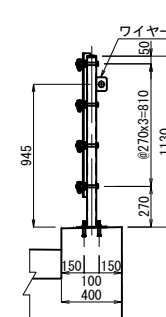
平面图 S=1:50



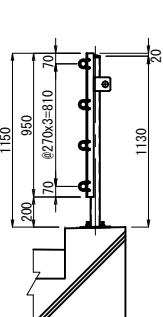
立面图 S=1:50



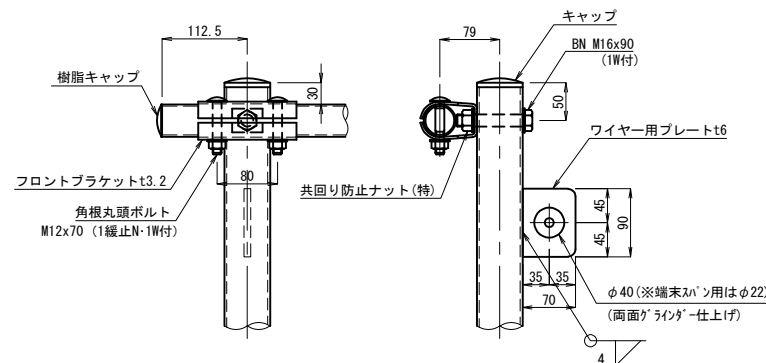
側面図 S=1:50
(A-A矢視)



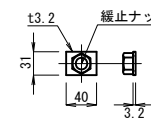
側面図 S=1:50
(B-B矢視)



a部詳細図 S=1:10

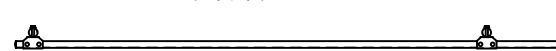


共回り防止ナット(特)詳細図 S=1:10

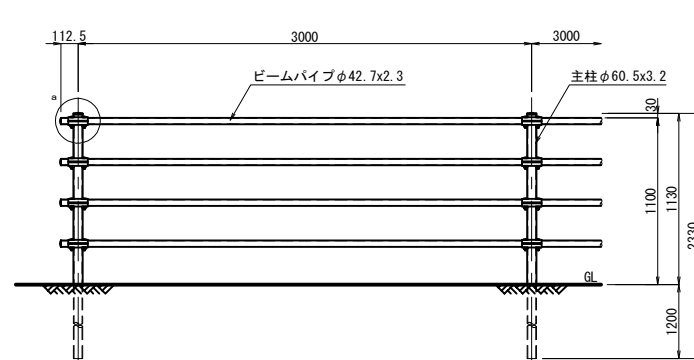


Gr-AP-3E (B)

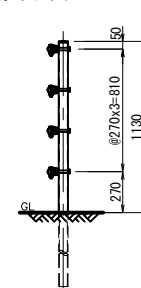
平面图 S=1:50



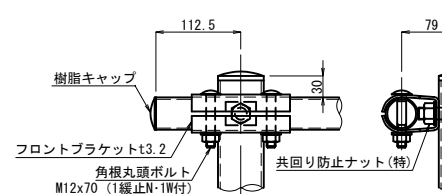
立面图 S=1:50



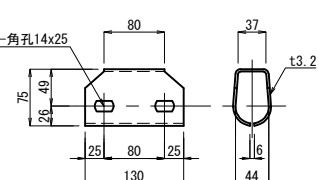
側面図 S=1:50



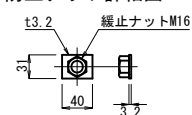
a部詳細図 S=1:10



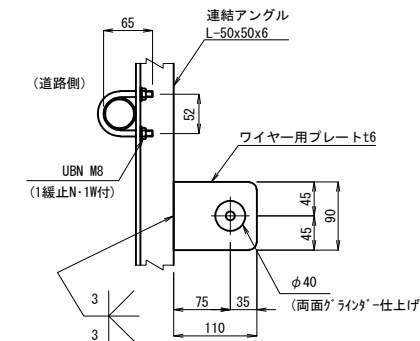
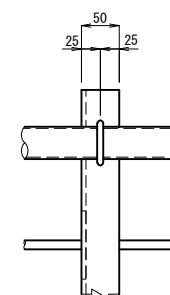
フロントブラケット詳細図 S=1:10



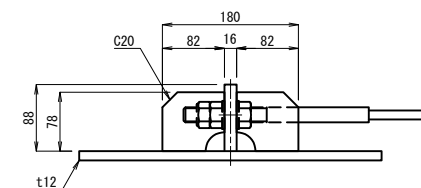
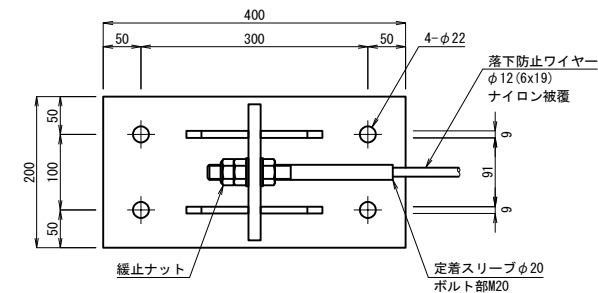
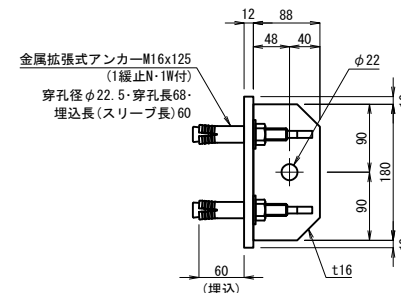
共回り防止ナット詳細図 S=1:10



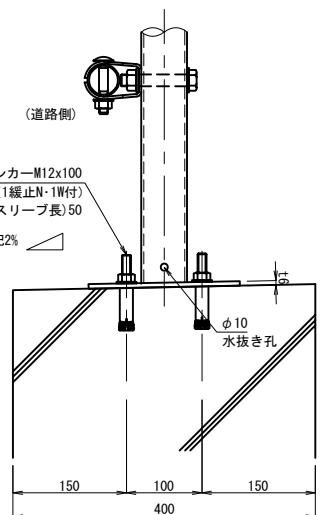
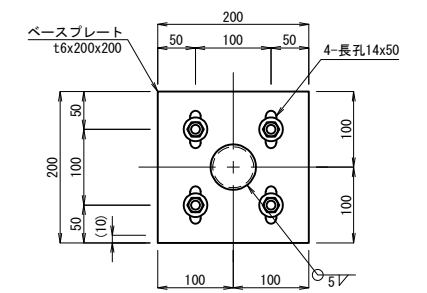
b部詳細図 S=1:10



端末装置詳細図 S=1:10



ベースプレート部詳細図 S=1:10



Gr-AP-3E (B) 材料表

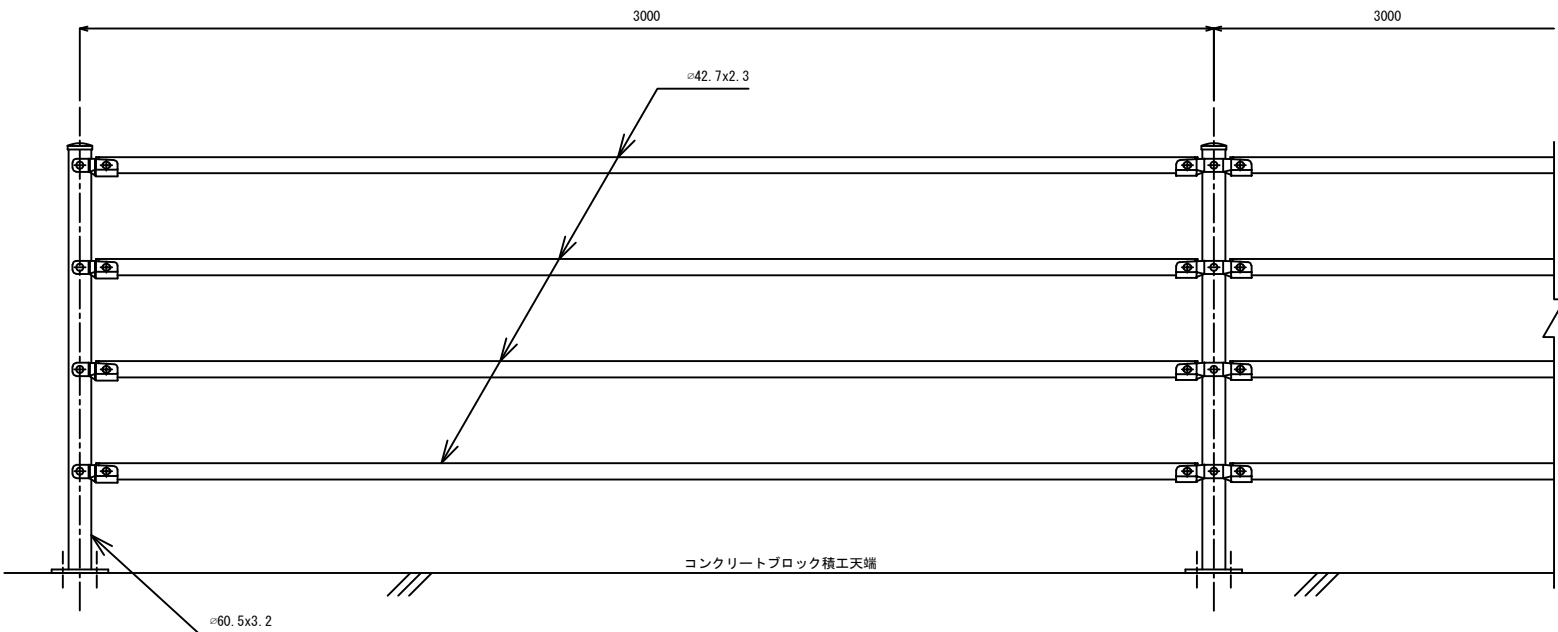
材 料 名	形 状 寸 法	数 量	単 位	単位重量 (kg)	重量 (kg)	材料規格	摘 要
支柱	φ60. 5x3. 2 L=2330	8	本	10. 5	84. 0	STK400	HDZ177
ビームパイプ	φ42. 7x2. 3 L=2975	28	本	6. 81	190. 68	STK400	HDZ156
袖ビーム	φ42. 7x2. 3 L=100	8	本	0. 229	1. 832	STK400	HDZ156
フロントブラケット	t3. 2 φ42. 7用	32	ヶ	0. 52	16. 64	SS400相当	HDZ149
キャップ	t2. 3 φ60. 5用	8	ヶ	0. 1	0. 8	SPHC	HDZ177
樹脂キャップ	φ42. 7x2. 3用	8	ヶ	0. 01	0. 08	ASA樹脂	
六角ボルト	M16x90 (1共回り防止継止N・1付)	32	ヶ	0. 254	8. 128	強度区分4. 6相当	HDZ149
角ねじ頭部ボルト	M12x70 (1緩止N・1付)	64	ヶ	0. 099	6. 336	強度区分4. 6相当	HDZ149

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	転落防止柵詳細図（１）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

組立図

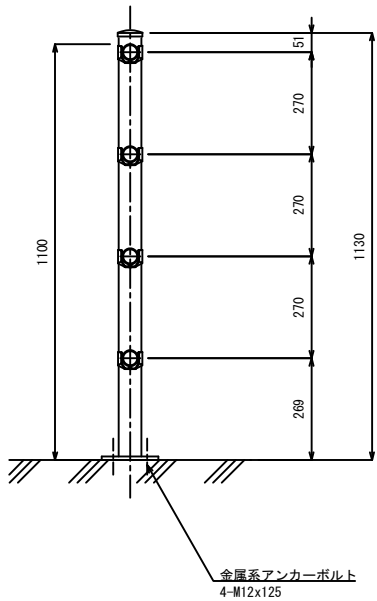
S=1:20

Gr-AP-3E(C)



断面図

S=1:20



材料表

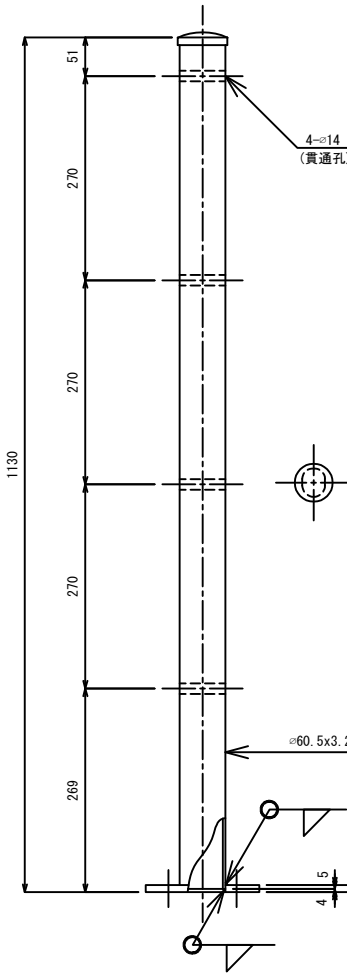
材 料 名	形状寸法	数量	単位	単位重量 (kg)	重量 (kg)	材料規格	摘 要
支柱	φ60.5x3.2 L=1130	5	本	8.41	42.05	STK400	HDZT77
ビームパイプ	φ42.7x2.3 L=3000	16	本	6.8	108.8	STK400	HDZT56
ブラケット(標準ブラケット)	2.3x67 L=200	12	組	0.332	3.984	SS400	HDZT49
ブラケット(端部ブラケット)	2.3x67 L=120	8	ケ	0.182	1.456	SS400	HDZT49
ボルト・ナット	M12x65	32	ケ	0.105	3.36	強度区分4.6	
ボルト・ナット	M12x85	20	ケ	0.115	2.3	強度区分4.6	
樹脂キャップ	φ42.8x2.3用	32	ケ	0.015	0.48	ASA樹脂	
支柱キャップ	φ60.5用	5	ケ	0.1	0.5	SPHC	HDZT77
金属系アンカー	M12x125	20	本	—	—	SWCH相当	

支柱

S=1:10

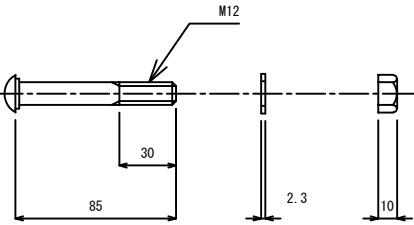
ビームパイプ

S=1:2.5



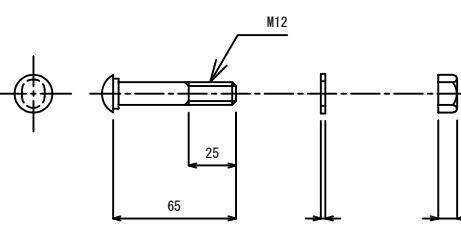
ブラケット取付ボルト

S=1:4



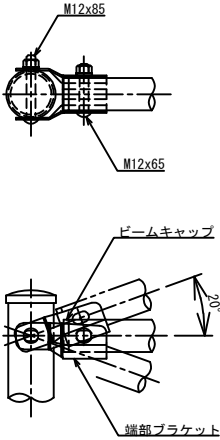
ビーム取付ボルト

S=1:4



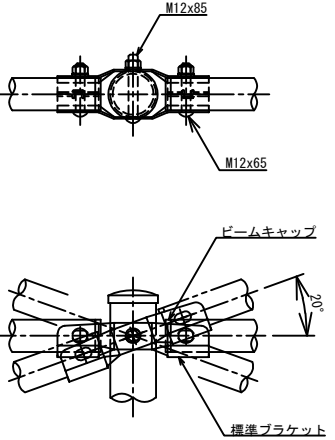
端部詳細図

S=1:10



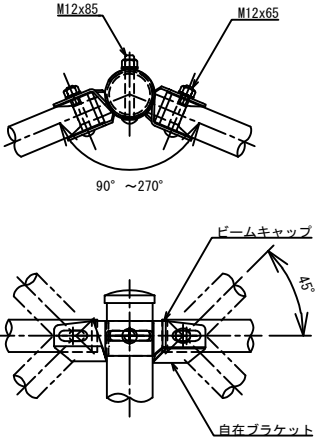
中間部詳細図

S=1:10



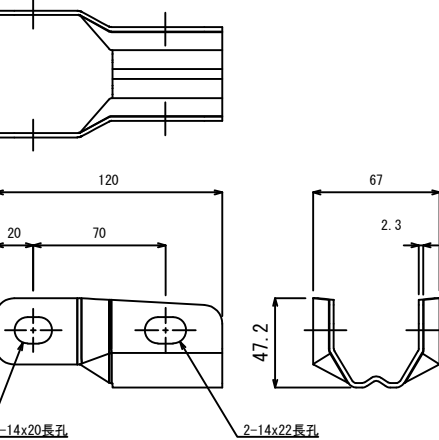
コーナー部詳細図

S=1:10



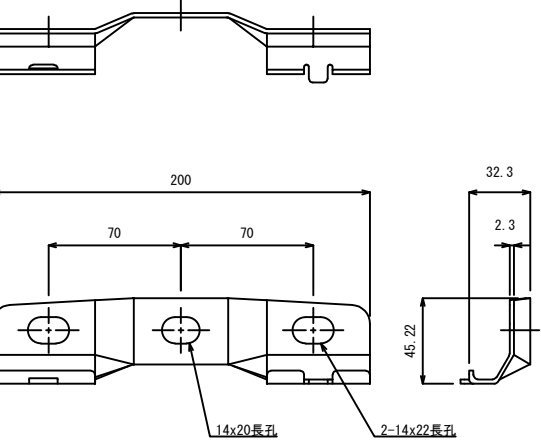
端部ブラケット

S=1:4



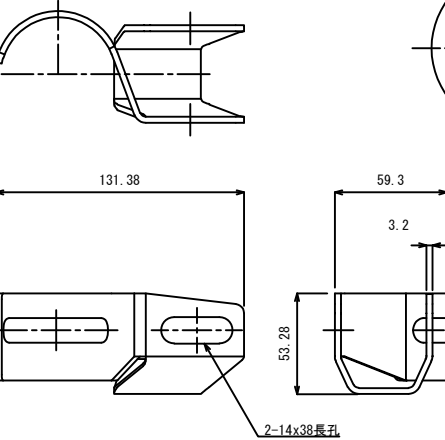
標準ブラケット

S=1:4



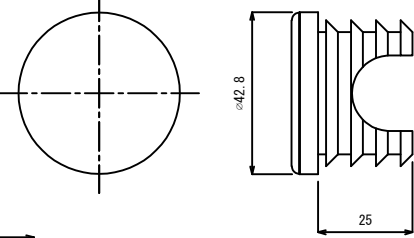
自在ブラケット

S=1:4

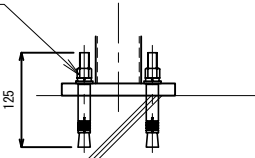


ビームキャップ

S=1:2



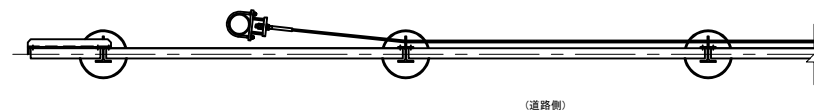
金属系アンカーM12x125 (1緩止N-1W付) 埋込長60(スリーブ長)



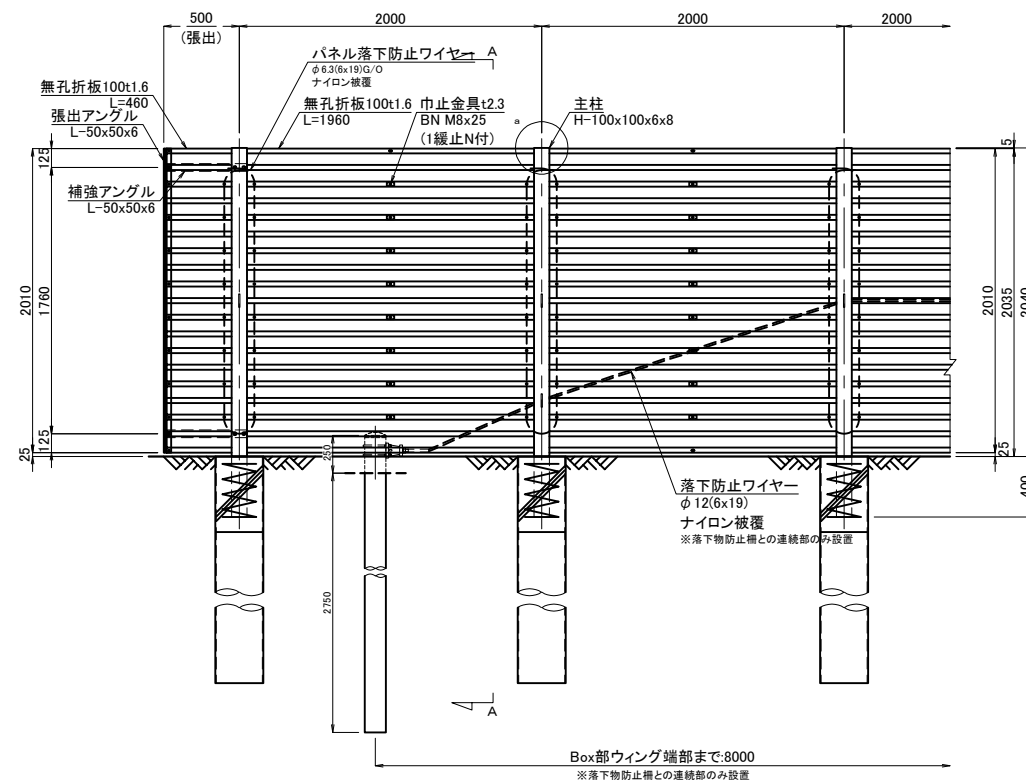
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	転落防止柵詳細図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

遮光板 A

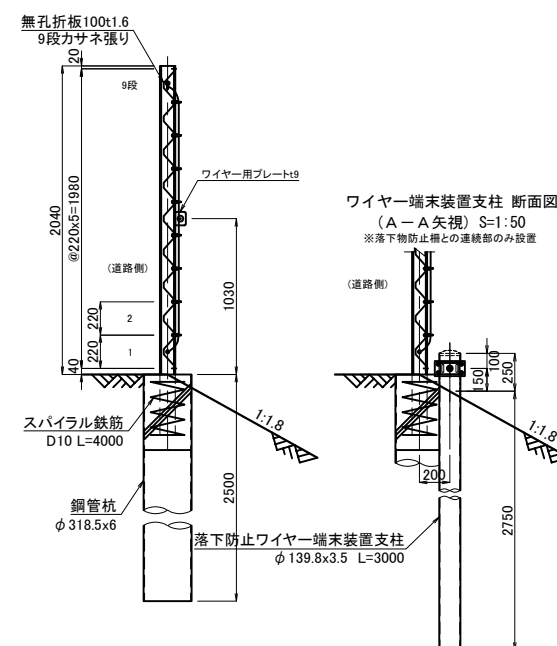
平面图 S=1:50



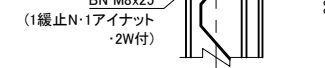
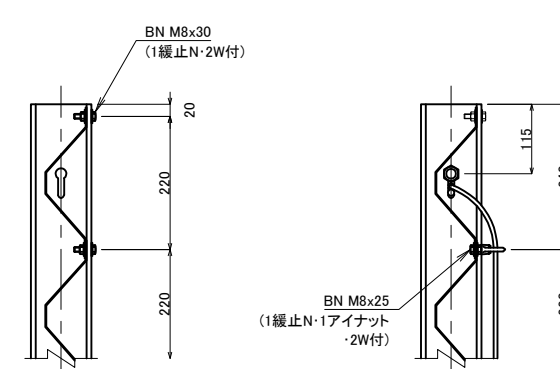
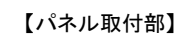
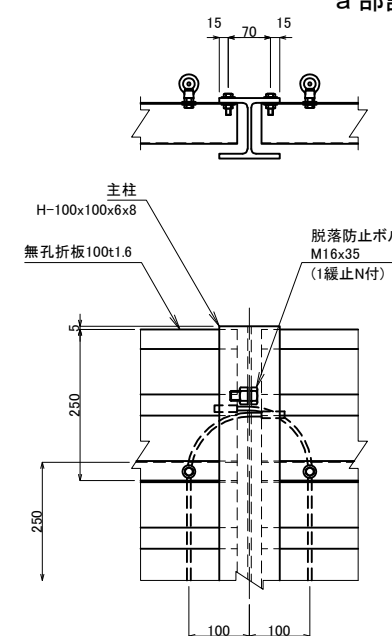
立面图 S=1:50



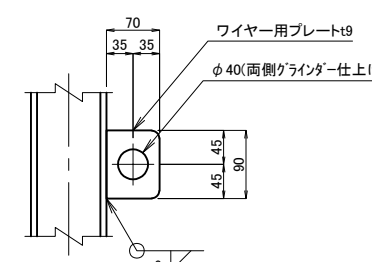
側面図 S=1:50



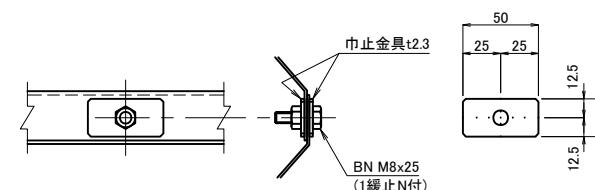
a 部詳細図 S=1:12.5



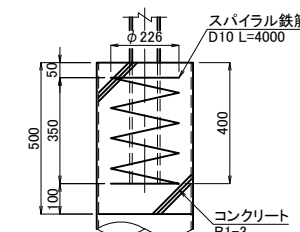
ワイヤー用プレート詳細図 S=1:10



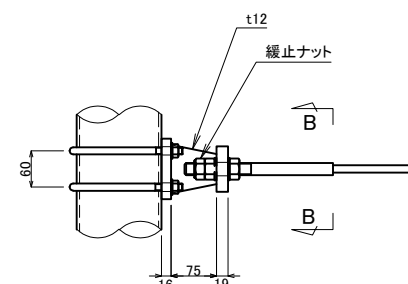
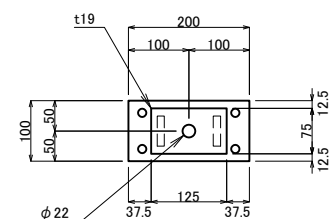
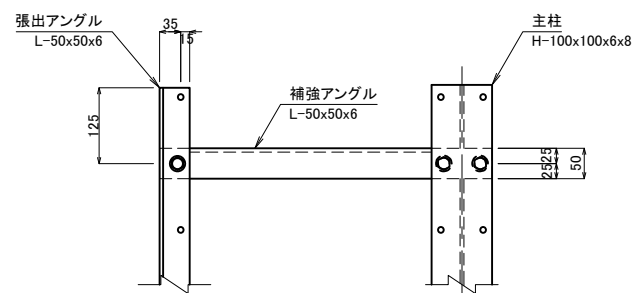
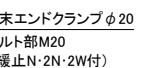
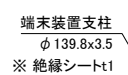
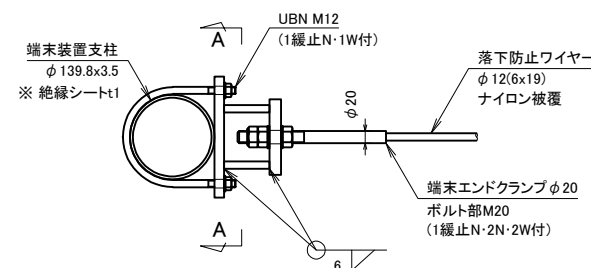
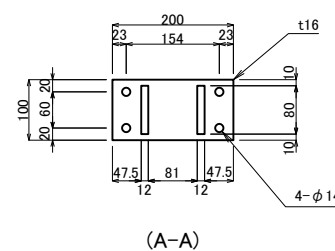
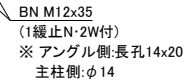
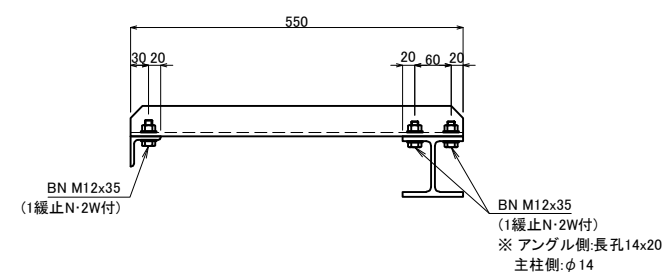
巾止金具取付詳細図 S=1:5



柱脚部詳細図 S=1:25



張出部詳細図 S=1:12.5

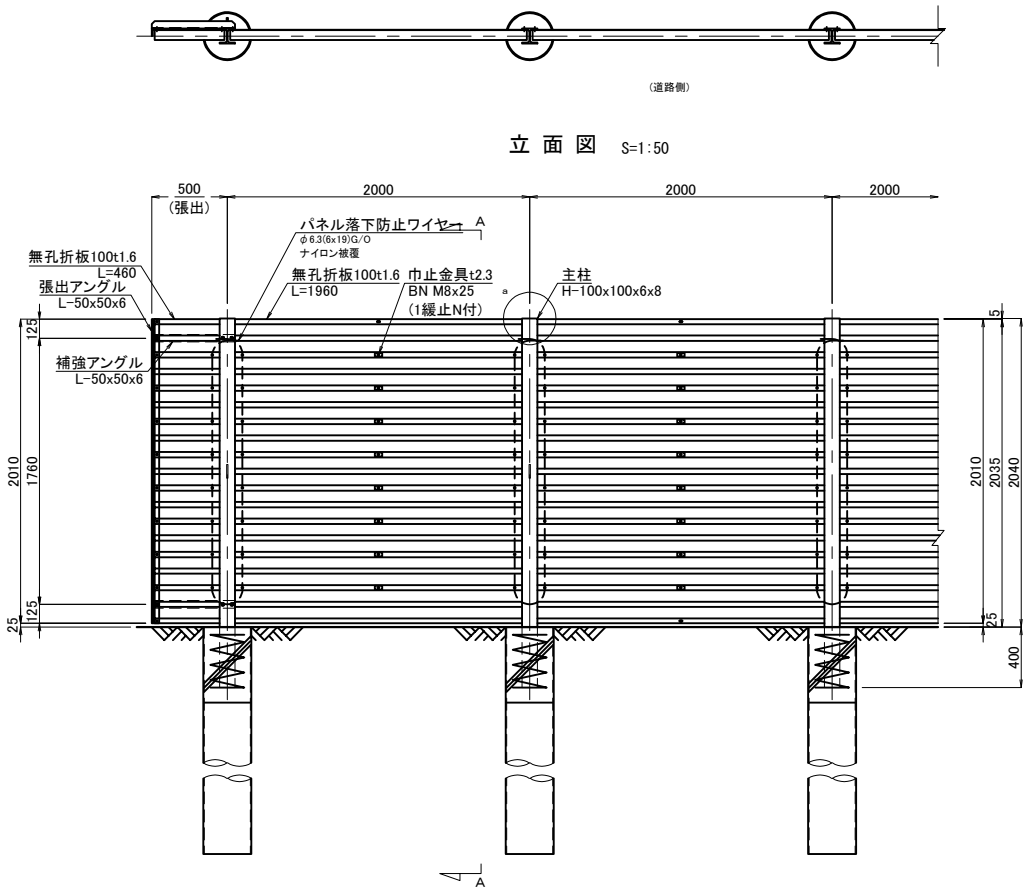


- 【注記】 1. 鋼材・部品類は熔融亜鉛メッキ仕上げ(HDZT)とする。鋼管杭は無処理とする。
ボルト類はステンレス(SUS304相当)とする。
2. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さは、最短45m～最長77mとする。
3. 無孔折板100は、風圧力 $P=1.5\text{ kN/m}^2$ ・違へい率φ=1を満足するものとする。
4. 透光板Aの材料表は、落下物防止柵工詳細図（割付図）による。

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート1 C舗装工事			
図面の種類	遮光板詳細図（1）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

遮光板 B

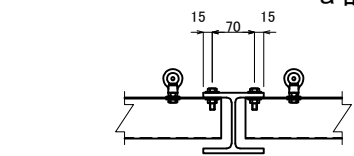
平面図 S=1:50



立面図 S=1:50

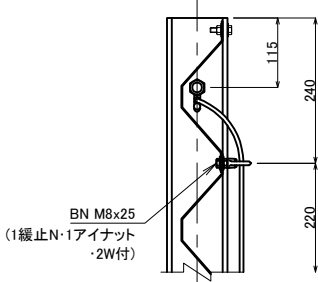
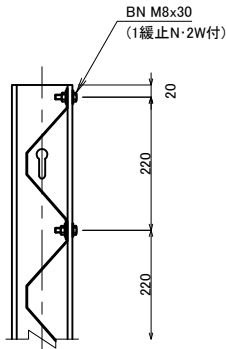
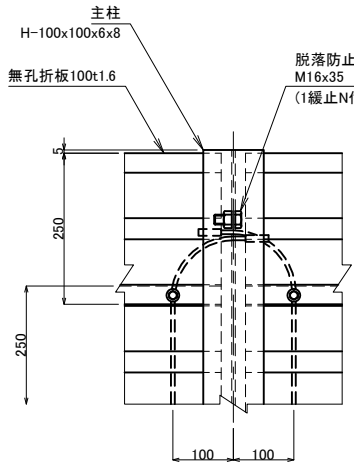
側面図 S=1:50

a部詳細図 S=1:12.5

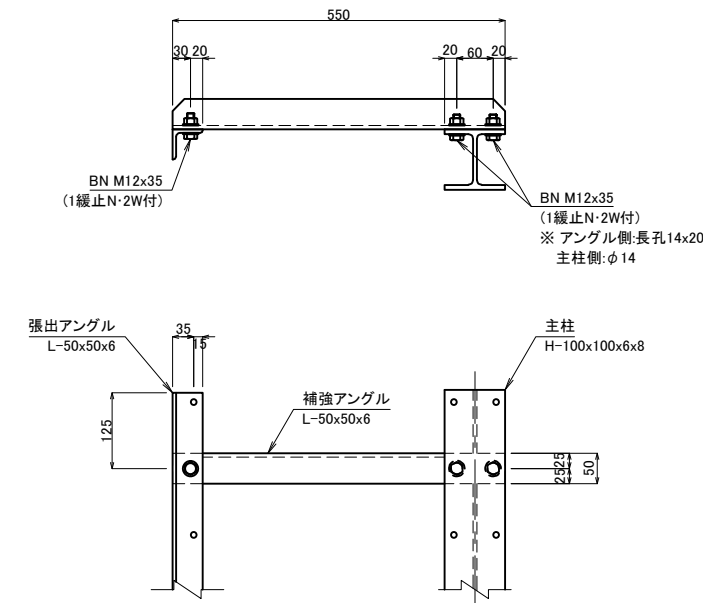


【パネル取付部】

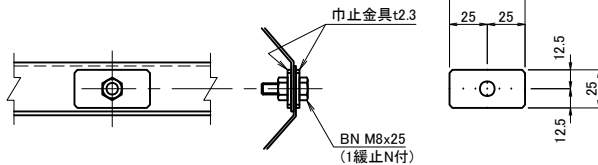
【パネル落下防止ワイヤー取付部】



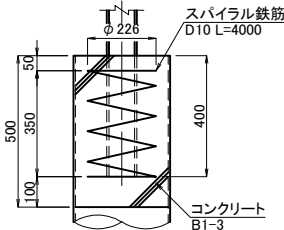
張出部詳細図 S=1:12.5



巾止金具取付詳細図 S=1:5



柱脚部詳細図 S=1:25



材 料 表

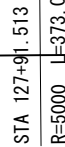
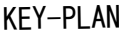
材 料 名	形 状 寸 法	数量	単位	材料規格	表面処理
主柱	H-100×100×6×8 L=2440	5	本	SS400	HDZT77
無孔折板100	t1.6×250 L=1960	5	枚	SS400	HDZT56
無孔折板取付ボルト	M8×35 (1緩止N・2W付)	10	組	SUS304相当	—
巾止金具 (カサネ用)	t2.3×25×50	40	枚	SPHC	HDZT49
巾止金具取付ボルト	M8×25 (1緩止N付)	20	組	SUS304相当	—
パネル落下防止用ボルト	M8×25 (1緩止N1 アイナット・2W付)	80	組	SUS304相当	—
パネル落下防止ワイヤー	φ6.3 (6×19) ※両端エンドロック加工 L=3830	5	本	G種	ナイロン被覆
脱落防止ボルト	M16×35 (1緩止N付)	5	組	SUS304相当	—
スパイラル鉄筋	D10 L=4000	5	本	S0295	HDZT77
鋼管杭	φ318.5×6 L=2500	5	本	STK400	無処理

※1：緩止ナットは、NAS3350/3354基準適合品とする。

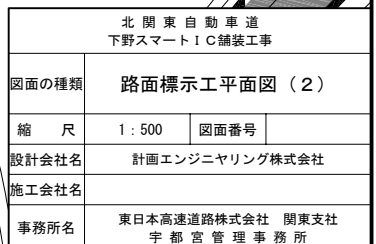
【注記】 1. 鋼材・部品類は溶融亜鉛メッキ仕上げ (HDZT) とする。鋼管杭は無処理とする。
ボルト類はステンレス (SUS304相当) とする。
2. 落下防止ワイヤーφ12の適用長さは、最短45m～最長77mとする。
3. 無孔折板100は、風圧力P=1.5kN/m²・遮へい率φ=1を満足するものとする。

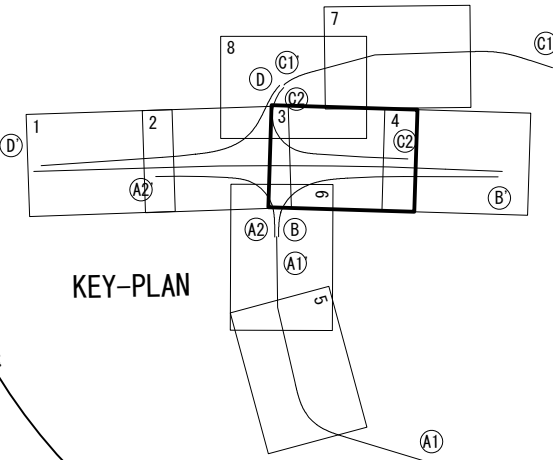
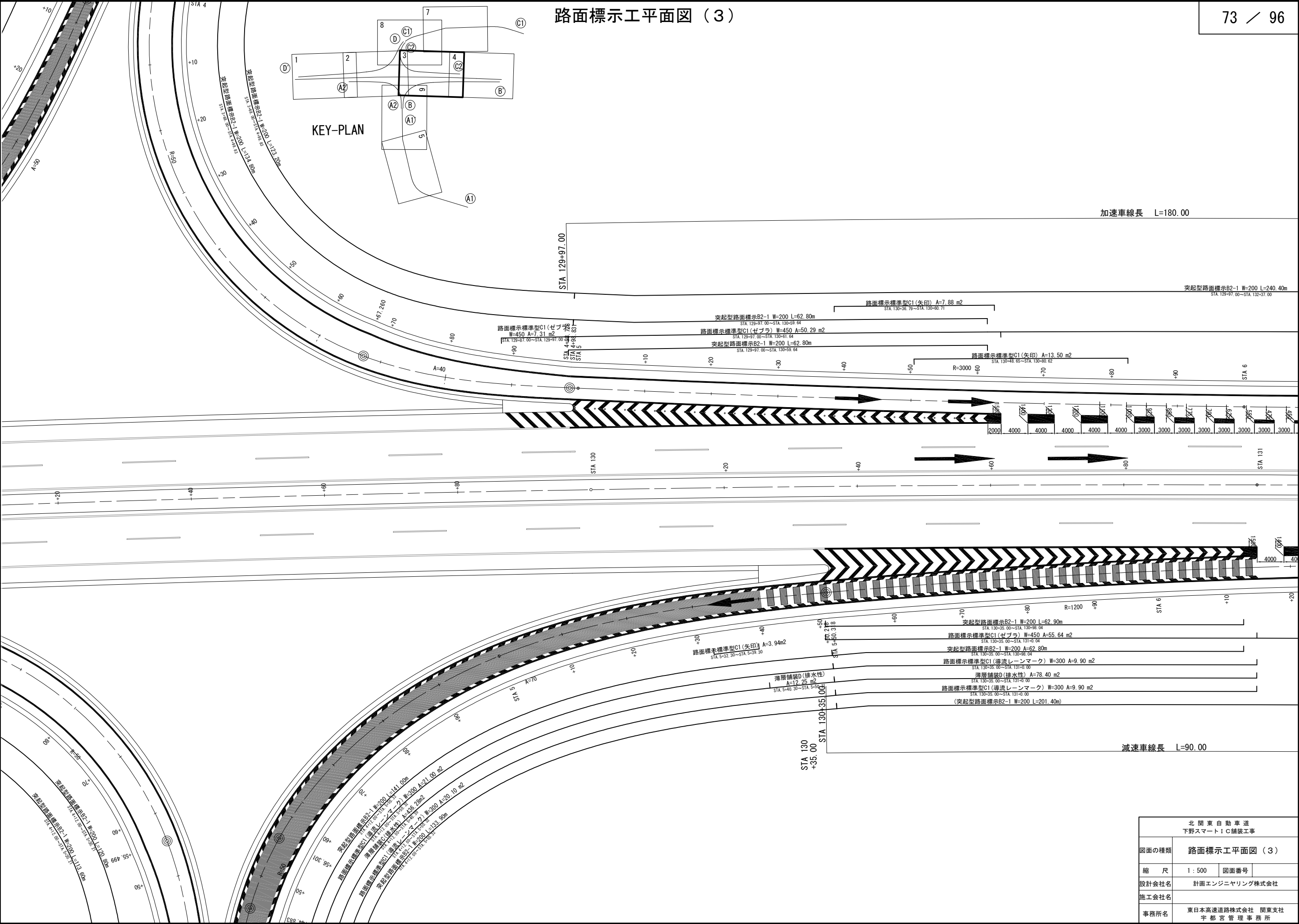
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	遮光板詳細図（２）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

71 / 96



北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	路面標示工平面図（１）		
縮 尺	１：５００	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		





加速車線長 L=180.00

突起型路面標示B2-1 W=200 L=240.40m

路面標示標準型C1(矢印) A=7.88 m2

突起型路面標示B2-1 W=200 L=62.80m

路面標示標準型C1(ゼブラ) W=450 A=50.29 m2

突起型路面標示B2-1 W=200 L=62.80m

路面標示標準型C1(矢印) A=13.50 m2

路面標示標準型C1(矢印) A=3.94m2

薄層舗装D(排水性) A=12.25 m2

突起型路面標示B2-1 W=200 L=62.90m

路面標示標準型C1(ゼブラ) W=450 A=55.64 m2

突起型路面標示B2-1 W=200 L=62.80m

路面標示標準型C1(導流レーンマーク) W=300 A=9.90 m2

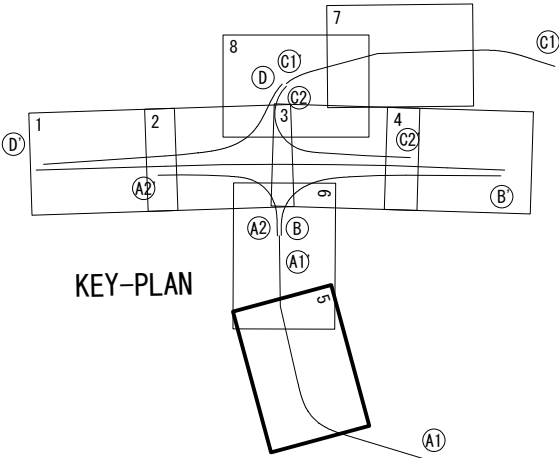
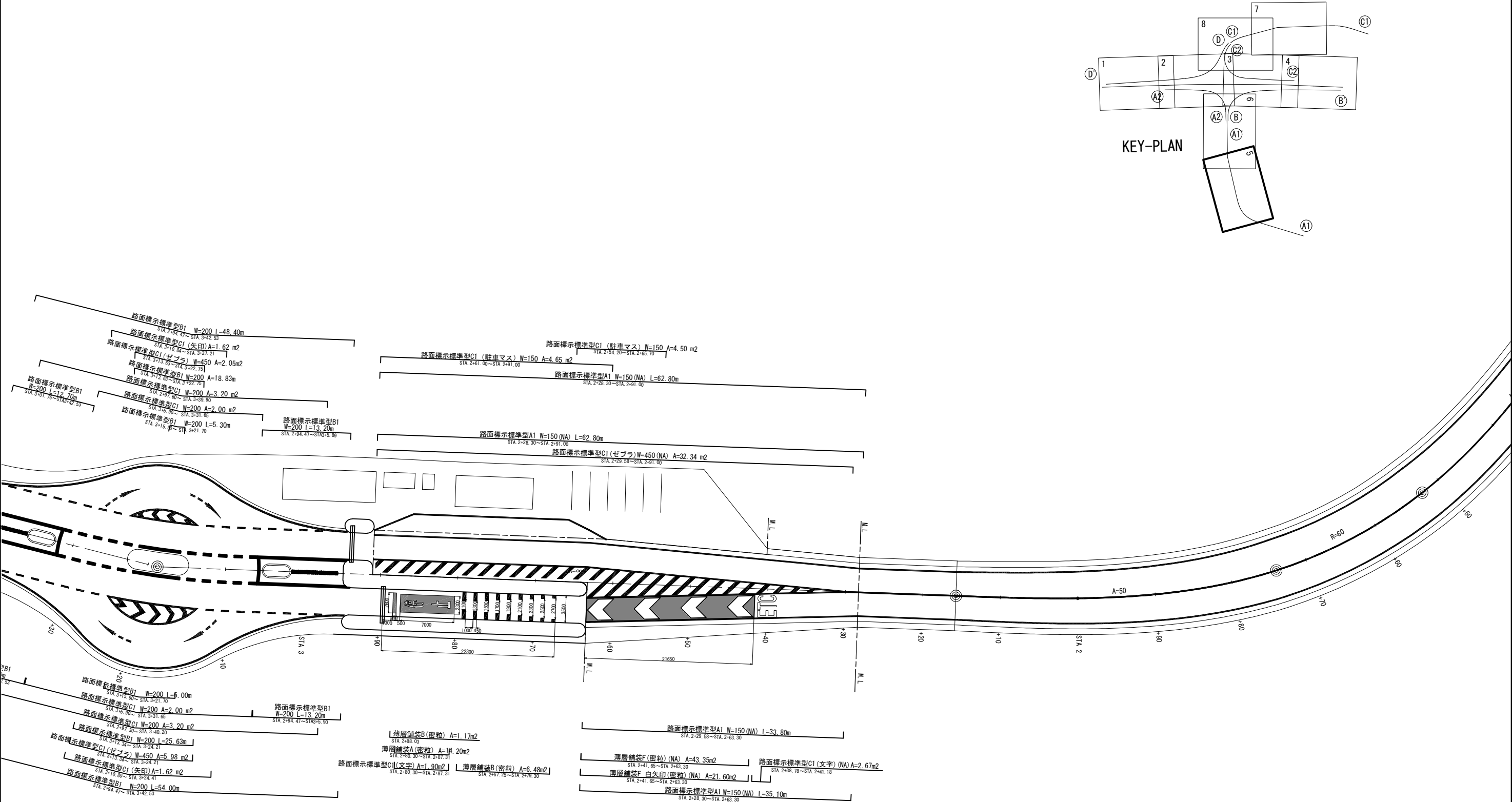
薄層舗装D(排水性) A=78.40 m2

路面標示標準型C1(導流レーンマーク) W=300 A=9.90 m2

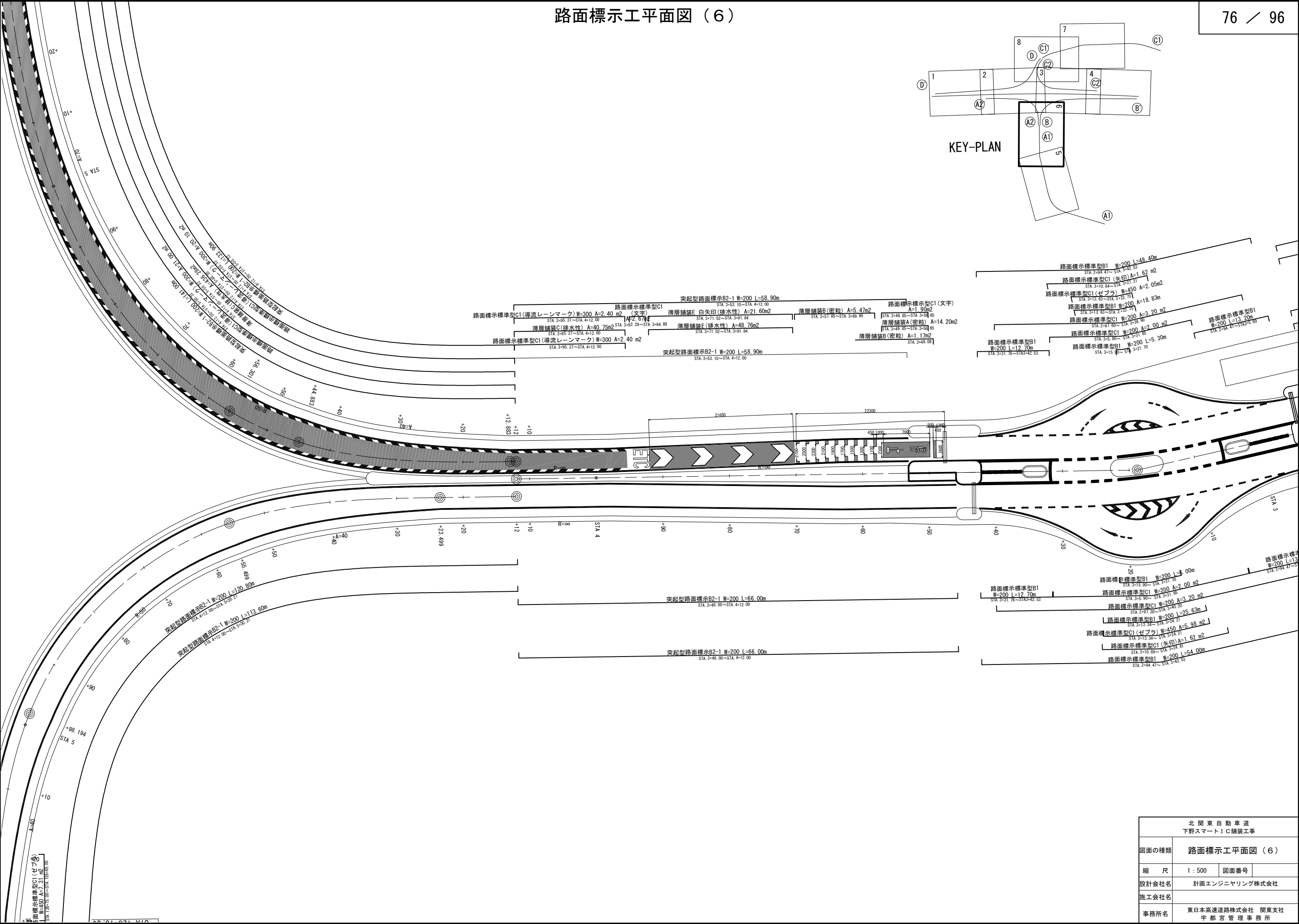
(突起型路面標示B2-1 W=200 L=201.40m)

減速車線長 L=90.00

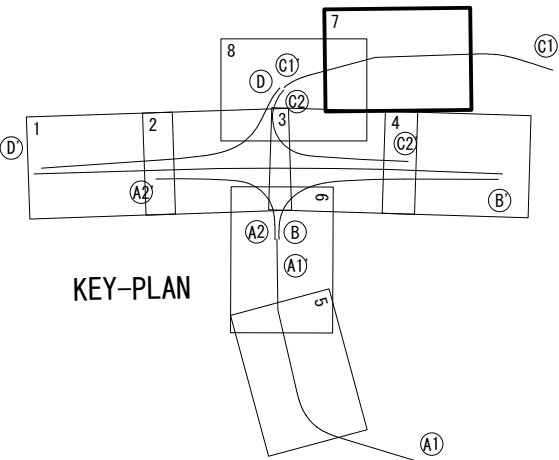
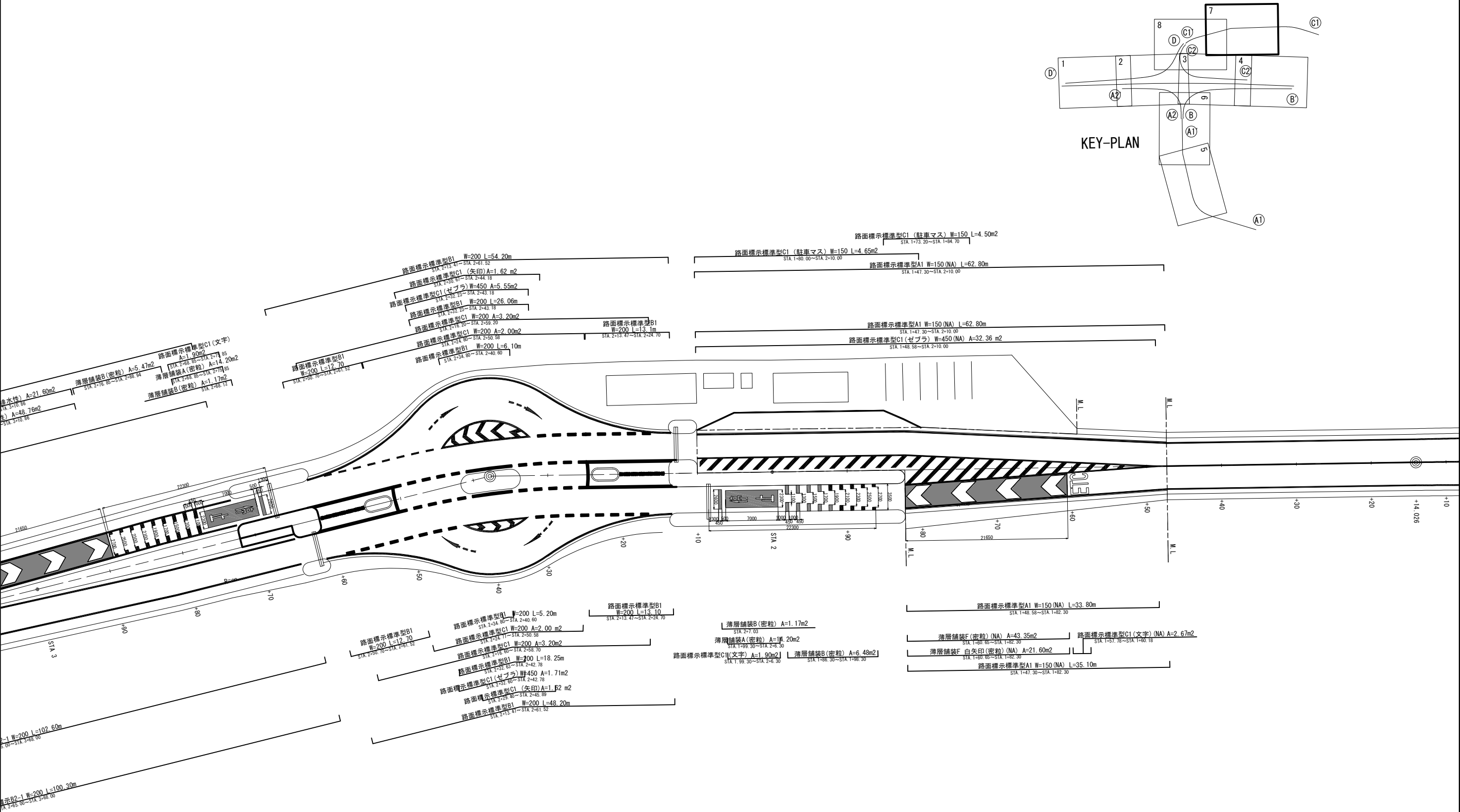
北関東自動車道 下野スマート！C舗装工事	
図面の種類	路面標示工平面図（3）
縮尺	1：500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所



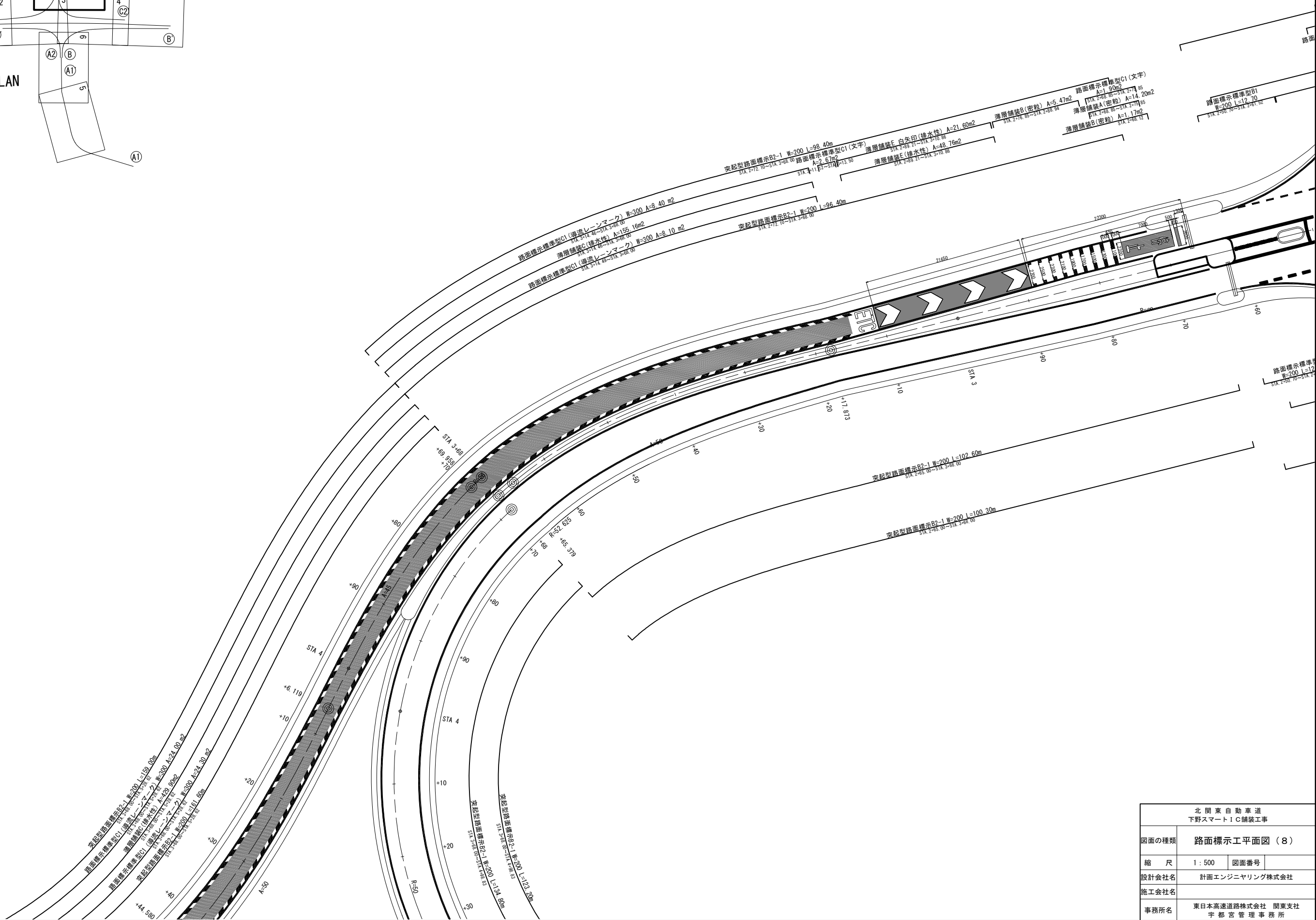
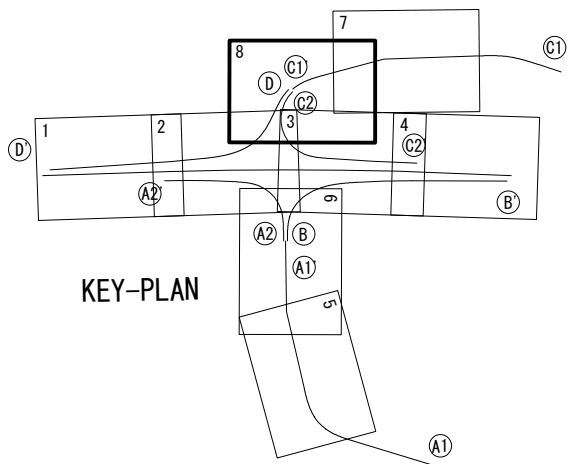
北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	路面標示工平面図（5）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト ! C 舗 装 工 事			
図面の種類	路面標示工平面図（6）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

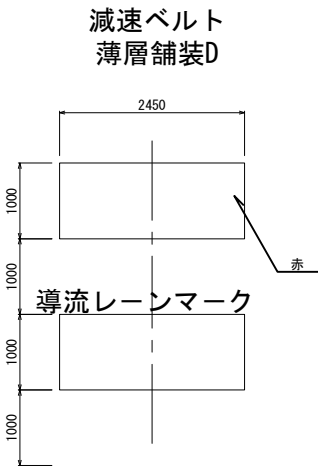
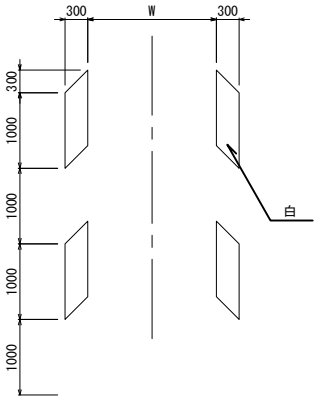
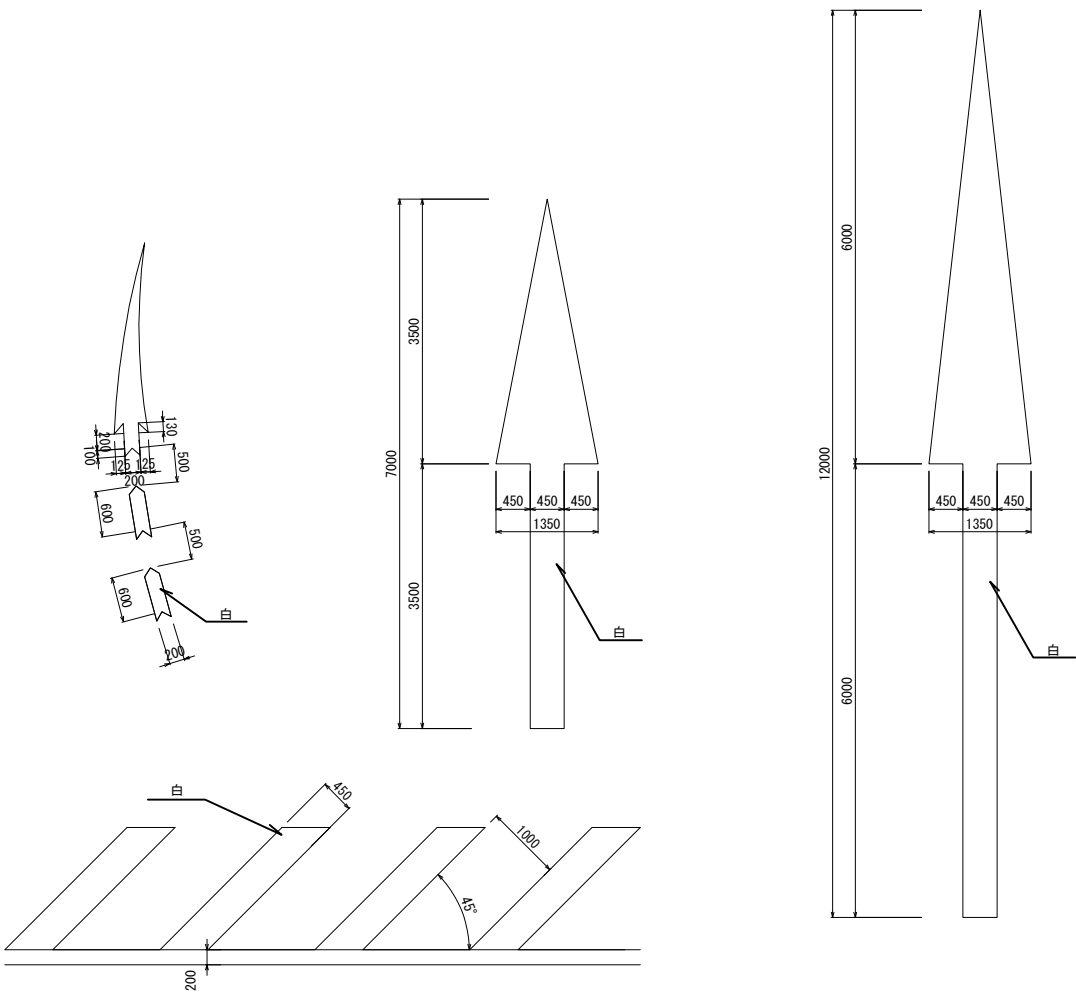


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	路面標示工平面図（7）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

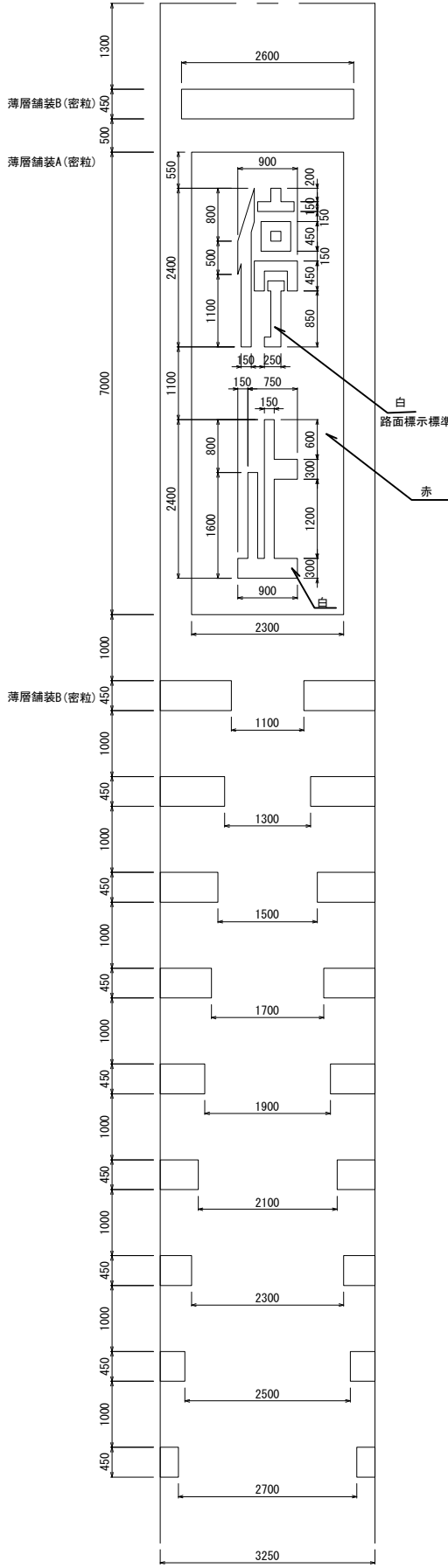


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト ! C 舗 装 工 事			
図面の種類	路面標示工平面図（8）		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

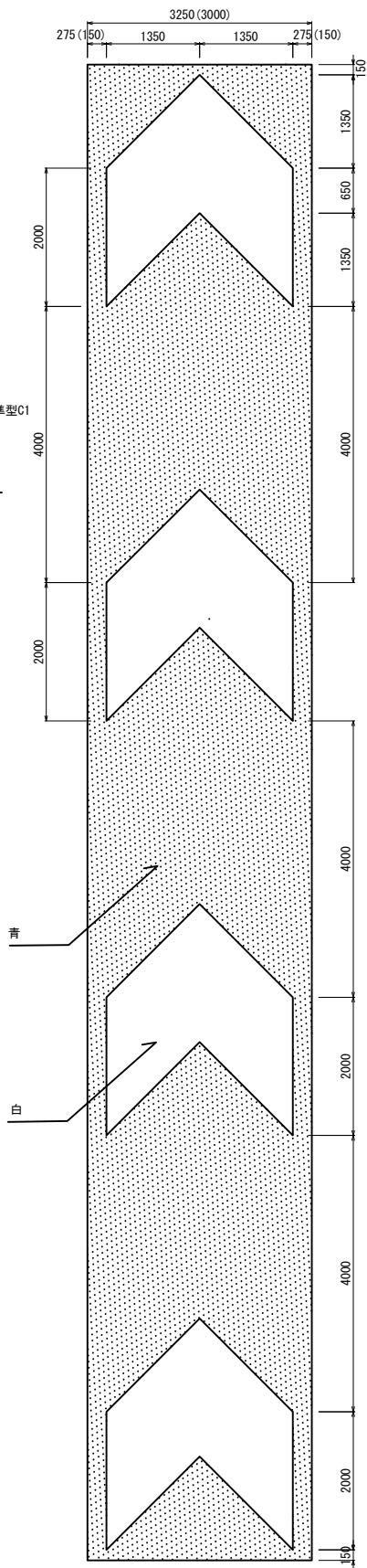
文字詳細図



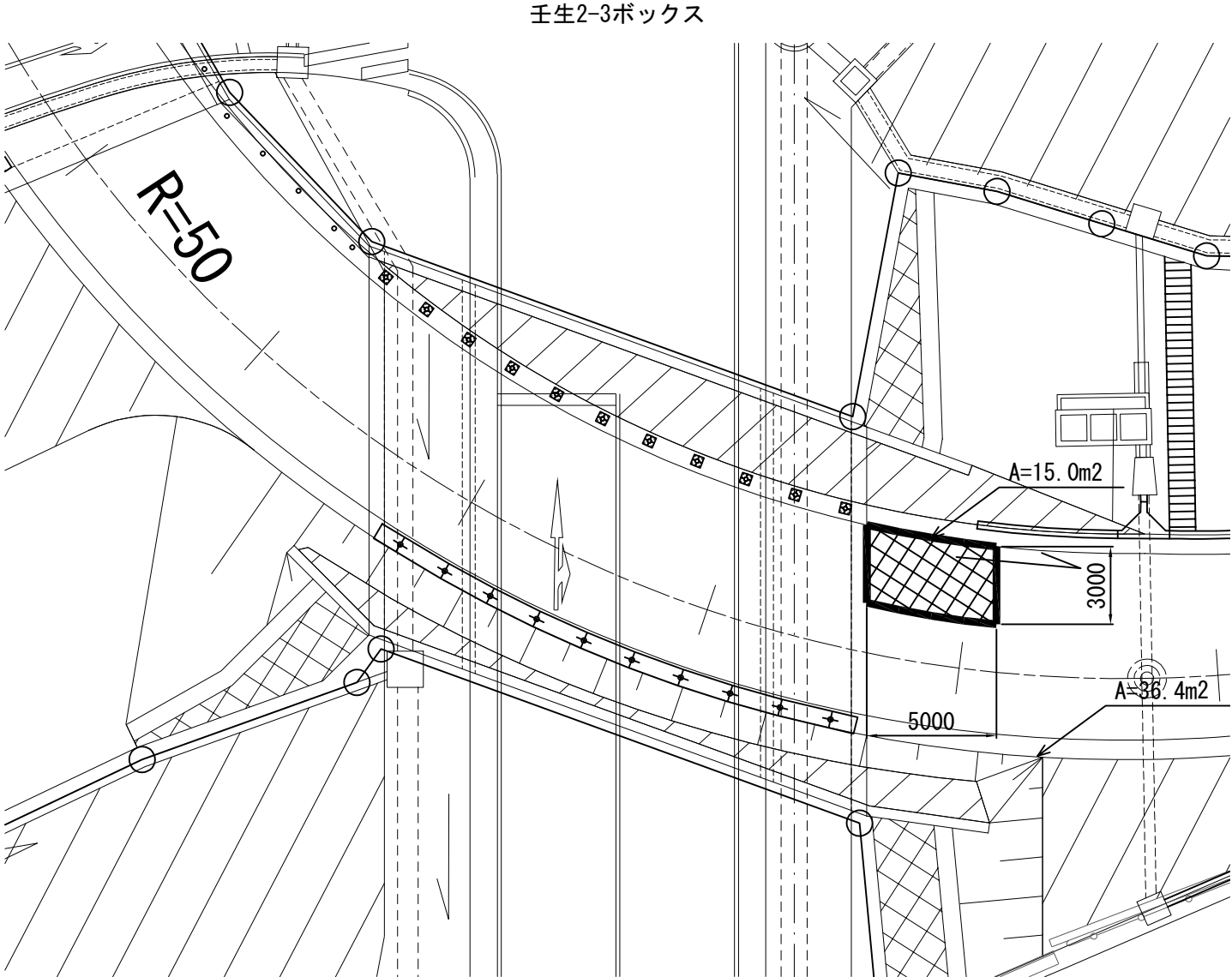
薄層舗装A・B



薄層舗装E・F詳細図



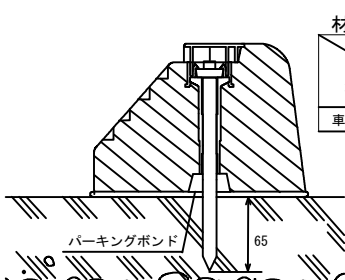
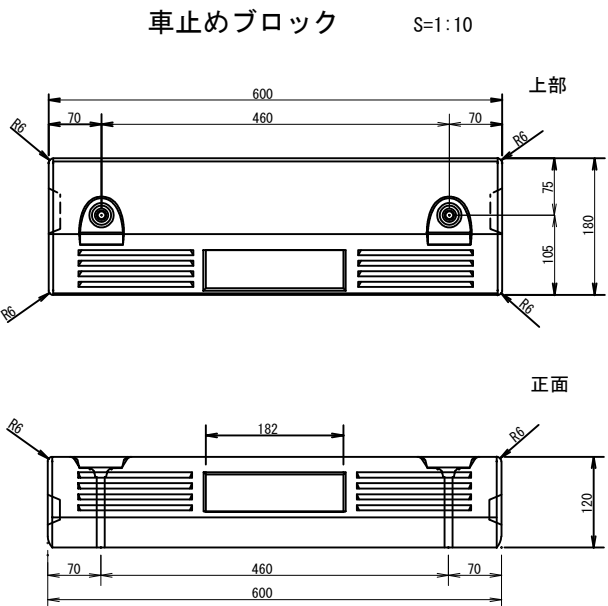
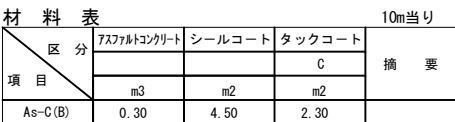
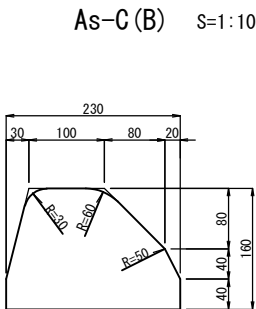
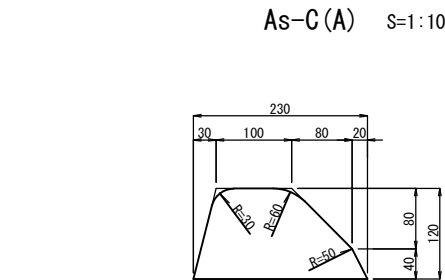
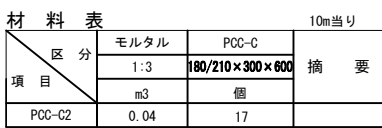
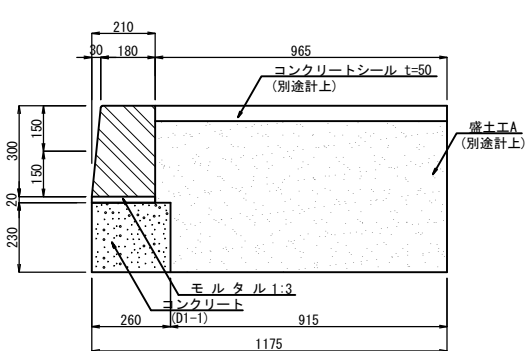
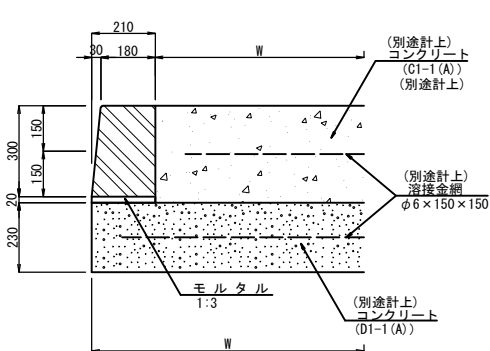
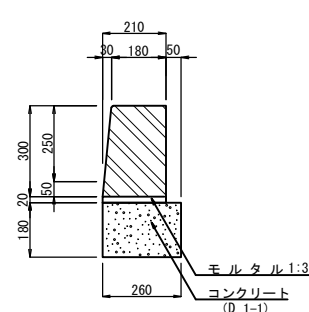
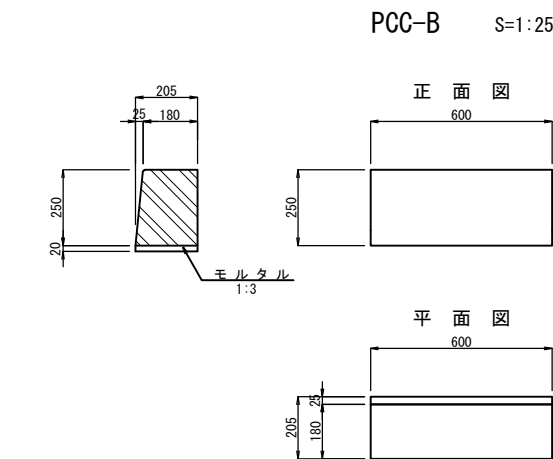
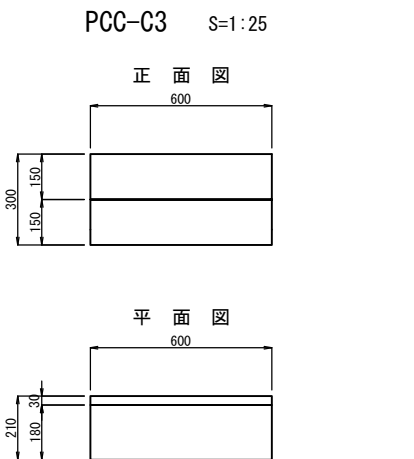
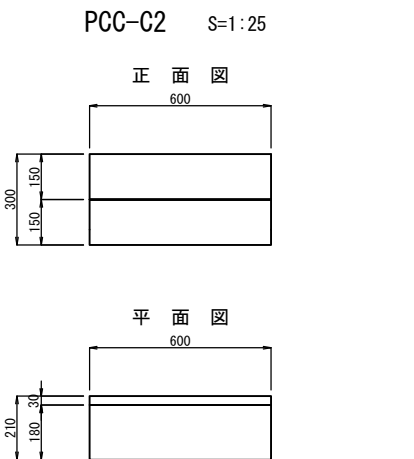
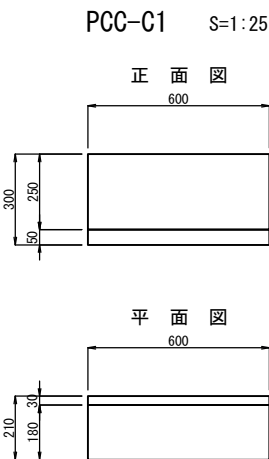
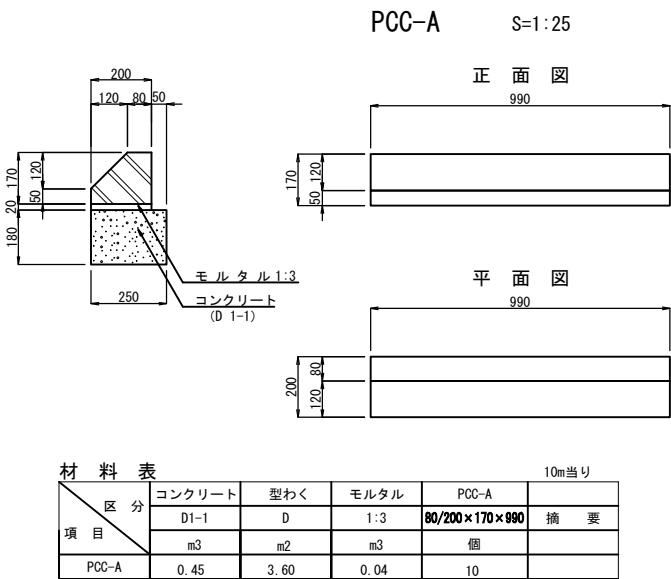
北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	路面標示工詳細図		
縮 尺	1 : 100	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



壬生2-3ボックス

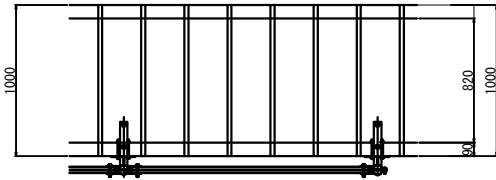
測 点	起終点	単位	数 量	摘 要
G2-STA. 4+47.9	起点側	m2	15.0	
	終点側	m2	0.0	
計		m2	15.0	

北 関 東 自 動 車 道 下野スマート！C舗装工事			
図面の種類	背面転圧工詳細図		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

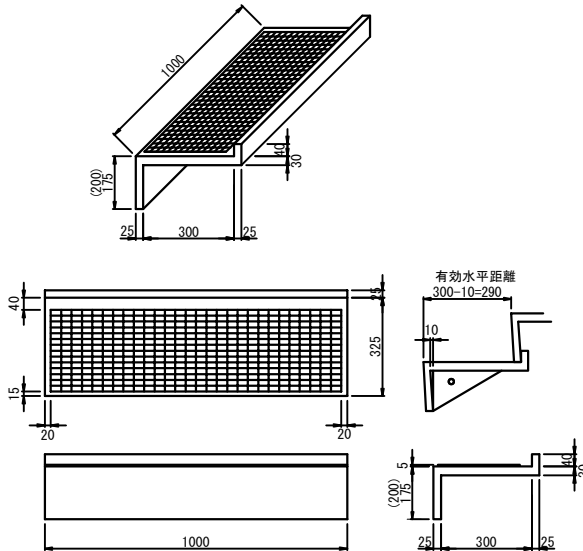


のり面点検階段工詳細図
のり面点検階段A
のり面点検階段B

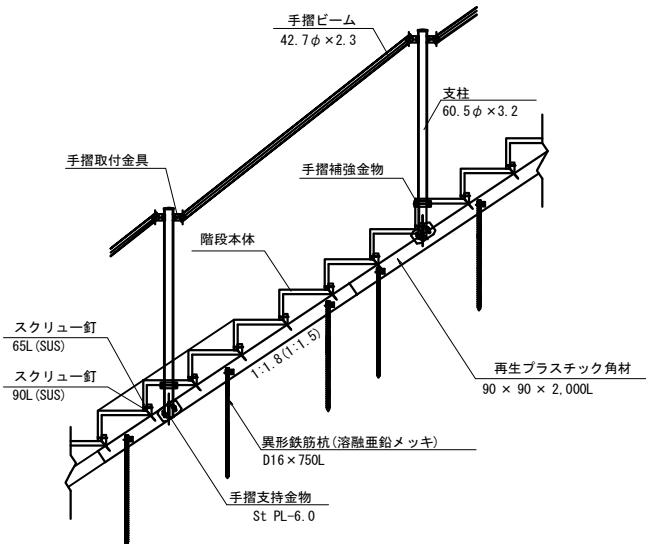
平面図 S=1:50



階段本体 S=1:25

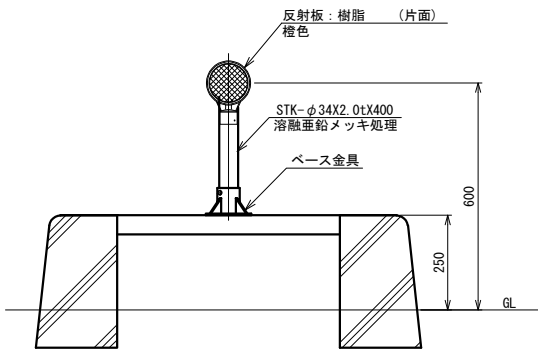


側面図 S=1:50

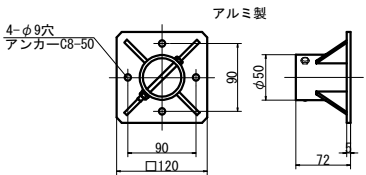


名 称	規格・寸法	単位	数 量		摘 要
			のり面点検階段A (1:1.5)	のり面点検階段B (1:1.8)	
ステップ	175mm/段	枚		29	
ステップ	200mm/段	枚	29		
再生プラスチック角材	90×90×2000 L	本	10	10	
異形鉄筋杭ブラケット・ボルトセット	φ16×750L	本	30	30	
スクリュー釘	65L (SUS)	本	140	140	
スクリュー釘	90L (SUS)	本	180	180	
手摺ビーム	φ42.7×2.3×1878	本	5	5	
支柱 (ボルト、取付金具含む)	φ60.5×3.2×1385	本	6	6	
手摺支持金物 (ボルトM12-130含む)	PL-6.0	個	6	6	
手摺補強金物 (ボルトM10-40、M10-30含む)	FB-4.5x38+4.5x50	個	6	6	

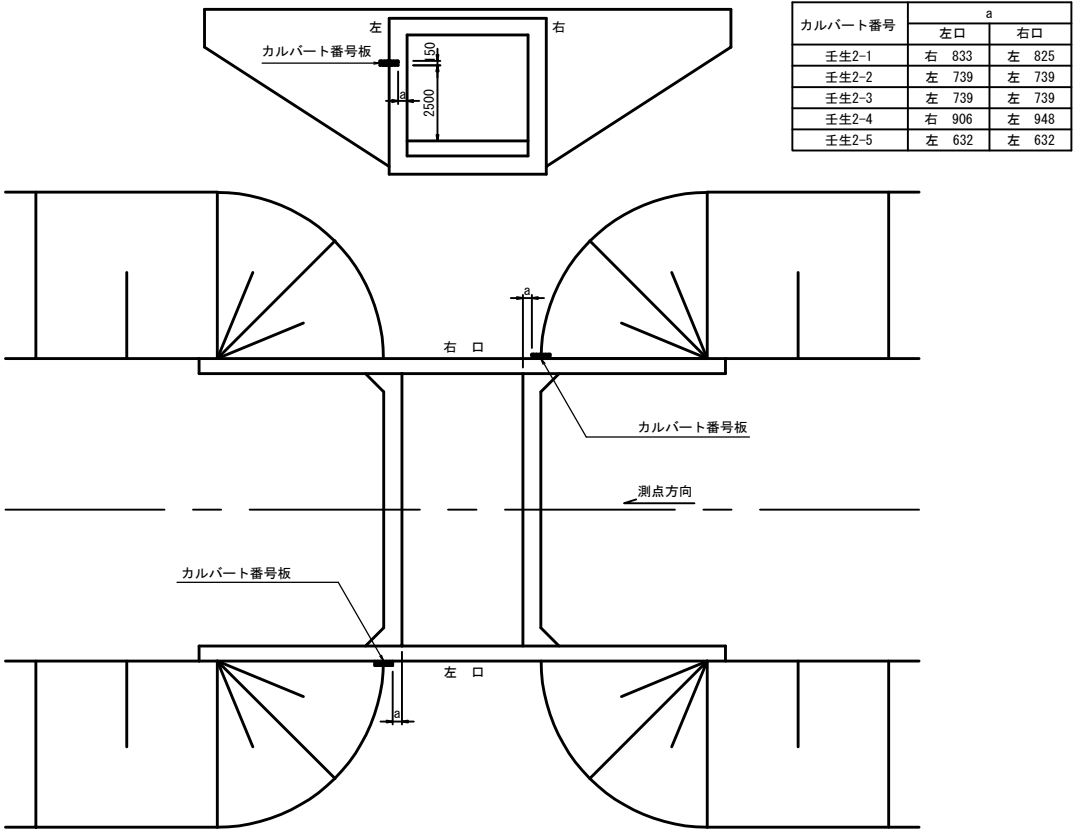
DEL-0-D1 S=1:20



ベース金具詳細図 S=1:10



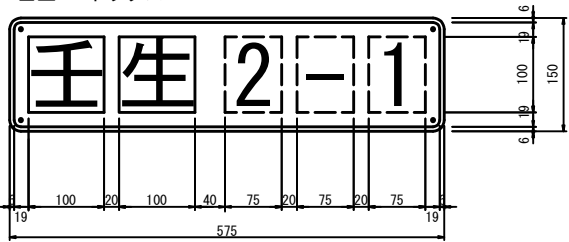
カルバート番号板設置図 S=1:250



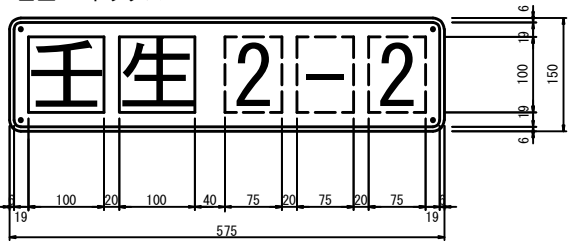
カルバート番号	a	
	左口	右口
壬生2-1	右 833	左 825
壬生2-2	左 739	左 739
壬生2-3	左 739	左 739
壬生2-4	右 906	左 948
壬生2-5	左 632	左 632

カルバート番号板 S=1:10

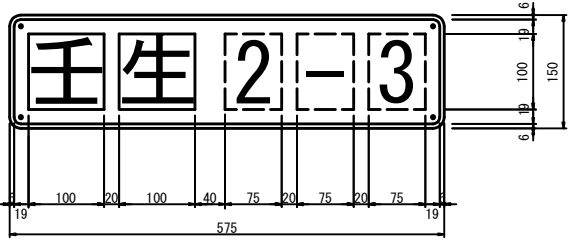
壬生2-1ボックス



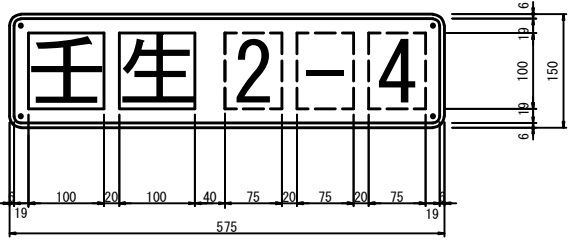
壬生2-2ボックス



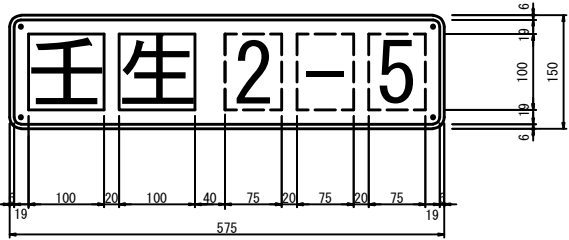
壬生2-3ボックス



壬生2-4ボックス

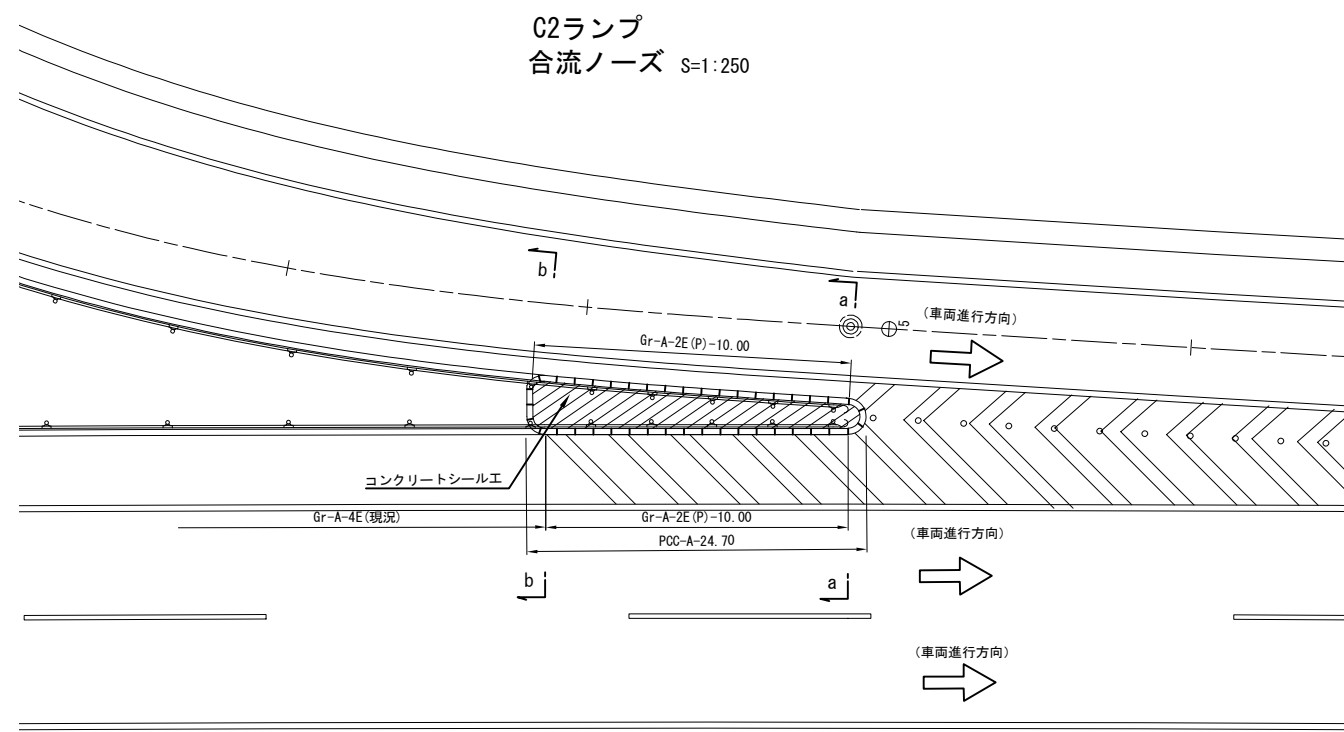
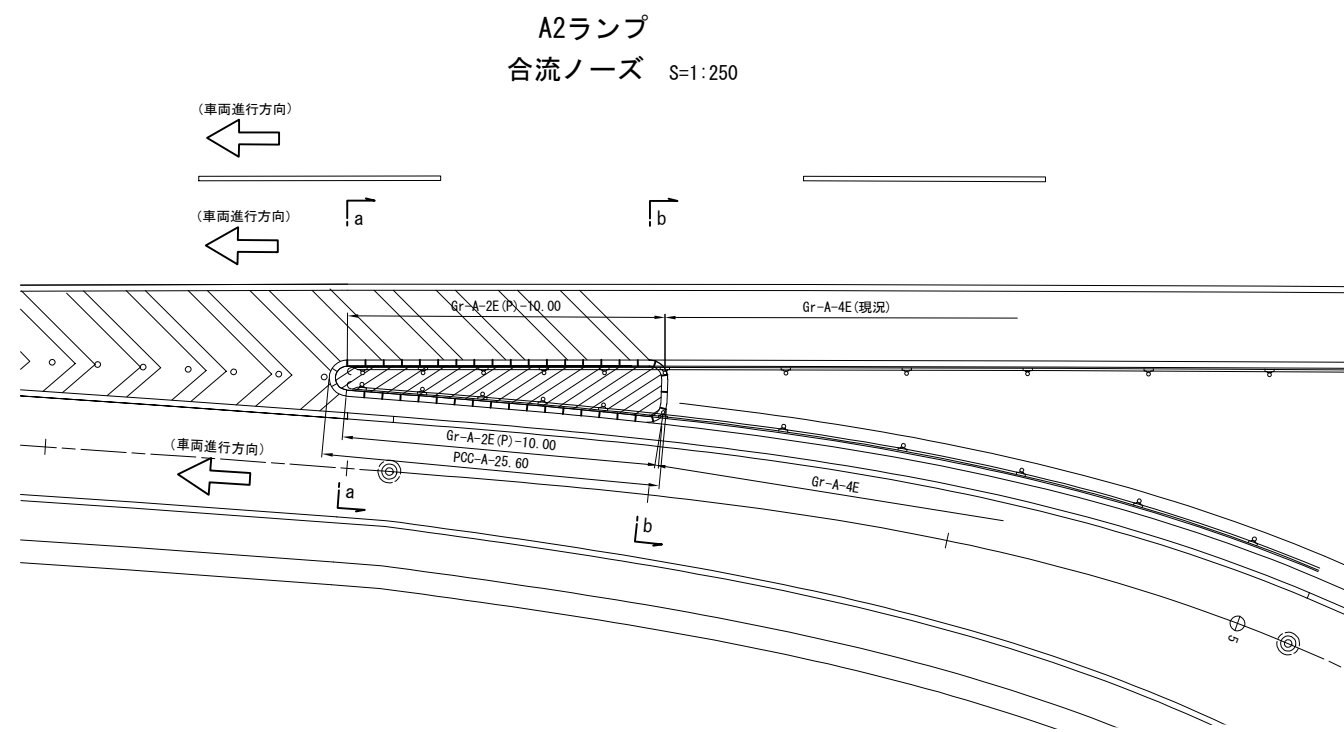
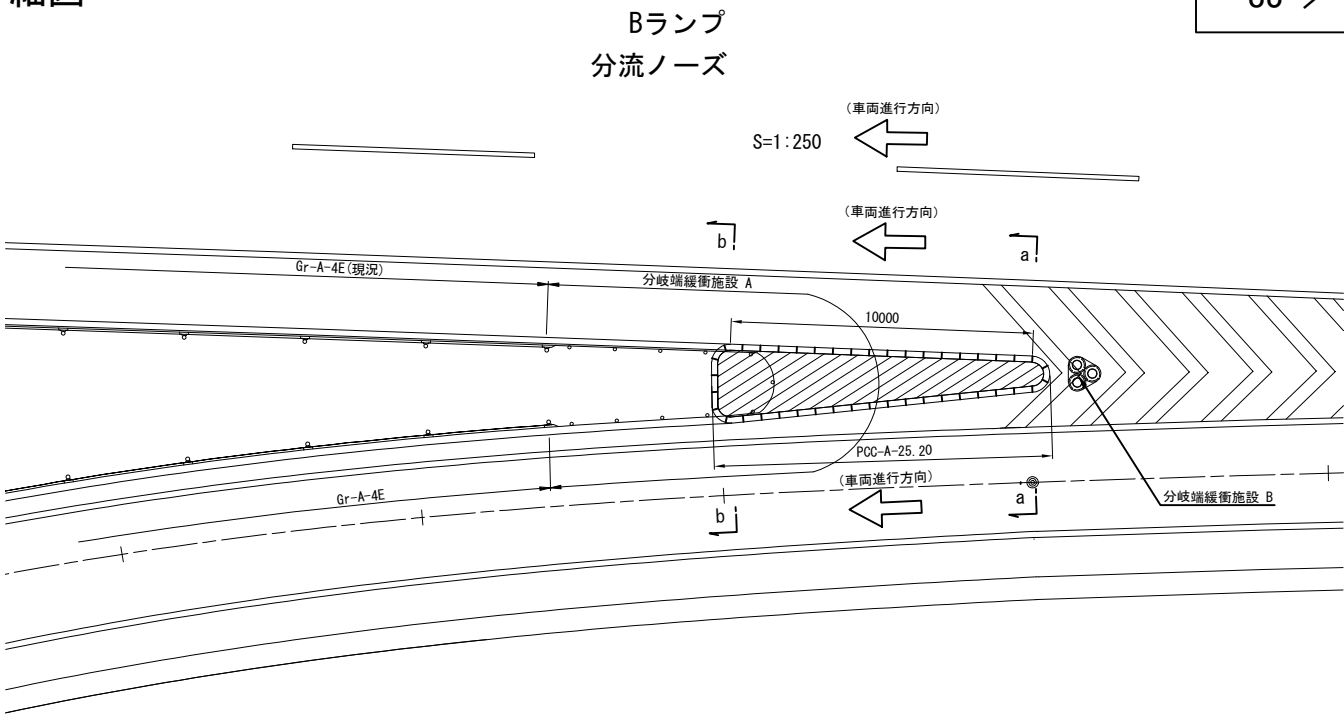
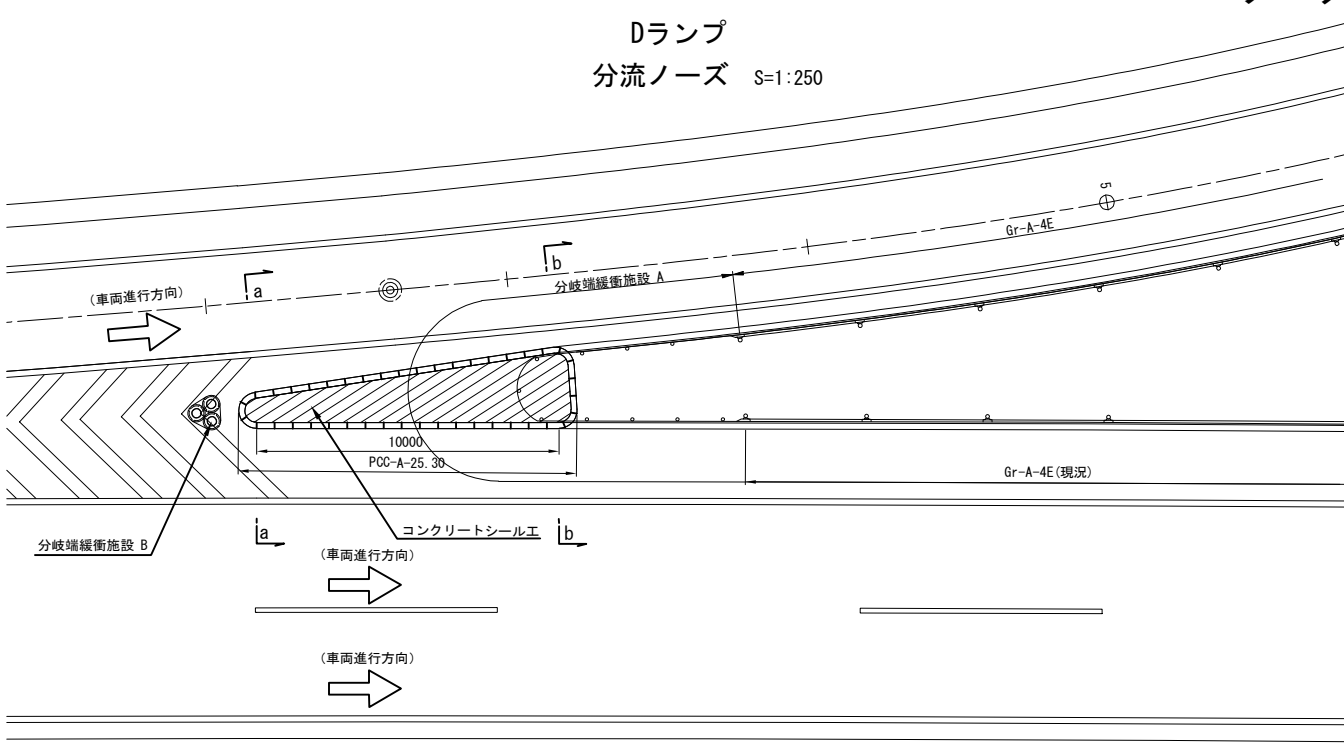


壬生2-5ボックス

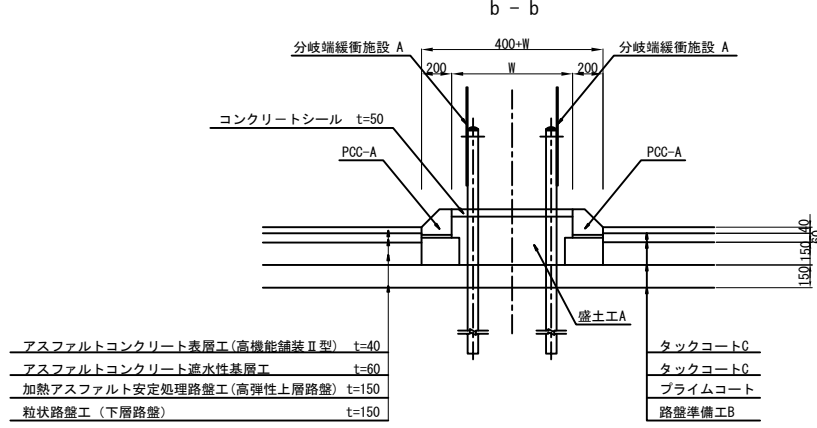
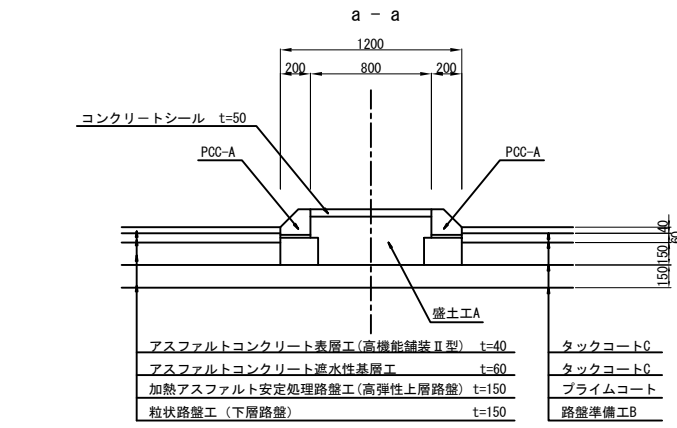


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	階段工等詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

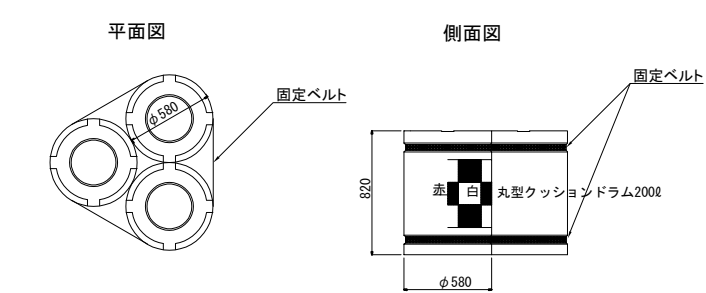
ノーズ工詳細図



断面図 S=1:50



分岐端緩衝施設 B 詳細図 S=1:50



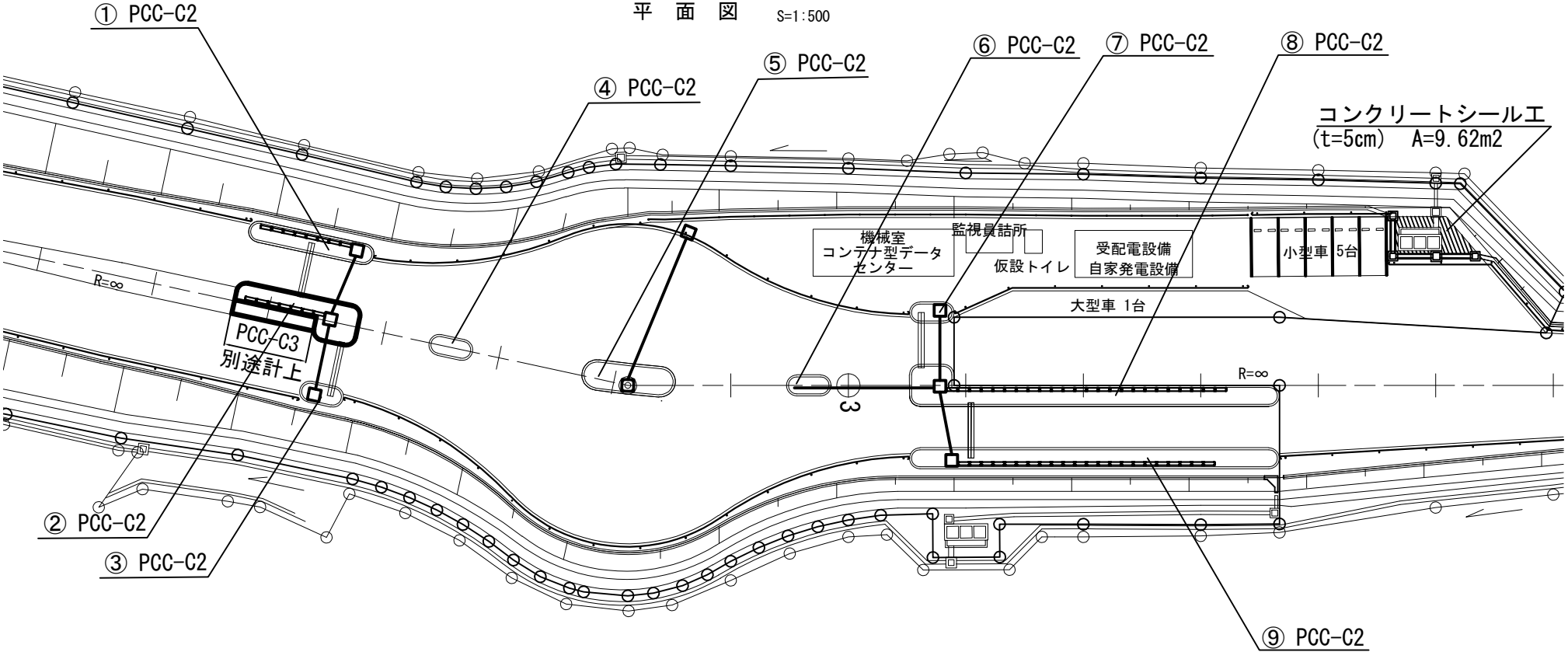
材料表

種 別		規格・寸法		単位	数 量	摘 要
丸型クッションドラム		φ580×820		個	3.00	
クッションドラム固定ベルト		丸型3個		本	2.00	

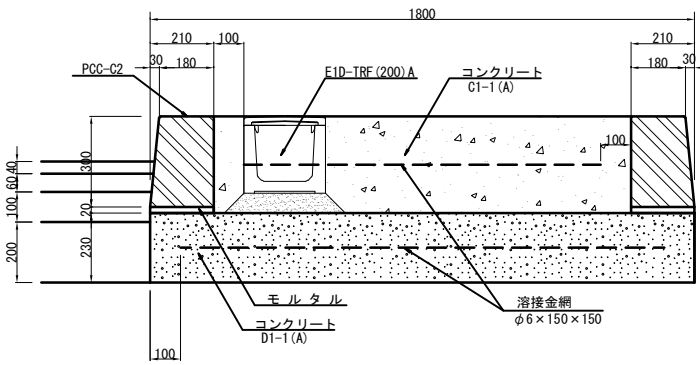
1箇所当り

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	ノーズ工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

料金所一般図 (1)
(西行き)



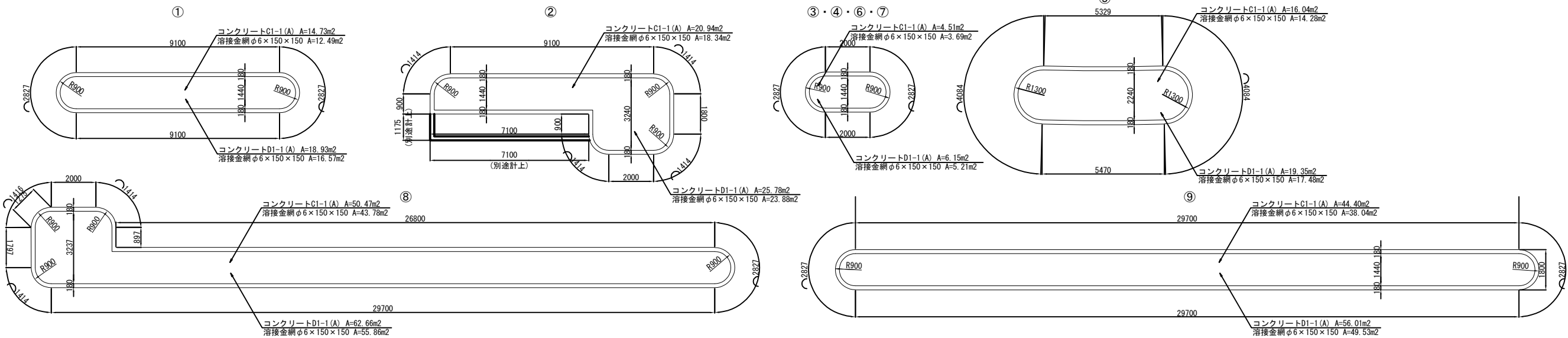
アイランド詳細図 S=1:25



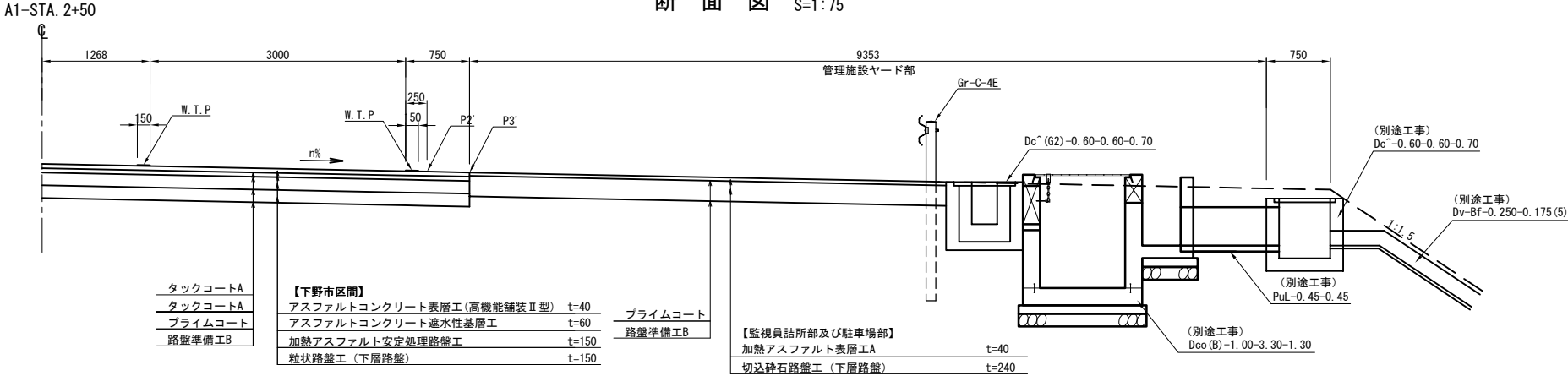
材料表

番号	C1-1 (A)		D1-1 (A)		備考
	コンクリート m ³	溶接金網 φ6×150×150 m ²	コンクリート m ³	溶接金網 φ6×150×150 m ²	
①	3.70	9.33	4.12	15.57	TRF (200) 控除 -2.16m ² 、EE-C2控除 -1.00m ²
②	5.78	15.45	5.70	22.88	TRF (200) 控除 -1.89m ² 、EE-C2控除 -1.00m ²
③	1.44	3.69	1.41	5.21	
④	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑤	5.13	14.28	4.45	17.48	
⑥	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑦	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑧	13.76	36.30	14.18	54.86	TRF (200) 控除 -6.48m ² 、EE-C2控除 -1.00m ²
⑨	11.90	30.83	12.65	48.53	TRF (200) 控除 -6.21m ² 、EE-C2控除 -1.00m ²
合計	46.03	120.95	46.74	180.16	

展開図 S=1:200



断面図 S=1:75



数量表

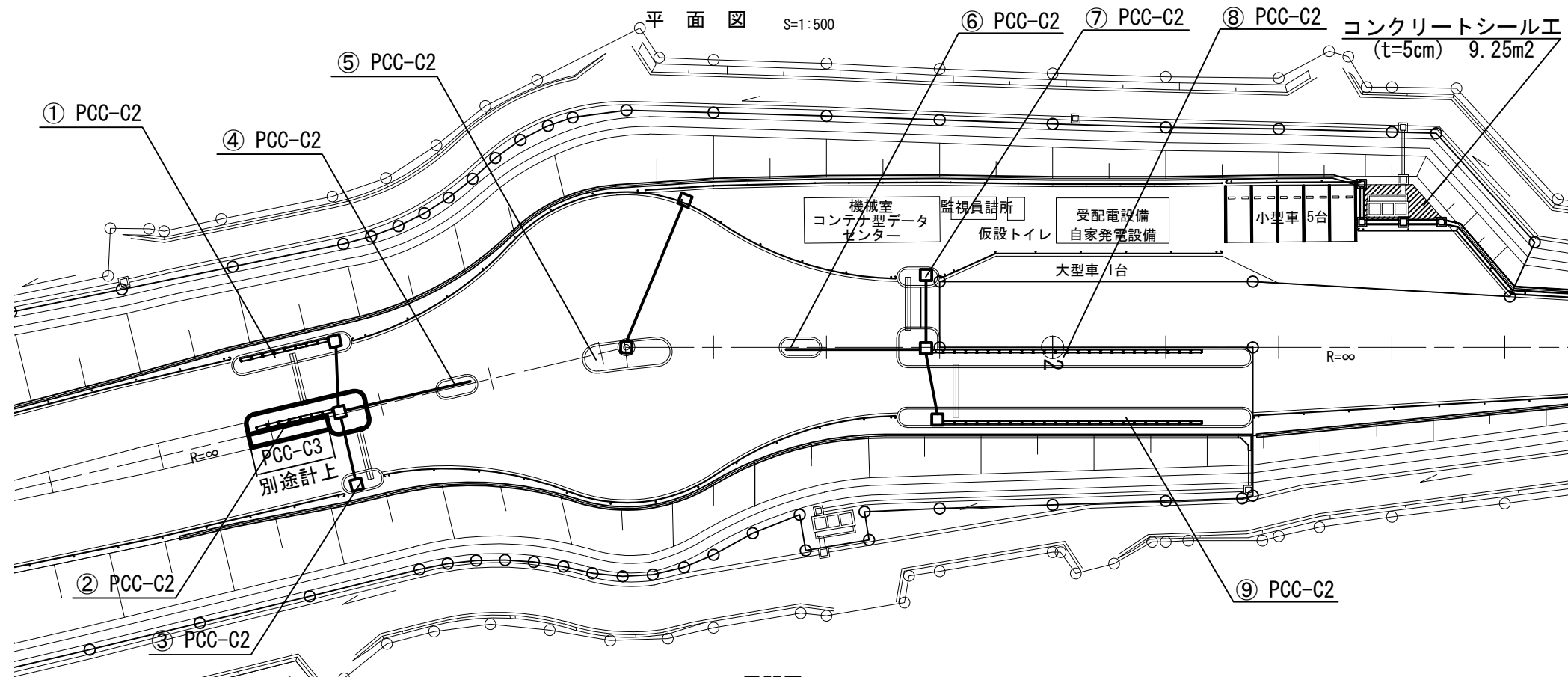
番号	コンクリート		型わくD	PCC-C	備考
	C1-1 (A) m ³	D1-1 (A) m ³			
①	3.70	4.12	5.50	23.90	
②	5.78	5.70	6.28	27.30	
③	1.44	1.41	2.23	9.70	
④	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑤	5.13	4.45	4.37	19.00	
⑥	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑦	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑧	13.76	14.18	15.71	68.30	
⑨	11.90	12.65	14.97	65.10	
合計	46.03	46.74	55.75	242.40	

数量表

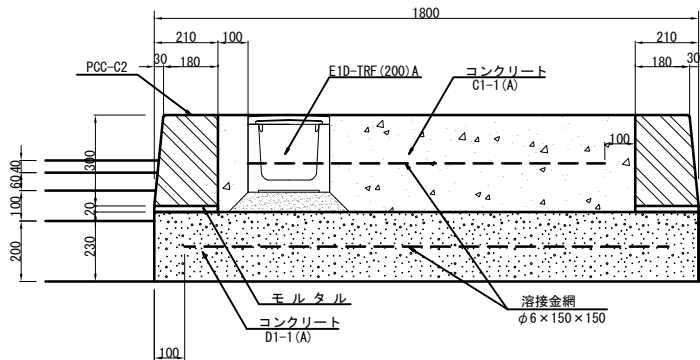
項目	種別	単位	数量	備考
コンクリートシール工	t=5cm	m ²	9.62	

北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	料金所一般図 (1)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

料金所一般図（２）
（東行き）



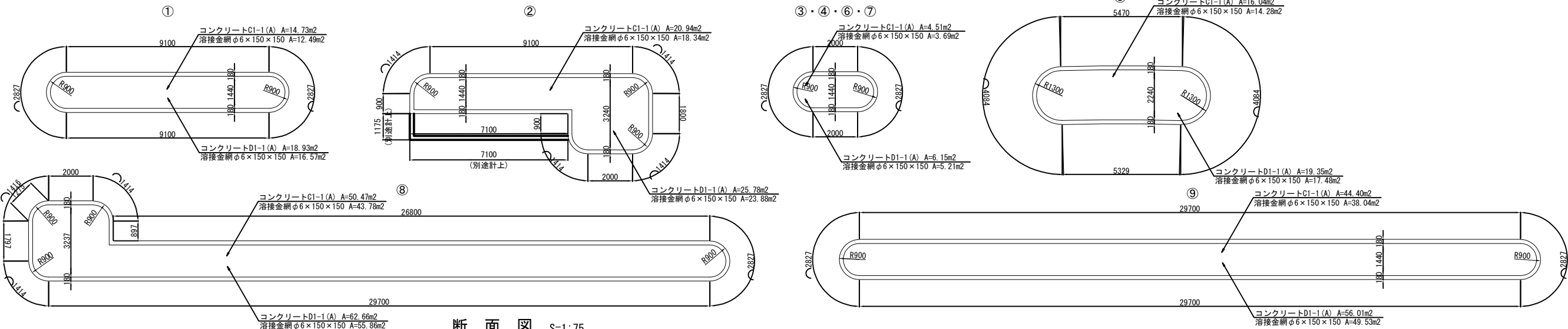
アイランド詳細図 S=1:25



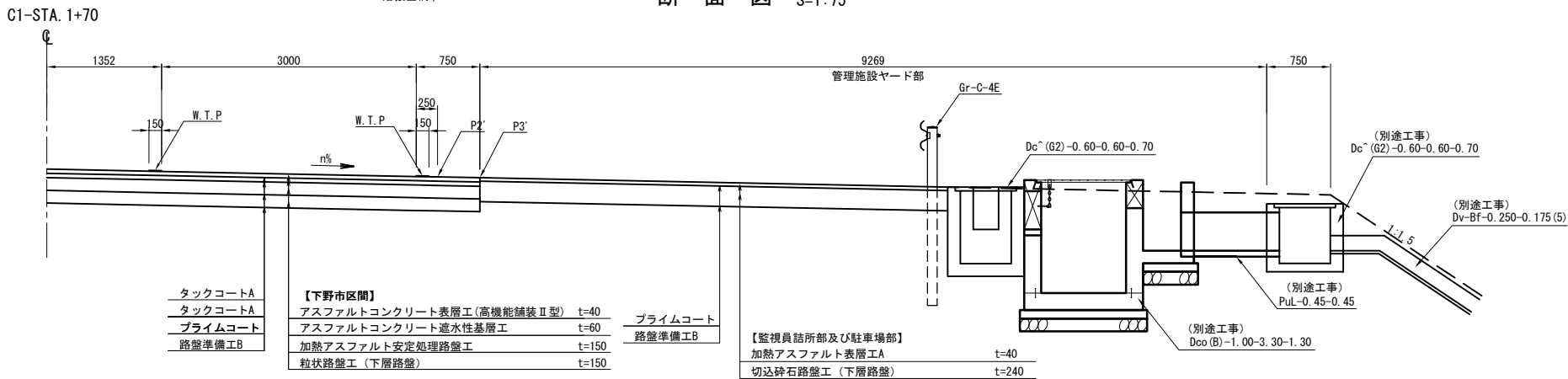
材料表

番号	C1-1 (A)		D1-1 (A)		備考
	コンクリート	溶接金網 φ6×150×150	コンクリート	溶接金網 φ6×150×150	
	m ³	m ²	m ³	m ²	
①	3.70	9.33	4.12	15.57	TRF(200) 控除 -2.16m ² 、EE-C2 控除 -1.00m ²
②	5.78	15.45	5.70	22.88	TRF(200) 控除 -1.89m ² 、EE-C2 控除 -1.00m ²
③	1.44	3.69	1.41	5.21	
④	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑤	5.13	14.28	4.45	17.48	
⑥	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑦	1.44	3.69	1.41	5.21	
⑧	13.76	36.30	14.18	54.86	TRF(200) 控除 -6.48m ² 、EE-C2 控除 -1.00m ²
⑨	11.90	30.83	12.65	48.53	TRF(200) 控除 -6.21m ² 、EE-C2 控除 -1.00m ²
合計	46.03	120.95	46.74	180.16	

展開図 S=1:200



断面図 S=1:75



数量表

番号	コンクリート		型わくD	PCC-C	備考
	C1-1 (A)	D1-1 (A)			
	m ³	m ³	m ²	m	
①	3.70	4.12	5.50	23.90	
②	5.78	5.70	6.28	27.30	
③	1.44	1.41	2.23	9.70	
④	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑤	5.13	4.45	4.37	19.00	
⑥	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑦	1.44	1.41	2.23	9.70	
⑧	13.76	14.18	15.71	68.30	
⑨	11.90	12.65	14.97	65.10	
合計	46.03	46.74	55.75	242.40	

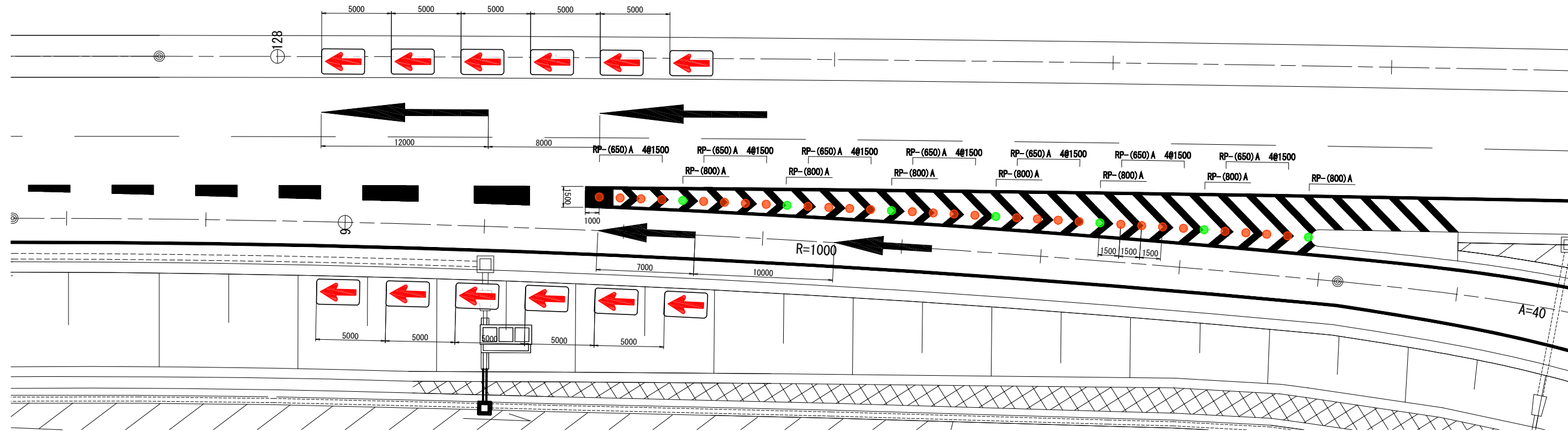
数量表

項目	種別	単位	数量	備考
コンクリートシール工	t=5cm	m ²	9.25	

北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	料金所一般図（２）
縮尺	1:500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所

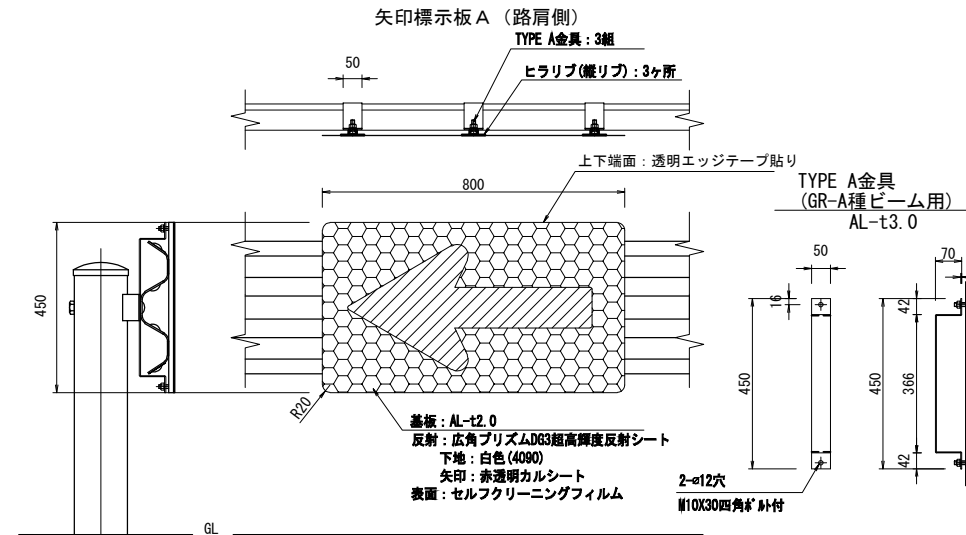
逆走防止対策図

SIC本線合流部配置図 S=1:300

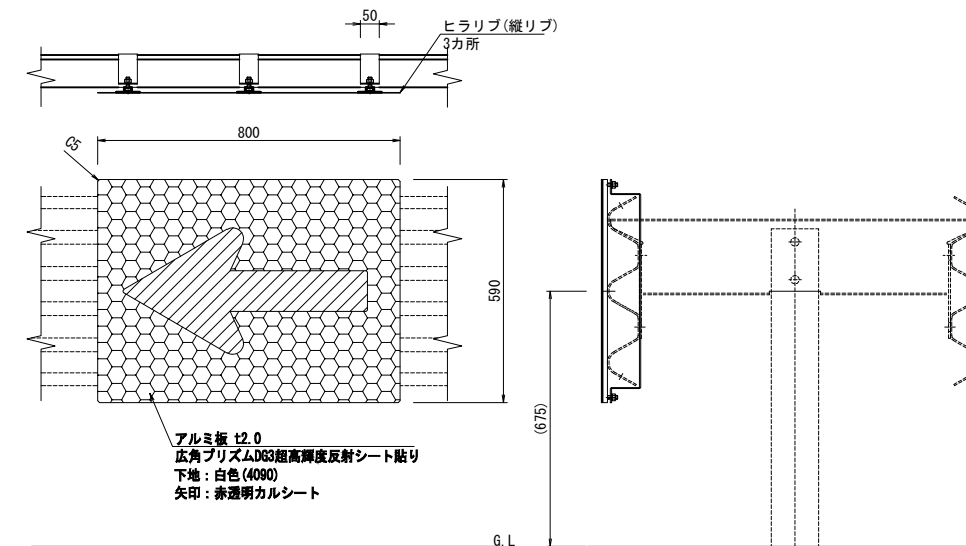


矢印標示板詳細図 S=1:20

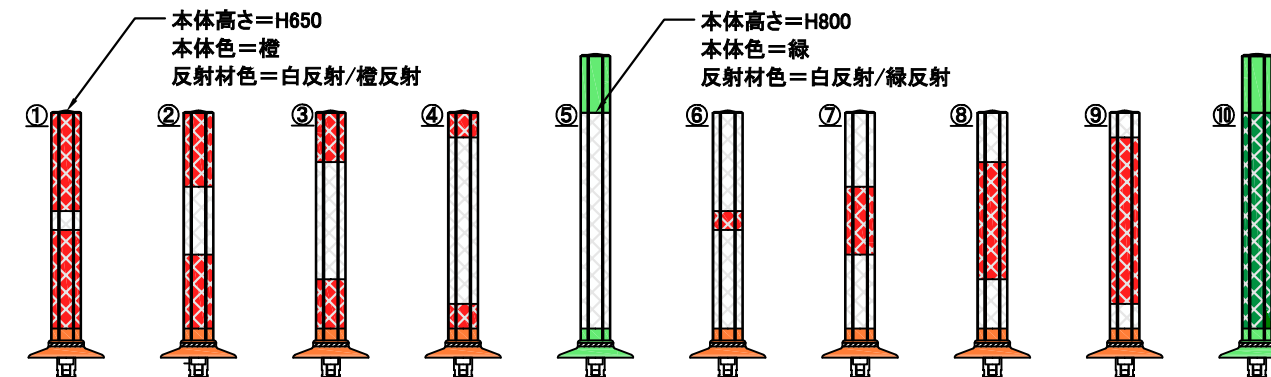
車線分離標 S=1:20 (参考図)



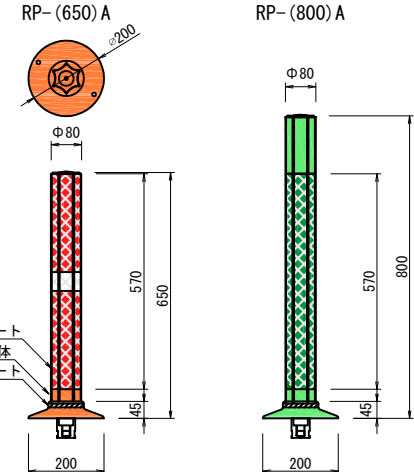
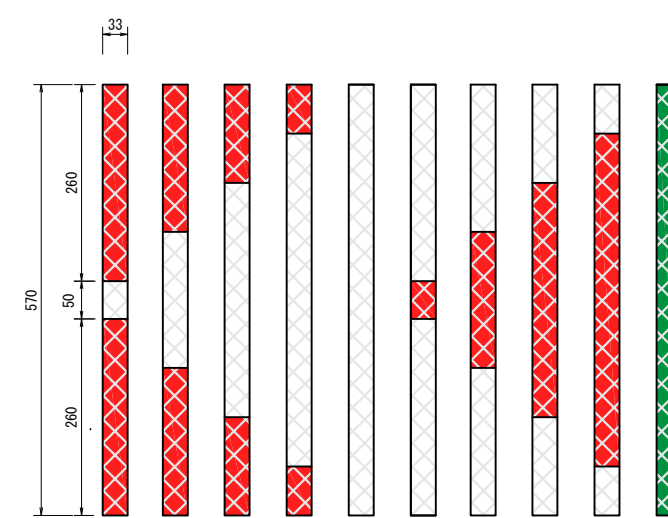
矢印標示板 B (中央分離帯側)



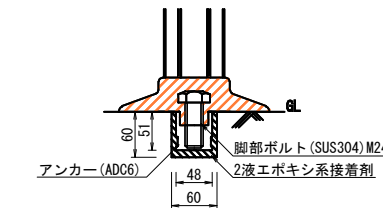
RP-(650)A、RP-(800)A 標準配置図



反射シートレイアウト S=1:10



埋設脚部 S=1:10

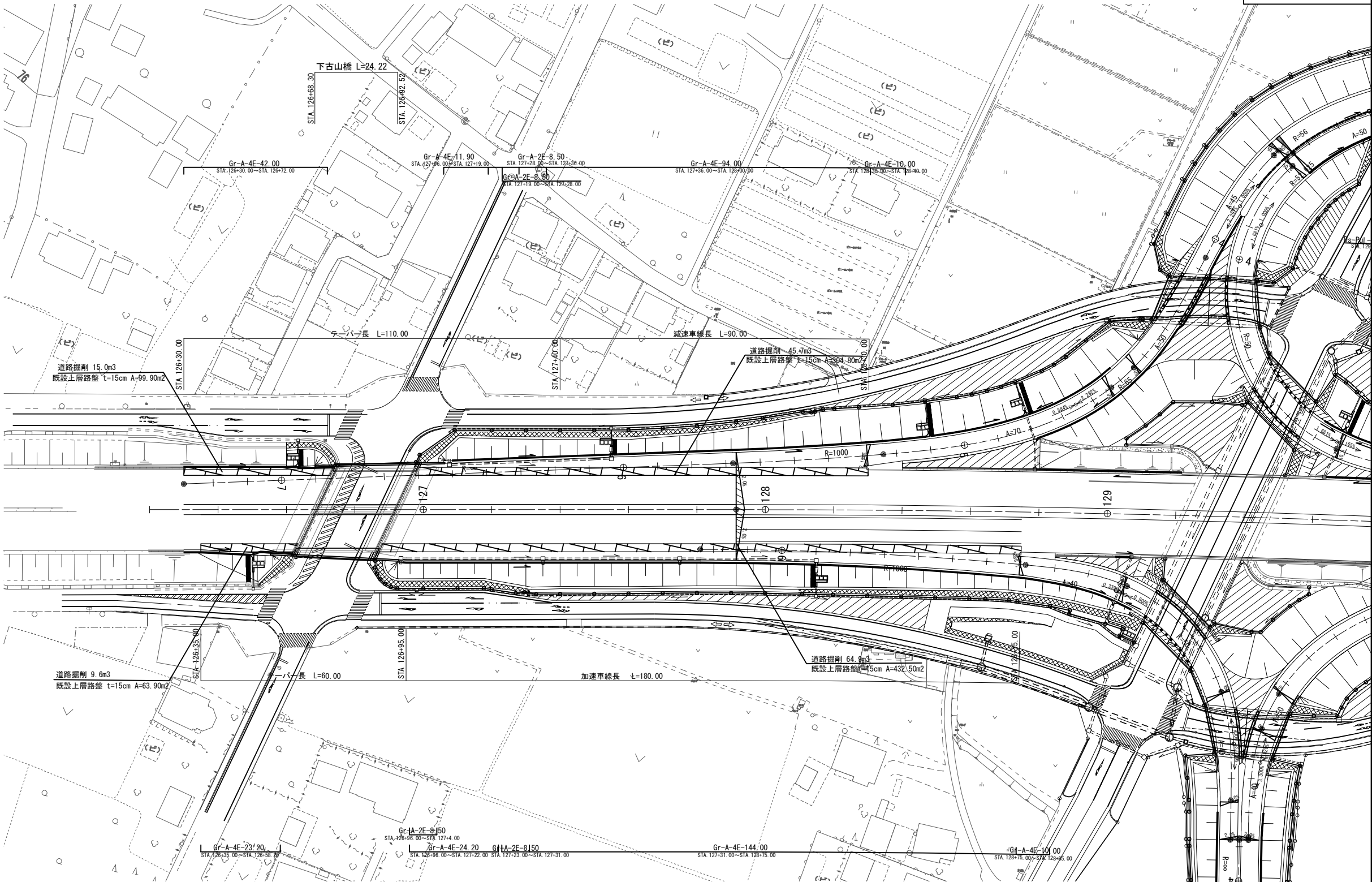


数量表

項目	種別	単位	数量		備考
			西行き	東行き	
車線分離標	ポール(H=650mm)A	基	28	35	
車線分離標	ポール(H=800mm)A	基	7	8	

北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事	
図面の種類	逆走防止対策図
縮尺	1:500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所

※矢印標示板数量は標識工で計上。



道路掘削 標準図 S=1:100

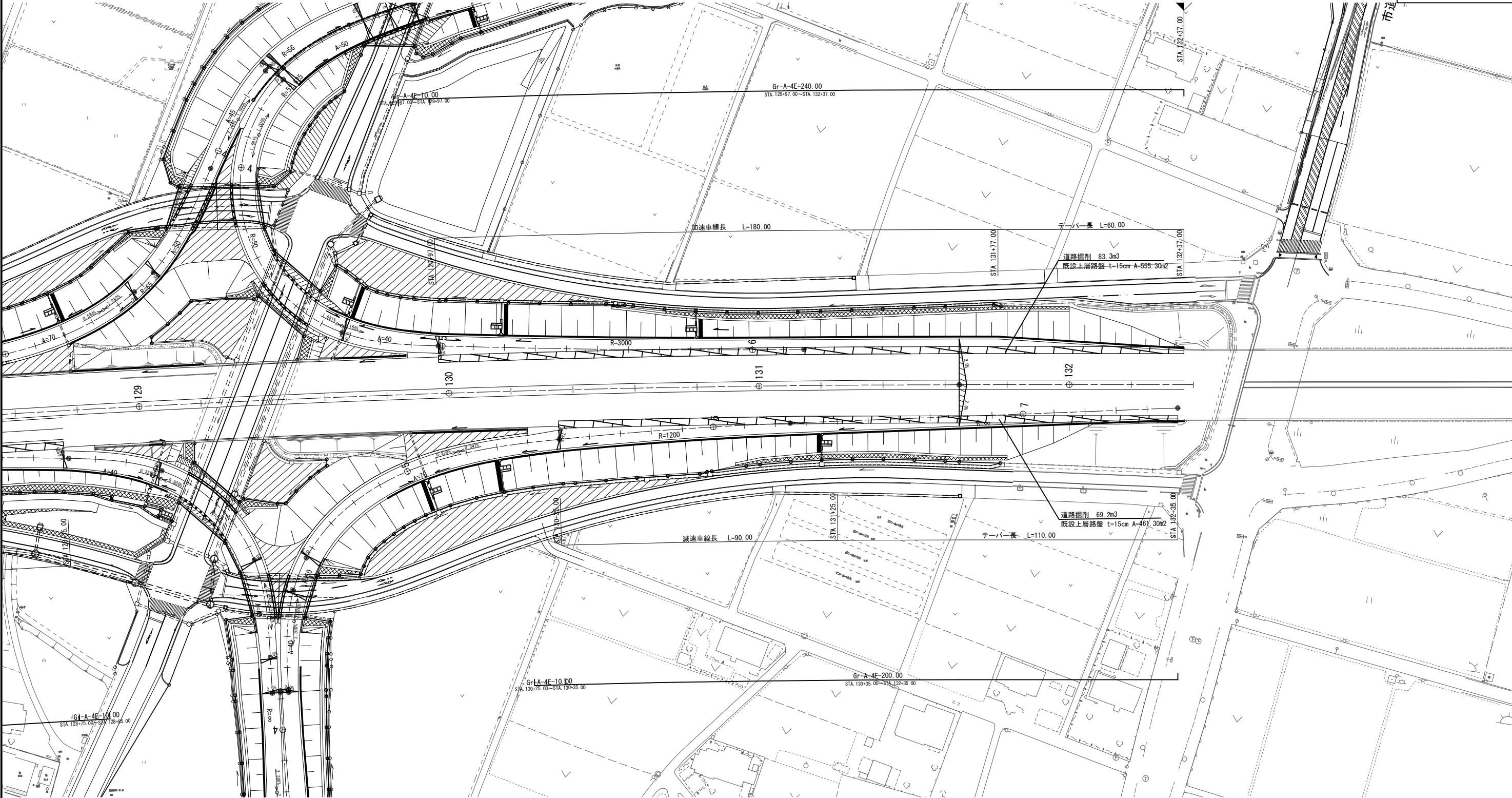
数量表（壬生IC～下野スマートIC間）

項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
道路掘削	土砂	m3	74.5	60.7	135.2	路肩盛土へ流用

数量表（壬生IC～下野スマートIC間）

項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
撤去工	Gr-A-2E	m	17.0	17.0	34.0	
	Gr-A-4E	m	191.4	147.9	339.3	

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事		
図面の種類	撤去工平面図（１）	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所	

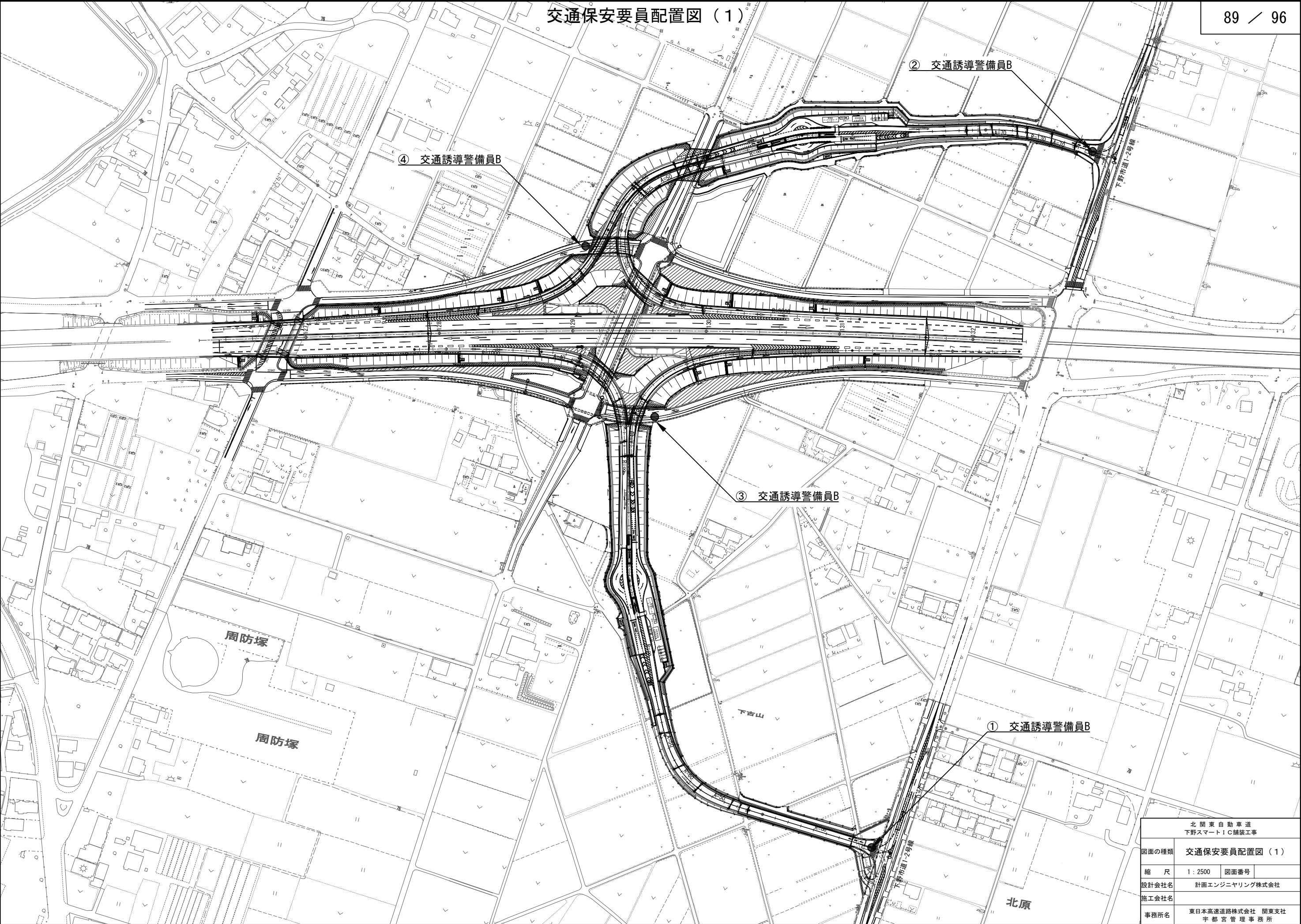


数量表（下野スマートIC部）						
項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
撤去工	Gr-A-4E	m	20.0	20.0	40.0	

数量表（下野スマートIC～宇都宮上三川IC間）						
項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
撤去工	Gr-A-4E	m	200.0	240.0	440.0	

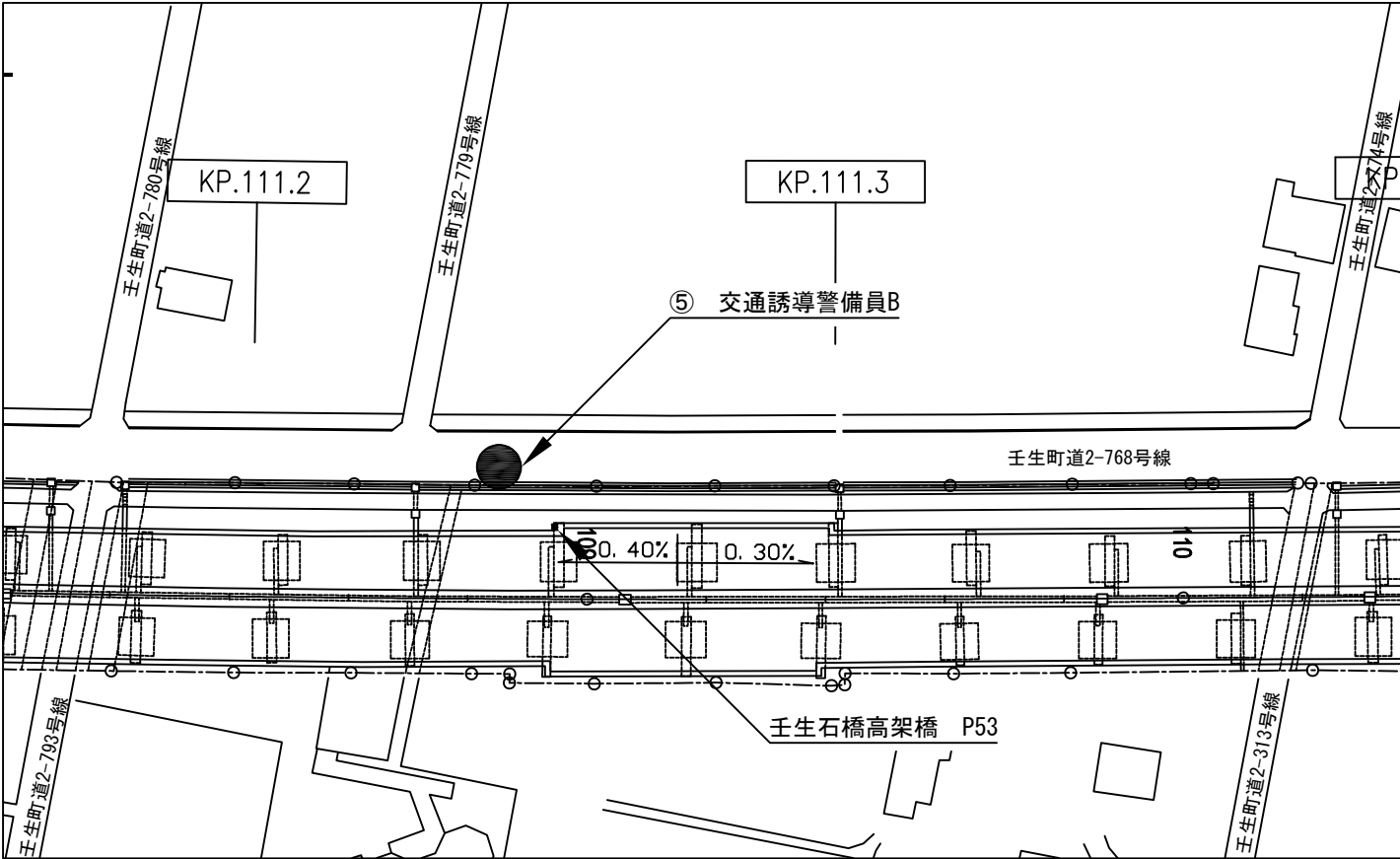
数量表（下野スマートIC～宇都宮上三川IC間）						
項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
道路掘削	土砂	m3	69.2	83.3	152.5	路肩盛土へ流用

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	撤去工平面図（２）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

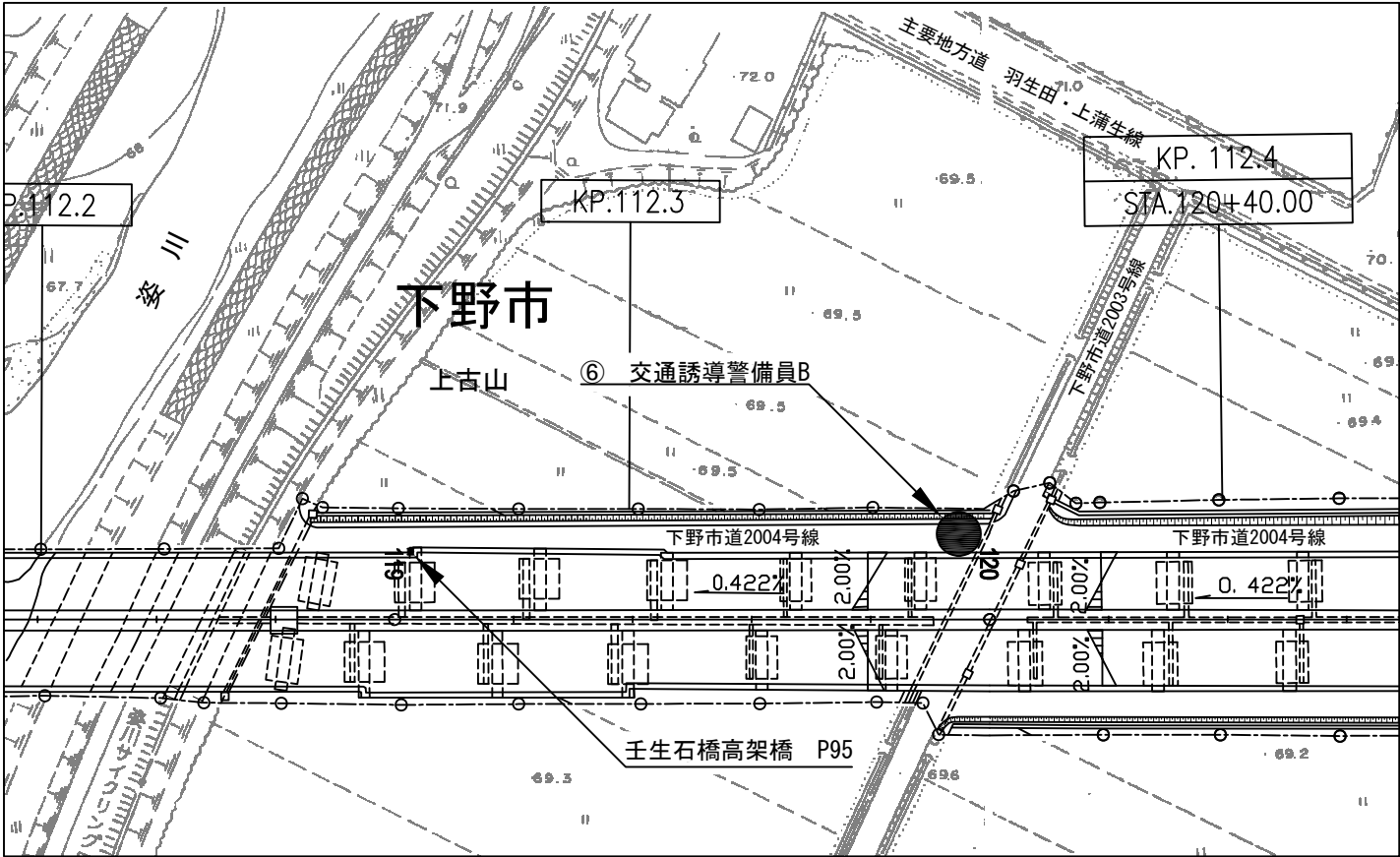


北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事	
図面の種類	交通保安要員配置図（１）
縮 尺	1 : 2500 図面番号
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所

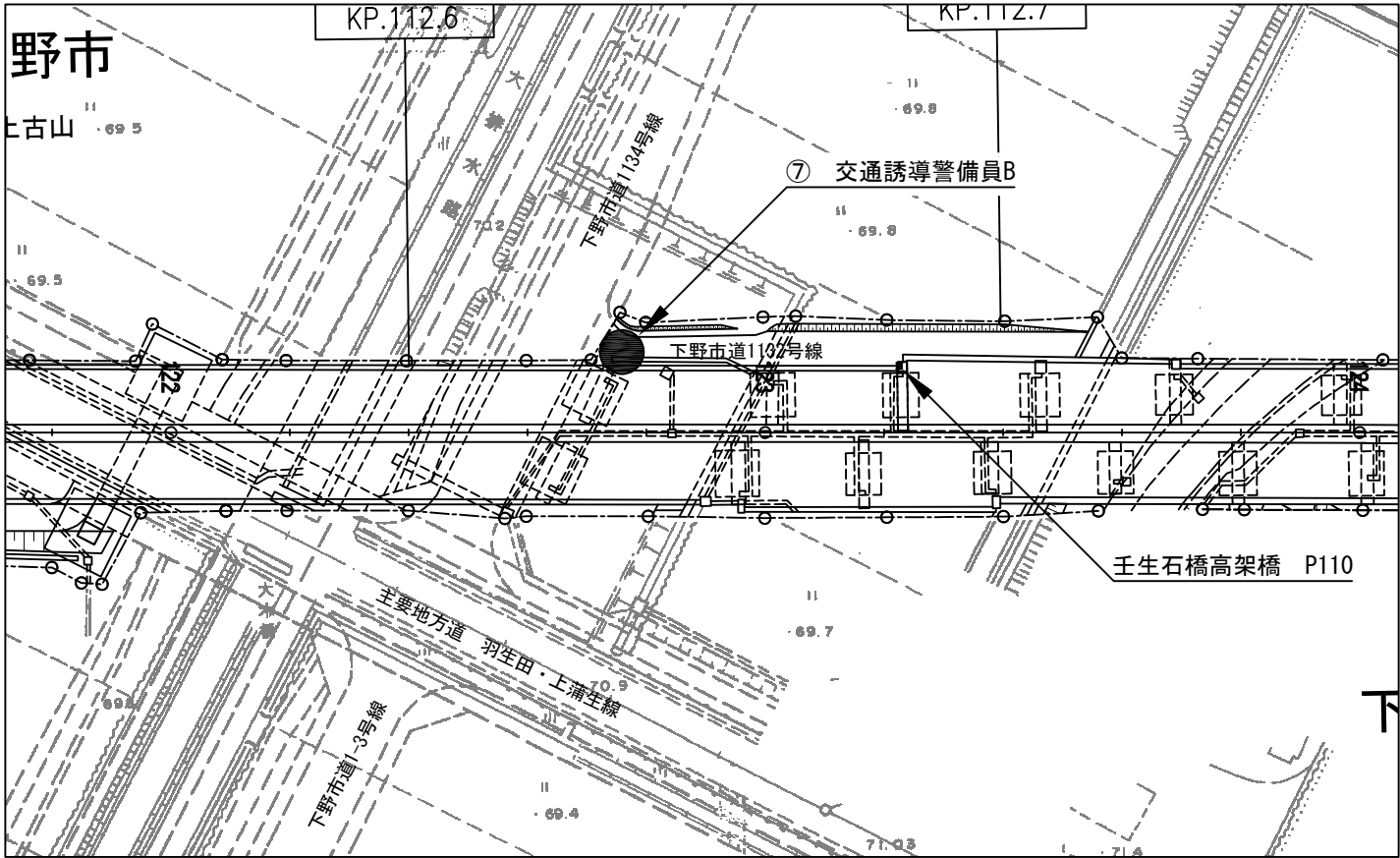
壬生石橋高架橋 P53施工時



壬生石橋高架橋 P95施工時

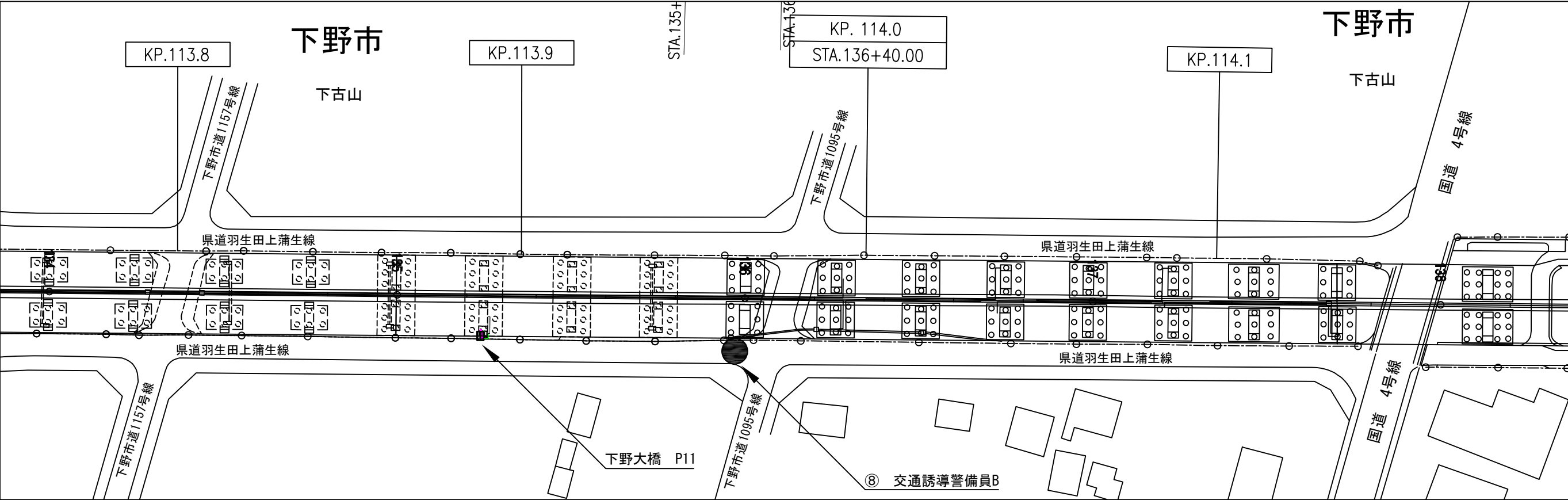


壬生石橋高架橋 P110施工時

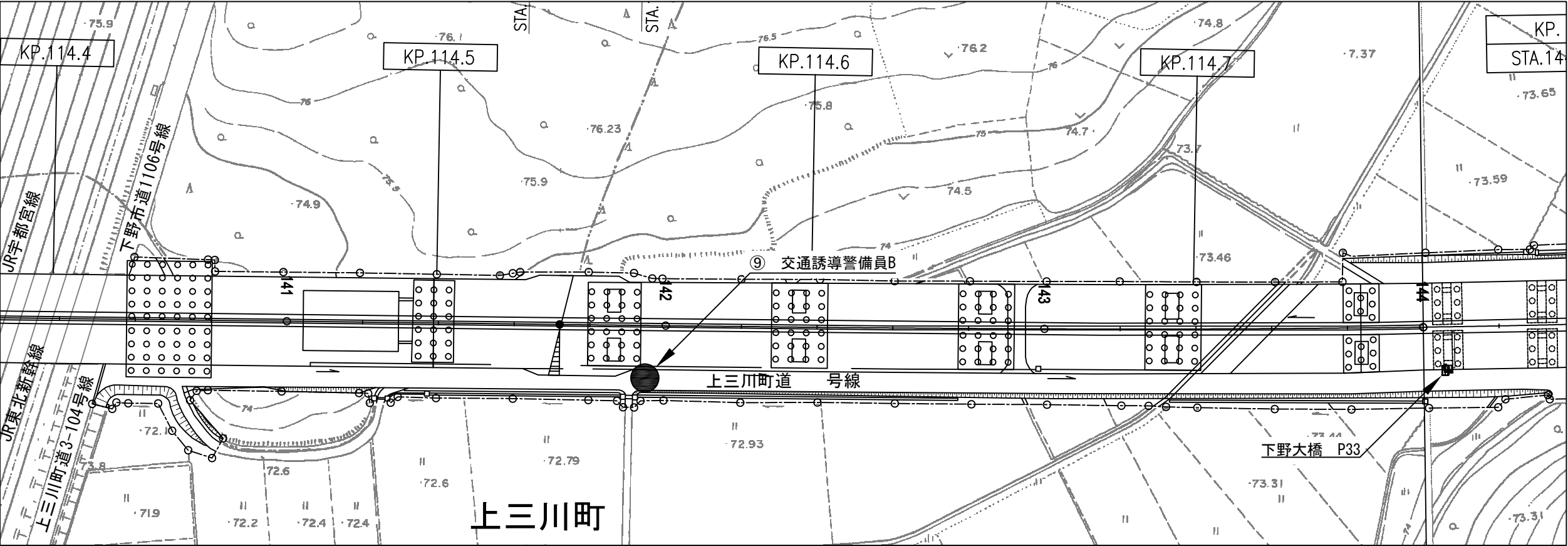


北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	交通保安要員配置図（2）		
縮尺	S=1：1250	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

下野大橋 P11施工時



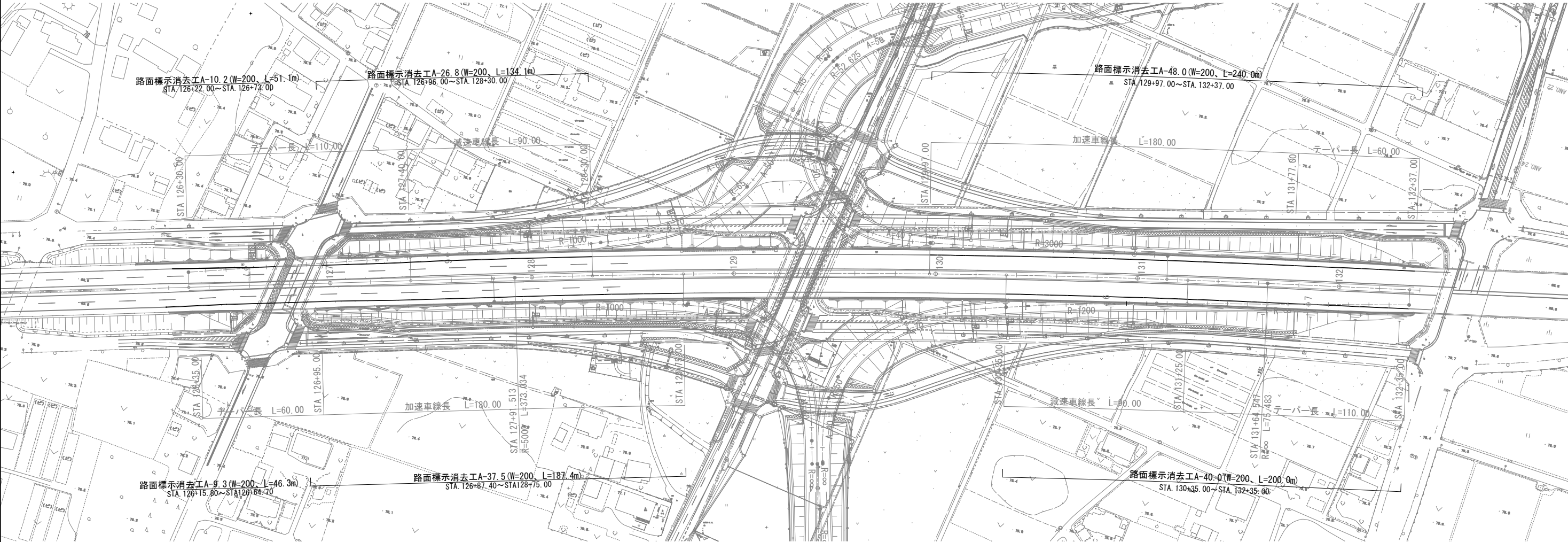
下野大橋 P33施工時



北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	交通保安要員配置図（3）		
縮尺	S=1:1250	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		

路面標示消去工詳細図

平面図 S=1:2000

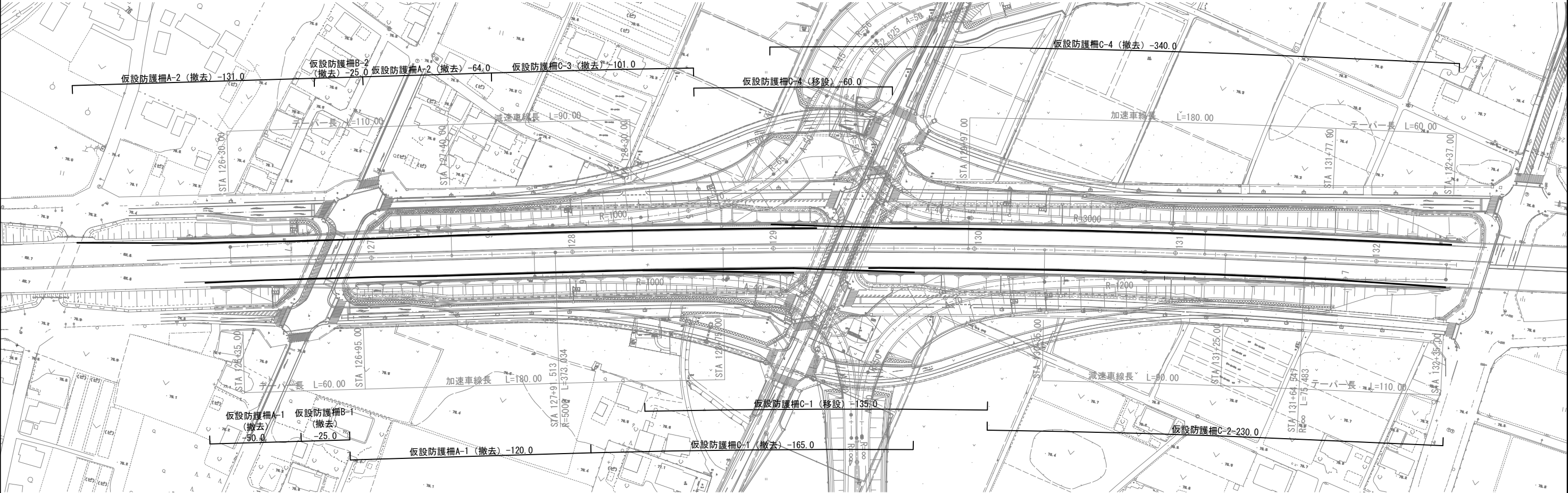


数量表

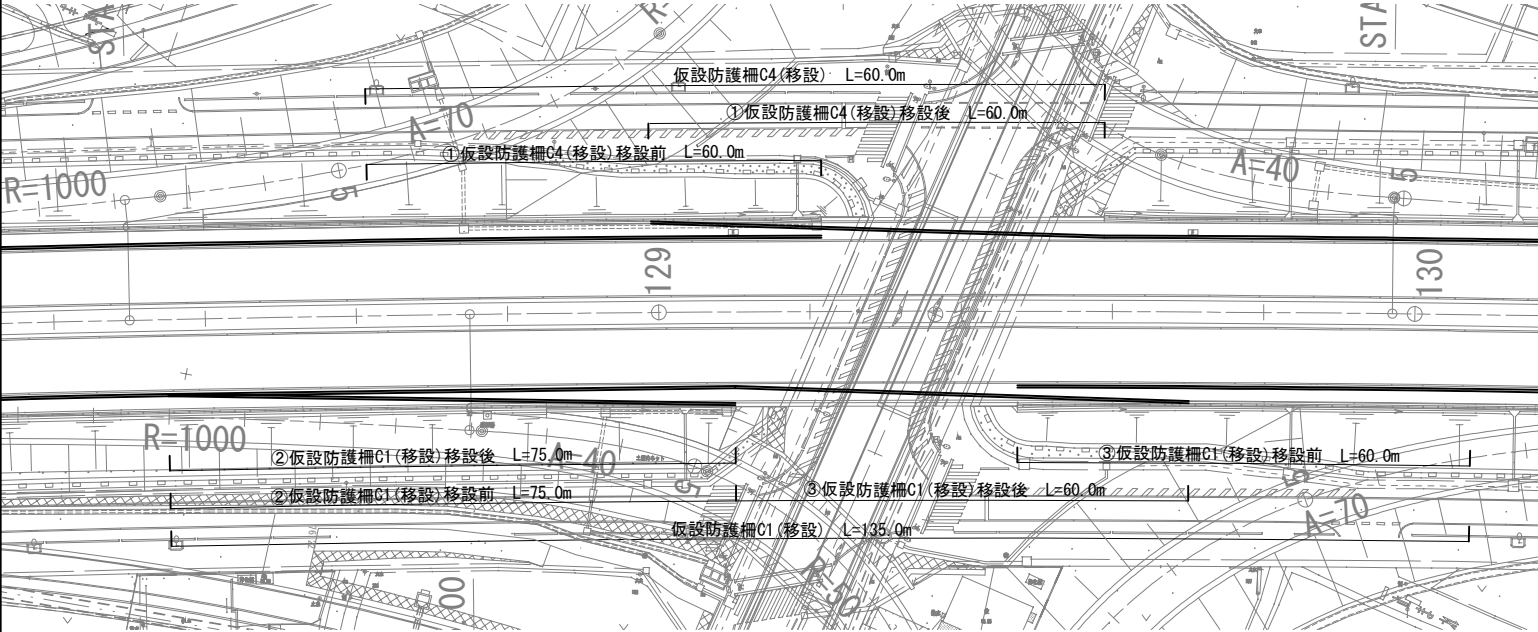
項 目	幅	単位	数 量			備 考
			西行き	東行き	合計	
路面標示消去工A	W=200	m2	86.8	85.0	171.8	高機能型舗装

北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	路面標示消去工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	計画エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

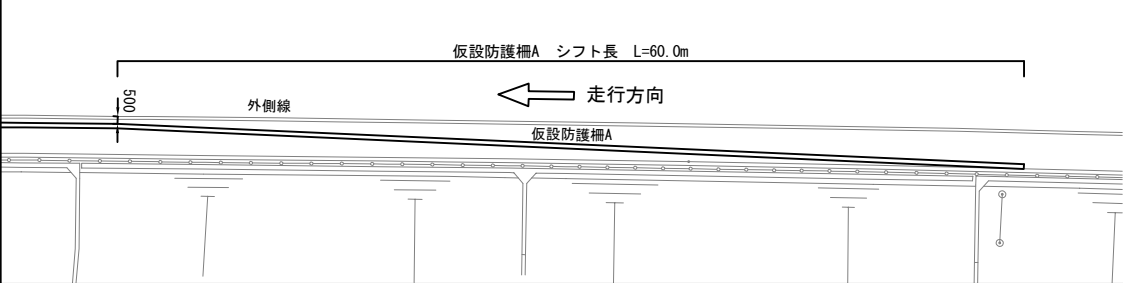
平面図 S=1:2000



仮設防護柵A（移設）詳細配置平面図 S=1:1000



仮設防護柵（移設）端部シフト標準図 S=1:500

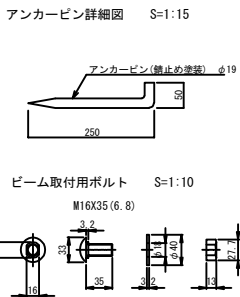
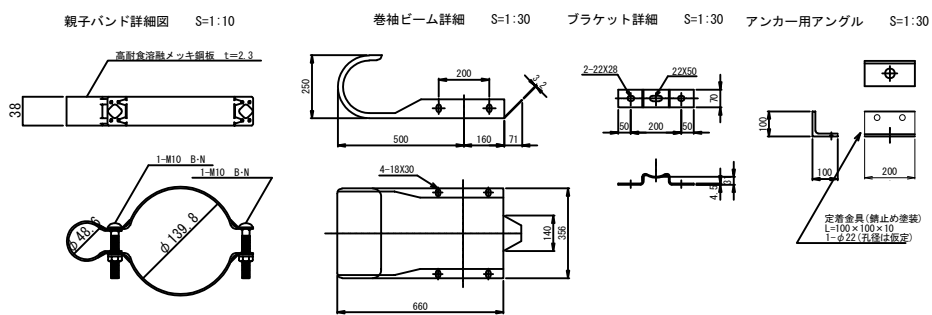
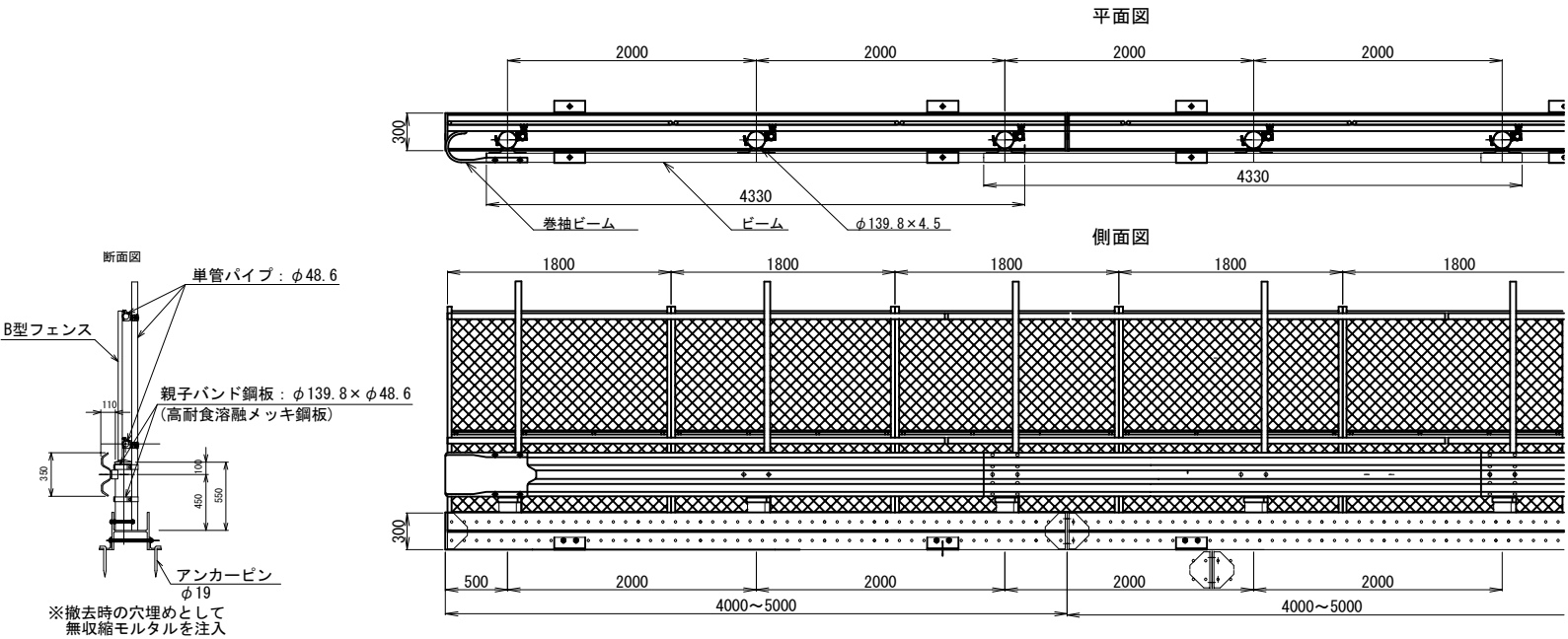


数量表

項目	区分	移設		撤去		存置		備考
		単位	数量	単位	数量	単位	数量	
仮設防護柵A	仮設防護柵A-1	m	—	m	170.0	m・月	—	貸与品
	仮設防護柵A-2	m	—	m	195.0	m・月	—	貸与品
	合計	m	—	m	365.0	m・月	—	
仮設防護柵B	仮設防護柵B-1	m	—	m	25.0	m・月	—	貸与品
	仮設防護柵B-2	m	—	m	25.0	m・月	—	貸与品
	合計	m	—	m	50.0	m・月	—	
仮設防護柵C	仮設防護柵C-1	m	135.0	m	165.0	m・月	495.0	リース品
	仮設防護柵C-2	m	—	m	230.0	m・月	690.0	リース品
	仮設防護柵C-3	m	—	m	101.0	m・月	404.0	リース品
	仮設防護柵C-4	m	60.0	m	340.0	m・月	1360.0	リース品
	合計	m	195.0	m	836.0	m・月	2949.0	

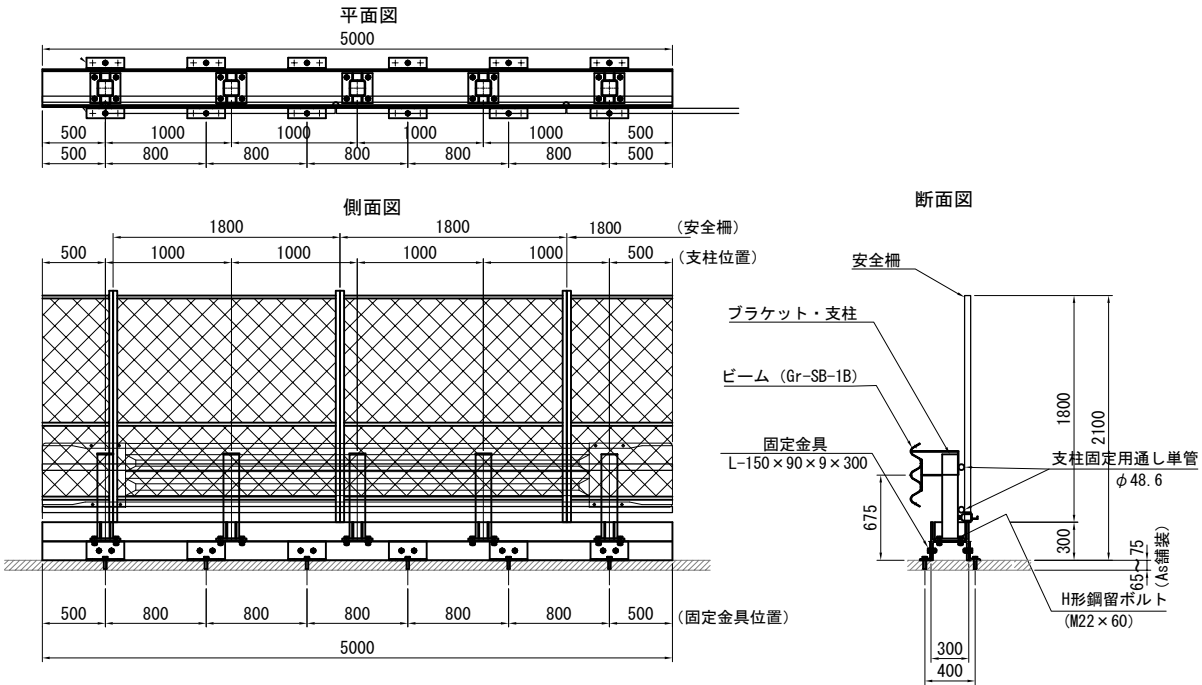
北 関 東 自 動 車 道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	仮設工詳細図（１）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		

仮設防護柵 A 詳細図 S=1:60

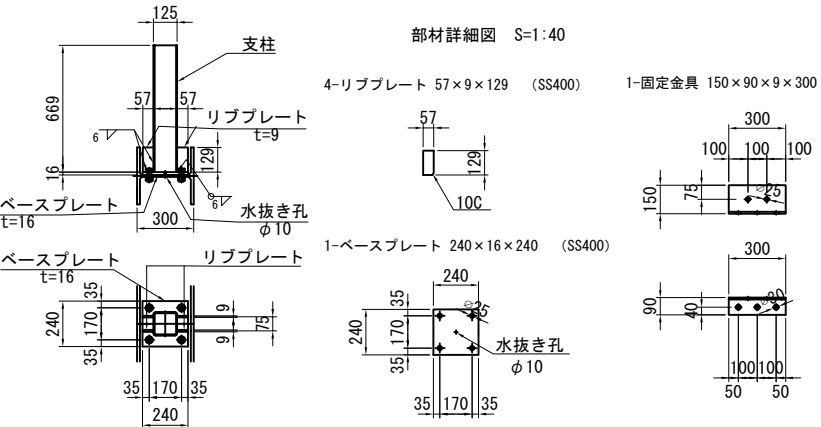


仮設防護柵A材料表 (10m当り)				
名 称	部 材	数 量	単 位	摘 要
ガードレール	G r -A- 2 B	2.5	枚	
巻袖ビーム	t 3.2 × 356 × 600	1	枚	
ガードレール支柱	φ 139.8 × t 4.5 × 550	5	本	
支柱取付ボルト	M22 × 190	5	本	
ガードレールブラケット	t 6 × 70 × 300	5	個	
ブラケット取付ボルト	M20 × 160	5	本	
ビーム継合用ボルト	M16 × 35	36	本	
H型鋼	H300 × 300 × 10 × 15 × 5000	2	本	
アンカー用アングル	t 10 × 100 × 100 × 200	8	本	
アンカーピン	φ 19 × 250 × 50	8	本	
親子バンド	φ 48.6 - φ 139.8	10	個	
単管パイプ	φ 48.6 × 4000	4	本	
単管パイプ	φ 48.6 × 2000	5	本	
直交クランプ		10	個	
単管ジョイント		4	本	
B型フェンス		5.5	枚	

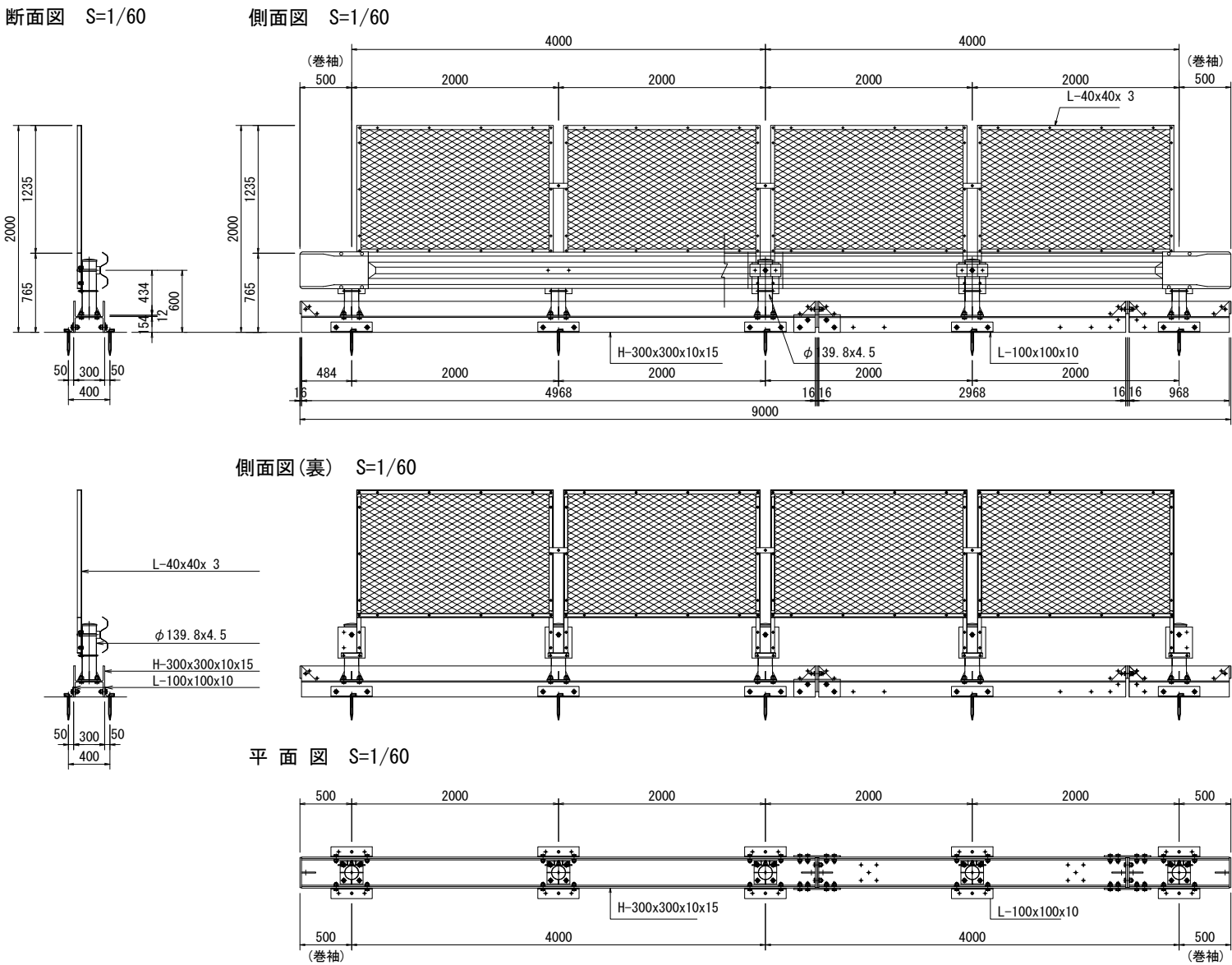
仮設防護柵 B 詳細図 S=1:60



仮設防護柵B材料表 10m当り						
項 目	規格・細目	長さ (mm)	員数	単位当り質量 (kg/m, kg/個)	質量 (kg)	摘要
主材	H-300 × 300 × 10 × 15	5,000	2	100.00	1000.0	SS400
主ビーム	Gr-SB-1B	4,320	2	62.40	128.4	
袖ビーム	Gr-SB-1B	660	4	9.53	38.1	
支柱	□125 × 125 × 6	669	10	21.70	145.2	STKR400
ブラケット	PL 4.5 × 200 × 137 × 362		10	1.76	17.6	SS400
ベースプレート	240 × 16	240	10	30.14	72.3	SS400
リブプレート	57 × 9	129	40	4.03	20.8	SS400
固定金具	150 × 90 × 9	300	24	16.40	118.1	SUS304
Bolt, Nut	M22 (Nut, 2-Washer)	65	88	0.54	47.5	F10T
Bolt	M22 (1-Washer)	120	72	0.52	37.4	F10T
コンクリートアンカー	M22	93	72	0.32	23.0	SS400
安全柵	H=1.8m	1,800	5.56	8.00	44.4	
単管パイプ	φ 48.6, t2.3mm	5,000	4	2.63	52.6	STK400
単クランプ	φ 48.6用		20	0.35	7.0	
六角ボルト	M10	150	20	0.11	2.2	
計					1751.0	



仮設防護柵 C 詳細図



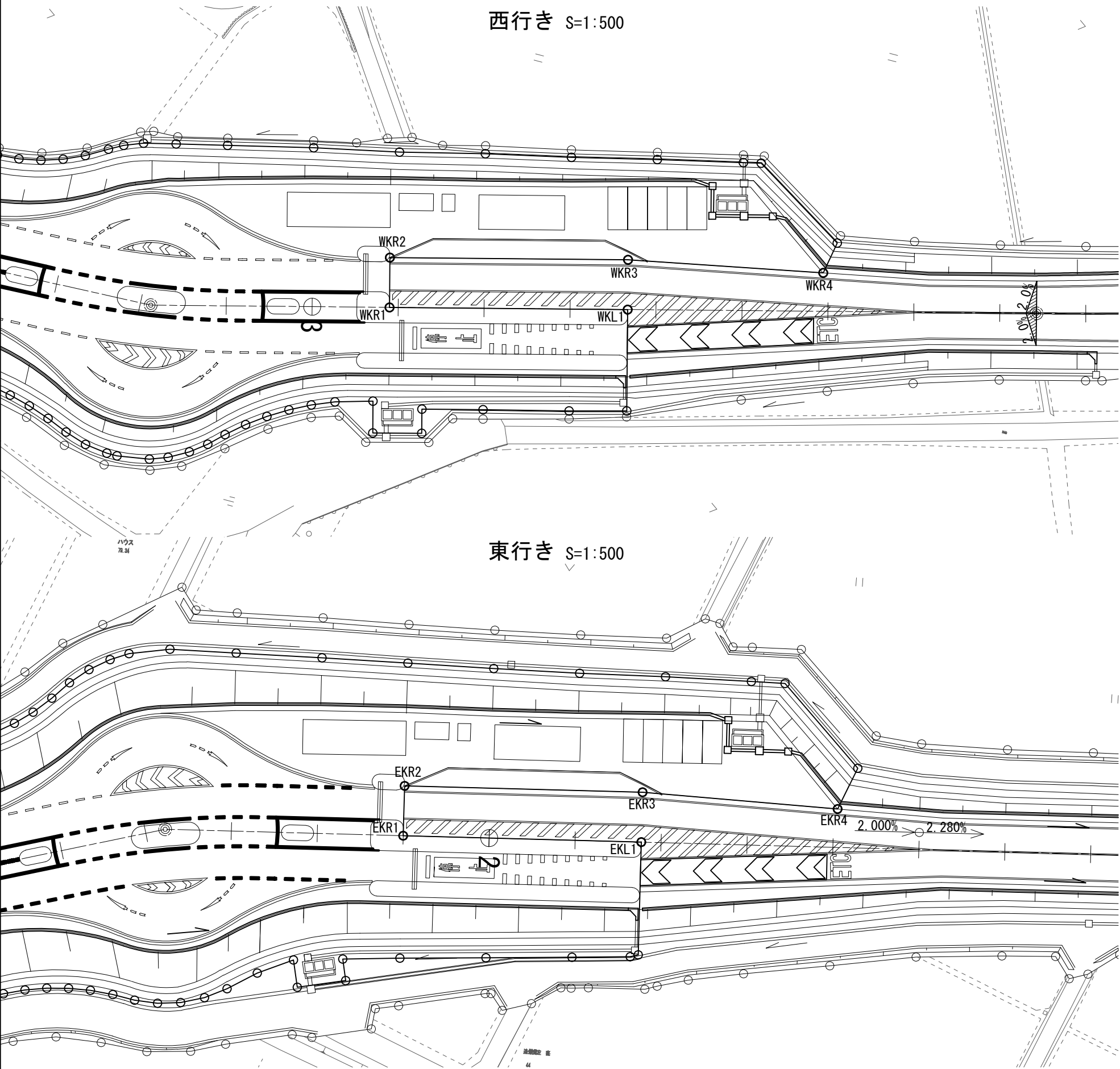
仮設防護柵C材料表 (9m当り)

名 称	部 材	数 量	単 位	単 重 (kg)	重 量 (kg)	備 考
架台	H300x300x10x15x4968	1	本	462.02	462.02	
	H300x300x10x15x2968	1	本	276.02	276.02	
	H300x300x10x15x968	1	本	90.02	90.02	
	PL-16×290×120	6	枚	4.37	26.22	
	PL-12×136×146	6	枚	0.94	462.02	
	φ27.2×1.9×270	12	本	0.25	3.00	ジョイントBN用
アンカー台座	L-100×100×10×400	10	本	5.96	59.60	
ジョイントプレート	PL-12×450×170	4	枚	7.21	28.84	
組立BN	M22×65	26	組	0.33	8.58	
	M22×360	8	組	1.28	10.24	ジョイントBN
ネット取付金具	PL-4.5×300×260 他	5	枚	3.47	17.35	
アンカー台座	L-100×100×10×400	4	本	462.02	462.02	
架台部合計					987.53	
ビーム	A種 4.0×350×75×4330	2	枚	65.80	131.60	
巻袖	A種 3.2×397×660	2	枚	10.10	20.20	
ブラケット	6.0×120×300	5	個	2.12	10.60	
支柱	A-2B-2 φ139.8×4.5	5	本	15.10	75.50	
	PL-12×220×220	5	枚	4.56	22.80	
	PL-6×40×80	20	枚	0.08	1.60	
Grボルト	M20×170 (4.6T)	5	組	0.59	2.95	
	M16×35 (6.8T)	34	組	0.12	4.08	
組立BN	M22×65	20	組	0.33	6.60	
ガードレール部合計					275.93	
ネット枠材	L-40×40×3	4	本	13.04	52.16	
	FB	4	本	6.57	26.28	
ネット	XS41 開口率83.7%	4	枚	5.43	21.72	
ボルト・他		4	組	0.36	1.44	
ネット部合計					101.60	
アンカーピン	φ19×250×50	10	本			

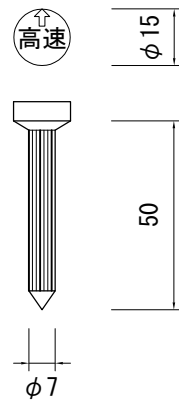
アンカーピン詳細図 S=1/10



北 関 東 自 動 車 道 下 野 ス マ ー ト I C 舗 装 工 事			
図面の種類	仮設工詳細図（3）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇 都 宮 管 理 事 務 所		



道路敷界鉾 S=1:2



名称	X 座標	Y 座標	備考
西行き			
WKR1.1	51093.843031	2460.337305	
WKR1	51119.152105	2449.079384	
WKR2	51121.507303	2451.374134	
WKR3	51096.197557	2455.630544	
WKR4	51074.906419	2473.651126	
東行き			
EKR1.1	51509.403093	2551.010814	
EKR1	51503.189844	2527.016638	
EKR2	51508.842055	2525.715669	
EKR3	51515.055302	2552.709845	
EKR4	51518.857702	2570.161225	

数量表

項目	種別	単位	数量			備考
			西行き	東行き	計	
境界くい工	道路敷界鉾	本	5	5	10	

北関東自動車道 下野スマートIC舗装工事			
図面の種類	境界くい工平面図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 宇都宮管理事務所		